



東京都下水道事業年報

昭和 40 年度



東京都下水道局

昭和 40 年度

東京都下水道事業年報

東京都下水道局

東京都下水道事業年報

目 次

統 計 図

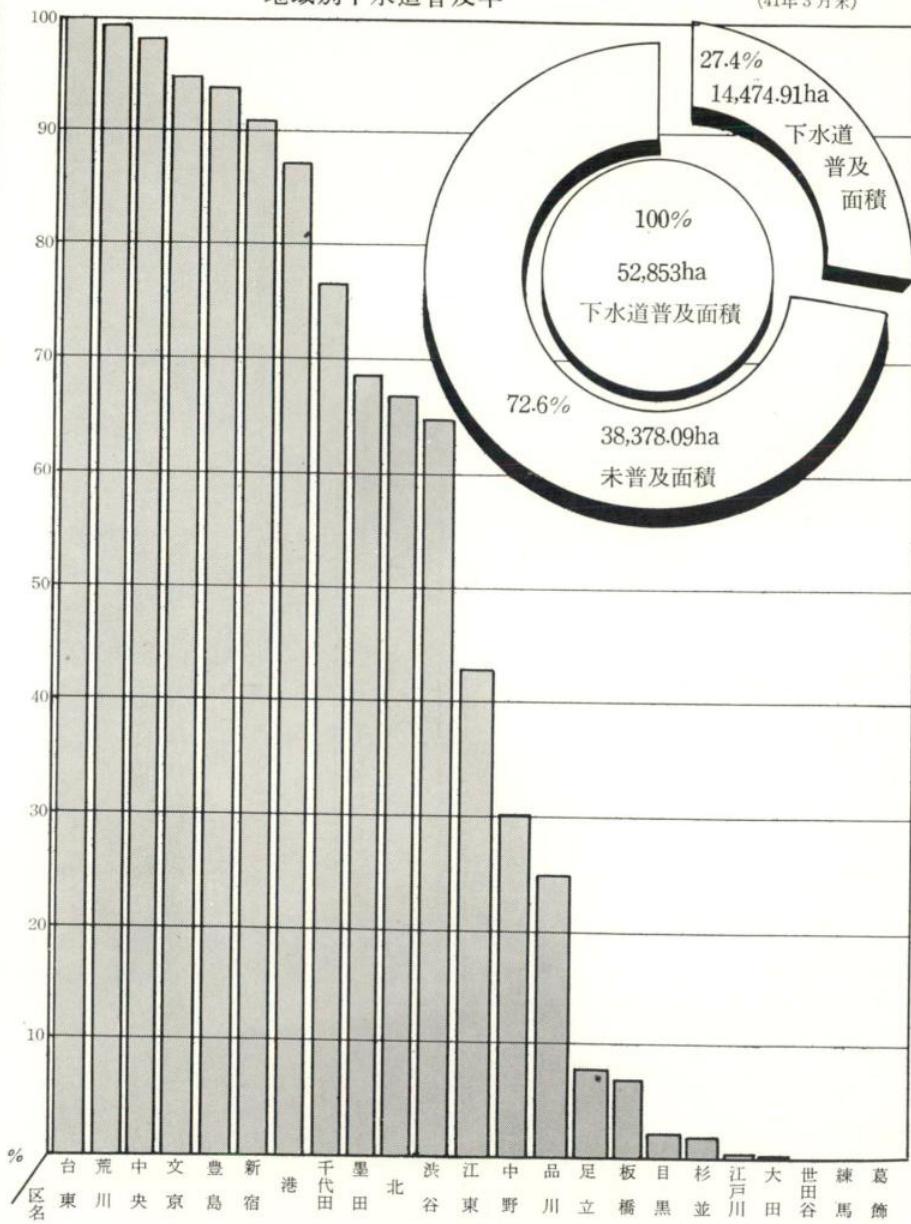
地 図

第1章 総 説	1
第1節 序 説	1
第2節 組 織	3
第3節 下水道事業の概要	6
第4節 昭和40年度事業概要	10
第2章 財 務	16
第1節 財 政	16
第2節 固定資産明細書	34
第3章 下水道計画	37
第1節 東京都市計画下水道	37
第2節 東京都市計画下水道事業	37
第3節 東京都市計画下水道並びに同下水道事業 及びその執行年度割の概要	38
第4章 下水道事業経過	50
第1節 下水道事業認可関係	50
第2節 施行済の事業	54
第5章 営 業	57
第1節 営 業 一 般	57
第2節 下水道使用件数	57
第3節 下水道使用水量	60
第4節 下水道料金	63
第5節 料 金 徴 収	63
第6節 排 水 設 備	65

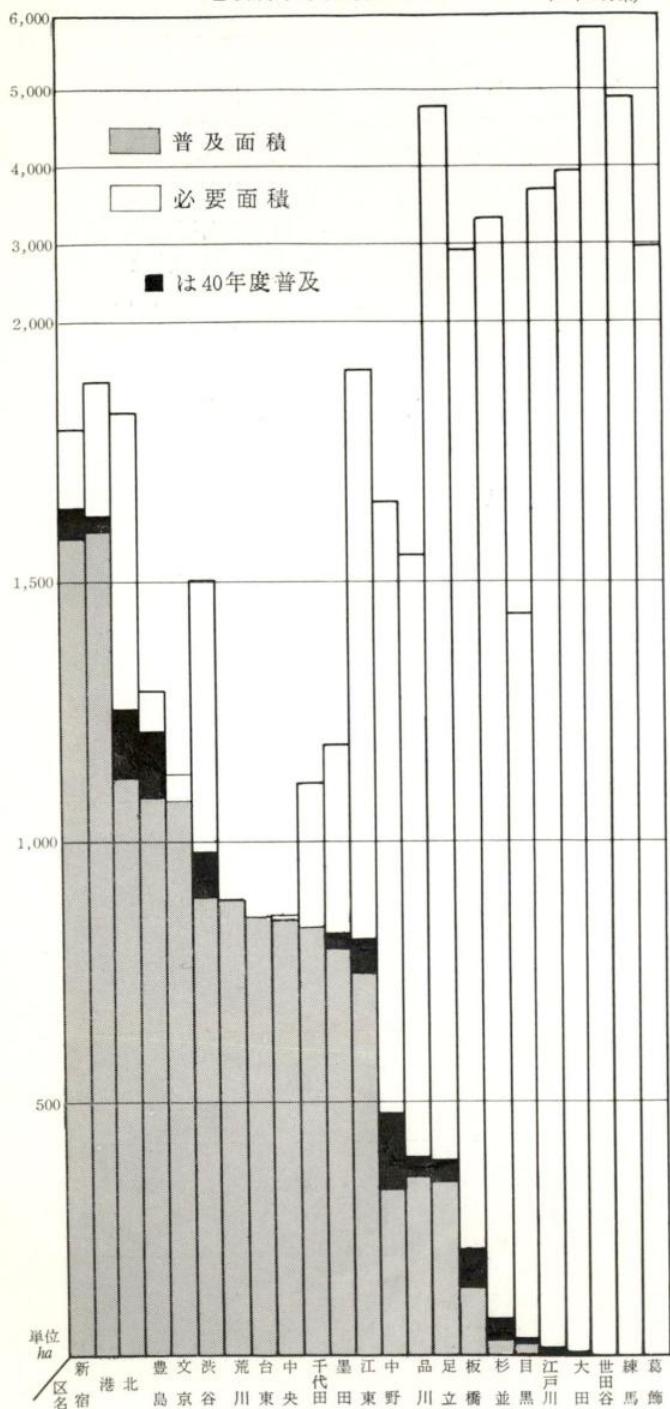
第6章 設 備	68
第1節 管 渠	68
第2節 ポンプ所	70
第3節 処 理 場	100
第4節 し尿消化槽	124
第5節 稀釀水送水ポンプ施設	126
第7章 作 業	127
第1節 管 渠	127
第2節 ポンプ所	128
第3節 処 理 場	129
第4節 水質試験	135
第5節 汚泥・廃液・ガス試験	149
第6節 降 水 量	152
第7節 処理水の利用	154
第8節 し尿処理	154
第8章 工事施工状況	155
第1節 拡張工事	155
第2節 改良工事	183
第3節 設備補修工事	192
第4節 その他の工事	196
—— 昭和40年度局主要日誌 ——	198

地域別下水道普及率

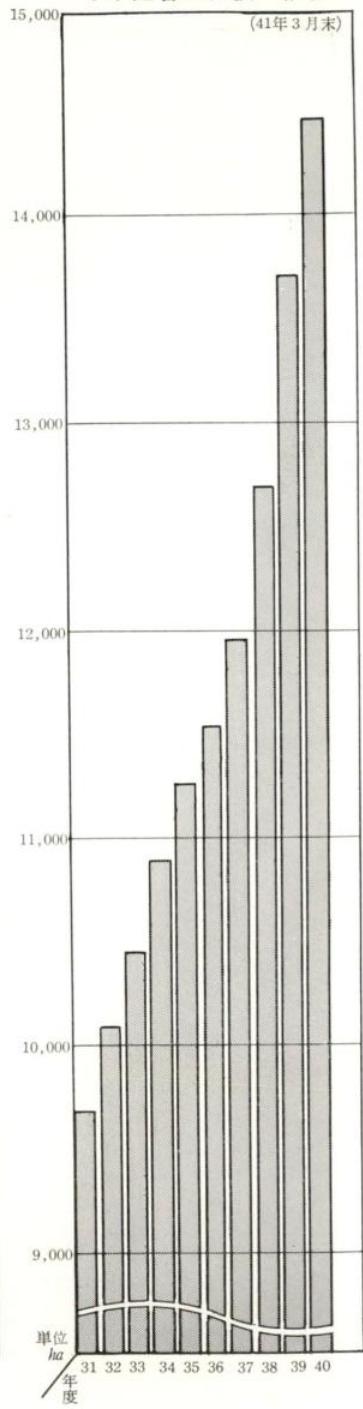
(41年3月末)

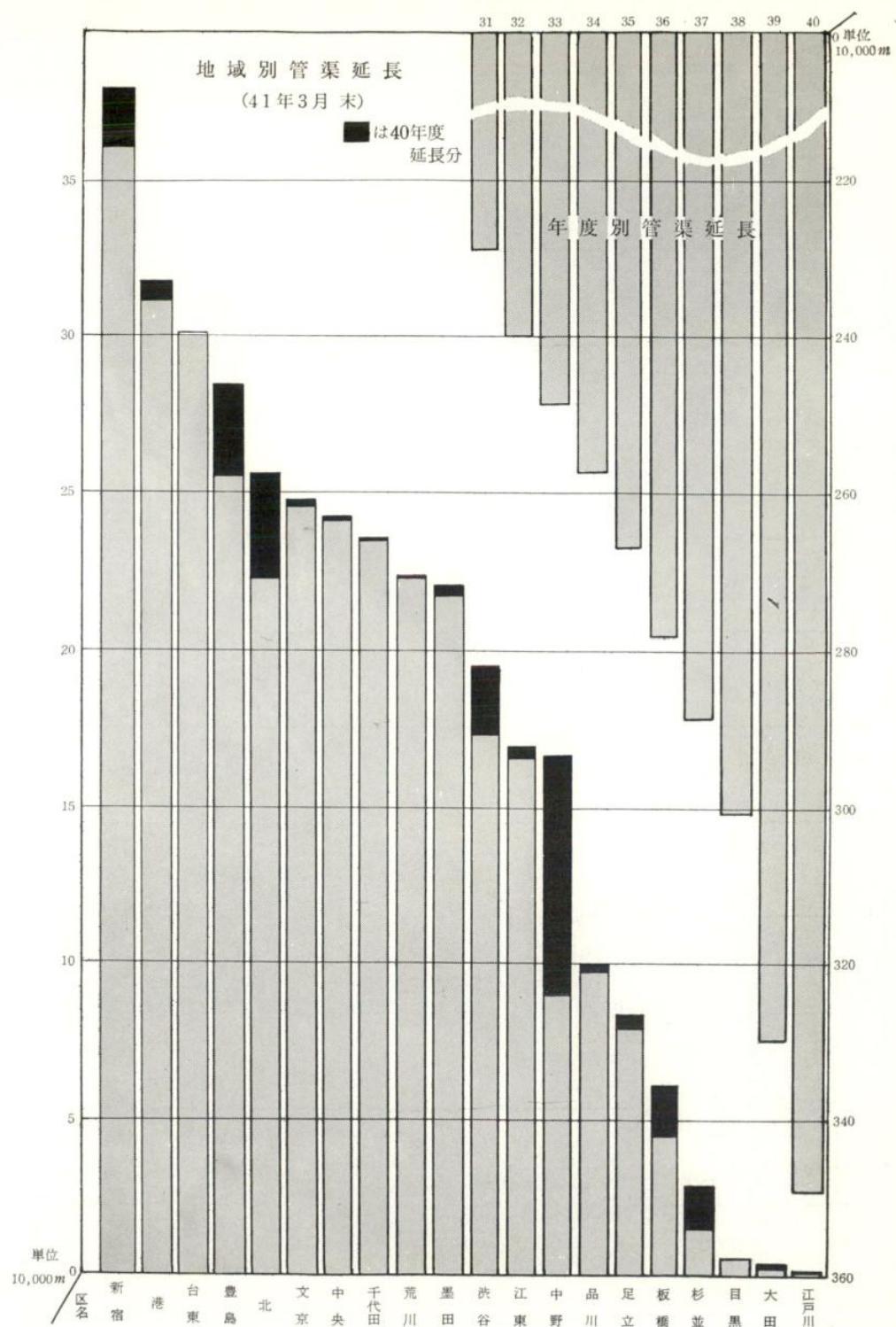


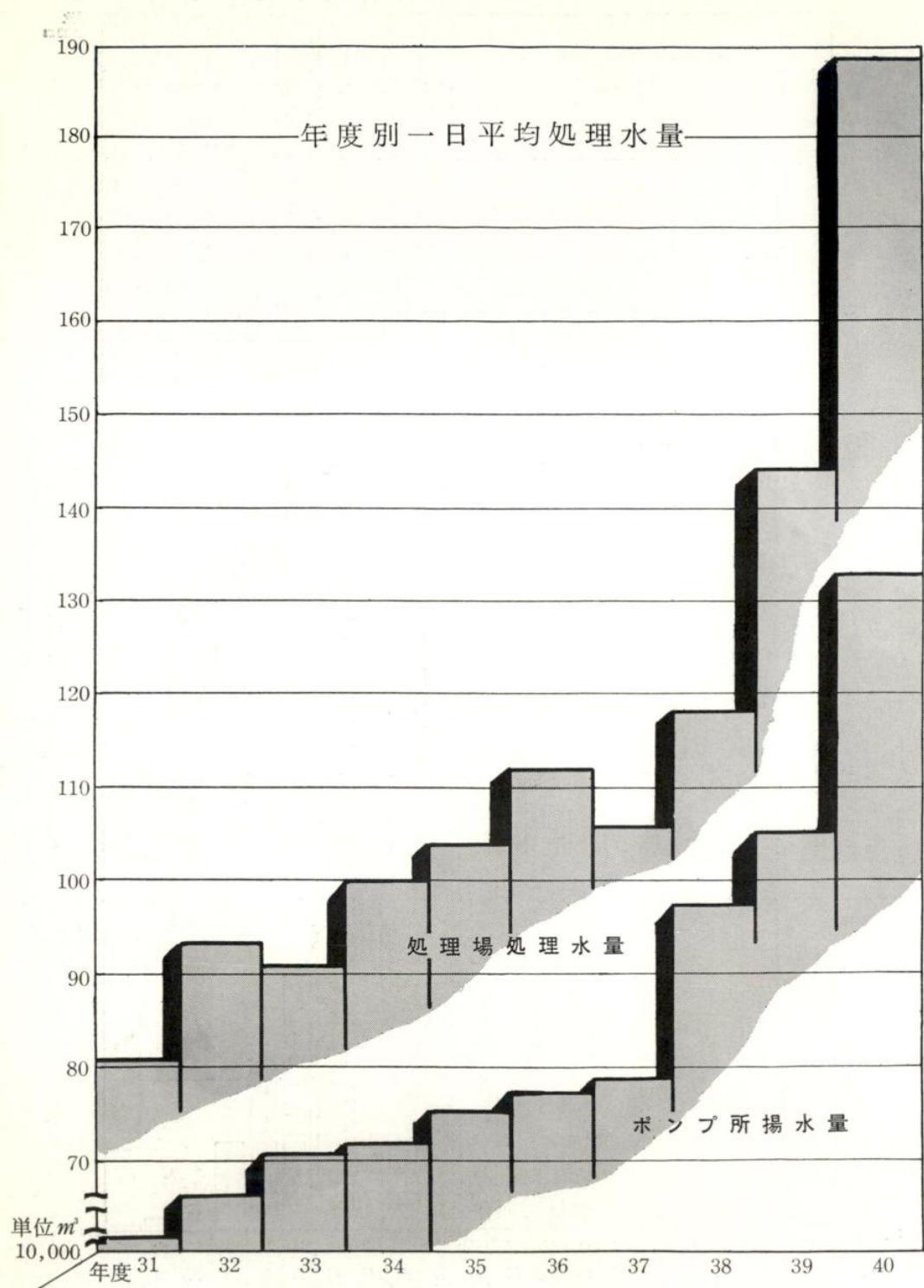
地域別下水道普及状況 (41年3月末)



下水道普及面積の推移 (41年3月末)

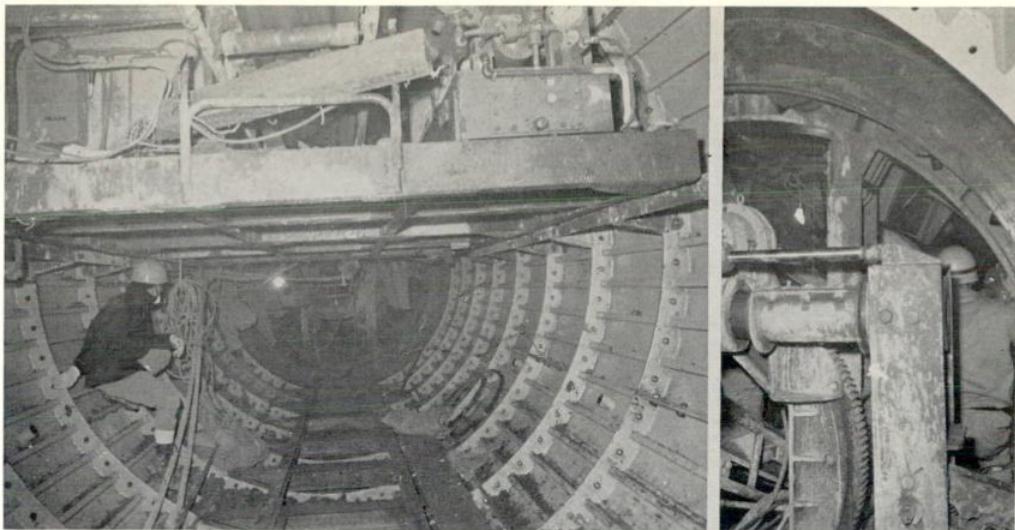






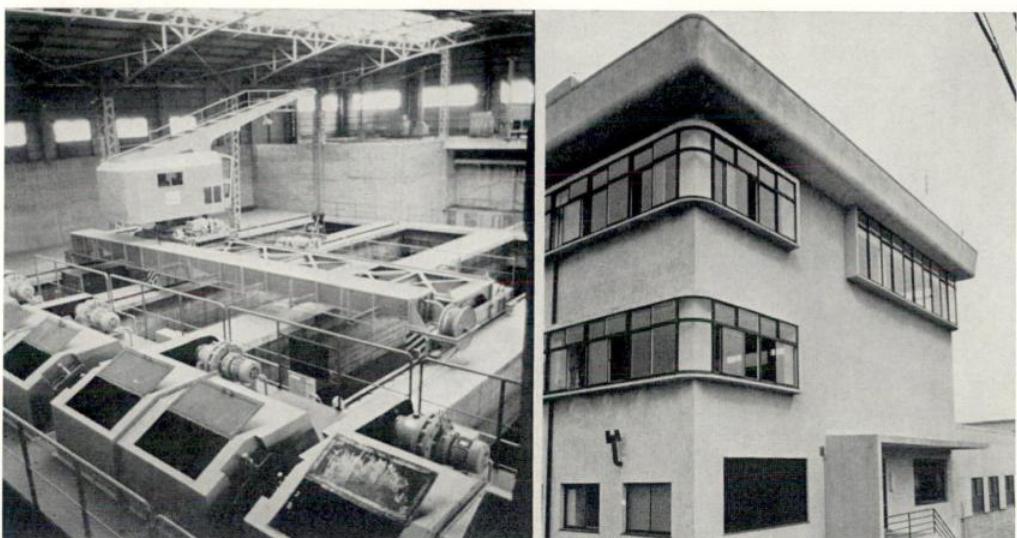
▲浮間幹線の工事▽

隅田川を“きれいに”という都民の願いを実現するため、四十年度に着工した浮間処理場関係工事。そのひとつ、管渠工事は三千七百メートル中、二千八百メートルをシールド工法で昼夜にわたり行なわれた。



▲尾久ポンプ所▽

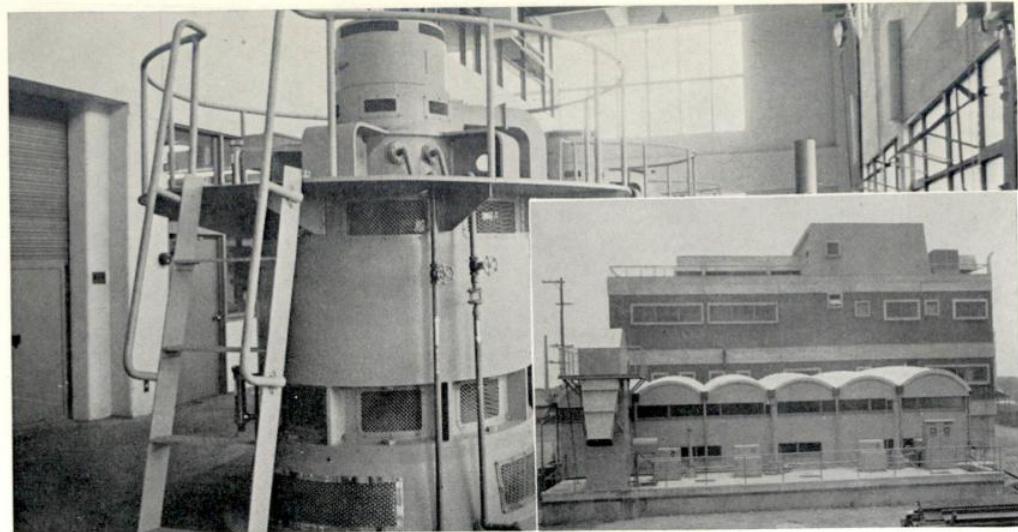
このポンプ所は三十七年十月に、荒川区尾久町一帯三百五十二ヘクタールの地域の雨水はんらん対策として着工したもので、四十年七月に完成し同月六日より運転を始めた。（写真左は沈砂池）



▲街頭相談所を開く▽

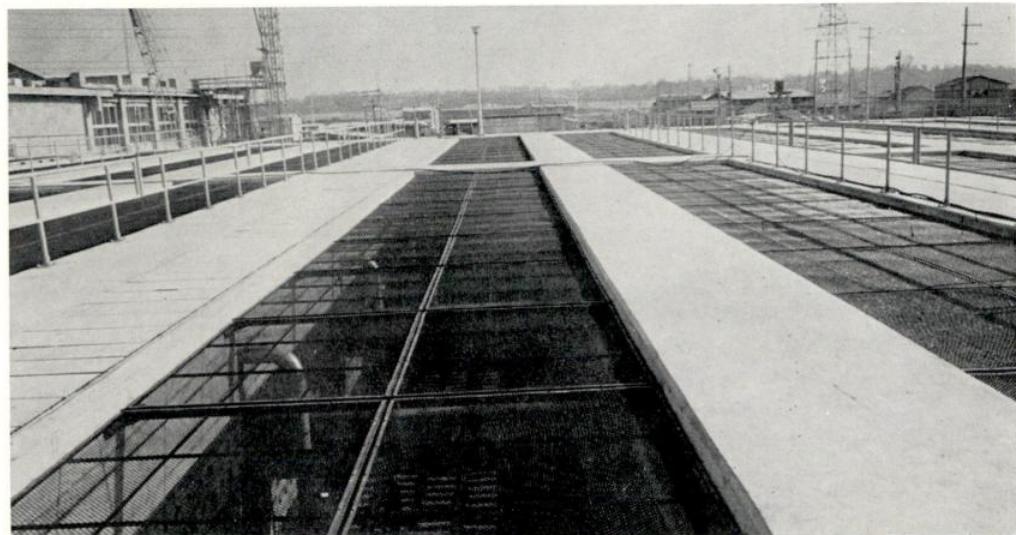
九月五日より十日の六日間、池袋駅西口前に相談所を開設した。これは九月十日の“全国下水道促進デー”行事のひとつとして行なはれたもので期間中に受けた相談件数は六百六十四件。





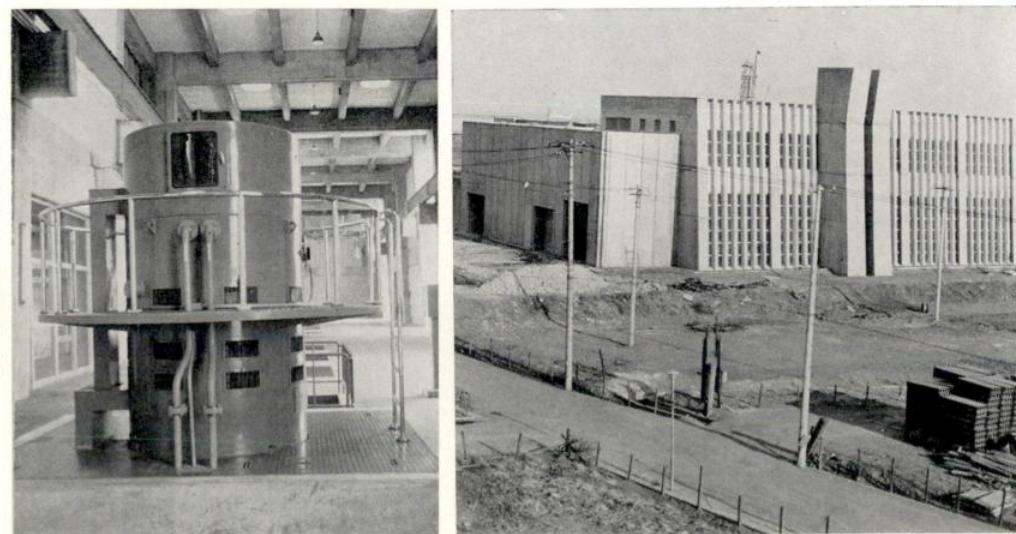
△新らしくなつた汐入ポンプ所▽

このポンプ所は、旧汐入ポンプ所が近年の集中豪雨などに対応しきれなくなつたため生れたもので、旧ポンプ所の七倍の能力を持つて四十年九月二十七日より運転を開始した。



△浮間処理場施設一部完成▽

この処理場は隅田川浄化の中核をなすもの。四十一年四月からの水質基準と合せて建設が急がれていたもので、工事も昼夜夜工事で進められ処理能力十万トンの能力をもつて三月末に完成した。



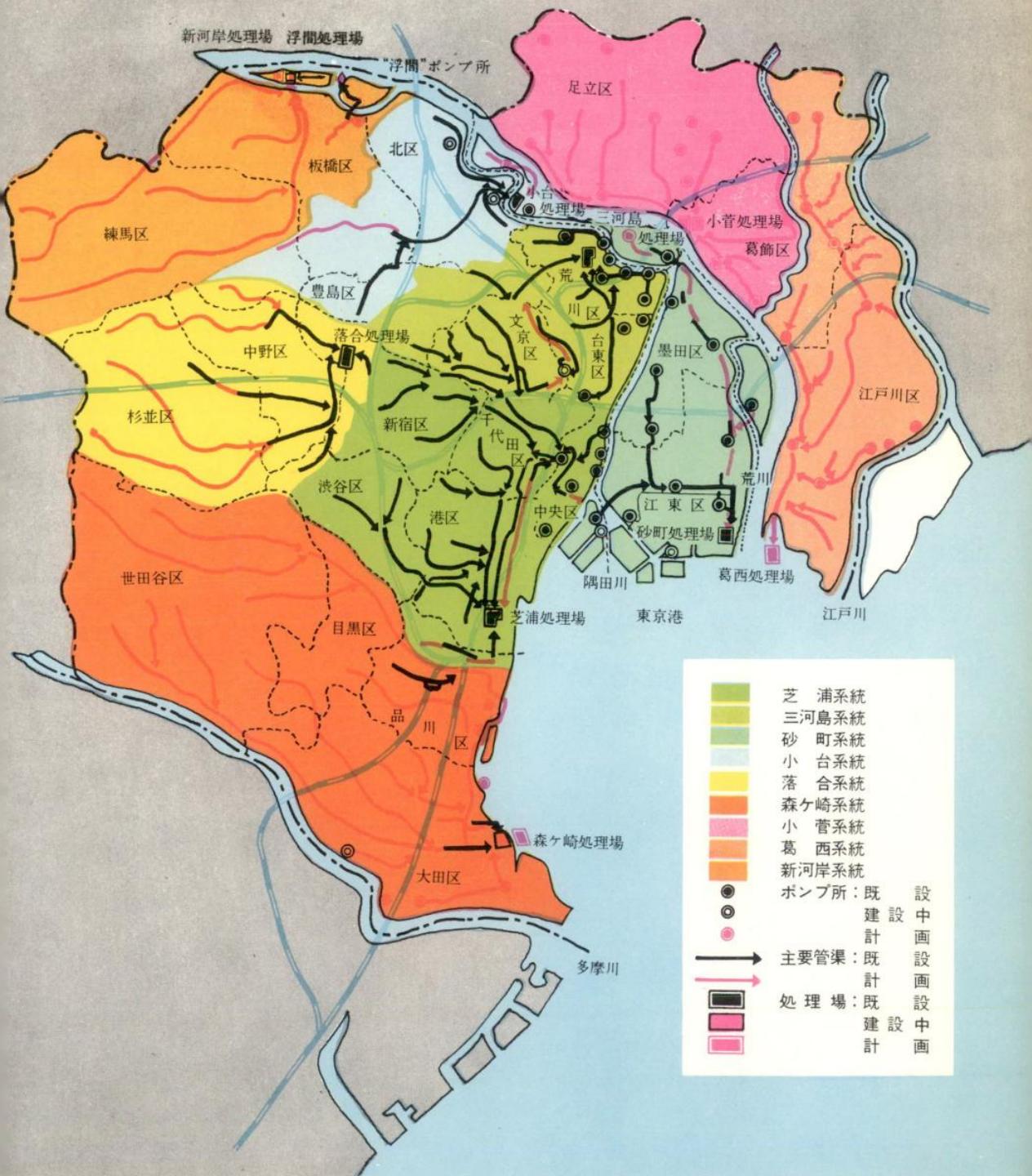
△森ヶ崎処理場雨水排水施設完成▽

建設中の森ヶ崎処理場は、汚水処理に先立ち完成施設の一部を使用して雨水排水を始めることとなつた。雨水排水施設関係は四十年度中に一部完成し、四十一年四月から運転を始めた。

下水道普及現状図



下水道計画図



第1章 総 説

第1節 序 説

下水道は、都市にとつてもつとも基本的な施設であり、近代都市における健康で文化的な生活は下水道の完備により実現される。すなわち、都市生活に付随する汚水、雨水を衛生的に排除処理し、低湿地の災害防除、土地の有効利用、河川の汚濁防止など、きわめて多面的な働きをするのが下水道である。

近年、都市への人口、産業の集中化現象がますます顕著となり、河川汚濁などの公害の発生、地下水の過度利用による地盤沈下、都市の排水機能の低下など各種障害がその度を加えつつある。

一方、経済の目ざましい発展により、都民の生活水準は一般に向上し、生活環境施設整備による快適な都市生活実現への要望は切実さをましている。こうしたことから、下水道の緊急性と重要性がいつそう高まっているのである。東京の下水道建設は、区部100%普及をめざし、鋭意工事中であるが、下水道の普及は区部面積の27.4%，区部総排水量三百数十万m³/日（要処理量）のうち180万m³/日（40年度実績）、主として旧市域内と隣接の一部区域のみの下水を処理している現況である。

この普及の遅れは、東京の特殊な成長条件と、我国の肥料事情による汲取り式便所が普及していたことなどのほか、一般に上水道・道路・建造物などの急施を要する都市施設に優先され、目立たない下水道はおおむね後まわしにされがちだった事情による。

現在の施設と能力のあらましは次の通りである。

管渠延長 3,494,945メートル

処理場 5カ所（芝浦、三河島、砂町、小台、落合）ほか、浮間処理場（前処理施設）、森ヶ崎処理場（ポンプ所）

高級処理能力 1,797,100m³/日

ポンプ所 31カ所

排水面積 14,475ヘクタール（甲地区 13,275ヘクタール
乙地区 1,200ヘクタール）

都内の大部分の地域では、ドブまたは小河川を通じて汚水が直接川または港湾に流されている。このため環境衛生上も美観上も憂慮にたえない現状である。また、都民の70%が汲取り便所にたよっており、降雨時には低地帯での雨水氾らんがくりかえされている。しかも、近年の急激な人口の集中、ビルの林立、産業の発展はこうした悪現象にさらに拍車をかけている。

これら急速に度を加える都市問題に対処して国において昭和31年、都市計画税の創設、首都圈整備法の制定をみた。その結果下水道事業について財源事情はいくぶん好転し、拡張事業も活発になつた。とくに東京の場合昭和30年代後半にいたり事業は本格化している。

昭和36年1月、区部全域を対象に48年度を完成目途とする2,300億円計画が府議決定をみ、更に、37年7月には準用河川の下水道幹線化、人口・使用水量の増加などに対応し、この計画は事業費3,100億円計

画に改訂された。（39年には、常盤橋地区再開発事業、新宿副都心開発関連事業、新河岸川浄化対策事業などが追加され、総事業費は3,240億円となつた。）また、増大する事業量に対し、執行体制を強化するため、昭和37年4月から下水道局が発足した。

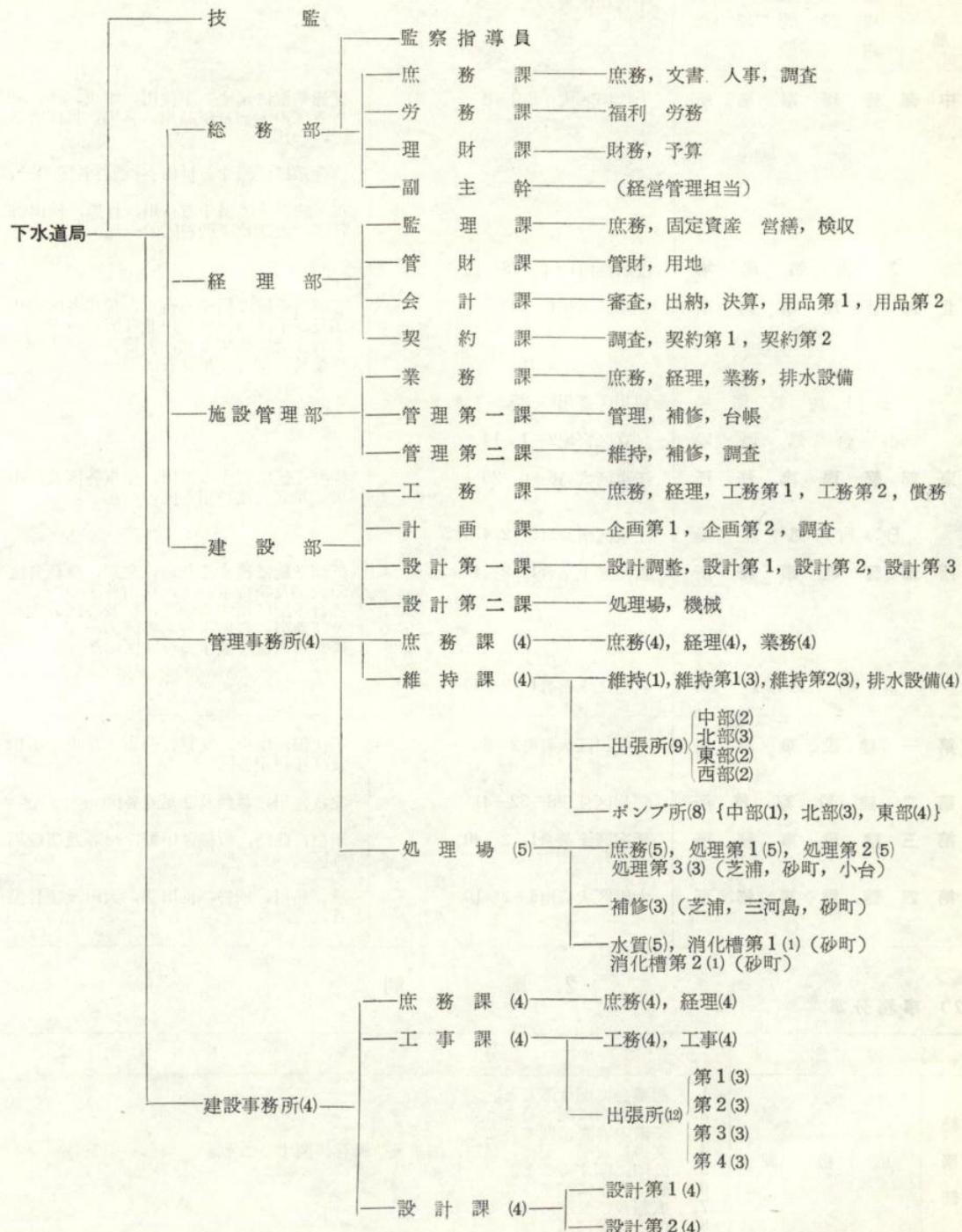
昭和39年2月には、区部100%普及計画が都市計画として決定、ここに完全な下水道計画が完成され事業が急がれている。

第2節 組織

1. 機構

(1) 事務組織

(41年3月末現在)



(2) 事務所所在地と所管区域

(41年3月末現在)

部別	事業所名	所在地	所管区域
本局	総務部 経理部 施設管理部 建設部	千代田区丸の内3-5	
中部管理事務所		千代田区大手町2-8	芝浦系統に属する千代田, 中央, 港, 渋谷各区の大部及び品川, 目黒, 世田谷各区の一部 落合系統に属する世田谷, 渋谷各区の一部 森ヶ崎系統に属する品川, 目黒, 世田谷各区の大部及び渋谷区の一部
芝浦処理場		港区港南1-2-28	
北部管理事務所		荒川区荒川1-39	三河島系統に属する台東, 荒川各区の大部及び千代田, 文京, 北各区の一部 小台系統に属する北, 板橋各区の大部及び豊島, 練馬, 足立各区の一部
三河島処理場		荒川区荒川8-25	
小台処理場		足立区宮城2-1-14	
東部管理事務所		江東区大島6-6-20	砂町系統に属する墨田, 江東各区及び中央, 足立, 江戸川各区の一部
砂町処理場		江東区南砂町9-2, 473	
西部管理事務所		新宿区上落合1-2-40	芝浦系統に属する新宿, 文京, 豊島各区の大部及び台東, 北, 荒川各区の一部 落合系統に属する中野, 杉並各区の大部及び新宿, 豊島, 練馬各区の一部 森ヶ崎系統に属する杉並区の一部
落合処理場		新宿区上落合1-2-40	
第一建設事務所		千代田区大町2-8	千代田, 中央, 文京, 台東, 江東, 墨田及び江戸川各区
第二建設事務所		荒川区荒川8-32-41	北, 荒川, 葛飾及び足立各区
第三建設事務所		新宿区上落合1-2-40	新宿, 豊島, 板橋, 中野, 杉並及び練馬各区
第四建設事務所		大田区大森南5-2-10	港, 品川, 渋谷, 世田谷, 大田及び目黒各区

2. 職制

(2) 事務分掌

局の部課	分掌事務
総務部 庶務課	1. 都議会に関する事。 2. 局の機構に関する事。 3. 文書の審査に関する事。 4. 文書の收受, 配付, 発送, 編集及び保存に関する事。 5. 公印に関する事。 6. 局の人事に関する事。 7. 広報及び公聴に関する事。 8. 他の部課に属しない事。

局 の 部 課		分 布 事 務
総務部	労務課	<ol style="list-style-type: none"> 職員の福利及び共済に関すること。 職員の教養に関すること。 職員の勤務条件に関すること。 職員の労働組合に関すること。
	理財課	<ol style="list-style-type: none"> 財政計画及び財政報告に関すること。 企業債に関すること。 予算の見積りに関すること。 予算統制に関すること。 事業の進行管理に関すること。
経理部	監理課	<ol style="list-style-type: none"> 固定資産の総括管理に関すること。 資産の調査に関すること。 営繕に関すること。 物品、材料、請負工事等の検査に関すること。 部内他の課に属しないこと。
	管財課	<ol style="list-style-type: none"> 用地の管理に関すること。 用地の取得及び処分に関すること。 用地の測量その他の実態調査に関すること。
部	会計課	<ol style="list-style-type: none"> 収支伝票の審査及びその執行に関すること。 現金、有価証券及び担保物の保管、出納に関すること。 資金の運用に関すること。 決算及び会計資料に関すること。 貯蔵品の準備計画に関すること。 貯蔵品の調査、配給及び運用に関すること。 貯蔵品倉庫に関すること。
	契約課	<ol style="list-style-type: none"> 物品及び材料の購買契約に関すること。 工事、修繕その他の請負契約に関すること。 舟車馬の供給契約に関すること。 物件の貸借及び処分の契約に関すること。 市場調査に関すること。
施設管理部	業務課	<ol style="list-style-type: none"> 料金徴収委託事務に関すること。 業務事務の連絡調整に関すること。 排水設備に関すること。 指定下水道工事店に関すること。 部内他の課に属しないこと。
	管理第一課	1. 下水道管渠の維持管理、補修、改良及び移設に関する事務。
建設部	管理第二課	1. 処理場及びポンプ所の維持管理、補修及び改良に関する事務。
	工務課	<ol style="list-style-type: none"> 下水道の拡張工事の事務に関する事務。 部内他の課に属しないこと。
建設部	計画課	1. 下水道の拡張計画に関する事務。
	設計第一課	1. 下水道管渠(幹線及び重要な枝線)の設計に関する事務。
建設部	設計第二課	1. 処理場及びポンプ所の設計に関する事務。
	管理事務所	<ol style="list-style-type: none"> 下水道の維持管理及び改良工事の施行に関する事務。 処理場の維持管理に関する事務。
建設事務所		1. 下水道の拡張工事の施行に関する事務。

(2) 人員配置

(41年3月末現在)

職別 所属	事務 員	技術 員	主 事 補	技 師 補	巡 視	事務 助 手	技術 助 手	技 術 手	工 員	現 業 員	計	定数外		
												結 休	未 帰 還	休 職
総務部	44	3	18	5		2				2	74			
経理部	61	11	27	19			1	3		5	127			
施設管理部	18	28	15	29						1	91			
建設部	13	①79	13	52		1	1				①159	1		1
中部管理事務所	16	36	①34	114	3	4		141		26	①374	1		
北部 "	20	62	39	153	6	5	1	143		①78	①507	1		
東部 "	14	49	27	125	3	3	1	199		①54	①475	1		
西部 "	14	21	21	55	3	7		48		13	182			
第一建設事務所	12	31	13	97		1		5		5	164			
第二 "	8	39	14	133		5		7		3	209			
第三 "	10	44	15	130		2	1	7		7	216			
第四 "	9	29	16	80		1		3		2	140			
計	239	432	①252	992	15	31	5	556		196	2718	4		1

注 ○は結休内数 臨時職員は含まず •は休職外数

第3節 下水道事業の概要

1. 沿革

東京における下水道施設の起源は、明治5年の大火後、銀座煉瓦街に洋風の溝渠が設けられたのに始まる。しかし近代式下水道施設の緊急性が問題化したのは、明治10年市内にコレラが流行したことに端を発するもので、明治16～19年にわたり神田の一部に分流式下水道が敷設されるにいたつた。ただし、これらの施設は部分的なものであり、また在来下水の修築、あるいはその一部を暗渠式に改良した程度の不完全なもので、その他の区域はいまだ江戸時代以来の在来溝渠、濠池により排水していた。

下水道の総合的計画に基づく設計の調査は明治32年市区改正委員会により着手され、同41年3月にいたり東京市下水道改良事業基本計画として内閣の認可をえた。これが現在の本都計画の基礎となつているものである。明治44年6月には下水改良事務所を設置し、第1期工事として下谷、浅草方面より着工、大正12年にはほぼ完了した。なお、大正11年より三河島処理場が一部操業を開始し、昭和5・6年には砂町・芝浦処理場がそれぞれ操業を開始した。

その後第2期工事等を逐次実施し、昭和7年には市域拡張にともない郊外12カ町の事業を引き継ぎ、新旧両市域にわたり継続工事を実施した。しかし、第2次大戦のために事業は事実上中止するにいたり、旧市域の約8割と隣接新市域の一部を施行したままとなつた。

戦後においては直ちに戦災復旧をはかるとともに、文化的、衛生的首都の復興再建の段階から、さらに首都整備の一環として下水道の促進がとりあげられ、事業量も次第に増加してきた。

まず昭和23～26年度当時は、戦後の大混乱からようやく脱脚しようと努めた時期で、昭和23年度から下水道の拡張事業を開始したが、当初の23、24年度は下水道増補改良事業に含めて実施した。また、下水道促進に対する認識も次第に深まってきたが、財政的な極度の制約から拡張財源である起債が制限されて、予算額の半分程度の事業実績をみたすにすぎなかつた。しかし、昭和25年7月には下水道の基本計画ともいべき「東京都市計画下水道」が決定し、拡張事業を進めて行く基礎が確立された。

昭和25年6月には首都建設法が制定され、翌26年12月には首都建設緊急5カ年計画が立てられた。下水道事業も重点施策として盛りこまれ、同じ内容が昭和28年10月には都市計画事業として決定されるにいたつた。一方、財政面をみると、昭和27年10月地方公営企業法の全面適用による下水道事業会計の設定、昭和30年4月以降は失業対策事業の導入による失業対策費の繰り入れ、昭和31年6月地方税法改正により都市計画税収入財源の繰り入れがなされた。

昭和31年4月には、首都圈整備法が首都建設法にかわつて制定され、都市建設の整備が強く推進されることになった。当局では首都圈整備計画の一つとして下水道拡張10カ年計画をたて、下水道築造認可をえて昭和32年度より着手した。政府においても昭和32年に建設省に下水道課を新設、翌33年下水道法が制定され、全国的に下水道築造が促進される傾向となつた。本都においても急増する事業量の執行体制を強化すべく、昭和34年12月1日下水道本部を設置した。

さらに周辺区部の発展や、昭和39年の東京オリンピック開催決定などとともに、本都の都市施設の整備、とりわけ下水道については拡張事業の推進が必要となつた。これに対して、36年1月には昭和48年度完成を目指とする区部全域の下水道整備計画（総事業費2,300億円）を府議で決定した。

こえて翌37年3月には、この100%普及計画を骨子とする45年度70%普及計画が、新らしい「都市計画」として、東京都市計画地方審議会で決定をみ、3月31日には、建設省告示第1,092号「東京都市計画下水道」「東京都市計画下水道事業及びその執行年度割の変更」として告示された。

これによると、対象区域約37,314ヘクタール、計画人口751万人、管渠延長約7,609km、ポンプ所42カ所、処理場6カ所となつてゐる。37年4月から下水道局が発足し、執行態勢が一だんと強化されるとともに、同年7月に前記100%整備計画に再検討を加え、これを総事業費3,100億円計画に改訂した。また小台処理場が一部運転を開始した。

その後、都心部の総合的再開発の一環として、千代田区大手町2丁目付近の市街地再開発が策定され、当局所管の錢瓶町ポンプ所、並びに主要管渠の移設が必要となり、昭和37年12月22日建設省告示第3,205号をもつて、前記、東京都市計画下水道並びに同事業の一部変更を行なつた。

39年2月25日には、区部100%普及計画の残る30%について、建設省告示第292号により「東京都市計

画下水道」「東京都市計画下水道事業及びその執行年度割」として告示された。

この告示により、区部全域100%普及計画が完成した。これによると、計画対象区域は23区全域(52,853ヘクタール)，計画人口950万人，管渠延長10,061,479m，ポンプ所67カ所，処理場9カ所，その他の処理場1カ所となつてゐる。

さらに39年には、前記100%整備計画に、常盤橋地区の再開発事業，新宿副都心開発関連事業，新河岸川浄化対策事業などが追加され、総事業費は3,240億円となつた。

2. 施設概況

1. 旧15区内を芝浦，三河島，砂町の3系統に分割する。

築造認可年月	明治41年3月	排水開始年月	大正10年12月
排水方法	合流式，一部分分流式	排水区域面積	6,992ヘクタール
予定排水人口	3,000,000人	予定1人1日最大汚水量	250立
工種	起工	竣工	工費
創設(第1期下水道改良工事)	明治44年	大正12年	14,618,123円
第1回拡張(下水渠一部速成工事)	大正5年	大正9年	2,497,989円
第2回拡張(第2期下水道改良工事)	大正9年	大正12年	4,311,283円
第3回拡張(帝都復興下水道改良工事)	大正12年	昭和6年	39,603,453円
第4回拡張(継続都市計画速成工事)	大正14年	昭和9年	5,600,286円
第5回拡張(管渠移転工事)	大正14年	昭和5年	2,310,518円
第6回拡張(下水道応急整理工事)	大正15年	昭和4年	948,402円
第7回拡張(失業救済工事昭和2年度)	昭和2年	昭和3年	340,415円
第8回拡張(失業救済工事昭和3年度)	昭和3年	昭和3年	428,477円
第9回拡張(失業救済工事昭和4年度)	昭和4年	昭和5年	1,711,460円
第10回拡張(速成工事昭和5年度)	昭和5年	昭和7年	2,674,854円
第11回拡張(昭和5・6年度第2改良速成工事)	昭和6年	昭和8年	7,561,665円
第12回拡張(失業救済工事昭和6年度)	昭和6年	昭和7年	455,538円
第13回拡張(失業救済工事昭和7年度)	昭和7年	昭和8年	461,219円
第14回拡張(継続都市計画完成(第1期)工事)	昭和8年	昭和19年 *(昭和21年)	27,688,297円 *(38,500,000円)

(注) *昭和19年戦時に際し打切り。

() 内は全体計画を示す。以下各項目につき同じ。

2. 旧大崎町一円

築造認可年月	大正12年3月(第1期)	排水開始年月	大正14年
排水方法	合流式	排水区域面積	予定排水人口
予定1人1日最大汚水量	167立	予定1時間最大降水量	50耗
工種	起工	竣工	工費
創設(大崎町下水道事業第1期)	大正13年	昭和6年	746,263円
第1回拡張(大崎町下水道事業第2期)	昭和5年	昭和10年	793,764円

(注) 昭和7年10月以降は市郡併合により東京市施行。以下各項目につき同じ。

3. 旧高田町一円

築造認可年月 昭和6年5月 排水開始年月 昭和6年
 排水方法 合流式 排水区域面積 254ヘクタール 予定排水人口 78,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(高田町下水道事業)	昭和5年	昭和19年 (昭和21年)	1,638,867円 (2,118,000円)

4. 旧西巣鴨町一円

築造認可年月 昭和7年3月 排水開始年月 昭和7年
 排水方法 合流式 排水区域面積 455ヘクタール 予定排水人口 166,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(西巣鴨町下水道事業)	昭和6年	昭和6年 (昭和21年)	1,595,529円 (2,910,000円)

5. 旧巣鴨町一円

築造認可年月 昭和5年3月 排水開始年月 昭和5年
 排水方法 合流式 排水区域面積 187ヘクタール 予定排水人口 70,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(巣鴨町下水道事業)	昭和4年	昭和10年	1,076,609円

6. 旧王子町一円

築造認可年月 昭和4年3月 排水開始年月 昭和4年
 排水方法 合流式 排水区域面積 521ヘクタール 予定排水人口 90,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(王子町下水道事業)	昭和3年	昭和19年 (昭和21年)	1,778,423円 (3,135,207円)

7. 旧尾久町一円

築造認可年月 昭和3年1月(第1期) 昭和7年7月(第2期) 排水開始年月 昭和3年
 排水方法 合流式 排水区域面積 228ヘクタール 予定排水人口 164,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(尾久町下水道事業第1期)	昭和2年	昭和7年	779,144円
第1回拡張(尾久町下水道事業第2期)	昭和7年	昭和15年	1,254,738円

8. 旧南千住町、日暮里町、三河島町一円

築造認可年月 昭和6年5月 排水開始年月 昭和7年
 排水方法 合流式 排水区域面積 543ヘクタール 予定排水人口 227,000人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(南千住町、日暮里町三河島町下水道事業)	昭和6年	昭和19年 (昭和21年)	4,336,851円 (5,380,000円)

9. 旧大久保町一円

築造認可年月 昭和3年10月(第1期) 昭和7年9月(第2期) 排水開始年月 昭和5年
 排水方法 合流式 排水区域面積 200ヘクタール 予定排水人口 61,800人
 予定1人1日最大汚水量 167立 予定1時間最大降水量 50耗

工種	起工	竣工	工費
創設(大久保町下水道事業第1期)	昭和3年	昭和6年	403,762円
第1回拡張(大久保町下水道事業第2期)	昭和8年	昭和19年	1,042,560円

10. 旧滝野川町一円

築造認可年月	昭和8年12月	排水開始年月	昭和9年	
排水方法	合流式	排水区域面積	451ヘクタール	予定排水人口 116,000人
予定1人1日最大汚水量	167立		予定1時間最大降水量 50耗	
工種		起工	竣工	工費
創設(滝野川町)		昭和8年	昭和19年 (昭和21年)	1,359,390円 (3,464,000円)

11. 足立区、江戸川区、墨田区の各一部

築造認可年月	昭和11年3月	排水開始年月	昭和18年	
排水方法	合流式	排水区域面積	2,193ヘクタール	予定排水人口 589,700人
予定1人1日最大汚水量	250立		予定1時間最大降水量 50耗	
工種		起工	竣工	工費
創設(郊外下水道事業の一部)		昭和11年	昭和19年 (昭和21年)	4,557,573円 (3,890,000円)

12. 旧南千住町一円

築造認可年月	大正11年2月(第1期) 昭和2年12月(第2期)	排水開始年月	大正11年	
排水方法	合流式	排水区域面積	245ヘクタール	予定排水人口 68,600人
予定1人1日最大汚水量	167立		予定1時間最大降水量 50耗	
工種		起工	竣工	工費
創設(千住町下水道) 第1期		大正10年	大正15年	507,995円
第1回拡張(千住町下水道) 第2期		昭和2年	昭和7年	843,225円

13. 千代田区他20区

築造認可年月	昭和34年3月			
排水方法	合流式	排水区域面積	22,315ヘクタール	予定排水人口 4,910,000人
予定1人1日最大汚水量	320立		予定1時間最大降水量 50耗	

工 期 自昭和32年 至昭和41年

工 費 36,600,000,000円

14. 千代田区他21区

築造認可年月	昭和40年7月			
排水方法	合流式	排水区域面積	37,314ヘクタール	予定排水人口 7,510,000人
1人1日最大汚水量(区部平均)	540立		1時間最大降水量 50耗	

工 期 自昭和32年 至昭和45年

工 費 226,200,000,000円

第4節 昭和40年度事業概況

1. 総括事項

昭和40年度においては、都市の基幹施設である下水道整備の緊急性にかんがみ、「東京都下水道事業計画」の強力な推進に努めるとともに前年度に引き続き、

- 隅田川浄化対策
- 江東、城北地域等低地帯の氾濫対策
- 城南住宅、工業地域の環境整備対策
- 多摩川浄化対策

5. 城西地域の水洗便所普及対策

6. 既設区域内の整備拡充事業促進

等に重点をおき、鋭意事業の遂行をはかった。

(営業)

拡張事業の進捗に伴い、下水道使用件数は前年度に比して7万5千余件の増加をみ、当年度末において73万1千余件となった。またこれにより下水道普及面積は756ヘクタール増加し、14,475ヘクタールとなつた。

一方、損益収支面においては、下水道区域の拡大に伴う維持管理費の増嵩、処理方式の高級化、施設の補修および改良事業量の増加ならびに動力費その他の経費の高騰等による処理コストの上昇のため、やむを得ず当年度の4月より下水道料金の改訂を実施することになった。

しかしながらこれにより健全財政のもとに一層都民サービスの強化をはかることができた。

なお事業執行にあたつては、事務諸経費の節減を極力はかり事業経営の合理化に努めた。

当年度の経営上における事業実施のおもなものはつぎのとおりである。

処理場下水処理量	653,157,734 立方メートル
ポンプ所下水揚水量	486,222,153 立方メートル
管渠管理延長	3,494,945 メートル
管渠掃除量	
作業延長	615,614 メートル
汚泥量	28,662 立方メートル

(建設及び改良)

当年度における建設工事の予算額は259億余円で前年度に比し16億余円増加した。

これに対し、事業資金の大半を占める企業債収入は、鋭意確保に努めたが予定額の80.0パーセントの148億余円にとどまつた。

国庫補助金については予定額を42.2パーセント上回る36億余円収入されたほか、一般会計出資金等についても概ね順調に収入された。

事業執行額は229億余円で執行率は88.5パーセント（確定財源に対する執行率96.7パーセント）である。

当年度施行した工事の概要はつぎのとおりである。

処理場建設工事では、新河岸川浄化下水施設事業の一環である浮間処理場をはじめとし、芝浦、三河島、小台ならびに落合処理場の施設を拡張したほか、森ヶ崎西処理場機械棟の全部を完了した。これにより浮間および森ヶ崎処理場は一部運転が可能となつた。

ポンプ所工事については、羽田、鮫洲、東雲、木場、王子ならびに錢瓶町ポンプ所外11カ所の建設工事を施行した。

なお汐入および志茂ポンプ所については運転開始のはこびとなつた。

管渠工事については、これら処理場、ポンプ所に連絡する管渠工事として幹線 11,761.90 メートル、枝線 178,826.12 メートルを敷設したが、このうちには新河岸川浄化対策の一部である浮間、志村幹線敷設工事と耐蝕塗装工事が含まれている。

つぎに改良工事においては、老朽管渠、ポンプ所、処理場等における諸設備の積極的な改良に努め、前年度に比し 60.4 パーセント増の工事を施工し処理能力の改善をはかつた。

(経 理)

(1) 収 益 的 収 支

総収益 9,120,481,380 円に対する総費用は 9,013,666,272 円で当年度純利益は 106,815,108 円である。

しかしながら期間外収支において、給与改訂等に伴う収支不足額が 106,815,108 円あつたので上記当年度純利益をもつて補てんすることとした。

(2) 資 本 的 収 支

総収入 23,934,642,859 円に対する総支出は 25,795,082,080 円で、差引不足額は 1,860,439,221 円であるが、地方公営企業法第26条の規定による翌年度への繰越工事 781,187,185 円の資金を留保したので、資金不足額は 2,641,626,406 円となつた。

この資本収支の不足額については、前年度からの繰越工事資金及び損益勘定留保資金をもつて充当した。

2. 議 会 議 決 事 項

(1) 予 算 関 係

議決年月日	種 別	議 案 番 号	件 名
41. 3. 8	第1回定期会	第 8 3 号	昭和40年度東京都下水道事業会計補正予算(第1号)
41. 3. 30	第1回定期会	第 2 0 号	昭和41年度東京都下水道事業会計予算

(2) 決 算 認 定

議決年月日	種 別	件 名
41. 3. 30	第1回定期会	昭和39年度東京都下水道事業会計決算

(3) 条例関係

議決年月日	種別	議案番号	件名
40. 10. 24 (承認)	第2回定例会	専決	東京都公営企業に従事する職員で労働組合を結成し、又はこれに加入することができない者の範囲に関する条例を廃止する条例
40. 10. 24 (承認)	第2回定例会	専決	東京都公営企業職員の結核休養に関する条例の一部を改正する条例
40. 12. 22	第4回定例会	第133号	議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の一部を改正する条例
41. 3. 2	第1回定例会	議員提出 第1号	議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の特例に関する条例
41. 3. 30	第1回定例会	第70号	東京都下水道条例の一部を改正する条例

(4) 工事請負契約

議決年月日	種別	議案番号	件名
41. 3. 30	第1回定例会	第99号	木場ポンプ所建設その4工事請負契約
41. 3. 30	第1回定例会	第100号	湯島ポンプ所建設その3工事請負契約
41. 3. 30	第1回定例会	第101号	三河島処理場処理施設改造その6工事請負契約
41. 3. 30	第1回定例会	第102号	石神井川下幹線その12工事請負契約
41. 3. 30	第1回定例会	第103号	藍染ポンプ所ポンプ設備その3工事請負契約

(5) 購入契約

議決年月日	種別	議案番号	件名
41. 3. 8	第1回定例会	第63号	新河岸処理場用地の買収について

3. 行政官庁許認可事項

許認可年月日	主務官庁	番号	件名
40. 7. 5	建設省	建設省東都 第217号	東京都公共下水道事業計画変更について
40. 7. 21	厚生省	厚生省環 第552号	東京都公共下水道事業計画変更について

4. 職員に関する事項

(1) 昭和41年3月31日現在の職員は2,719人で、その内訳はつぎのとおりである。

区分	種別	事務吏員	技術吏員	雇員	傭員	休養者	休職者	計
経営部門		118人	179人	611人	720人	2人	0人	1,630人
建設改良部門		121	252	647	66	2	1	1,089
計		239	431	1,258	786	4	1	2,719

(2) 職員構成表

(1) 勤続年数別職員構成表

年数別	種別	事務職員	技術職員	その他の	臨時職員	計
1年未満	人	21	72	9	0	102
1年以上~3年未満		38	291	107	0	436
3~5	人	79	358	251	1	689
5~10	人	142	421	248	12	823
10~15	人	84	82	67	4	237
15~20	人	114	109	58	14	295
20~25	人	9	20	6	0	35
25~30	人	19	37	20	0	76
30~35	人	6	13	1	0	20
35~40	人	5	14	0	0	19
40年以上	人	4	14	0	0	18
計		521	1,431	767	31	2,750
総勤続年数		5,992	11,487	4,897	334	22,710
1人当平均		12	8	6	11	8

(2) 年令別職員構成表

年数別	種別	事務職員	技術職員	その他の	臨時職員	計
20才未満	人	17	85	3	0	105
20才以上~25才未満		44	500	85	0	629
25~30	人	93	353	121	0	567
30~35	人	152	182	128	1	463
35~40	人	101	143	136	1	381
40~45	人	41	63	93	0	197
45~50	人	25	28	65	0	118
50~55	人	26	22	56	0	104
55~60	人	17	36	44	1	98
60才以上	人	5	19	36	28	88
計		521	1,431	767	31	2,750
総年令		18,437	42,971	29,594	1,809	92,811
平均年令		35	30	39	58	34

(3) 職員の給料について

昭和41年3月31日「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」が公布された。これに伴つて「東京都下水道局企業職員の給与に関する規程」の一部も改正された。

5. 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

東京都下水道条例の一部を改正する条例案は昭和40年2月25日開会の第1回東京都議会定例会に提案され、3月29日可決、4月1日より実施された。今回の料金改正においては、従来の汚水の種類別料率および水道料金スライド方式の料金体系を廃止して、料金制度調査会の答申に基づく最低料金付均一従量制を採用した。

改正下水道料金表

(1カ月について)

公共下水道の使用区分	汚水の種類	排出量	料率
甲地区内の公共下水道を使用する場合	一般汚水	8m ³ をこえないもの	80円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 10円
	浴場汚水	8m ³ をこえないもの	64円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 8円
	共用汚水	8m ³ をこえないもの	48円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 6円
	一般汚水	8m ³ をこえないもの	40円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 5円
	浴場汚水	8m ³ をこえないもの	32円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 4円
	共用汚水	8m ³ をこえないもの	24円
		8m ³ をこえるもの	1m ³ につき 3円

備考 改正率は151.3パーセントである。

第2章 財務

第1節 財政

1. 昭和40年度東京都下水道事業予算決算対照表

1. 収益の収入及び支出

収入

区分	予算額(A)	決算額(B)	差引予算残額	執行率(B/A)
第1款 下水道事業収益	9,739,000,000	9,120,481,380	618,518,620	93.6%
第1項 営業収益	6,189,110,000	5,820,133,734	368,976,266	94.0
下水道料金	4,282,889,000	4,009,563,968	273,325,032	93.6
一般会計補助金	1,278,013,000	1,278,013,000	0	100.0
受託事業収益	283,540,000	275,530,087	8,009,913	97.2
その他営業収益	344,668,000	257,026,679	87,641,321	74.6
第2項 営業外収益	3,549,890,000	3,300,347,646	249,542,354	93.0
受取利息	26,606,900	31,016,756	△ 4,409,856	116.6
土地物件収益	48,889,142	51,057,288	△ 2,168,146	104.4
一般会計補助金	3,438,754,000	3,173,473,807	265,280,193	92.3
雜 収	35,639,958	44,799,795	△ 9,159,837	125.7
計	9,739,000,000	9,120,481,380	618,518,620	93.6

支出

区分	予算額(A)	決算額(B)	差引予算残額	執行率(B/A)
第1款 下水道管理費	9,739,000,000	9,013,666,272	725,333,728	92.6%
第1項 営業費用	5,787,618,000	5,592,686,362	194,931,638	96.6
管渠費	810,767,000	739,082,387	71,684,613	91.2
ボンブ場費	426,563,000	421,794,626	4,768,374	98.9
処理場費	1,394,606,000	1,306,181,434	88,424,566	93.7
受託事業費	283,540,000	275,530,087	8,009,913	97.2
業務費	651,152,000	649,410,202	1,741,798	99.7
総係費	398,346,000	398,013,369	332,631	99.9
減価償却費	1,588,400,000	1,568,484,576	19,915,424	98.7
資産減耗費	226,680,000	226,643,205	36,795	100.0
その他営業費用	7,564,000	7,546,476	17,524	99.8
第2項 営業外費用	3,950,382,000	3,420,979,910	529,402,090	86.6
支払利息及企業債取扱諸費	3,455,495,000	3,175,666,999	279,828,001	91.9
繰延勘定償却	30,005,000	30,005,000	0	100.0
雜支出	13,500,000	13,456,078	43,922	99.7
第3項 予備費	1,000,000	201,851,833	249,530,167	44.7
計	9,739,000,000	9,013,666,272	725,333,728	92.6

2 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差引予算残額	執 行 率 $(\frac{B}{A})$
第1款 企 業 債 債	円 19,185,000,000	円 15,355,170,000	円 3,829,830,000	% 80.0
第1項 企 業 債 債	19,185,000,000	15,355,170,000	3,829,830,000	80.0
企 業 債 債	19,185,000,000	15,355,170,000	3,829,830,000	80.0
第2款 一 般 会 計 出 資 金	4,224,352,000	4,194,352,000	30,000,000	99.3
第1項 一 般 会 計 出 資 金	4,224,352,000	4,194,352,000	30,000,000	99.3
企 業 債 元 金 償 還 資 金	744,352,000	744,352,000	0	100.0
下 水 道 拡 張 事 業 資 金	2,100,000,000	2,100,000,000	0	100.0
下 水 道 整 備 拡 充 事 業 資 金	600,000,000	600,000,000	0	100.0
新 河 岸 川 清 淨 化 下 水 施 設 資 金	750,000,000	750,000,000	0	100.0
水 洗 便 所 改 造 助 成 貸 付 資 金	30,000,000	0	30,000,000	0.0
第3款 国 庫 補 助 金	2,565,000,000	3,647,801,000	△ 1,082,801,000	142.2
第1項 国 庫 補 助 金	2,565,000,000	3,647,801,000	△ 1,082,801,000	142.2
国 庫 補 助 金	2,565,000,000	3,647,801,000	△ 1,082,801,000	142.2
第4款 固 定 資 產 売 却 収 入	977,000	4,353,159	△ 3,376,159	445.6
第1項 固 定 資 產 売 却 収 入	977,000	4,353,159	△ 3,376,159	445.6
固 定 資 產 売 却 収 入	977,000	4,353,159	△ 3,376,159	445.6
第5款 貸 付 金 返 還 金	7,000,000	7,035,400	△ 35,400	100.5
第1項 貸 付 金 返 還 金	7,000,000	7,035,400	△ 35,400	100.5
職 員 互 助 組 合 貸 付 金 返 還 金	6,000,000	6,000,000	0	100.0
業 務 委 託 助 貸 付 金 返 還 金	1,000,000	1,000,000	0	100.0
水 洗 便 所 改 造 助 成 貸 付 金 返 還 金	0	35,400	△ 35,400	—
第6款 建 設 収 入	26,181,000	27,947,438	△ 1,766,438	106.7
第1項 建 設 収 入	26,181,000	27,947,438	△ 1,766,438	106.7
建 設 収 入	26,181,000	27,947,438	△ 1,766,438	106.7
第7款 そ の 他 資 本 収 入	732,779,000	697,983,862	34,795,138	95.3
第1項 そ の 他 資 本 収 入	732,779,000	697,983,862	34,795,138	95.3
有 働 証 券 償 還 収 入	310,000	420,000	△ 110,000	135.5
工 事 負 担 金 収 入	732,469,000	697,563,862	34,905,138	95.2
計	26,741,289,000	23,934,642,859	2,806,646,141	89.5

支 出

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差引予算残額	執 行 率 $(\frac{B}{A})$
第1款 建 設 改 良 費	円 27,977,346,853	円 24,543,606,180	円 3,433,740,673	% 87.7
第1項 下 水 道 改 良 費	2,036,637,000	1,587,325,494	449,311,506	77.9
管 渠 施 設 費	1,071,228,000	904,708,983	166,519,017	84.5
ボ ノ ブ フ ラ シ ョ ン 施 設 費	182,970,000	182,620,337	349,663	99.8
處 理 場 施 設 費	387,832,000	283,517,114	104,314,886	73.1
諸 設 備 費	394,607,000	216,479,060	178,127,940	54.9
第2項 下 水 道 拡 張 施 設 費	25,940,709,853	22,956,280,686	2,984,429,167	88.5
施 設 拡 張 費	17,339,762,835	15,363,124,258	1,976,638,577	88.6
特 別 失 業 対 策 下 水 施 設 費	253,700,000	235,455,303	18,244,697	92.8
下 水 道 整 備 拡 充 費	4,135,247,018	3,337,970,449	797,276,569	80.7
都 市 改 造 下 水 施 設 費	15,000,000	9,767,094	5,232,906	65.1
新 河 岸 川 清 淨 化 下 水 施 設 費	4,197,000,000	4,009,963,582	187,036,418	95.5
第2款 企 業 債 債 還 金	1,244,352,000	1,244,352,000	0	100.0
第1項 企 業 債 債 還 金	1,244,352,000	1,244,352,000	0	100.0
企 業 債 債 還 金	1,244,352,000	1,244,352,000	0	100.0
第3款 貸 付 金	37,000,000	7,123,900	29,876,100	19.3
第1項 貸 付 金	37,000,000	7,123,900	29,876,100	19.3
職 員 互 助 組 合 貸 付 金	6,000,000	6,000,000	0	100.0

区分	予算(A)	決算(B)	差引予算残額	執行率(%)
業務委託補助貸付金 水洗便所改造助成貸付金	1,000,000 30,000,000	1,000,000 123,900	0 29,876,100	100.0 0.4
計	29,258,698,853	25,795,082,080	3,463,616,773	88.2

1. 資本的支出予算額のうち、建設改良工事の繰越は次のとおりである。

下水道拡張費 781,187,185円

2. 資本的収入合計 23,934,642,859円と資本的支出合計25,795,082,080円との収入不足額1,860,439,221円に翌年度への繰越工事に対する資金留保額781,187,185円を加えた資金不足額2,641,626,406円については、次のとおり補てんした。

内訳 { (1) 前年度からの繰越工事資金 725,709,853円
(2) 損益勘定留保資金 1,915,916,553円

2. 昭和40年度東京都下水道事業損益計算書

(昭和40年4月1日から昭和41年3月31日まで)

1 営業収益

(1) 下水道料金	4,009,563,968円
(2) 一般会計補助金	1,278,013,000
(3) 受託事業収益	275,530,087
(4) その他営業収益	257,026,679

5,820,133,734円

2 営業費用

(1) 管渠費	739,082,387
(2) ポンプ場費	421,794,626
(3) 処理場費	1,306,181,434
(4) 受託事業費	275,530,087
(5) 業務費	649,410,202
(6) 総係費	398,013,369
(7) 減価償却費	1,568,484,576
(8) 資産減耗費	226,643,205
(9) その他営業費用	7,546,476

5,592,686,362

227,447,372円

営業利益

3 営業外収益	
(1) 受取利息	31,016,756
(2) 土地物件収益	51,057,288
(3) 一般会計補助金	3,173,473,807
(4) 雑収	44,799,795

3,300,347,646

3,527,795,018

当年度総利益

4 営業外費用

(1) 支払利息及企業債取扱諸費	3,175,666,999
(2) 繰延勘定償却	30,005,000
(3) 雑支出	13,456,078
(4) 自己資本造成費	201,851,833

3,420,979,910

106,815,108

当年度純利益

損 益 計 算 書

借 方

貸 方

當業費

管 渠 費	739,082,387円
ボンブ場費	421,794,626
処理場費	1,306,181,434
受託事業費	275,530,087
業務費	649,410,202
総係費	398,013,369
減価償却費	1,568,484,576
資産減耗費	226,643,205
その他営業費用	7,546,476

5,592,686,362円

(61.3%)

當業外費用

3,420,979,910円

(37.5%)

當年度純利益
106,815,108円
(1.2%)

當業収益

下水道料金	4,009,563,968
一般会計補助金	1,278,013,000
受託事業収益	275,530,087
その他営業収益	257,026,679

5,820,133,734円

受取利息	31,016,756
土地物件収益	51,057,288
一般会計補助金	3,173,473,807
雜 収	44,799,795

(63.8%)

當業外収益

支払利息及企業債取扱諸費	3,175,666,999
繰延勘定償却	30,005,000
雜 支 出	13,456,078
自己資本造成費	201,851,833

3,300,347,646円

(36.2%)

3. 昭和40年度東京都下水道事業剩余金計算書

(昭和40年4月1日から昭和41年3月31日まで)

利益剩余金の部

I 減債積立金

1 前年度末残高	119,400,000円
2 前年度繰入額	<u>42,000,000</u>
3 当年度末残高	161,400,000円

II 建設改良積立金

1 前年度末残高	0
2 前年度繰入額	794,000,000
3 当年度処分額	<u>794,000,000</u>
4 当年度末残高	0
積立金合計	<u>161,400,000円</u>

III 未処分利益剩余金

1 前年度未処分利益剩余金		836,674,834
2 前年度利益剩余金処分額		
(1) 減債積立金	42,000,000	
(2) 建設改良積立金	<u>794,000,000</u>	<u>836,000,000</u>
繰越利益剩余金		674,834
3 繰越利益剩余金増加高		
(1) 過年度損益修正	<u>23,471,845</u>	<u>23,471,845</u>
4 繰越利益剩余金減少高		
(1) 整備拡充除却損	31,568,538	
(2) 過年度損益修正	<u>98,718,415</u>	<u>130,286,953</u>
繰越利益剩余金年度末残高		△ 106,140,274
5 当年度純利益		<u>106,815,108</u>
当年度未処分利益剩余金		<u>674,834</u>

資本剩余金の部

I 国庫補助金

1 前年度末残高	4,284,622,000円
2 当年度発生高	<u>3,647,801,000</u>

III	3 当年度末残高	7,932,423,000円
II	工事負担金	
1	前年度末残高	1,040,720,335円
2	当年度発生高	<u>697,563,862</u>
3	当年度末残高	1,738,284,197
III	受贈財産評価額	
1	前年度末残高	2,858,764,876
2	当年度発生高	<u>173,080,743</u>
3	当年度末残高	3,031,845,619
IV	保険差益	
1	前年度末残高	<u>237,653</u>
2	当年度末残高	<u>237,653</u>
	資本剩余额合計	<u>12,702,790,469円</u>
	翌年度繰越資本剩余额	<u>12,702,790,469</u>

4. 昭和40年度東京都下水道事業剩余额処分計算書

I	当年度未処分利益剩余额	674,834円
II	利益剩余额処分額	
1	減債積立金	<u>0円</u>
III	翌年度繰越利益剩余额	<u>674,834</u>

5. 昭和40年度東京都下水道事業貸借対照表

(昭和41年3月31日)

資産の部

I	固定資産	
1	有形固定資産	
(1)	土地	10,066,968,476円
(2)	木	10,403,716
(3)	建物	6,688,765,171円
	減価償却引当金	<u>425,390,256</u>
(4)	建物付属設備	238,349,255
	減価償却引当金	<u>10,766,928</u>
		227,582,327

(5) 構築物	71,402,861,047円	
減価償却引当金	<u>5,443,777,546</u>	65,959,083,501円
(6) 機械及装置	11,307,733,402	
減価償却引当金	<u>1,383,716,822</u>	9,924,016,580
(7) 車両運搬具	120,560,200	
減価償却引当金	<u>72,572,396</u>	47,987,804
(8) 器具備品	93,943,352	
減価償却引当金	<u>44,983,500</u>	48,959,852
(9) 建設仮勘定		<u>19,642,500,412</u>
有形固定資産合計		112,190,877,583円
2 無形固定資産		
(1) 地上権		28,690,673
(2) 電気ガス供給施設利用権		<u>188,896,868</u>
無形固定資産合計		217,587,541
3 投資資産		
(1) 有価証券	20,909,400	
(2) 長期職員互助組合貸付金	<u>4,000,000</u>	
投資資産合計		<u>24,909,400</u>
固定資産合計		112,433,374,524
II 流動資産		
1 現金及預金		
(1) 預金	4,938,436,975	
2 未収金		
(1) 営業未収金	270,088,145	
(2) 営業外未収金	10,604,391	
(3) その他未収金	<u>3,519,423,314</u>	3,800,115,850
3 貯蔵品		
(1) 材料	138,905,646	
(2) 備消耗品	5,652,862	
(3) その他貯蔵品	<u>4,116,913</u>	148,675,421
4 短期貸付金		
(1) 水洗便所改造助成貸付金		88,500

5 仮 払 金

(1) 前 渡 金	55,140円
(2) 概 算 金	<u>62,105,929</u>

6 その他流動資産

(1) 保 証 金	200,000
(2) 預り有価証券	64,000,000
(3) その他流動資産	<u>110,350</u>
流動資産合計	<u>64,310,350</u>
資産合計	<u>9,013,788,165円</u>
	<u>121,447,162,689</u>

負 債 の 部

III 流動負債

1 未 払 金	
(1) 営業未払金	570,102,731円
(2) 工事未払金	6,530,732,394
(3) その他未払金	<u>221,613,443</u>
	7,322,448,568円
2 前 受 金	
(1) 営業前受金	2,400
3 預 り 金	
(1) 預り保証金	65,260,287
(2) 預り諸税	<u>9,992,328</u>
流動負債合計	<u>75,252,615</u>
	<u>7,397,703,583円</u>

IV 引 当 金

1 自己資本造成引当金	
(1) 自己資本造成引当金	<u>201,851,833</u>
引当金合計	<u>201,851,833</u>
負債合計	<u>7,599,555,416</u>

資 本 の 部

V 資 本 金

1 自己資本金	
(1) 自己資本金	43,707,078,970円
2 借入資本金	

(1) 企 業 債	<u>57,275,663,000円</u>
資 本 金 合 計	100,982,741,970円
VI 剰 余 金	
1 資 本 剰 余 金	
(1) 国 庫 補 助 金	7,932,423,000円
(2) 工 事 負 担 金	1,738,284,197
(3) 受 贈 財 產 評 價 額	3,031,845,619
(4) 保 險 差 益	<u>237,653</u>
資 本 剰 余 金 合 計	12,702,790,469
2 利 益 剰 余 金	
(1) 減 債 積 立 金	161,400,000
(2) 当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金	
繰 越 利 益 剰 余 金	△ 106,140,274円
年 度 末 残 高	
当 年 度 純 利 益	<u>106,815,108</u> <u>674,834</u>
利 益 剰 余 金 合 計	<u>162,074,834</u>
剩 余 金 合 計	<u>12,864,865,303</u>
資 本 合 計	<u>113,847,607,273</u>
負 債 資 本 合 計	<u>121,447,162,689</u>

貸 借 対 照 表

借 方

貸 方

固 定 資 產	未 払 金	7,322,448,568円	流動負債
	前 受 金	2,400	7,397,703,583円 (6.1%)
	預 り 金	75,252,615	引 当 金
資 本	自己資本造成引当金	201,851,833	201,851,833円 (0.2%)
	有形固定資産	112,190,877,583	
	無形固定資産	217,587,541	
資 本	投 資 資 産	24,909,400	
	自 己 資 本 金	43,707,078,970	
	借 入 資 本 金	57,275,663,000	
資 本	現 金 及 預 金	4,938,436,975	金
	未 収 金	3,800,115,850	
	貯 藏 品	148,675,421	
資 本	短 期 貸 付 金	88,500	
	仮 払 金	62,161,069	
	そ の 他 流 動 資 產	64,310,350	100,982,741,970円 (83.1%)
利 益	資 本 剰 余 金	12,702,790,469	
	利 益 剰 余 金	162,074,834	
			剰 余 金
流動資產			12,864,865,303円 (10.6%)
9,013,788,165円 (7.4%)			

6. 貸借対照表、損益計算書の比較と分析

(1) 比較貸借対照表

区分	年 度	40 年 度	39 年 度	差 引
有形固定資産		112,190,877,583 円	89,357,714,444 円	22,833,163,139 円
無形固定資産		217,587,541	202,607,851	14,979,690
投 資 資 産		24,909,400	19,552,420	5,356,980
固 定 資 産 計		112,433,374,524	89,579,874,715	22,853,499,809
現 金 及 預 金		4,938,436,975	2,509,387,373	2,429,049,602
未 取 金		3,800,115,850	4,949,228,068	△ 1,149,112,218
貯 藏 品		148,675,421	147,226,030	1,449,391
短 期 貸 付 金		88,500	0	88,500
仮 払 金		62,161,069	23,029,235	39,131,834
そ の 他 流 動 資 産		64,310,350	126,222	64,184,128
流 動 資 産 計		9,013,788,165	7,628,996,928	1,384,791,237
企 業 債 発 行 差 金		0	13,175,000	△ 13,175,000
繰 延 勘 定 計		0	13,175,000	△ 13,175,000
資 産 合 計		121,447,162,689	97,222,046,643	24,225,116,046
未 払 金		7,322,448,568	6,042,127,509	1,280,321,059
前 受 金		2,400	162,432,337	△ 162,429,937
預 り 金		75,252,615	10,325,129	64,927,486
流 動 負 債 計		7,397,703,583	6,214,884,975	1,182,818,608
自 己 資 本 造 成 引 当 金		201,851,833	0	201,851,833
引 当 金 計		201,851,833	0	201,851,833
負 債 合 計		7,599,555,416	6,214,884,975	1,384,670,441
自 己 資 本 金		43,707,078,970	38,718,726,970	4,988,352,000
借 入 資 本 金		57,275,663,000	43,148,015,000	14,127,648,000
資 本 金 計		100,982,741,970	81,866,741,970	19,116,000,000
資 本 剰 余 金		12,702,790,469	8,184,344,864	4,518,445,605
利 益 剰 余 金		162,074,834	956,074,834	△ 794,000,000
剩 余 金 計		12,864,865,303	9,140,419,698	3,724,445,605
資 本 合 計		113,847,607,273	91,007,161,668	22,840,445,605
負 債 資 本 合 計		121,447,162,689	97,222,046,643	24,225,116,046

(2) 損益収支結合表

取 益	円	円	円
流動資産の減少		9,120,481,380	
未 収 金	1,149,112,218		企業債、一般会計出資金等の収入
繰延勘定の減少			
企業債発行差金	13,175,000		企業債発行差金の償却
流動負債の増加			
未 払 金	1,280,321,059		建設改良工事等の支払分
預 り 金	64,927,486		指定銀行からの担保有価証券
自己資本造成引当金	201,851,833		
資 本 金 の 増 加			
自 己 資 本 金	4,988,352,000		一般会計出資金等の組入
借 入 資 本 金	14,127,648,000		企業債の収入増
剩 余 金 の 増 加			
資 本 剩 余 金	4,518,445,605	26,343,833,201	国庫補助金、受贈財産等
取 入 合 計		35,464,314,581	
費 用		9,013,666,272	
固定資産の増加			
有形固定資産	22,833,163,139		下水道施設の新設、改良等
無形固定資産	14,979,690		電気ガス供給施設の新設
投 資 資 産	5,356,980		電信電話債券の購入
流動資産の増加			
貯 藏 品	1,449,391		材等の購入
短 期 貸 付 金	88,500		
仮 払 金	39,131,834		工事委託に伴う概算払等
その他流動資産	64,184,128		指定銀行からの担保有価証券等
流動負債の減少			
前 受 金	162,429,937		管渠改造工事等の前受清算
剩 余 金 の 減 少			
利 益 剩 余 金	900,815,108	24,021,598,707	建設改良積立金の取崩し
支 出 合 計		33,035,264,979	
取 支 差 引		2,429,049,602	
現金預金39年度末在高		2,509,387,373	
現金預金40年度増加高		2,429,049,602	
現金預金40年度末在高		4,938,436,975	

資金移動図表

(単位百万円)

運用	源泉
26,344	26,344
現金預金の増 2,429	自己資本金の増 4,988
固定資産の増 22,853	借入資本金の増 14,128
収 益 9,120	費用 9,014
利益剰余金の減少 その他の 956	資本剰余金の増 4,518
純利益 106	未払金の増 1,280 その他の 1,430
	現金預金增加高 2,429
	現金預金 39年度末在高 2,509

40年度末
在 高

(3) 損益計算書、貸借対照表百分比

株式会社日本通運

損益計算書

区分		金額	比率	区分		金額	比率
営業費用		5,592,686,362	61.3	営業収益		5,820,133,734	63.8
営業外費用		3,420,979,910	37.5	営業外収益		3,300,347,646	36.2
計		9,013,666,272	98.8				
当期純利益		106,815,108	1.2				
借方合計		9,120,481,380	100.0	貸方合計		9,120,481,380	100.0
備考	減価償却費	1,568,484,576		備考	下水道料金	4,009,563,968	
	支払利息	3,175,666,999			受託事業収益	275,530,087	
	受託事業費	275,530,087			一般会計補助金	1,278,013,000	

貸借対照表

区分		金額	比率	区分		金額	比率
有形固定資産		112,190,877,583	92.4	未払金		7,322,448,568	6.0
無形固定資産		217,587,541	0.2	前受金		2,400	0.0
投資資産		24,909,400	0.0	預り金		75,252,615	0.0
現金及預金		4,938,436,975	4.1	自己資本造成引当金		201,851,833	0.2
未収金		3,800,115,850	3.2	自己資本金		43,707,078,970	36.0
貯蔵品		148,675,421	0.1	借入資本金		57,275,663,000	47.2
短期貸付金		88,500	0.0	資本剩余额		12,702,790,469	10.5
仮払金		62,161,069	0.0	利益剩余额		162,074,834	0.1
その他流動資産		64,310,350	0.0	計		121,447,162,689	100.0
計		121,447,162,689	100.0				

(4) 昭和36年～40年度比較貸借対照表

株式会社日本精工、総務部会計課

区分	年度	36年度末	37年度末	38年度末	39年度末	40年度末
資産		千円	千円	千円	千円	千円
固定資産		43,408,076	54,178,893	68,410,007	89,579,875	112,433,375
流動資産		3,556,443	3,039,888	7,494,416	7,628,997	9,013,788
現金及預金		1,546,792	1,037,836	4,168,854	2,509,388	4,938,437
未収金		1,861,787	1,868,215	3,112,819	4,949,228	3,800,116
貯蔵品		143,247	100,951	138,346	147,226	148,675
短期貸付金		0	0	0	0	89
仮払金		4,617	32,886	74,046	23,029	62,161
その他流動資産		0	0	351	126	64,310
繰延勘定		0	0	6,625	13,175	0
企業債発行差金		0	0	6,625	13,175	0
資産合計		46,964,519	57,218,781	75,911,048	97,222,047	121,447,163
負債						
固定負債		49,382	56,895	0	0	0
流動負債		2,749,833	2,181,436	4,042,385	6,214,885	7,397,704
未払金		2,671,830	2,127,975	4,010,102	6,042,128	7,322,449
未払費用		60,306	25,483	0	0	0
前受金		2,535	1,171	8,427	162,432	2
預り金		15,162	26,807	23,856	10,325	75,253
引当金		0	0	0	0	201,852
自己資本造成引当金		0	0	0	0	201,852
負債合計		2,799,215	2,238,331	4,042,385	6,214,885	7,599,556
資本						
資本金		41,055,271	50,836,742	64,186,742	81,866,742	100,982,742
自己資本金		26,035,850	29,266,248	32,972,448	38,718,727	43,707,079
借入資本金		15,019,421	21,570,494	31,214,294	43,148,015	57,275,663
剰余金		3,110,033	4,143,708	7,681,921	9,140,420	12,864,865
資本剰余金		3,060,136	4,014,593	5,476,890	8,184,345	12,702,790
利益剰余金		49,897	129,115	2,205,031	956,075	162,075
欠損金		0	0	0	0	0
資本合計		44,165,304	54,980,450	71,868,663	91,007,162	113,847,607
負債資本合計		46,964,519	57,218,781	75,911,048	97,222,047	121,447,163

(5) 損益計算書、貸借対照表の分析比率

(イ) 資産、資本の構成比率

種 別	算 出 方 法	実 数 (単位 千円)
固定資産構成比率	固定資産 総資産	$\frac{112,433,375}{121,447,163} \times 100 = 92.6\%$
借入資本構成比率	借入資本 総資本	$\frac{57,275,663}{121,447,163} \times 100 = 47.2$
自己資本構成比率	自己資本 総資本	$\frac{56,773,796}{121,447,163} \times 100 = 46.7$
固定比率	固定資産 自己資本	$\frac{112,433,375}{56,773,796} \times 100 = 198.0$
長期資本対固定資産比率	資本金 + 剰余金 固定資産	$\frac{114,049,459}{112,433,375} \times 100 = 101.4$
流動比率	流動資産 流動負債	$\frac{9,013,788}{7,397,704} \times 100 = 121.8$
酸性試験比率	現金預金 + 未収金 流動負債	$\frac{8,738,553}{7,397,704} \times 100 = 118.1$
現金比率	現金預金 流動負債	$\frac{4,938,437}{7,397,704} \times 100 = 66.8$

(ロ) 資産、資本の回転率

種 別	算 出 方 法	実 数 (単位 千円)
総資本回転率	営業収益 総資本平均在高	$\frac{5,820,134}{102,427,384} = 0.06$
自己資本回転率	営業収益 自己資本平均在高	$\frac{5,820,134}{52,316,471} = 0.11$
固定資産対営業収益回転率	営業収益 固定資産平均在高	$\frac{5,820,134}{101,006,625} = 0.06$
減価償却率	当期償却費 減価償却資産	$\frac{1,568,485}{84,257,078} = 0.02$
流動資産回転率	営業収益 流動資産平均在高	$\frac{5,820,134}{8,321,392} = 0.70$
現金預金回転率	当期支出額 現金預金平均在高	$\frac{31,471,525}{3,743,912} = 8.41$
貯蔵品回転率	払出手高 貯蔵品平均在高	$\frac{1,602,251}{147,951} = 10.83$
未収金回転率	収益的収入 + 資本の収入 未収金平均在高	$\frac{33,055,124}{4,374,672} = 7.56$

(ハ) 損益に関する各種比率

種 別	算 出 方 法	実 数 (単位 千円)
総資本利益率	当期純利益 平均総資本	$\frac{106,815}{109,334,604} \times 100 = 0.1\%$
営業収益対営業費用比率	営業収益 営業費用	$\frac{5,820,134}{5,592,686} \times 100 = 104.1$
総収益対総費用比率	総収益 総費用	$\frac{9,120,481}{9,013,666} \times 100 = 101.2$
利子負担率	支払利子+企業債発行差金償却 平均企業債	$\frac{3,205,672}{50,021,839} \times 100 = 6.4$
企業債償還額対 減価償却額比率	企業債償還額 当期償却費	$\frac{1,244,352}{1,568,485} \times 100 = 79.3$
職員1人当営業収益	営業収益 損益勘定所属職員数	$\frac{5,820,133}{1,630} = 3,571$ 千円
職員1人当有形固定資産	有形固定資産 全職員数	$\frac{112,190,878}{2,750} = 40,797$ 千円

(注) 本表における用語の説明

- 自己資本　自己資本+剰余金
- 平均在高　(期首在高+期末在高) ÷ 2

7. 企業債および一時借入金

(1) 企 業 債

種 類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期
			当年度償還高	償還高累計				
下水道拡張	昭和 27年3月14日	円 59,472,000,000	円 1,243,815,597	円 2,197,910,000	円 57,274,090,000	円 37,540,000,000	分厘 6.3	昭和
	41年3月28日					99.75円 16,832,000,000	7.5	65年3月
						99円 5,100,000,000		
管渠移設 復旧	22年2月5日	5,640,000	416,403	4,187,000	1,453,000	100円	3.2 6.3	51年2月
水害下水道 復旧	23年4月30日	1,200,000	120,000	1,080,000	120,000	100円	6.3	42年3月
計		59,478,840,000	1,244,352,000	2,203,177,000	57,275,663,000			

(2) 支 払 利 息

年 度	種 別	企 業 債 利 息	企 業 債 取 扱 諸 費	借 入 金 利 息	計
		円	円	円	円
40 年 度		3,062,802,895	110,438,604	2,425,500	3,175,666,999

(3) 一時借入金

700,000,000円

第2節 固定資

1. 有形固定資

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加高	当年度減少高
土地	1,346,821.64	7,518,595,747 円	125,797.43
事務所用地	5,868.72	195,463,471	1,829.03
施設用地	1,334,510.61	7,252,336,727	123,968.40
公舎用地	3,174.55	64,451,563	0
その他用地	3,267.76	6,343,986	0
立木	—	10,403,716	0
建物	123,375.99	4,856,904,151	18,020.03
事務所用建物	9,010.13	232,112,799	701.23
施設用建物	92,406.86	4,188,028,356	13,042.27
倉庫車庫用建物	7,045.29	92,825,477	1,078.77
公舎合宿用建物	11,969.27	303,368,324	3,188.04
工場用建物	989.54	14,625,881	0
その他用建物	1,954.90	25,943,314	9.72
建物付属設備	—	147,887,704	—
構築物	—	55,127,343,404	—
排水設備	—	42,856,225,720	—
処理設備	—	11,501,879,087	—
諸設備	—	769,238,597	—
機械及装置	—	8,819,256,192	—
電気設備	—	2,967,094,991	—
ポンプ設備	—	2,463,894,234	—
処理機械設備	—	2,988,363,004	—
その他機械装置	—	399,903,963	—
車両運搬具	—	119,605,124	—
器具備品	—	132,075,323	—
建設仮勘定	—	18,515,772,731	—
計	95,247,844,092	38,285,368,796	13,961,127,857

產明細書

產明細書

年 度	末 現 在 高	減 価 償 却 引 当 金				年 度 末 償 却 未 濟 高	備 考
		当 年 度 增 加 高	当 年 度 減 少 高	累 計	当 年 度 增 加 高		
1,471,525.96	10,066,968,476	円	円	円	円	10,066,968,476	
7,697.75	297,666,208	—	—	—	—	297,666,208	
1,457,812.85	9,698,822,239	—	—	—	—	9,698,822,239	
3,174.55	64,451,563	—	—	—	—	64,451,563	
2,840.81	6,028,466	—	—	—	—	6,028,466	
—	10,403,716	—	—	—	—	10,403,716	
138,004.80	6,688,765,171	165,722,688	8,417,405	425,390,256	6,263,374,915		
8,273.91	203,952,311	7,415,870	3,414,373	23,711,633	180,240,678		
104,243.31	5,920,368,856	145,947,479	3,683,490	355,395,535	5,564,973,321		
7,957.45	111,784,496	6,579,721	499,902	17,595,988	94,188,508		
14,739.04	413,067,281	4,276,156	447,249	20,178,940	392,888,341		
989.54	14,625,881	285,030	0	3,936,118	10,689,763		
1,801.55	24,966,346	1,218,432	372,391	4,572,042	20,394,304		
—	238,349,255	10,766,928	0	10,766,928	227,582,327		
—	71,402,861,047	1,036,749,207	122,478,178	5,443,777,546	65,959,083,501		
—	58,284,392,379	778,903,245	16,179,826	4,577,428,447	53,706,963,932		
—	12,496,546,507	244,916,042	79,578,249	804,161,914	11,692,384,593		
—	621,922,161	12,929,920	26,720,103	62,187,185	559,734,976		
—	11,307,733,402	466,966,073	50,562,041	1,383,716,822	9,924,016,580		
—	3,603,156,690	143,650,959	5,007,717	429,537,856	3,173,618,834		
—	2,972,364,287	107,818,566	9,668,307	342,088,086	2,630,276,201		
—	4,385,107,391	199,975,430	15,474,597	561,439,892	3,823,667,499		
—	347,105,034	15,521,118	20,411,420	50,650,988	296,454,046		
—	120,560,200	73,500,946	68,287,140	72,572,396	47,987,804		
—	93,943,352	37,709,789	50,593,067	44,983,500	48,959,852		
—	19,642,500,412	—	—	—	19,642,500,412		
119,572,085,031	1,791,415,631	300,337,831	7,381,207,448	112,190,877,583			

2. 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加高	当年度減少高	当年度減価償却費	年度末現在高
地上権	円 12,345,560	円 20,250,350	円 0	円 3,905,237	円 28,690,673
電気ガス供給施設利用権	190,262,291	13,113,335	0	14,478,758	188,896,868
計	202,607,851	33,363,685	0	18,383,995	217,587,541

3. 投資資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加高	当年度減少高	年度末現在高
有価証券	電信電話債券 円 15,552,420	円 5,776,980	円 420,000	円 20,909,400
長期職員互助組合貸付金	互助組合貸付金 4,000,000	0	0	4,000,000
計	19,552,420	5,776,980	420,000	24,909,400

4. 減価償却費

(有形固定資産)

償却資産の種類	償却対照額	減価償却費
建物	円 5,116,872,951	円 105,926,930
建物付属設備	139,256,202	9,422,806
構築物	48,417,137,440	991,337,961
機械及装置	8,138,203,767	417,097,150
車両運搬具	92,373,120	16,692,319
器具備品	75,077,507	9,623,415
計	61,978,920,987	1,550,100,581

(無形固定資産)

償却資産の種類	償却対照額	減価償却費
地上権	円 12,345,560	円 3,905,237
電気ガス供給施設利用権	190,262,291	14,478,758
計	202,607,851	18,383,995

第3章 下水道計画

第1節 東京都市計画下水道

(都市計画法による)

東京の下水道計画は、従来旧東京市下水道、郊外下水道、旧隣接12カ町村下水道の3計画によつて事業を施行してきた。

戦後本都の復興計画に対応して、この3計画を統合した区部全域（練馬区の大部分、板橋区の一部及び、新荒川以東を除く）を対象とする、約36,155ヘクタールの地域に下水道計画を策定、昭和25年7月10日建設省告示第740号で、東京都市計画下水道が決定された。しかし、近年における本都の著しい発展、極度の地盤沈下、あるいは集中豪雨の発生などにより、施設の追加変更が必要となつたため、昭和37年3月31日建設省告示第1,092号をもつて、昭和45年度までに区部全域の約70%，37,314ヘクタールの地域に普及を目ざす、計画変更を行つた。

その後、区部周辺の人口増大、産業の発展などによつて、早急に区部全域に下水道を整備する必要が生じた。このため、これまで計画の対象外にあつた地域を計画に加え、区部全域に下水道計画を策定、昭和39年2月25日建設省告示第292号をもつて、区部全域の東京都市計画下水道が決定された。

その後一部に計画変更があつたので、昭和39年12月16日建設省告示第3,380号で東京都市計画下水道の計画変更を受けた。

この計画では管渠延長10,071,479メートル、ポンプ所67カ所、処理場9カ所、処理施設1カ所となつており、計画内容は後記（第3節の第1）のとおりである。

第2節 東京都市計画下水道事業

(都市計画法による)

この計画は昭和25年7月決定の都市計画下水道のうち急施を要する施設を緊急に施行する予定で、昭和28年10月、都市計画事業として決定されたものである。

これは都心部及びその周辺、約19,326ヘクタールの地域について管渠約400,000メートル、ポンプ所7カ所、下水処理場6カ所を事業費90億円をもつて5カ年間に執行する計画であつた。けれども事業が資金難・用地難その他により予定通り進捗せず、更に準用河川と下水幹線の重複を調整する必要が生じた等の理由により再三にわたり年度割を延長してきた。しかし、近年における本都の発展に対処するため、37年3月都市計画下水道の計画変更の際、事業内容を大幅に拡大、昭和45年度までに都市計画下水道全域、37,314ヘクタールについて下水道を完成するよう事業計画を変更し、昭和37年3月31日、建設省告示第1,092号をもつて決定した。

更に37年12月22日には、都心部の総合的開発の一環として、銭瓶町ポンプ所周辺の市街地再開発が策定された。これに伴い銭瓶町ポンプ所、および主要管渠の移設が必要となり、建設省告示第3,205号をもつて前記の東京都市計画下水道事業の一部変更を行なつた。

一方、隅田川の汚濁は近年悪化の一途をたどり、環境衛生上種々の問題を提起しつつある。このことから隅田川の浄化を本格的に推し進めることとなつた。この対策では、隅田川の主要汚染源である、新河岸川、神田川、及び隅田川上流部を浄化しようとするものである。当局では、この対策のひとつとして、新河岸川流域の工場廃水、その他の汚水を処理するため、浮間処理場とその他施設の事業計画を策定した。そして、昭和39年2月25日、建設省告示第292号をもつて決定された。

昭和39年2月25日建設省告示第292号で計画決定を受けた小台、葛西、新河岸のうち市街地部分等特に急施を要する4,810ヘクタールの区域について昭和39年12月16日建設省告示第3,380号で事業決定をした。

この結果事業概要は次のとおりである。排水面積42,124ヘクタール、管渠延長6,277,481メートル、ポンプ所52カ所、処理場9カ所、その他の処理施設1カ所の施設を総事業費約2,830億円をもつて施行するもので施設の大要は後記（第3節の第2）のとおりである。

第3節 東京都市計画下水道並びに同下水道事業 及びその執行年度割の概要

第1 東京都市計画下水道

(1) 排水区域及び面積

排水区域名	面積 (ヘクタール)	区 域
芝浦	約 6,328	港区の全部、及び千代田、中央、新宿、渋谷、各区の大部、並びに文京、品川、目黒、世田谷、豊島、各区の一部
三河島	〃 3,936	台東、荒川、両区の全部、及び文京、豊島、両区の大部、並びに千代田、新宿、北、各区の一部
砂町	〃 3,977	墨田区の全部、及び江東区の大部、並びに中央、足立、江戸川、各区の一部
小台	〃 3,519	北区の大部、及び板橋、新宿、豊島、練馬、足立各区の一部
落合	〃 6,151	中野、杉並、両区の大部、及び新宿、世田谷、渋谷、豊島、練馬、各区の一部
森ヶ崎	〃 12,370	大田区の全部、及び世田谷、品川、目黒、各区の大部、並びに渋谷、杉並、両区の一部

排水区域名	面積 (ヘクタール)	区域
小菅	〃 5,382	足立区の大部、並びに葛飾区の一部
葛西	〃 5,193	葛飾、江戸川、両区の大部
新河岸	〃 5,997	練馬、板橋両区の大部、並びに中野、北区の一部
計	〃 52,853	千代田、中央、港、新宿、文京、台東、墨田、江東、品川、大田、目黒、世田谷、渋谷、中野、杉並、豊島、練馬、北、荒川、板橋、足立、葛飾、江戸川、各区の全部

(2) 下水管渠

排水区域名	名称	管径又は断面 (センチメートル)	延長 (メートル)	摘要
芝浦	千駄ヶ谷幹線ほか25幹線	断面 内径45~ 断面 幅750×高360	83,152	
	枝 線		1,270,172	
	計		1,353,324	
三河島	尾久幹線ほか14幹線	断面 内径80~ 断面 幅400×高250並列	63,213	
	枝 線		927,793	
	計		991,006	
砂町	小松川幹線ほか5幹線	管径 内径45~ 断面 幅600×高480	24,346	
	枝 線		831,382	
	計		855,728	
小台	浮間幹線ほか6幹線	断面 内径35~ 断面 幅1,400×高600	23,336	
	枝 線		678,293	
	計		701,629	

排水区域名	名 称	管 径 又 は 断 面 (センチメートル)	延 長 (メートル)	摘 要
落 合	中新井幹線ほか7幹線	断面 内径60~ 断面 幅800×高350	48,268	
	枝 線		1,275,823	
	計		1,324,091	
森 ケ 崎	鳥山幹線ほか16幹線	断面 内径45~ 断面 幅2,000×高490	110,991	
	枝 線		2,076,671	
	計		2,187,662	
小 菅	梅田幹線ほか11幹線	断面 内径45~ 断面 幅600×高420	33,047	
	枝 線		639,553	
	計		672,600	
葛 西	中川幹線ほか14幹線	断面 内径50~ 断面 幅600×高480	42,590	
	枝 線		870,510	
	計		913,100	
新 河 岸	練馬幹線ほか5幹線	断面 内径40~ 断面 幅600×高540	48,984	
	枝 線		1,023,355	
	計		1,072,339	
合 計			10,071,479	

(3) 吐 口

排水区域名	位 置	管 径 又 は 断 面 (センチメートル)	摘 要
芝 浦	港区新門前町地内	断面 1,500×500	渋谷川幹線雨水吐口
	他 250 カ所	省 略	
三 河 島	文京区関口水道町地内	断面 120×108	雑司ヶ谷幹線雨水吐口
	他 48 カ所	省 略	
砂 町	墨田区吾嬬町1丁目地内	断面 400×400	業平橋ポンプ所吐口
	他 13 カ所	省 略	
小 台	板橋区長後1丁目地内	断面 480×288	志村幹線雨水吐口
	他 89 カ所	省 略	

排水区域名	位 置	管 径 又 は 断 面 (センチメートル)	摘 要
落 合	中野区江古田一丁目地内	断 面 480×288	中新井幹線雨水吐口
	他 224 カ所	省 略	
森 ケ 嶺	目黒区下目黒二丁目地内	断 面 2,800×500	目黒川幹線雨水吐口
	他 93 カ所	省 略	
小 菅	足立区小台大門町地内	断 面 420×252	熊の木ポンプ所吐口
	他 8 カ所	省 略	
葛 西	葛飾区水元飯塚町地内	断 面 420×210	稻荷ポンプ所吐口
	他 10 カ所	省 略	
新 河 岸	練馬区北町二丁目地内	断 面 600×480	田柄川幹線雨水吐口
	他 134 カ所	省 略	

(4) ポンプ所

(主 要 設 備 省 略)

排水区域名	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)
芝	錢瓶町	千代田区大手町二丁目地内	0.60	箱崎町	中央区日本橋箱崎町四丁目地内	0.01
	浜町	中央区日本橋浜町二丁目 浜町公園内	0.06	桜橋	中央区西八丁堀四丁目及び 新富町一丁目地内	0.20
浦	中 州	中央区日本橋中州地内	0.02	汐留	中央区銀座東八丁目及び 築地五丁目地内	0.20
	湯 島	文京区湯島切通坂町地内	0.14	汐入	荒川区南千住町十丁目地内	0.17
三 河 島	和 泉 町	千代田区神田和泉町地内	0.05	南千住	荒川区南千住町八丁目地内	0.16
	日本堤	台東区浅草日本堤二丁目 地内	0.32	藍染	荒川区荒川八丁目 三河島処理場構内	—
	山 谷	台東区浅草橋場三丁目地内	0.06	町屋	荒川区三河島町九丁目地内	0.39
砂 町	橋 場	荒川区南千住町三丁目地内	0.06	尾久	荒川区尾久九丁目地内	0.56
	堺平橋	墨田区吾妻橋三丁目地内	0.44	越中島	江東区深川越中島町地内	0.08
	三ノ橋	墨田区堅川四丁目地内	0.47	東雲	江東区深川八号埋立地内	0.30

排水区域名	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)
砂 町	佃 島	中央区新佃島東町一丁目地内	0.50	木 場	江東区深川豊住町三丁目地内	0.89
	月 島	中央区新佃島東町一丁目地内	0.05	千 住 西	足立区千住桜木町地内	0.40
	千 住	足立区千住曙町地内	0.60	小 松 川	江戸川区平井一丁目地内	0.47
	隅 田	墨田区隅田町一丁目地内	0.62	大 島	江東区大島町六丁目地内	0.89
	吾 嫒	墨田区吾嬬町東五丁目地内	0.62	砂 町	江東区南砂町五丁目地内	0.88
小 台	志 茂	北区志茂一丁目地内	0.44	王 子	北区堀船三丁目地内	0.47
	鹿 浜	足立区南堀之内町地内	0.70	宮 城	足立区宮城町小台処理場構内	—
森 ヶ 崎	鮫 州	品川区大井鮫州町地内	0.54	高 煙	大田区西六郷三丁目地内	0.06
	浜 川	品川区大井北浜川町地内	0.16	六 郷	大田区南六郷一丁目及び二丁目地内	0.71
	平 和 島	大田区平和島地内	0.55	羽 田	大田区羽田旭町地内	0.88
	矢 口	大田区古市町地内	0.50			
小 菅	熊 の 木	足立区大台大門地内	0.48	五 兵 衛	足立区五兵衛町地内	0.30
	舎 人	足立区入谷町地内	0.12	伊 藤 谷	足立区五兵衛町地内	0.09
	高 野	足立区高野町地内	0.12	普 賢 寺	足立区普賢寺町地内	0.11
	伊 興	足立区伊興町谷下地内	0.08	亀 有	葛飾区青戸町四丁目地内	0.51
	梅 田	足立区梅田町地内	1.16	本 田	葛飾区本田木根川町地内	0.56
	東 島 根	足立区東栗原町地内	0.12	堀 切	葛飾区堀切町一丁目地内	0.58
	加 平	足立区東加平町五兵衛町各地内	0.28			
葛 西	稻 荷	葛飾区水元飯塚町地内	0.37	西小松川	江戸川区西小松川二丁目地内	0.45
	水 元	葛飾区水元小合町地内	0.22	東小松川	江戸川区東小松川一丁目地内	0.57
	新 宿	葛飾区新宿町三丁目地内	0.56	前 野	江戸川区前野町東篠崎町各地内	0.42

排水区域名	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)
葛西	細 田	葛飾区奥戸新町地内	0.75	下 鎌 田	江戸川区江戸川二・三丁目 東瑞江二丁目各地内	0.51
	小 岩	江戸川区興之宮町地内	0.60	瑞 江	江戸川区西瑞江町四丁目 地内	0.18
	平 井	葛飾区平井中町地内	0.54	一 之 江	江戸川区東船堀町地内	0.48
新河岸	志 村	板橋区小豆沢四丁目地内	0.81			

(5) 处理場

排水区域名	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)	摘要	要
芝浦	芝浦	港区港南一-2-28	18.18		主要施設等省略
三河島	三河島	荒川区荒川八丁目地内	18.49		"
砂町	砂町	江東区南砂町九丁目地内	49.14		"
小台	小台	足立区宮城町地内	9.47		"
落合	落合	新宿区上落合一丁目地内	7.06		"
森ヶ崎	森ヶ崎	大田区森ヶ崎町及び京浜 三区埋立地内	36.36		"
小菅	小菅	葛飾区小菅一・二丁目地内	14.03		"
葛西	葛西	江戸川区新田二丁目地先	13.34		"
新河岸	新河岸	板橋区新河岸町地内	15.13		"

(6) その他の施設

排水区域名	名称	位 置	地 積 (ヘクタール)	摘要
新河岸	浮間	板橋区舟渡町一丁目 北区浮間町四丁目各地内及び板橋区 新河岸町地内	6.12	主要施設等省略

第2 東京都市計画下水道事業

(1) 排水区域及び面積

排水区域名	面 積 (ヘクタール)	区	域
芝浦	約 6,328	港区の全部及び千代田、中央、新宿、渋谷、各部の大部並びに文京、品川、目黒、世田谷、豊島各区の一部	

三河島	3,936	台東, 荒川, 両区の全部及び文京, 豊島両区の大部分並びに千代田, 新宿, 北, 各区の一部
砂町	3,977	墨田区の全部及び江東区の大部分並びに中央, 足立, 江戸川, 各区の一部
小台	3,519	北区の大部分及び板橋, 新宿, 豊島, 練馬, 足立各区の一部
落合	6,151	中野, 杉並, 両区の大部分及び新宿, 世田谷, 渋谷, 豊島, 練馬各区の一部
森ヶ崎	12,370	大田区の全部及び世田谷, 品川, 目黒各区の大部分並びに渋谷, 杉並両区の一部
小菅	1,562	足立区の一部並びに葛飾区の一部
葛西	1,526	葛飾, 江戸川両区の一部
新河岸	2,755	練馬, 板橋, 中野各区の一部
計	42,124	千代田, 中央, 港, 新宿, 文京, 台東, 墨田, 江東, 品川, 大田, 目黒, 世田谷, 渋谷, 中野, 杉並, 豊島, 北, 荒川, 各区の全部, 板橋区の大部分, 練馬, 足立, 葛飾, 江戸川各区の一部

(2) 下水管渠

排水区域名	名 称	管径又は断面 (センチメートル)	延長 (メートル)	摘要
芝浦	千駄ヶ谷幹線ほか15幹線	断面 内径45~ 断面 幅750×高360	33,407	
	枝 線		578,878	
	計		612,285	
三河島	尾久幹線ほか13幹線	断面 内径25~ 断面 幅440×高264	28,878	
	枝 線		48,199	
	計		77,077	
砂町	小松川幹線ほか5幹線	断面 内径45~ 断面 幅600×高480	19,211	
	枝 線		505,009	
	計		524,220	
小台	岩淵幹線ほか4幹線	断面 内径35~ 断面 幅1,400×高600	22,607	
	枝 線		570,359	
	計		592,966	

排水区域名	名 称	管 径 又は断面 (センチメートル)	延 長 (メートル)	摘 要
落 合	中新井幹線ほか7幹線	断面 内径40~ 断面 幅800×高350	48,268	
	枝 線		1,257,986	
	計		1,305,642	
森 ケ 崎	鳥山幹線ほか16幹線	断面 内径45~ 断面 幅1,400×高450	103,132	
	枝 線		2,070,159	
	計		2,173,291	
小 菅	西新井幹線ほか10幹線	断面 内径70 断面 幅300×高420	22,595	
	枝 線		175,405	
	計		198,000	
葛 西	中川幹線ほか11幹線	断面 内径100 断面 幅600×高484	29,144	
	枝 線		252,856	
	計		282,000	
新 河 岸	練馬幹線ほか5幹線	断面 内径100 断面 幅600×高480	30,235	
	枝 線		481,765	
	計		512,000	
	合 计		6,277,481	

(3) 吐 口

排水区域名	位 置	管 径 又は断面 (センチメートル)	摘 要
芝 浦	中央区日本橋浜町二丁目地内	管 径 165	浜町ポンプ所吐口
	他 42 カ所	省 略	
三 河 島	文京区春日町一丁目地内	断 面 330×330	白山幹線雨水吐口
	他 7 カ所	省 略	

排水区域名	位 置	管 径 又 は 断 面 (センチメートル)	摘 要
砂 町	中野区新佃島東町一丁目地内	断 面 270×162	佃島ポンプ所吐口
	他 9 カ所	省 略	
小 台	板橋区長後一丁目地内	断 面 480×288	志村幹線雨水吐口
	他 74 カ所	省 略	
落 合	中野区江古田一丁目地内	断 面 480×288	中新井幹線雨水吐口
	他 217 カ所	省 略	
森 ケ 崎	大田区新井宿七丁目地内	断 面 480×336	馬込西幹線雨水吐口
	他 89 カ所	省 略	
小 菅	足立区小台大門町地内	断 面 420×252	熊ノ木ポンプ所吐口
	他 4 カ所	省 略	
葛 西	葛飾区新宿町三丁目地内	断 面 480×384	新宿ポンプ所吐口
	他 7 カ所	省 略	
新 河 岸	練馬区北町二丁目地内	断 面 400×240	田柄川幹線雨水吐口
	他 72 カ所		

(4) ポンプ所

排 水 区 域 名	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)
芝	錢 甁 町	千代田区大手町二丁目地内	0.06	桜 橋	中央区西八丁堀四丁目及び 新富町一丁目地内	0.20
	浜 町	中央区日本橋浜町二丁目 浜町公園内	0.06	汐 留	中央区銀座東八丁目及び 築地五丁目地内	0.20
浦	中 州	中央区日本橋中洲地内	0.02			
	箱 崎 町	中央区日本橋箱崎町 四丁目地内	0.01			
三 河 島	湯 島	文京区湯島切通坂町地内	0.14	汐 入	荒川区南千住町十丁目地内	0.17
	日 本 堤	台東区浅草日本堤 二丁目地内	0.32	藍 染	荒川区荒川八丁目 三河島処理場構内	一

排水区域名	名 称	位 置	地 積 (^タール)	名 称	位 置	地 積 (^タール)
三 河 島	山 谷	台東区浅草橋場三丁目地内	0.06	町 屋	荒川区三河島町九丁目地内	0.39
	橋 場	荒川区南千住町三丁目地内	0.06	尾 久	荒川区尾久町九丁目地内	0.56
砂 町	業 平 橋	墨田区吾妻橋三丁目地内	0.44	千 住 西	足立区千住桜木町地内	0.40
	三 ノ 橋	墨田区堅川四丁目地内	0.47	千 住	足立区千住曙町地内	0.60
	佃 島	中央区新佃島東町一丁目地内	0.50	隅 田	墨田区隅田町一丁目地内	0.62
	月 島	中央区新佃島東町一丁目地内	0.05	吾 嫦	墨田区吾嬬町東五丁目地内	0.62
	越 中 島	江東区深川越中島町地内	0.08	小 松 川	江戸川区平井一丁目地内	0.47
	東 雲	江東区深川八号埋立地地内	0.30	大 島	江東区大島六丁目地内	0.89
	木 場	江東区深川豊住町三丁目地内	0.89	砂 町	江東区南砂町五丁目地内	0.88
小 台	志 茂	北区志茂一丁目地内	0.44	鹿 浜	足立区南堀之内町地内	0.70
	王 子	北区堀船三丁目地内	0.47	宮 城	足立区宮城町 小台処理場構内	
森 ケ 崎	鮫 州	品川区大井鮫州町地内	0.54	高 畑	大田区西六郷三丁目地内	0.06
	浜 川	品川区大井北浜川町地内	0.16	六 郷	大田区南六郷一丁目及び 二丁目地内	0.71
	平 和 島	大田区平和島地内	0.55	羽 田	大田区羽田旭町地内	0.88
	内 口	大田区古市町地内	0.50			
小 菅	熊 ノ 木	足立区小台大門町地内	0.48	本 田	葛飾区本田木根川町地内	0.56
	梅 田	足立区梅田町地内	1.16	堀 切	葛飾区堀切町一丁目地内	0.58
	亀 有	葛飾区青戸町四丁目地内	0.51			
葛 西	新 宿	葛飾区新宿町三丁目地内	0.56	西 小 松 川	江戸川区西小松川二丁目 地内	0.45
	細 田	葛飾区奥戸新町地内	0.75	東 小 松 川	江戸川区東小松川一丁目 地内	0.57
	小 岩	江戸川区興之宮町地内	0.60	一 之 江	江戸川区東船堀町地内	0.48
	平 井	葛飾区平井中町地内	0.54			

排水区域名	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)
新河岸	志 村	板橋区小豆沢四丁目地内	0.81			

(5) 处 理 場

排水区域名	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)	摘 要
芝 浦	芝 浦	港区港南一一2-8	18.18	主要施設等省略
三 河 島	三 河 島	荒川区荒川八丁目地内	18.49	"
砂 町	砂 町	江東区南砂町九丁目地内	49.14	"
小 台	小 台	足立区宮城町地内	9.47	"
落 合	落 合	新宿区上落合一丁目地内	7.06	"
森 ケ 崎	森 ケ 崎	大田区森ヶ崎町及び京浜三区埋立地地内	36.36	"
小 菅	小 菅	葛飾区小菅一・二丁目地内	14.03	"
葛 西	葛 西	江戸川区新田二丁目地先埋立予定地	13.34	"
新 河 岸	新 河 岸	板橋区新河岸町地内	15.13	"

(6) その他の施設

排水区域名	名 称	位 置	地 積 (ヘクタール)	摘 要
新 河 岸	浮 間	板橋区舟渡町一丁目 北区浮間町四丁目各地内及び板橋区新河岸町地内	6.12	主要施設等省略

第3 都市計画下水道事業の執行年度割

自至	昭和28年度 昭和37年度	約 1割4分
	昭和38年度	" 5分
	昭和39年度	" 9分
	昭和40年度	" 1割
	昭和41年度	" 1割1分
	昭和42年度	" 1割2分
	昭和43年度	" 1割3分
	昭和44年度	" 1割3分
	昭和45年度	" 1割3分

事業費改訂経過

年 年 次 度	第1回変更 (昭和33年3月) (建設省告示 第983号)		第2回変更 (昭和35年3月) (建設省告示 第805号)		第3回変更 (昭和36年3月) (建設省告示 第815号)		第4回変更 (昭和37年3月) (建設省告示 第1,092号)		第5回変更 (昭和39年2月) (建設省告示 第292号)		第6回変更 (昭和39年12月) (建設省告示 第3,380号)	
	事業費	歩合	事業費	歩合	事業費	歩合	事業費	歩合	事業費	歩合	事業費	歩合
1 28	490,760	5.5	490,760	2.5	490,760	1.7	490,760	0.2	490,760	0.2	490,760	
2 29	434,046	4.8	434,046	2.2	434,046	1.5	434,046	0.2	434,046	0.2	434,046	
3 30	744,073	8.3	744,073	3.7	744,073	2.5	744,073	0.3	744,073	0.3	744,073	
4 31	1,047,411	11.6	1,047,411	5.3	1,047,411	3.6	1,047,411	0.5	1,047,411	0.5	1,047,411	
5 32	2,226,000	24.7	2,032,984	10.2	2,032,984	6.9	2,032,984	0.9	2,032,984	0.9	2,032,984	
6 33	3,000,000	33.3	2,909,780	14.6	2,909,780	9.9	2,909,780	1.3	2,909,780	1.3	2,909,780	14.0
7 34	1,057,710	11.8	4,476,950	22.5	4,171,154	14.2	4,171,154	1.9	4,171,154	1.8	4,171,154	
8 35			7,774,050	39.0	8,010,000	27.3	7,181,363	3.3	7,181,363	3.1	7,181,363	
9 36					9,500,000	32.4	10,578,011	4.9	9,666,337	4.2	9,666,337	
10 37							12,000,000	5.5	10,667,618	4.5	10,667,618	
11 38							25,000,000	11.5	17,357,151	7.0	14,636,505	5.0
12 39							27,000,000	12.4	21,780,000	10.0	24,268,231	9.0
13 40							26,000,000	12.0	28,000,000	12.0	27,400,000	10.0
14 41							26,000,000	12.0	27,500,000	12.0	31,000,000	11.0
15 42							24,000,000	11.0	24,342,849	11.0	34,000,000	12.0
16 43							20,000,000	9.2	24,000,000	11.0	37,000,000	13.0
17 44							16,000,000	7.3	24,000,000	11.0	38,000,000	13.0
18 45							12,126,708	5.6	21,390,764	9.0	37,361,310	13.0
計	9,000,000	100.0	19,910,054	100.0	29,340,208	100.0	217,716,290	100.0	227,716,290	100.0	283,011,571	100.0

第4章 下水道事業経過

第1節 下水道事業認可関係

明治37年2月東京市区改正委員会は、中島銳治博士を臨時委員に推し、東京市下水道の設計調査を委嘱した。この結果40年3月にその成果を得、同委員会はこれを設計・財源・衛生の3部門に分けて審査したうえ、41年3月内閣の認可を得た。ここに初めて東京の改良下水道事業の確立をみるに至つたのである。

翌42年市会は、工事費半額の国庫補助説明方意見書を内務大臣に提出、44年5月に至り、内務・大蔵大臣より第1期事業（工費6,130,000円、自44年～48年の5カ年継続）の認可を得た。直ちに下水改良事務所を設置して事務を開始することとなつた。

しかし、その後降雨量・交通量その他の情勢の変遷から、原設計の一部変更の必要が生じた。このため、総工費を6,300,000円、継続年限を大正7年度まで延長する計画をたて、大正12年11月内務・大蔵大臣の認可を得た。これにより同年第1期下水道改良工事に着手するに至つた。

その後約40年間、下表のように多くの工事が行なわれた。戦後は東京都の復興と対応して、昭和25年東京区部の大部の68%にわたる東京都市計画下水道をたて、これを基本として事業を執行してきた。

昭和37年3月には、荒川以東と練馬区の大部、板橋区の一部を除く区部70%について都市計画決定を受けた（昭和37年12月、都心部再開発計画により一部変更）。さらに昭和39年2月、残る30%について都市計画決定を受け、これにより都内区部100%の都市計画下水道が完成したのである。

現在、この計画により鋭意工事中である。

第1期下水道改良工事以後の認可関係は、下表のとおりである。

事業名	築造認可		都市計画認可		都市計画事業並 執行年割認可		認可 事業費	執行 年度	地域	備考
	年月日	番号	年月日	番号	年月日	番号				
第1期下水道 改良工事	—	—	(市区改 正認可) 明 41. 3. 26	内閣批 第32号	(市区改正 認可) 丙 明44. 3. 29 大2. 11	第318号	15,000,000	自明44 至大12	第2区の 大部	
下水渠一部 造成工事	—	—	同	同	(市区改正 認可) 大3. 5.	—	2,520,000	自大5 至同9	第1区の 一部	
第2期下水道 改良工事	—	—	同	同	大9. 12. 8 大13. 4. 1 同13. 10. 27 同13. 12. 29	— 内務省告示 第172号 第677号	20,000,000	自大9 至同12	第1区の 一部	
帝都復興下水 道改良工事	—	大 13. 12. 29	内務省告示 第795号	昭4. 3. 29 同5. 3. 29 同6. 3. 31	第796号 第63号 第71号	40,211,321	自大12 至昭6	震災焼失 下町一帯		

事業名	築造認可		都市計画認可		都市計画事業並執行年割認可		認可事業費	施行年度	地域	備考
	年月日	番号	年月日	番号	年月日	番号				
継続都市計画 速成工事	昭5. 9.13	内務省東衛第1,402号	同	同	大14. 8.11 昭3. 9.20 同5. 8.13 同9. 4.20	内務省告示第140号 第153号 第159号 第217号	円5,740,695	自大14至昭9	神田, 日本橋, 京橋, 本所深川各区を除く市内各方面	千川改修のみ築造認可を受く
管渠移転工事	—	—	—	—	—	—	2,454,911	自大14至昭9	第2区の 大部	
下水道応急 整理工事	—	—	—	—	—	—	1,600,000	自大15至昭4	区画整理に伴う既設下水管の整理	
失業救済工事 昭和2年度	—	—	大13. 12.26	内務省告示第795号	—	—	355,108	昭2		
失業救済工事 昭和3年度	昭4. 3.27	内務省東衛第134号	同	同	—	—	461,624	昭3	山の手方面	
失業救済工事 昭和4年度	4. 11.15	内務省東衛第1,087号	同	同	昭5. 1.30	内務省告示第20号	1,932,460	昭4		
昭和5年度 速成工事	昭5. 11.25	内務省東衛第593号	同	同	大14. 8.11 昭5. 8.13	内務省告示第140号 第159号	3,000,000	自昭5至同7	市内31箇所	
第2改良 速成工事	6. 3.21 8. 3.31	内務省東衛第2号 第1,191号	同	同	大4. 8.11 昭5. 12.29 同8. 4.11	内務省告示第140号 第257号 第76号	8,250,000	自昭5至同8	市内70箇所	
失業救済工事 昭和6年度 (冬期)	7. 3.23	内務省東衛第83号	同	同	大14. 8.11 昭7. 4.11	内務省告示第140号 第76号	500,000	自昭6至同7	市内14箇所	
失業救済工事 昭和7年度 (夏期)	7. 12.23	内務省東衛第1,112号	同	同	大14. 8.11 昭8. 3.27	内務省告示第140号 第81号	476,184	自昭7至同8	市内12箇所	
継続都市計画 完成(第1期) 工事	9. 3.31 11. 3.31	内務省東衛第1,191号 内務省東衛第1,536号	同	同	昭8. 8.12 同10. 4.16 同17. 4.23	内務省告示第251号 第265号 第227号	円38,500,000	自昭7至同19	市内未完成処分	当初36,500,000の処 2,000,000追加認可を得
大崎町下水道 事業(第1期)	大13. 3.26	内務省東衛第27号	—	—	—	—	794,723	自大13至昭6	旧大崎町 の中央部	
大崎町下水道 事業(第2期)	昭5. 9. 9 11. 6.23	内務省東衛第959号 内務省東衛第92号	昭8. 12.24 9. 4.20 10. 4.19	内務省告示第327号 第218号 第280号	昭9. 4.20 同10. 4.10	内務省告示第327号 第218号 第208号	798,000	自昭5至同10	同上 残部区域	

事業名	築造認可		都市計画認可		都市計画事業並 執行年割認可		認可 事業費	施行 年度	地域	備考
	年月日	番号	年月日	番号	年月日	番号				
高田町 下水道事業	昭6. 5.23	内務省 5東衛 第1,562号	昭5.12.29	内務省告示 第250号	昭5.12.29 同11. 4.24 同14. 4.21	内務省告示 第276号 第235号 第284号	2,118,000	自昭5 至同21	旧高田町 区	
西巢鴨町 下水道事業	8. 3.31	内務省 6東衛 第1,136号	8. 2.23	内務省告示 第37号	昭7. 2.23 同17. 4.23	内務省告示 第37号 第229号	2,910,000	自昭6 至同21	旧西巢鴨 町	全域
巢鴨町 下水道事業	5. 3.18	内務省 4東衛 第451号	5. 1.30 9. 4.20 10. 4.16	内務省告示 第18号 第218号 第281号	昭5. 1.30 同9. 4.20 同10. 4.16	内務省告示 第18号 第218号 第281号	1,273,282	自昭4 至同10	旧巢鴨町 全	域
王子町 下水道事業	4. 3.25	内務省 3東衛 第123号	3. 12.24 5. 12.23	内務省告示 第326号 第244号	昭3.12.24 同5.12.23 同18. 5.10	内務省告示 第326号 第244号 第284号	3,135,207	自昭3 至同21	旧王子町 大	部
尾久町下水道 事業(第1期)	3. 1.31	内務省 2東衛 第777号	—	—	—	—	1,007,145	自昭2 至同7	旧尾久町 中央	部
尾久町下水道 事業(第2期)	7. 7. 5	内務省 6東衛 第55号	7. 4.11	内務省告示 第77号	昭7. 4.11 同12. 4.9 同14. 4.24 同14. 4.18	内務省告示 第77号 第225号 第234号 第261号	1,510,650	自昭7 至同15	同上	残部
南千住町, 日 暮里町, 三河 島町下水道事 業	6. 5.30	内務省 5東衛 第1,457号	5.12.29	内務省告示 第253号	昭5.12.29 同11. 4.27 同14. 2.24 同18. 5.10	内務省告示 第253号 第275号 第235号 第284号	5,380,000	自昭6 至同21	旧南千住 旧日暮里 旧三河島 各町の一 部	東部下水 道町村組合 改良下水道事業
大久保町下水 道事業(第1期)	3. 10. 31	内務省 東衛 第18号	—	—	—	—	478,046	自昭3 至同6	旧大久保 町の一部	
大久保町下水 道事業(第2期)	7. 9.30	内務省 東衛 第1,007号	7. 10. 4	内務省告示 第241号	昭9. 1.10 同17. 4.23	内務省告示 第5号 第230号	1,026,000	自昭8 至同21	同上	残部
滝野川町 下水道事業	8. 12. 19	内務省 東衛 第1,249号	7. 10. 4	内務省告示 第242号	昭9. 1.10 同11. 4.23	内務省告示 第5号 第232号	3,494,000	自昭8 至同21	旧滝野川 町の一部	都市計画 事業は合 併して年 割決定

第2節 施行済の事業

(1) 東京都市計画東京市下水道

事業別	予算額	竣工額	竣工延長	施行年度	摘要
第1期下水道改良工事	15,000,000	14,618,123	135,818	自明治44年至大正12年	浅草区、下谷区の一部、本郷区、神田区の一部並びに田町和泉町ポンプ所及び三河島処理場竣工
下水渠一部速成工事	2,520,000	2,497,989	14,876	自大正5年至同9年	山の手及び下谷方面芝区の内雨水汎濫箇所に対し施行
第2期下水道改良工事	20,000,000	4,311,283	35,115	自大正9年至同12年	麹町、日本橋、京橋区の一部並びに錢瓶町ポンプ所の一部施行、震災の為打切
帝都復興下水道改良工事	40,211,321	39,603,453	280,057	自大正12年至昭和6年	焼失区域一帯並びに芝浦、錢瓶町木場、業平、三ノ橋各ポンプ所、砂町処理場
管渠移転工事	2,454,911	2,310,518	102,567	自大正14年至昭和5年	震災後区画整理に伴う第1期区域内、下水道の移転整理
下水道応急整理工事	1,600,000	948,402	30,465	自大正15年至昭和4年	震災後区画整理に伴う第1期区域内、既設計下水道の整理
失業救済工事(昭和2年度)	355,108	340,415	2,518	自昭和2年至同3年	山の手方面雨水汎濫箇所に対し施行
〃(昭和3年度)	461,624	428,477	4,472	昭和3年	〃
〃(昭和4年度)	1,932,460	1,711,460	17,563	自昭和4年至同5年	全市域に亘り雨水汎濫箇所に施行
昭和5年度速成工事	3,000,000	2,674,854	39,619	自昭和5年至同7年	同並に急施を要すべき箇所に施行
失業救済工事(昭和6年度)	500,000	455,538	12,285	自昭和6年至同7年	〃
〃(昭和7年度)	500,000	461,219	8,516	自昭和7年至同8年	〃
昭和5.6.7年度第2改良速成工事	8,250,000	7,561,665	120,534	自昭和5年至同8年	同並びに芝浦ポンプ所の拡張
継続都市計画速成工事	5,740,695	5,600,286	33,792	自大正14年至昭和9年	全市域並びに急施を要すべき箇所
継続都市計画完成下水道改良工事	38,500,000	27,688,297	336,689	自昭和7年至同19年	同市域内下水道の内ポンプ所下水処理場の完成管渠残部の約5割
計	141,026,119	111,211,979	1,174,886		
下水課以外にて施工	9,905,064	9,905,064	247,700	昭和19年度	復興局・府・市・道路改修施行せるものの工費推計による
全市城合計	150,931,183	121,117,043	1,422,586		

(2) 東京都市計画郊外下水道

事業別	予算額	竣工額	竣工延長	施行年度	摘要
大崎町(第1期工事)	746,263	746,263	24,812	自大正13年 至昭和 6年	市域併合以前旧大崎町地内に施行
同 (第2期工事)	273,369	273,369	20,246	自昭和 5年 至同 7年	"
大久保町 (第1期工事)	408,763	408,763	10,066	自昭和 3年 至同 6年	市域併合以前旧大久保町地内に施行
" (第2期工事)	4,743	4,743	—	自昭和 7年	"
高田町	527,407	527,407	10,669	自昭和 5年 至同 7年	市域併合以前旧高田町地内に施行
西巢鴨町	68,829	68,829	514	自昭和 6年 至同 7年	市域併合以前旧西巢鴨町地内に施行
巢鴨町	674,982	674,982	27,998	自昭和 3年 至同 7年	市域併合以前旧巢鴨町地内に施行
王子町	731,194	731,194	10,826	自昭和 3年 至同 7年	市域併合以前旧王子町地内に施行
尾久町(第1期工事)	779,144	779,144	27,731	自昭和 2年 至同 7年	市域併合以前旧尾久町地内に施行
" (第2期工事)	10,050	10,050	196	昭和 7年	"
東部下水道町村組合	837,842	837,842	9,034	自昭和 6年 至同 7年	市域併合以前旧日暮里, 三河島, 南千住町地内に施行
千住町(第1期工事)	507,995	507,995	13,149	自大正10年 至同 15年	市域併合以前旧千住町地内に施行
" (第2期工事)	819,869	819,870	28,019	自昭和 2年 至同 7年	"
臨時部下水道 千住町工事	27,000	23,355	703	昭和 7年	千住町(第2期) 残部市域併合後 旧千住町地内に施行
継続郊外下水道 改良工事	15,800,000	15,440,595	285,197	自昭和 7年 至同 19年	新市域内旧町村にて施行中のもの を引継ぎ旧市域併合後一部追加施 行す
計	22,217,450	21,854,401	469,160		
下水課以外にて施行	2,228,612	2,228,612	56,301	昭和19年度	府, 市道路に伴い施行せるものの 工費は推計による
新市域合計	24,446,062	24,083,013	525,461		
総計	175,377,245	145,200,056	1,948,047		

備考 継続都市計画完成下水道改良工事, 及び継続郊外下水道改良工事は, 戦時に際し, 昭和19年度限り国庫
補助中止となつたため, 同年度限り工事打切りとした。

(3) 終 戰 後 施 行

事業名	予算額	決算額	竣工延長	施行年度	備考
下水道復旧	円 15,795,000	円 15,795,000	年 —	昭和 20~23	戦災箇所及び戦時未補修のまま機能低下または停止をみた箇所を復旧
計	15,795,000	15,795,000	—	—	23年度で完了
下水道復旧 管渠移設	61,065,000	55,408,460	15,821	21~25	区画整理地区内の下水管移設及び新管を敷設する (事業名変更)
"	40,000,000	39,129,844	9,649	26	"
"	56,000,000	55,245,816	11,649	27	"
"	60,000,000	58,017,088	11,805	28	"
"	57,000,000	51,828,572	10,415	29	"
"	85,000,000	79,776,048	16,243	30	"
"	139,195,995	122,992,105	23,125	31	"
"	95,000,000	88,456,072	12,832.2	32	"
計	593,260,995	550,854,005	111,559.2		
下水道増補改良	82,500,000	21,473,830		21~25	既存設備の改良増補
計	82,500,000	21,473,830			
下水道拡張	増補改良事業費も む 同上	95,929,364	7,602	23~25	下水道施設を拡張する
"	276,000,000	159,962,267	14,296	26	"
"	309,000,000	257,601,869	17,992	27	"
"	479,323,469 (144,391,984)	490,760,207	15,267	28	"
"	721,721,600 (221,721,600)	434,046,434	22,075	29	"
"	830,961,393 (230,961,393)	413,675,924	26,373.6	30	"
"	749,898,877 (149,898,877)	1,047,411,361	74,588	31	"
"	1,633,000,000	2,032,984,363	82,103.5	32	"
"	2,226,000,000	2,909,780,265	74,745.7	33	"
"	3,179,200,000 (179,200,000)	4,171,154,459	77,109.87	34	"
"	4,731,000,000 (231,000,000)	7,181,363,259	83,872.76	35	"
"	8,010,000,000 (410,000,000)	9,666,336,043	77,860.00	36	"
"	10,580,200,506 (538,010,506)	10,667,617,617	105,240.78	37	"
"	12,060,000,000 (60,000,000)	14,636,505,985	157,222.90	38	"
"	17,357,150,911 (515,150,911)	21,489,502,510	225,032.67	39	"
"	24,329,730,522 (2,488,230,522)	22,956,280,686	190,588.02	40	"
計	113,413,897,131	98,610,912,613	1,251,969.80		

第5章 営業

第1節 営業一般

昭和27年10月、地方公営企業法が都条例第82号により下水道事業に全面的に適用され、企業会計制度が確立するとともに、上下水道営業事務が一元化され、料金も上下水道一体で徴収されてきた。

その後37年4月に下水道局が発足してからも、都民の利便や企業の経済性発揮等の理由により、下水道料金の徴収は水道局に委託し、従前通り同時徴収が行なわれている。

第2節 下水道使用件数

都においては、急激な人口の増大と諸産業の集中等により公共施設の完備が急務とされている。下水道についても、都市の健全な発展と公衆衛生の向上に寄与するため、重点施策として32年から48年度までの長期計画が立てられ、23区全域100%普及を目標として実施されている。

したがつて、下水道使用件数も年々増加している。40年度末の使用件数はつきのとおりである。

水道汚水徴収件数

(甲地区)

年 度	業 種	計		一 般 用	浴 場 営 業 用	共 用					
		件 数	指 数								
32 年 度 末		355,606	件	112	件	327,076	件	623	件	8,689	件
33 "		371,649		117		343,158		638		7,773	
34 "		387,499		122		359,243		643		7,025	
35 "		399,652		126		372,171		642		6,162	
36 "		415,433		131		387,927		654		5,973	
37 "		431,419		136		404,080		648		5,465	
38 "		480,418		152		450,960		669		5,989	
39 "		550,722		174		520,079		732		5,170	
40 "		630,521		199		623,905		821		5,070	

(乙地区)

32 年 度 末		74,208	件	99	件	63,865	件	133	件	8,097	件
33 "		76,963		103		67,096		129		7,507	
34 "		81,001		109		71,875		136		6,496	
35 "		87,106		117		78,498		137		5,784	
36 "		92,808		124		85,020		138		4,839	
37 "		100,674		135		93,058		159		4,350	
38 "		94,974		127		88,813		152		3,322	
39 "		84,918		114		79,887		129		2,324	
40 "		77,657		104		75,573		103		1,940	

注 乙地区の徴収件数は新宿区、中野区、北区、荒川区の告示書によるものである。

井戸汚水使用件数

(甲地区)

(乙地区)

業種 年度	手 動		動 力		湧水	手 動		動 力	
	専 用	併 用	浴場用	その他		専 用	併 用	浴場用	その他
32年	件 1,325	件 6,156	件 396	件 2,395	件 19	件 130	件 928	件 118	件 387
33年	件 1,308	件 6,167	件 429	件 2,633	件 25	件 138	件 927	件 124	件 455
34年	件 1,302	件 6,221	件 448	件 3,136	件 28	件 218	件 1,008	件 128	件 501
35年	件 1,117	件 6,094	件 464	件 3,573	件 46	件 200	件 1,024	件 127	件 596
36年	件 1,004	件 6,052	件 473	件 3,975	件 74	件 212	件 1,003	件 120	件 666
37年	件 913	件 6,079	件 473	件 4,384	件 76	件 295	件 1,062	件 132	件 790
38年	件 923	件 5,903	件 483	件 5,335	件 79	件 494	件 1,070	件 120	件 1,115
39年	件 872	件 6,216	件 630	件 9,048	件 79	件 453	件 1,186	件 119	件 1,914
40年	件 985	件 6,803	件 630	件 12,452	件 89	件 228	件 781	件 74	件 1,384

各 区 別 徴 収 件 数

(41年3月末)

種 別 区 別	甲 地 区				乙 地 区	
	徴収現在数	井戸件数	便 器		徴収現在数	井戸件数
			大 便 器	小 便 器		
全 区	件 630,521	件 20,959	個 684,751	個 224,237	件 77,657	件 2,467
千 代 田	25,168	653	63,388	32,560	—	—
中 央	35,831	284	64,423	35,273	—	—
港	58,387	1,084	84,651	29,973	595	31
新 宿	87,912	4,308	84,690	24,383	742	36
文 京	53,080	1,806	59,563	18,190	—	—
台 東	62,391	983	80,468	24,751	—	—
墨 田	30,752	154	37,532	11,142	9,062	54
江 東	28,852	72	31,022	7,849	2,357	2
品 川	741	108	938	338	16,807	940
目 黒	1,033	53	1,208	364	739	12
大 田	—	—	—	—	187	4
世 谷	—	—	—	—	—	—
渋 谷	44,531	1,262	31,408	8,273	3,398	154
中 野	21,742	370	5,655	1,581	5,263	140
杉 並	484	5	14	9	2,592	110
豊 島	53,595	5,973	49,464	12,852	8,311	641
北	54,724	1,965	38,533	7,854	2,997	67
荒 川	59,518	384	47,182	8,757	197	3
板 橋	10,241	1,487	3,738	1,003	544	126
練 馬	—	—	—	—	—	—
足 立	1,542	10	874	85	23,224	146
葛 篠	—	—	—	—	—	—
江 戸 川	—	—	—	—	142	1

水道局支所別徴収件数

(41年3月末)

別種 支所別	甲 地 区				乙 地 区	
	徴収現在数	戸数	大便器	小便器	徴収現在数	戸数
全支所	630,521	20,959	684,751	224,237	77,657	2,487
中央	134,367	2,683	232,104	104,012	595	31
中央	44,668	625	65,111	23,883	357	14
鎌倉河岸	60,996	769	127,811	67,833	—	—
大木戸	28,703	1,289	39,182	12,296	238	17
東部第一	59,604	226	68,554	18,991	11,561	57
東部第一	1,090	6	968	230	11,339	56
千歳町	58,514	220	67,586	18,761	80	0
江戸川	—	—	—	—	142	1
東部第二	61,060	394	48,056	8,842	23,421	149
東部第二	59,518	384	47,182	8,757	197	3
足立	1,542	10	874	85	23,224	146
葛飾	—	—	—	—	—	—
西部	68,862	3,118	40,471	12,203	9,097	286
西部	46,636	2,743	34,802	10,613	742	36
中野	21,742	370	5,655	1,581	5,763	140
杉並	484	5	14	9	2,592	110
南部第一	741	108	938	338	16,994	944
南部第一	—	—	—	—	420	6
荏原	741	108	938	338	16,574	938
雪ヶ谷	—	—	—	—	—	—
蒲田	—	—	—	—	—	—
南部第二	45,565	1,315	32,616	8,637	4,137	166
南部第二	—	—	—	—	—	—
目黒	1,033	53	1,208	364	739	12
渋谷	44,532	1,262	31,408	8,273	3,398	154
北部第一	195,357	9,495	219,741	63,357	8,311	641
北部第一	53,595	5,973	49,464	12,852	8,311	641
神楽河岸	79,371	2,539	89,809	25,754	—	—
三筋町	62,391	983	80,468	24,751	—	—
北部第二	64,965	3,452	42,271	8,857	3,541	193
王子	54,724	1,965	38,533	7,854	2,997	67
板橋	10,241	1,487	3,738	1,003	544	126
営業部		89				

第3節 下水道使用水量

下水道の普及による使用件数の増加と、生活水準の向上による電気洗濯機、水洗便所の普及、産業、人口の集中、高層ビルの激増及び冷房装置の普及などにより、下水道の使用水量は年々増大している。

40年度水道汚水の用途別使用水量はつきのとおりである。

用途別使用水量表(水道汚水)

(甲地区)

年 度	一 般 用	浴 場 営 業 用	共 用	年 間 水 量
33	140,092,547 m^3	7,594,321 m^3	845,800 m^3	174,997,273 m^3
34	154,898,592	7,667,943	756,380	192,766,854
35	170,817,596	7,619,596	660,556	211,320,571
36	186,191,291	7,656,850	660,875	230,994,646
37	181,192,727	6,962,062	600,400	222,902,371
38	199,268,390	6,884,004	549,590	244,976,385
39	216,625,572	6,663,038	540,018	265,909,340
40	304,744,673	6,693,674	576,766	314,488,390

(乙地区)

年 度	一 般 用	浴 場 営 業 用	共 用	年 間 水 量
33	18,120,801 m^3	906,537 m^3	777,935 m^3	20,843,439 m^3
34	20,041,647	775,882	711,177	22,861,383
35	22,886,929	908,692	594,073	26,074,192
36	25,653,785	930,177	541,058	29,212,191
37	27,770,179	933,814	489,277	31,617,334
38	29,494,065	936,152	367,053	32,960,120
39	27,835,576	709,602	275,389	30,570,349
40	28,959,841	677,477	222,859	29,905,763

39年度用途別使用水量表 (水道汚水)

(甲地区)

用途 月別	一般用			浴場営業用			共用			計		
	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量
総計	304,744,673	6,977,777	43.7	6,693,674	9,348	716.1	576,766	61,412	9.4	314,488,390	7,056,603	44.6
4	22,465,613	590,723	38.0	538,972	698	772.2	43,063	5,341	8.1	23,057,282	596,786	40.4
5	22,001,481	504,465	43.6	586,482	755	776.8	44,706	4,844	9.2	22,884,422	510,839	44.7
6	24,407,816	593,414	41.1	501,240	691	725.4	48,011	5,138	9.3	25,119,995	599,880	41.8
7	24,938,068	516,372	48.3	555,097	775	716.3	49,544	4,917	10.1	25,761,935	522,837	49.2
8	30,068,826	605,232	49.7	625,357	722	866.1	55,582	5,063	11.0	30,979,241	611,723	50.6
9	28,614,935	540,104	53.0	614,703	814	755.2	58,887	5,162	11.4	29,551,610	546,945	54.0
10	29,948,033	644,828	46.4	570,148	765	745.3	56,765	5,463	10.4	30,842,167	651,809	47.3
11	25,446,768	543,348	46.8	586,632	840	698.4	48,290	4,961	9.7	26,311,872	549,852	47.8
12	26,973,483	659,556	40.9	513,486	794	646.7	47,353	5,474	8.7	27,759,024	666,536	41.6
1	24,098,269	547,241	44.0	592,461	838	707.0	41,362	4,817	8.6	24,956,869	553,582	45.0
2	24,511,795	664,212	36.9	504,014	824	611.7	44,494	5,360	8.3	25,260,334	671,112	37.6
3	21,269,586	568,282	37.4	505,082	832	607.1	38,709	4,872	7.9	22,003,639	574,702	38.3

39年度用途別使用水量表 (水道汚水)

(乙地区)

用途 月別	一般用			浴場営業用			共用			計		
	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量	使用水量	件数	1件当たり使用量
総計	28,959,841	945,828	30.6	677,477	1,452	466.6	222,859	25,430	8.8	29,905,763	973,148	30.7
4	1,666,664	63,420	26.3	55,581	134	414.8	8,524	988	8.6	1,730,810	64,545	26.8
5	2,939,277	102,309	28.7	54,562	136	401.2	30,043	3,621	8.3	3,025,937	106,106	28.5
6	1,894,521	66,699	28.4	50,400	135	373.3	9,893	968	10.2	1,957,439	67,840	28.8
7	3,505,438	110,041	31.9	61,176	141	433.9	33,020	3,632	9.1	3,603,789	113,863	31.6
8	2,477,905	70,713	35.0	82,787	155	534.1	11,015	972	11.3	2,576,360	71,879	35.8
9	3,570,651	101,334	35.2	69,088	117	590.5	35,849	3,531	10.2	3,679,297	105,021	35.0
10	1,518,889	40,709	37.3	55,242	120	460.4	4,963	470	10.6	1,583,561	41,333	38.3
11	3,223,496	101,064	31.9	54,159	108	501.5	30,561	3,486	8.8	3,312,128	104,698	31.6
12	1,281,027	37,715	34.0	47,963	104	461.2	3,993	432	9.2	1,338,526	32,285	29.8
1	3,035,987	103,681	29.3	57,299	106	540.6	27,876	3,444	8.1	3,126,003	107,269	29.1
2	1,165,809	39,629	29.4	41,740	97	430.3	3,105	420	7.4	1,215,982	40,186	30.3
3	2,680,177	108,514	24.7	47,480	99	479.6	24,017	3,466	6.9	2,755,931	112,123	24.6

第4節 下水道料金

下水道事業経営の基本的収入である下水道料金は、使用料創設期の昭和18年6月以降、経済情勢の変遷と共に、12回にわたり改正されて現行料金にいたつているものである。現行料金の改正は、昭和40年3月第1回東京都議会定例会に提案され、3月29日可決、4月分より実施されたもので、下水道料金はつぎのとおりである。

下水道料金表

(1カ月)

公共下水道の 使 用 区 分	汚水の種別	排 出 量	料 率
甲地区内の公 共下水道を使 用する場合	一般汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	80円 10円
	浴場汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	64円 8円
	共用汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	48円 6円
乙地区内の公 共下水道を使 用する場合	一般汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	40円 5円
	浴場汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	32円 4円
	共用汚水	8m ³ をこえないもの 8m ³ をこえるもの1m ³ につき	24円 3円

第5節 料金徴収

下水道局発足にしたがつて、下水道料金の徴収業務は当局で行なうべきであるが、水道局に委託され、上・下水道料金の同時徴収が行なわれている。

これは水道局が都内に現有する大きな業務組織を活用して、都民の利便と徴収業務の経済性の発揮という観点からの思慮によるもので、水道局営業部の連絡調整のもとに、支所・営業所がこれにあたり、徴収方法は、水道局と全く同様である。

また、下水道局での料金収入整理及び水道局との連絡調整等の業務事務は経理部会計課及び施設管理部業務課が分掌している。

なお、昭40年度の下水道料金収入状況及び、近年の収入状況はつぎのとおりである。

水道局支所別下水道料金調定収入調

(昭和40年度)

種別 支所	調定			収入	未収入
	前年度未収繰越	昭和39年度分	計		
全支所	114,224,367円	4,009,563,968円	4,123,788,335円	3,855,552,323円	268,236,012円
中央	47,250,601	1,374,781,995	1,422,032,596	1,331,415,231	90,617,365
東部第一	11,984,629	383,501,441	395,486,070	370,961,298	24,524,772
東部第二	9,063,316	273,631,129	282,694,445	260,928,195	21,766,250
西部	5,631,556	287,512,558	293,144,114	280,927,889	12,216,225
南部第一	2,011,619	52,829,223	54,840,842	50,630,078	4,210,764
南部第二	3,382,294	204,924,557	208,306,851	198,698,788	9,608,063
北部第一	26,068,890	1,007,041,634	1,033,110,524	975,621,446	57,489,078
北部第二	3,196,315	243,577,377	246,773,692	236,235,736	10,537,956
営業部	3,362,120	42,645,025	46,007,145	42,754,415	3,252,730
施設管理部	2,273,027	139,119,029	141,392,054	107,379,247	34,012,809
前年同期	104,960,719	2,235,452,135	2,340,413,095	2,226,765,744	113,647,351
比較増減	9,263,648	1,774,111,833	1,783,375,240	1,628,786,579	154,588,661

下水道料金調定収入の推移

年 度 別	調定額	収入額	収入率
昭和34年度	1,313,672,843円	1,306,918,080円	99.4
〃35〃	1,436,839,685	1,424,268,159	99.1
〃36〃	1,787,933,363	1,762,159,531	98.5
〃37〃	1,859,189,181	1,798,642,398	96.7
〃38〃	2,042,551,928	1,937,917,533	94.9
〃39〃	2,235,908,615	2,122,400,209	94.9
〃40〃	4,009,563,968	3,855,552,323	93.5

第6節 排水設備

近代的な文化都市を建設するための要素はいろいろあるが、何といつても完全な下水道を施設し、衛生的で快適な環境をつくることが第一である。それに、生活環境が清潔になれば、必然蚊・ハエ・寄生虫等の発生を防ぎ、その他の悪疫の流行も予防できる。

本都においては、大正13年にはじめて排水設備の設置をみて以来、下水道施設の拡張と相まって、排水設備の普及は漸次進み、昭和15年には施設面積1,893.2ヘクタール、施設済戸数200,961戸、使用大便器数95,582個に及んだが、第二次大戦の激化に伴い本都における排水設備の施設数は急激に減じた。その状態は昭和18年・19年に最もひどく、20年には極少を示した。昭和21年に入り僅かであるが排水設備の施設数が増加はじめた。戦災による排水設備の被害は相当ひどく、昭和20年の終戦当時は、戦災前の排水設備施設済最高戸数の約5割の減少であつたため、その復旧にはかなりの日時を要した。

しかし、戦災復興計画に沿つて下水道の応急復旧工事、増補改良工事が実施されたので、排水設備施設の成績は着々と上昇し、昭和23年には一応戦前の排水設備済最高数なみの回復がみられた。

昭和24年には5ヵ年水洗便所助成改造事業（昭和24年～28年）を計画し、甲地区告示区域内のくみ取り便所110,000個を水洗化する目標で、水洗便所助成規則（昭和24年8月）を制定し、助成金（大便器1個当たり改造費の一部4,350円）を交付し実施したが、昭和28年度末には目標を上回る118,926個を施行し、その後もひき続き実施中である。

年度別告示面積及び排水設備施行状況

種別 年 度	告 示 面 積	普及率 %	排水設備設置数	水 洗 便 器 数	
				大 便 器	小 便 器
23	5,446.20	10.30	件	53,560	個 35,384
24	5,477.90	10.36		77,894	39,900
25	5,643.30	10.68		129,275	48,805
26	5,688.10	10.76		157,530	54,212
27	6,196.72	11.72		216,789	89,184
28	6,696.14	12.67		256,726	101,364
29	7,233.26	13.69		294,362	112,799
30	8,307.15	15.62	346,044	323,489	121,549
31	9,699.30	18.35	364,304	366,610	136,456
32	10,104.39	19.12	381,737	394,966	145,878
33	10,456.38	19.78	398,322	413,686	152,232
34	10,900.85	20.62	416,742	440,264	159,868
35	11,267.36	21.32	431,703	466,734	167,103
36	11,547.39	21.85	450,526	491,522	173,197
37	11,966.56	22.64	471,190	514,387	180,604
38	12,707.48	24.04	507,730	566,902	191,937
39	13,718.97	25.96	556,471	637,613	211,625
40	14,474.91	27.39	616,294	684,751	224,237

(注) 下水道必要面積52,853ha

各区別告示面積及び排水設備設置数

(41年3月末)

区別	種別	下水道必要面積	告示面積	普及率	排水設備設置数	便器数	
						大便器	小便器
千代田	ヘクタール	ヘクタール	%	件	個	個	個
中央	1,102	845.59	76.73	24,381	63,388	32,560	
港	865	853.75	98.70	34,683	64,423	35,273	
新宿	1,869	1,632.55	87.34	56,104	84,651	29,973	
文京	1,798	1,648.80	91.70	76,738	84,690	24,383	
台東	1,138	1,080.97	94.98	48,174	59,563	18,190	
墨田	856	856.00	100.00	57,037	80,468	24,751	
江東	1,195	822.71	68.84	35,998	37,532	11,142	
品川	1,912	814.60	42.60	27,763	31,022	7,849	
目黒	1,555	384.41	24.72	15,340	938	338	
大田	1,440	34.13	2.73	1,473	1,208	364	
世田谷	3,852	3.99	0.10	150	0	0	
渋谷	5,714	—	—	—	—	—	
中野	1,511	981.40	64.95	38,909	31,408	8,273	
杉並	1,566	476.37	30.41	22,171	5,655	1,581	
豊島	3,338	72.06	2.16	2,586	14	9	
北	1,299	1,219.22	93.85	50,682	49,464	12,852	
荒川	1,836	1,261.26	68.69	47,744	38,533	7,854	
板橋	887	886.17	99.90	46,246	47,182	8,757	
練馬	2,997	210.86	7.03	8,863	3,738	1,003	
足立	4,684	—	—	—	—	—	
葛飾	4,790	379.79	7.92	21,123	874	85	
江戸川	2,955	—	—	—	—	—	
計	3,694	10.28	0.27	129	0	0	
	52,853	14,474.91	27.4	616,294	684,751	224,237	

水洗便所助成状況

年 度	改 造 計 画	助 成 金 額 (1個当り)		施 行 個 数
		一 般	生 活 扶 助 家 庭	
24 ~ 28	個	円	円	個
29	110,000	4,350	8,700	127,814
30	15,000	2,000	11,000	(内 383 個は全額助成)
31	15,000	3,000	11,000	9,997 (内 1 個は全額助成)
32	10,000	3,000	11,000	9,821 (内 1 個は全額助成)
33	11,389	3,000	11,000	7,535 (内 1 個は全額助成)
34	12,000	3,000	11,000	9,977 (内 23 個は全額助成)
35	10,000	5,500	11,000	7,165 (内 18 個は全額助成)
36	12,000	5,500	11,000	5,748 (内 7 個は全額助成)
37	9,000	5,500	11,000	8,037 (内 5 個は全額助成)
38	9,000	8,800	17,700	6,805 (内 66 個は特別助成)
39	7,000	8,800	17,700	7,578 (内 222 個は特別助成)
40	1,877	8,800	17,700	1,792 (内 115 個は特別助成)
合 計	230,066			202,269

なお、助成金額は、昭和38年9月に助成規程が改正され、38年4月1日より、一般助成8,800円（家族構成全員の年間平均月収が7万円未満の者）、特別助成17,700円（特別区民税都民税の非課税者及び要保護世帯）に増額し、告示区域内（甲地区）のくみ取り便所の解消をはかつている。

排水設備の工事

排水設備の工事については、使用者との請負契約により下水道局指定の下水道工事店で施行する。この指定工事店制度は、昭和35年4月より発足したもので、従来は、水道局の指定工事店が、水道局の指導、監督のもとに行なっていた。

指定下水道工事店が一定の技術水準を保ち、工事店の行なう工事の万全を期するため、昭和36年4月より排水設備技術者制度を設け、排水設備技術の保持をすることとなつた。さらに37年11月からは、施行責任者として、排水設備配管工制度が設けられ、工事店には必ず両者を置くことが義務づけられた。

40年度末における指定工事店数は1,645店、排水設備技術者の登録人数4,627名、排水設備配管工の登録人数5,783名（労働省の給排水衛生設備配管工技能検定登録者を含む）である。

第6章 設備

第1節 管渠

(1) 下水管渠施設状況

年 度 別	管渠種別					人孔 (個)	汚水樹 (個)
	總數 (m)	暗渠 (m)			開渠 (m)		
		總數	幹線	枝線			
昭和31年度	2,290,369	2,279,017	130,994	2,148,023	11,352	60,952	217,324
32	2,396,948	2,385,596	131,652	2,253,944	11,352	64,374	233,101
33	2,489,519	2,478,167	135,242	2,342,925	11,352	67,175	244,195
34	2,580,907	2,569,555	137,950	2,431,605	11,352	69,984	258,382
35	2,681,332	2,671,280	145,851	2,525,429	10,052	73,159	274,912
36	2,767,882	2,764,478	149,875	2,614,603	3,404	75,971	290,907
37	2,876,329	2,873,426	158,981	2,714,445	2,903	79,607	310,942
38	3,062,056	3,059,201	175,124	2,884,077	2,855	85,086	342,709
39	3,296,111	3,295,721	189,647	3,106,464	390	93,020	386,258
40	3,494,945	3,494,945	201,405	3,293,540	0	99,370	426,502

(各區別管渠延長)

(41年3月)

区 名	管渠種別 (m)			人孔 (個)	汚水樹 (個)	
	總 數	幹 線	枝 線			
總 數	3,494,945	201,405	3,293,540	99,370	426,502	
千 中 代 港 新 文	236,479 243,355 318,141 381,343 247,997	25,155 6,215 23,054 14,204 23,736	211,324 237,140 295,087 367,139 224,261	5,651 5,780 8,659 11,364 7,519	22,713 23,558 32,791 48,012 28,061	
台 墨 江 品 目	東 田 東 川 黑	301,177 222,749 170,515 100,555 6,251	20,898 4,476 8,651 3,372 370	280,279 218,273 161,864 97,183 5,881	8,174 6,199 4,294 2,150 144	31,325 26,458 17,642 10,698 697
大 世 渋 中 杉	田 谷 野 並	4,144 196,607 118,314 29,866	3,105 8,322 9,942 2,153	1,039 — 188,285 108,372 27,713	33 — 6,478 3,723 979	234 — 33,320 21,099 4,151
豐 荒 板 練	北 川 橋 馬	285,304 257,781 224,974 62,118	14,695 9,916 15,296 6,267	270,609 247,865 209,678 55,851	9,065 8,564 6,781 1,707	40,847 38,535 26,779 9,239
足 葛 江	戸 立 篠 川	84,913 — 2,362	1,504 — 74	83,409 — 2,288	2,052 — 54	9,949 — 394

(2) 管渠管理延長前年度比較

事務所名	種 別	39年度末管渠延長及び個数	40年度末管渠延長及び個数	増 加 数	増加率 (%)
中部管理事務所	幹 線 (m)	121,403	65,650	△ 55,753	△ 45.9
	枝 線 (m)	1,850,580	985,374	△ 865,206	△ 46.8
	計	1,971,983	1,051,024	△ 920,959	△ 46.7
北部管理事務所	人 汚 水 木 (個)	55,974	27,443	△ 28,531	△ 50.9
	水 木 (個)	228,945	114,739	△ 114,206	△ 49.8
	計				
東部管理事務所	幹 線 (m)	53,694	59,128	5,434	10.1
	枝 線 (m)	853,698	933,895	80,197	9.3
	計	907,392	993,023	85,631	9.4
西部管理事務所	人 汚 水 木 (個)	26,062	28,727	2,665	10.2
	水 木 (個)	111,876	131,186	19,310	17.2
	計				
合 計	幹 線 (m)	14,550	15,627	1,077	7.4
	枝 線 (m)	402,186	415,247	13,061	3.2
	計	416,736	430,874	14,138	3.3
人 汚 水 木 (個)	人 汚 水 木 (個)	10,984	11,412	428	3.8
	水 木 (個)	45,437	47,719	2,282	5.0
	計				
人 汚 水 木 (個)	幹 線 (m)	—	61,000	61,000	100.0
	枝 線 (m)	—	959,024	959,024	100.0
	計	—	1,020,024	1,020,024	100.0
人 汚 水 木 (個)	人 汚 水 木 (個)	—	31,788	31,788	100.0
	水 木 (個)	—	132,858	132,858	100.0
	計				
合 計	幹 線 (m)	189,647	201,405	11,758	6.1
	枝 線 (m)	3,106,464	3,293,540	187,076	6.0
	計	3,296,111	3,494,945	198,834	6.0
人 汚 水 木 (個)	人 汚 水 木 (個)	93,020	99,370	6,350	6.8
	水 木 (個)	386,258	426,502	40,244	10.4
	計				

(3) 系統別管渠管理延長

系 統 名	排 水 区 名	40年度管渠增加数 (m)			40年度末管渠延長 (m)		
		幹 線	枝 線	計	幹 線	枝 線	計
芝浦系統	千代田, 中央, 港, 新宿, 文京, 目黒, 渋谷, 豊島, 北, 台東, 品川	391.46	23,399.14	23,790.60	101,641.04	1,503,424.06	1,605,065.10
三河島系統	千代田, 台東, 豊島, 荒川	691.80	1,666.99	2,358.79	38,345.30	507,705.87	546,051.17
砂町系統	中央, 江東, 墨田, 足立, 江戸川	1,075.67	13,141.93	14,217.60	16,644.11	485,668.79	502,312.90
森ヶ崎系統	大田, 品川, 目黒	1,938.31	2,746.00	4,684.31	4,388.98	97,128.50	101,517.48
落合系統	新宿, 中野, 杉並	2,918.04	67,672.99	70,591.03	18,702.48	335,608.80	354,311.28
小台系統	豊島, 北, 板橋	1,045.98	76,644.26	77,690.24	17,748.57	362,199.41	379,947.98
新河岸川系統	(北, 板橋)	3,696.54	1,805.14	5,501.68	3,934.64	1,805.14	5,739.78
計		11,757.80	187,076.45	198,834.25	201,405.12	3,293,540.57	3,494,945.69

管種別管渠延長内訳

種別	大きさ	昭和39年度末(累計)		昭和40年度(単年度)		昭和40年度末(累計)	
		延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)	延長(m)	割合(%)
円形管	内径45cm以下	2,182,259	66.2	135,563	68.2	2,317,832	66.3
	" 90cm "	674,189	20.5	34,802	17.5	708,991	20.3
	" 140cm "	180,009	5.5	11,170	5.6	191,179	5.5
	" 141cm以上	40,618	0.2	8,091	4.1	48,709	1.4
計		3,077,085	93.4	189,626	95.4	3,266,711	93.5
馬蹄形渠	巾 150cm以下	15,306	0.4	△ 22	0	15,284	0.4
	" 300cm "	49,037	1.5	△ 171	△ 0.1	48,866	1.4
	" 301cm以上	5,865	0.2	0	—	5,865	0.2
		70,208	2.1	△ 193	△ 0.1	70,015	2.0
矩形渠	巾 150cm以下	24,433	0.7	301	0.2	24,734	0.7
	" 300cm "	75,942	2.3	5,954	3.0	81,896	2.3
	" 301cm以上	35,137	1.1	2,868	1.4	38,395	1.1
		135,512	4.1	9,123	4.6	145,025	4.1
開形渠	巾 150cm以下	—	—	—	—	—	—
	" 301cm以上	390	0	0	—	0	—
		4,907	0.2	0	—	4,907	0.2
		8,009	0.2	278	0.1	8,287	0.2
卵伏計		13,306	0.4	278	0.1	13,194	0.4
合計		3,296,111	100.0	198,834	100.0	3,494,945	100.0

(注) △印は改良工事及び局外引継ぎによる施設減を示す。

第2節 ポンプ所

ポンプ所目次

中部管理事務所々管

1. 銭瓶町ポンプ所 71頁
2. 箱崎町ポンプ所 72
3. 中洲町ポンプ所 73
4. 浜町ポンプ所 73
5. 汐留ポンプ所 74
6. 桜橋ポンプ所 75
7. 品川埠頭ポンプ所 75
8. 浜松町ポンプ所 76

北部管理事務所々管

9. 南千住ポンプ所 76
10. 汐入ポンプ所 77
11. 橋場ポンプ所 78
12. 和泉町ポンプ所 80
13. 日本堤ポンプ所 80
14. 山谷ポンプ所 81
15. 町屋ポンプ所 82
16. 地蔵堀ポンプ所 83

17. 藍染ポンプ所 83頁
18. 宮城ポンプ所 84
19. 千住ポンプ所 85
20. 尾久ポンプ所 86
21. 志茂ポンプ所 87

東部管理事務所々管

22. 木場ポンプ所 88
23. 月島ポンプ所 89
24. 越中島ポンプ所 89
25. 三ノ橋ポンプ所 90
26. 葉平橋ポンプ所 91
27. 砂町ポンプ所 92
28. 大島ポンプ所 94
29. 吾嬬ポンプ所 95
30. 小松川ポンプ所 96
31. 隅田ポンプ所 97
32. 仮排水所 98

1. ポンプ所計画排水量と現有排水能力

(41年3月末)

系 統 別	ポンプ所名	計 画 排 水 量			現 有 排 水 能 力		備 考
		晴天時汚水量	雨天時汚水量	雨 水 量	汚 水 ポンプ能力	雨 水 ポンプ能力	
		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /分	m ³ /日	m ³ /分	
芝 浦	錢箱中浜汐桜品浜 瓶崎洲川埠頭町	371,520 7,500	734,400 7,500	38.40 28.56 247.20 930.60 1,499.34 82.50	587,520 17,280	38.00 29.00 252.00 1,116.00 1,842.00 164.00	
三 河 島	南汐橋日山和地町藍尾 千住入場堤谷町堀屋染久 本泉藏	25,830 16,500 7,780 11,920 2,760 70,590 314,320	47,000 30,760 14,520 21,690 4,840 127,270 553,740	118.92 289.74 217.62 210.60	69,120 47,520 10,370 31,880 4,320 167,040 208,800 1,770.12	200.60 435.00 72.00 1,450.00 60.00 450.00 1,185.00 1,050.00	
小 台	宮志城茂	34,560	68,520	572.40 1,137.42	46,080	360.00 760.00	
砂 町	木越中三業砂大小吾陽千 越中三業砂大小吾陽千 島之平松	257,820 50,630 119,150 45,620 308,710 213,580 23,590 113,530 28,600 26,440	444,270 84,500 205,980 78,020 535,680 368,500 43,200 194,490 48,820 46,480	1,064.10 139.68 1,286.58 733.68 1,528.92 1,588.80 1,309.56 1,380.06 967.20 1,023.18	408,670 60,480 241,920 136,800 144,000 123,840 69,120 109,440 27,360 82,080	1,080.00 178.00 1,220.00 1,050.00 400.00 270.00 520.00 1,880.00 200.00 630.00	
仮 排 水 所 (千住曙町, 小台橋, 洲崎)						164.40	
計		2,050,950	3,660.180	23,163.06	2,593,640	17,335.00	

(注) 計画排水量は東京都市計画下水道添付資料による。

(1) 錢瓶町ポンプ所

所 在 地	千代田区大手町二丁目8番地
創 設	昭和6年3月, 昭和41年7月(現有)
敷 地 面 積	5,618.50m ²
設 置 目 的	千代田, 中央両区の大部ならびに文京, 新宿両区の一部の汚水を吸揚して, 大手町幹線, 中段幹線, 錢瓶幹線等により芝浦処理場へ送る。
計画排水面積	汚水 1,440.19ヘクタール
計 画 人 口	242,000人
計 画 排 水 量	晴天時 4.30 m ³ /S (371,520 m ³ /D)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室 他	鉄筋コンクリート建 延26,673m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 幅 2.00m 高 3.00m	4	日立製作所	
沈砂池	長 20.00m 幅 5.30m 有効水深 1.50m 有効容量 159m ³	4		
揚泥機	グリットコレクター バケットエレベーター	6	日立金属	
ろ格機	機械搔上式 高 5.80m 幅 2.52m 目幅 25mm	6	"	
沈砂, し渣備 搬出設備	粉碎機 1 2 ton/h 脱水機 1 " 砂洗機 1 50m ³ /h ホッパー 2 5.5m ³ ベルトコンベア	1	日立製作所	
汚水ポンプ	電動機直結 口 径 900mm 立軸型斜流 揚水量 102m ³ /m ポンプ 揚程 18m 馬力 560HP	4	"	
発電機	ディーゼル エンジン直結 出力 1,500KVA 馬力 1,800HP	1	"	

(2) 箱崎町ポンプ所

所 在 地	中央区日本橋箱崎町四丁目18番地
創 設	昭和32年9月
敷 地 面 積	85.27m ²
設 置 目 的	地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた中央区日本橋箱崎町4丁目付近の雨水を吸揚し荒川に放流する。
計画排水面積	雨水 5.02ヘクタール
計画排水量	雨水量 0.640m ³ /S (38.4m ³ /min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延41.05m ²			
ろ格機	機械搔上式 幅 1.80m 高 2.3m 目幅 25mm	1	江戸川機械	
雨水ポンプ	電動機直結及 びディーゼル エンジン歯車 掛軸型斜流 ポンプ 口 径 550mm 揚水量 38m ³ /m 揚程 3.7m 電動機馬力 47HP エンジン馬力 60HP	1	電業社	

(3) 中洲町ポンプ所

所 在 地	中央区日本橋中洲町2番地
創 設	昭和32年8月
敷 地 面 積	201.65m ²
設 置 目 的	地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた中央区日本橋中洲一帯の雨水を吸揚し箱崎川に放流する。
計画排水面積	雨水 3.35ヘクタール
計画排水量	雨水量 0.476m ³ /S (28.56min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	コンクリート建 延 39.50m ²			
ろ格機	機械搔上式 幅 1.50m 高 3.5m 目幅 25mm	1	江戸川機械	
雨水ポンプ	電動機直結及 口 径 500mm びディーゼル 揚水量 29m ³ /m エンジン歯車 揚 程 3m 掛豎軸型斜流 電動機馬力 30HP ポンプ エンジン馬力 40HP	1	電業社	

(4) 浜町ポンプ所

所 在 地	中央区日本橋浜町二丁目 浜町公園内
創 設	昭和36年4月
敷 地 面 積	580m ²
設 置 目 的	地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた中央区浜町付近の雨水を吸揚し荒川に放流する。
計画排水面積	27.71ヘクタール
計画排水量	雨水量 4.120m ³ /S (247.2m ³ /min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延336m ²			
沈砂池	長 16.00m 幅 1.70m 有効水深 2.60m 有効容量 141m ³	2		
搔集機	沈砂搔揚用	2	守 住 土 木	
ろ格機	機械搔上式 高 3.66m 幅 1.7m 目幅 25mm	2	"	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
雨水ポンプ	電動機ディーゼルエンジン共用堅軸型斜流ポンプ 電動機馬力 エンジン馬力	1,000mm 揚水量 揚程 126m ³ /m 4.5m 187HP 200HP	2	日立製作所
発電機	ディーゼルエンジン直結	出力 馬力 30KVA 41HP	1	明電舎

(5) 汐留ポンプ所

所 在 地 中央区銀座東八丁目19番地先

創 設 昭和37年4月

敷 地 面 積 2,925.0m²

設 置 目 的 地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた千代田区内幸町、有楽町及び中央区銀座西、銀座、銀座東、築地一帯の雨水を吸揚し築地川に放流する。

計画排水面積 雨水 88.47ヘクタール

計画排水量 雨水量 15.510m³/S (930.6m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延2,314.16m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.0m 1.6m	2	久保田鉄工	
"	" 高幅 1.92m 2.4m	1	"	
放流口阻水扉	" 高幅 2.5m 2.45m	2	"	
ろ格室 入口阻水扉	" 高幅 2.5m 2.0m	3	"	
ろ 格 機	機械搔上式 高幅 7.15m 2.4m×2 40mm	3	日立金属	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン及電動機歯車掛堅軸型斜流ポンプ 口 径 1,200mm 揚水量 186m ³ /m 揚 程 4.6m エンジン馬力280HP 電動機馬力 "	3	荏原製作所	
"	ディーゼルエンジン歯車掛堅軸型斜流ポンプ 口 径 1,200mm 揚水量 186m ³ /m 揚 程 4.6m 馬 力 280HP	3	"	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 馬力 150KVA 225HP	1	日立製作所	

(6) 桜橋ポンプ所

所 在 地	中央区新富町一丁目1番地先
創 設	昭和37年4月
敷 地 面 積	2,859.20m ²
設 置 目 的	地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた千代田区有楽町、丸ノ内および中央区日本橋、京橋、宝町、兜町、茅場場、西八丁堀、銀座東、新富町付近一帯の雨水を吸揚し、桜川に放流する。
計画排水面積	雨水 117.61ヘクタール
計画排水量	雨水量 24.989m ³ /S (1,499.34m ³ /min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延4,020.87m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.6m 2.3m	2	荏原製作所	
放流口阻水扉	" 高幅 3.3m 1.6m	2	"	
放流口阻水扉	電動開閉式 高幅 3.5m 1.65m	2	大原鉄工所	
ろ格室 入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.5m 2.5m	3	荏原製作所	
ろ 格 機	機械搔上式 高幅 7.5m 2.1m × 2 目幅 40mm	3	桜田機械	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン及電動機歯車掛堅軸型斜流ポンプ 口径 1,500mm 揚水量 300m ³ /m 揚程 4.5m エンジン馬力500HP 電動機馬力440HP	3	荏原製作所	
"	ディーゼルエンジン歯車掛堅軸型斜流ポンプ 口径 1,500mm 揚水量 300m ³ /m 揚程 4.5m 馬力 500HP	3	"	
"	電動機直結横軸型両吸込式渦巻ポンプ 口径 610mm 揚水量 42m ³ /m 揚程 9.75m 馬力 140HP	1	日立製作所	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 150KVA 馬力 210HP	1	東芝	

(7) 品川埠頭ポンプ所

所 在 地	品川区天王洲町地先、品川埠頭埋立地内
創 設	昭和41年4月
敷 地 面 積	2,056.70m ²
設 置 目 的	東京湾埋立事業による築造された品川埠頭の汚水を吸揚し、品川幹線により芝浦処理場

へ送る。

計画排水面積 汚水 84ヘクタール

計画排水量 晴天時 $0.085m^3/S$ ($7,500m^3/D$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $416,765m^2$			
入口阻水扉	電動制水弁 口 径 $400mm$	1	森 田 鉄 工	
ろ 格	手搔上式 幅 $2.30m$ 高 $2.68m$ 目幅 $50mm$	1	荏 原 製 作 所	
汚水ポンプ	電動機直結 口 径 $160mm$ 横軸型ブレード揚水量 $4m^3/m$ レスポンブ 揚 程 $15m$ 馬 力 $35HP$	3	"	
発電機	ディゼルエンジン直結 出 力 $100WA$ 馬 力 $140HP$	1	明 電 舍	

(8) 浜松町ポンプ所

所 在 地 港区芝汐留15, 都営汐留アパート敷地内

創 設 昭和41年4月

敷地面積 $161.32m^2$

設置目的 地盤沈下のため、高潮時に雨水の自然放流が不可能となつた港区浜松町付近の雨水を吸揚し汐留川に放流する。

計画排水面積 雨水 6.46ヘクタール

計画排水量 雨水量 $1,375m^3/S$ ($82.5m^3/M$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $121.339m^2$			
入口阻水扉	電動開閉式 口 径 $1,000mm$	1	前 沢 バ ル ブ	
ろ 格 機	機械搔上式 高 $2.0m$ 幅 $2.0m$ 目幅 $35mm$	1	大 原 鉄 工	
雨水ポンプ	電動機直結 口 径 $800mm$ 立軸型斜流ポンプ 揚水量 $82m^3/m$ 馬 力 $10.6m$ 馬 力 $210HP$	2	岡 島 製 作 所	

(9) 南千住ポンプ所

所 在 地 荒川区南千住八丁目89番地

創 設 昭和9年3月

敷地面積	1,611,75m ²
設置目的	荒川区南千住五、六、八丁目一帯の汚水および雨水と汐入ポンプ所より送られて来る汚水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は南千住幹線により藍染ポンプ所へ送る。
計画排水面積	汚水 156.48ヘクタール 雨水 58.00ヘクタール
計画人口	46,000人
計画排水量	晴天時 0.299m ³ /S (25,800m ³ /D) 雨水量 1.982m ³ /S (118.92m ³ /min)

種別	形状 其 他	数量	製作所名	備考
事務所	コンクリート建 延64.02m ²			
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延306.11m ²			
入口阻水扉	電動開閉式 高幅 1.68m 1.82m 矩形	2	久保田鉄工	
沈砂池	長幅 13.64m 3.64m 有効水深 1.36m 有効容量 67.5m ³	2		
揚泥機	移動式	1	油谷製作所	
ろ格機	機械搔上式 高幅 4.06mm 2.42m×2 目幅 25mm	1	浅野物産	
污水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ 口径 450mm 揚水量 24m ³ /m 揚程 4.55m 馬力 35HP	2	荏原製作所	
雨水ポンプ	電動機直結横軸型可動羽根式軸流ポンプ 口径 760mm 揚水量 67.8m ³ /m 揚程 3.95m 馬力 90HP	2	〃	
〃	電動機直結ディーゼルエンジン切替駆動豎型斜流ポンプ 口径 760mm 揚水量 65m ³ /m 揚程 5m 電動機エンジン 108HP 115HP	1	〃	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出馬力 12KVA 18HP	1	東芝	

(10) 汐入ポンプ所

所在地	荒川区南千住十丁目20番地
創設	昭和16年5月、昭和40年10月(現有)
敷地面積	2,090.27m ²
設置目的	荒川区南千住十丁目付近の汚水、雨水ならびに橋場ポンプ所より送られて来る汚水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は南千住幹線により南千住ポンプ所へ送る。

計画排水面積 汚水 80.87ヘクタール

雨水 48.70ヘクタール

計画人口 27,000人

計画排水量 晴天時 $0.191\text{m}^3/\text{S}$ ($16.500\text{m}^3/\text{D}$)雨水量 $4.829\text{m}^3/\text{S}$ (289.74min)

種別	形状	其他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建	延 $1,409\text{m}^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式	幅 高 0.8m 1.2m	1	吳造船所	汚水用
"	"	幅 高 1.6m 1.95m	2	"	雨水用
沈砂池	幅 長 1.2m 14.0m	有効水深 1.0m	1		汚水用
	有効容量 16.8m ³				
"	幅 長 4.5m 14.0m	有効水深 1.9m	2		雨水用
	有効容量 119.7m ³				
揚泥機	グラフバケットジブクレーン式		1	吳造船所	
ろ格機	機械搔上式	高 幅 2.042m 1.05m 20mm	1	"	汚水用
"	"	高 幅 4.020m 3.70m 40mm	4	"	雨水用
スキップホイスト 汚水ポンプ	電動搔上式	容量	0.53m ³	"	
	電動機直結 横軸型渦巻 ポンプ	口 径 揚水量 $11\text{m}^3/\text{m}$	300mm 12.5m	3	西島製作所
		揚 程 馬 力 50HP			
雨水ポンプ	電動機直結 立軸型斜流 ポンプ	口 径 揚水量 $145\text{m}^3/\text{m}$	1,100mm 5.5m	3	"
		揚 程 馬 力 240HP			
発電機	ディーゼルエンジン直結	出 力 馬 力 750KVA 900HP	1	明電舎	

(11) 橋場ポンプ所

所在地 荒川区南千住三丁目 190 番地

創設 昭和13年3月

敷地面積 543.01m^2

設置目的 荒川区南千住三、四丁目付近の汚水、雨水を吸揚し、雨水は荒川へ放流し、汚水は南千住幹線により汐入ポンプ所へ送る。

計画排水面積 污水 32.17ヘクタール

計画排水面積 污水 32.17ヘクタール

雨水 32.17ヘクタール

計画人口 11,000人

計画排水量 晴天時 $0.090 \text{m}^3/\text{s}$ ($7,776 \text{m}^3/\text{D}$)雨水量 $3.627 \text{m}^3/\text{s}$ ($217.62 \text{m}^3/\text{min}$)

種別	形状	其他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	コンクリート建	延 165.99m^2			
入口阻水扉	電動開閉式 高幅	1.50m 1.80m	1		雨水用
"	手動開閉式 高幅	0.07m 0.07m	1		污水用
沈砂池	長幅	10.0m 4.0m	2		
	有効水深	1.4m			
	有効容量	56m ³			
ろ格機	機械搔上式 高幅	3.2m 2.4m 41mm	1		雨水用
ろ格	手搔上式 高幅	3.2m 1.2m 25mm	1		污水用
汚水ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	175mm $36 \text{m}^3/\text{m}$ 9.0m 15HP	2	荏原製作所
雨水ポンプ	電動機直結横 軸型羽根式軸 流ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	450mm $24 \text{m}^3/\text{m}$ 2.8m 27HP	2	"
"	ディーゼルエンジン直結横 軸型可動羽根式軸流ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	450mm $24 \text{m}^3/\text{m}$ 2.8m 30HP	1	"
発電機	ディーゼルエンジン直結	出力 馬力	16KVA 30HP	1	昭和電機

(12) 和泉町ポンプ所

所 在 地 千代田区神田和泉町1番地 創 設 大正11年8月
 敷地面積 $452.79m^2$
 設置目的 国電山手線、秋葉原駅より御徒町に至る周辺、即ち台東区仲御徒町一、二、三丁目及び松永町西ならびに千代田区花岡町等より以西の大部の汚水を吸揚し、浅草幹線により三河島処理場へ送る。
 計画排水面積 汚水 47.60 ヘクタール
 計画人口 11,000人
 計画排水量 晴天時 $0.138m^3/S$ ($11,900m^3/D$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $314.29m^2$			
入口阻水扉	径 $0.60m$	2		
沈砂池	長 $8.17m$ 幅 $4.17m$ 有効水深 $1.52m$ 有効容量 $52.0m^3$	2		
ろ格	手搔上式 幅 $4.1m \times 2$ 高 $2,424m$ 目幅 $10mm$	1		
汚水ポンプ	電動機直結 口径 $200mm$ 横軸型片吸 揚水量 $5.1m^3/m$ 込式渦巻ポンプ 揚程 $4.5m$ 馬力 $10HP$	1	荏原製作所	
"	" 口径 $250mm$ 揚水量 $8.52m^3/m$ 揚程 $4.5m$ 馬力 $15HP$	2	"	

(13) 日本堤ポンプ所

所 在 地 台東区浅草日本堤二丁目1番地 創 設 昭和37年12月
 敷地面積 $3,775.60m^2$
 設置目的 台東区の東北部は、旧田町ポンプ所排水流域であつたが、近年地盤沈下が甚しく又その周辺区域も同様に沈下し、雨水をポンプ吸揚して排水する必要が生じた。このため田町ポンプ所を大規模に改造し、台東区の大部（合羽橋付近より北部の概ね全域）荒川区日暮里町一～4及九丁目の一部の雨水を吸揚して山谷堀に放流する。
 計画排水面積 雨水 432.60 ヘクタール
 計画排水量 雨水量 $37.000m^3/S$ ($2,220m^3/min$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $4,805.86m^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高 $3.24m$ 幅 $2.00m$	2	奥村機械	

種別	形状	其	他	数量	製作所名	備考
沈砂池	長幅	11.5m 5.0m		2		
	有効水深	3.67m				
	有効容量	211m ³				
揚泥機	グラブバケット付ジブクレーン			1	奥村機械	
搔集機	沈砂搔寄用			2	"	
ろ格機	機械搔上式	高幅	4.6m 1.9m	4	"	
		目幅	52mm			
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結型	口径	2,000mm	2	荏原製作所	
		揚水量	500m ³ /m			
	軸型斜流ポンプ	揚程	6.5m			
		馬力	1,050HP			
"	電動機直結型	口径	2,000mm	1	"	
		揚水量	450m ³ /m			
	軸型斜流ポンプ	揚程	6.5m			
		馬力	900HP			
発電機	ディーゼルエンジン直結	出馬力	100KVA 140HP	1	明電舎	

(14) 山谷ポンプ所

所在地	台東区浅草橋場町三丁目2番地	創設	昭和29年3月
敷地面積	543.38m ²		
設置目的	地盤沈下のため、雨水放流不能となつた荒川区南千住二、三丁目、台東区三の輪町、浅草日本堤四丁目、浅草田中町三丁目、浅草山谷三、四丁目、浅草清川町三丁目、浅草石浜町二、三丁目、浅草橋場二、三丁目方面の雨水を吸揚して荒川に放流する。		
計画排水面積	雨水 45.06ヘクタール		
計画排水量	雨水量 3.510m ³ /S (210.6/m ³ min)		

種別	形状	其	他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建	延	356.96m ³			
入口阻水扉	電動開閉式	高幅	2m 2.1m	1	日本燃化機	
沈砂池	長幅	11.0m 4.6m		1		
	有効水深	1.75m				
	有効容量	88.6m ³				
揚泥機	バケット・エレベーター式			1	守住土木機械	
ろ格機	機械搔上式	高幅	3.25m 1.75m 31mm	1	東興造機	
雨水ポンプ	電動機直結横軸型固定羽根式軸流ポンプ	口径	700mm 63m ³ /m	1	電業社	
		揚水量	43m			
		馬力	100HP			
"	"	口径	900mm	1	"	
		揚水量	108m ³ /m			
		揚程	4.1m			
		馬力	150HP			
"	ディーゼルエンジン直結横軸型固定羽根式軸流ポンプ	口径	900mm 108m ³ /m	1	"	
		揚水量	4.1m			
		馬力	170HP			
発電機	ディーゼルエンジン直結	出馬力	10KVA 20HP	1	明電舎	

(15) 町屋ポンプ所

所 在 地 荒川区町屋八丁目21番地の10

創 設 昭和30年3月

敷 地 面 積 3,874.35m²

設 置 目 的 荒川区町屋の一部、尾久町、三河島町等の一部の汚水、雨水および荒川区尾久町の一部、北区昭和町の全部、田端新町、堀船町、上中里町、中里町、田端町等の一部の汚水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は尾久幹線により三河島処理場へ送る。

計画排水面積 汚水 494.80ヘクタール

雨水 142.58ヘクタール

計画人口 140,000人

計画排水量 晴天時 0.817m³/S (70,600m³/D)雨水量 11.811m³/S (708.66m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延1,298.68m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 2.16m 2.70m	2	安藤鉄工	雨 水 用
"	" 高幅 0.98m 1.40m	1	"	汚 水 用
沈砂池	長幅 20.0m 6.0m 有効水深 2.10m 有効容量 252m ³	2		雨 水 用
"	長幅 10.0m 3.0m 有効水深 0.49m 有効容量 14.7m ³	1		汚 水 用
揚泥機	走行グラブバケット型	1	関東鉄工	
ろ格機	機械搔上式 幅高目幅 2.90m 3.55m 25mm	4	"	雨 水 用
"	" 幅高目幅 3.00m 3.70m 25mm	1	"	汚 水 用
雨水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 漏巻ポンプ 口 径 1,100mm 揚水量 150m ³ /m 揚程 6.4m 馬力 300HP	2	日立製作所	
"	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式 漏巻ポンプ 口 径 1,100mm 揚水量 150m ³ /m 揚程 6m 馬力 320HP	1	"	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 漏巻ポンプ 口 径 500mm 揚水量 33m ³ /m 揚程 14.5m 馬力 150HP	2	"	

種別	形状	其	他	数量	製作所名	備考
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	700mm 50m ³ /m 15m 230HP	1	日立製作所	
発電機	ディーゼルエンジン直結	出力 馬力	15KVA 25HP	1	明電舎	

(16) 地蔵堀ポンプ所

所在地 荒川区南千住七丁目122番地
 創設 昭和24年3月
 敷地面積 573.29m²
 設置目的 荒川区南千住七丁目及び三河島八丁目付近の汚水及び雨水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は三河島処理場へ送る。
 計画排水面積 汚水 34ヘクタール
 雨水 25ヘクタール
 計画人口 7,488人
 計画排水量 晴天時 0.027m³/S (2,333m³/D)
 雨水量 1.0m³/S (60m³/min)

種別	形状	其	他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	木造建 延81.35m ²					
入口阻水扉	手動開閉式 径 1,000mm			1	共栄精機所	
沈砂池	長 9.00m 幅 3.00m 有効水深 0.90m 有効容量 24.3m ³			1	文珠興業	
ろ格	手搔上式 高 2.02m 幅 1.4m×2 目幅 30mm			1	"	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	150mm 3m ³ /m 6m 10HP	1	水野組	
雨水ポンプ	電動機直結横軸型固定羽根式軸流ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	500mm 30m ³ /m 4.3m 54HP	2	荏原製作所	

(17) 藍染ポンプ所

所在地 荒川区荒川八丁目三河島処理場構内
 創設 昭和39年4月
 設置目的 荒川区の一部の汚水、雨水並びに北、豊島、文京、荒川、台東各区の一部の汚水並びに南千住、湯島各ポンプ所より送られて来る汚水を吸揚し、雨水は荒川に放流、汚水は三河島処理場へ送る。
 計画排水面積 汚水2,709.05ヘクタール

雨水 335.52ヘクタール
 計画人口 720,000人
 計画排水量 晴天時 $3.638m^3/S$ ($314,300m^3/D$)
 雨水量 $33.414m^3/S$ ($2,004.84m^3/min$)

種別	形 状 其 他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $6,194.65m^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 $2.8m$ $2.0m$	4	桜田機械	雨水用
"	" 高幅 $1.8m$ $2.0m$	1	"	污水用
沈砂池	長幅 $20m$ $5m$ 有効水深 $2.8m$ 有効容量 $280m^3$	4	"	雨水用
"	長幅 $12m$ $4m$ 有効水深 $1.2m$ 有効容量 $57m^3$	1	"	污水用
揚泥機	グラブバケット、ジブクレーン式	2	桜田機械	雨水用
"	バケットエレベーター式	1	"	污水用
ろ格機	械機搔上式 高幅 $4.7m$ $2.3m$ 目幅 $45mm$	8	"	雨水用
"	" 高幅 $4.8m$ $1.8m$ 目幅 $20mm$	2	"	污水用
雨水ポンプ	電動機直結型 軸型斜流ポンプ 口径 $1,700mm$ 揚水量 $395m^3/m$ 揚程 $7.2m$ 馬力 $867HP$	1	荏原製作所	
"	ディーゼルエンジン直結型 軸型斜流ポンプ 口径 $1,700mm$ 揚水量 $395m^3/m$ 揚程 $7.2m$ 馬力 $950HP$	2	"	
污水ポンプ	電動機直結型 軸型斜流ポンプ 口径 $700mm$ 揚水量 $72.5m^3/m$ 揚程 $15m$ 馬力 $333HP$	2	"	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 $75KVA$ 馬力 $85HP$	1	富士電機	

(18) 宮城ポンプ所

所在地 足立区宮城町小台処理場構内

創設 昭和39年4月

設置目的 足立区宮城町、小台町、本木町地帯の雨水を吸揚して、荒川へ放流する。

計画排水面積 雨水 90.00 ヘクタール

計画排水量 雨水量 $9.54m^3/S$ ($572.4m^3/min$)

種別	形 状 其 他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $1,169.84m^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 $2.16m$ $1.80m$	2	田原製作所	
連絡用阻水扉	油圧開閉式 高幅 $1.55m$ $1.60m$	1	安藤鉄工	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
沈 砂 池	長 幅 20m 幅 5m 有効水深 2.5m 有効容量 250m ³	2		
ろ 格 機	機械擗上式 高 幅 3.6m 幅 2.25m 目幅 41mm	4	三 機 工 業	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結 捧水量 1,100mm 軸型斜流ポンプ 揚程 180m ³ /m 馬力 7m 450HP	1	日 立 製 作 所	
"	電動機直結 捧水量 1,100mm 軸型斜流ポンプ 揚程 180m ³ /m 馬力 7m 400HP	1	"	
発 電 機	ディーゼルエンジン直結 出力 65KVA 馬力 90HP	1	富 士 電 機	

(19) 千住ポンプ所

所 在 地	足立区千住曙町61番地
創 設	昭和38年4月
敷 地 面 積	5,835.09m ²
設 置 目 的	足立区千住、千住大川町、日の出町、柳原町、千住曙町、千住関屋町、千住橋戸町他の地域の汚水、雨水並びに千住西ポンプ所より送られてくる汚水を吸揚し、雨水は綾瀬川に放流、汚水は砂幹線により吾嬬ポンプ所へ送る。
計画排水面積	污水 410.70ヘクタール 雨水 298.70ヘクタール
計 画 人 口	61,000人
計画排水量	晴天時 0.306m ³ /S (26.438m ³ /D) 雨水量 17.053m ³ /S (1,023.18m ³ /min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延2,048.10m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高 幅 6.46m 幅 2.45m	4	日 立 製 作 所	雨 水 用
"	" 高 幅 2.58m 幅 1.35m	1	"	汚 水 用
沈 砂 池	長 幅 20.0m 幅 5.4m 有効水深 2.6m 有効容量 280m ³	2		雨 水 用
"	長 幅 16m 幅 2.0m 有効水深 0.55m 有効容量 17.6m ³	1		汚 水 用
揚 泥 機	グラブバケト、ジブクレーン式	2	日 立 製 作 所	雨 水 用

種別	形状其他	数量	製作所名	備考
搔集機	ダブルチエーンコンベア式	1	日立製作所	汚水用
搔揚機	バケットエレベーター	1	〃	〃
搬出機	ベルトコンベア式 $10m^3/h$	2	〃	雨水用
ろ格機	機械搔上式 高幅目幅 $4.3m$ $2.45m$ $45mm$	4	〃	雨水用
〃	高幅目幅 $5.4m$ $2.0m$ $15mm$	1	〃	汚水用
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結型 口径 揚水量 揚程 馬力 $1,200mm$ $210m^3/m$ $5.2m$ $375HP$	2	〃	
〃	電動機直結型 口径 揚水量 揚程 馬力 $1,200mm$ $210m^3/m$ $5.2m$ $330HP$	1	〃	
汚水ポンプ	電動機直結型 片吸込式渦巻ポンプ 口径 揚水量 揚程 馬力 $350mm$ $19m^3/m$ $15m$ $100HP$	3	〃	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 馬力 $65KVA$ $87HP$	1	富士電機	

(20) 尾久ポンプ所

所在地	荒川区東尾久八丁目2-2
創設	昭和40年4月
敷地面積	5,486.89m ²
設置目的	荒川区尾久町の大部分、北区昭和町、船堀町、上中里町、中里町、田端町方面の雨水を吸揚し、荒川に放流する。
計画排水面積	雨水 352.22ヘクタール
計画排水量	雨水量 $29.502m^3/S$ ($1,770.12m^3/min$)

種別	形状其他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $1,073.15m^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 $3.0m$ $2.0m$	4	桜田機械	
沈砂池	長幅 $20m$ $5m$ 有効水深 $3m$ 有効容量 $300m^3$	2		
揚泥機	グラブバケット付ジブクレーン式	1	桜田機械	
ろ格機	機械搔上式 高幅目幅 $5.0m$ $2.3m \times 2$ $50mm$	2		
スキップポンプ	電動捲上式 能力 $4 ton$	1	〃	
雨水ポンプ	電動機直結型 軸型斜流ポンプ 口径 揚水量 揚程 馬力 $1,600mm$ $350m^3/m$ $6.2m$ $613HP$	3	荏原製作所	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 馬力 $1,500KVA$ $900HP$	1	富士電機	

(21) 志茂ポンプ所

所 在 地 北区志茂町一丁目2-34

創 設 昭和41年4月

敷 地 面 積 4,443.75m²

設 置 目 的 北区志茂方面の汚水、雨水ならびに神谷町、岩淵町方面の雨水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は岩淵幹線、石神井川下幹線により小台処理場へ送る。

計画排水面積 汚 水 22.09ヘクタール
雨 水 172.17ヘクタール

計画人口 6,000人

計画排水量 晴天時 0.400m³/S (34,560m³/D)
雨水量 18.957m³/S (1,137.42m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延2,047.41m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 幅 1.0m 高 2.0m	1	守 住 土 木	汚 水 用
〃	〃 幅 1.8m 高 3.0m	3	〃	雨 水 用
沈 砂 池	幅 1.5m 長 23.0m 有効水深 1.0m 有効容量 34.5m ³	1		汚 水 用
〃	幅 5.0m 長 23.0m 有効水深 3.0m 有効容量 345m ³	4		雨 水 用
揚 泥 機	グリットエレベーター式	1	守 住 土 木	汚 水 用
〃	グラブバケット、ジブクレーン式	1	〃	雨 水 用
ろ 格 機	機械搔上式 高 1.6m 幅 1.5m 目幅 20mm	1	〃	汚 水 用
〃	〃 高 4.7m 幅 2.25m 目幅 50mm	6	〃	雨 水 用
ス キ ツ プ ホ イ ス ト ホ ツ バ ー	電動捲上式 能力 1 ton し渣用 5 m ³	1 1	守 住 土 木 〃	
汚 水 ポ ン プ	電動機直結横軸型渦巻ポンプ 口 径 350mm 揚水量 16m ³ /m 揚程 9m 馬力 130HP	2	久 保 田 鉄 工	
雨 水 ポ ン プ	電動機直結立軸型斜流ポンプ 口 径 1,600mm 揚水量 380m ³ /m 揚程 6.5m 馬力 700HP	2	〃	
発 電 機	ディーゼルエンジン直結 出 力 1,500KVA 馬 力 1,800HP	1	明 電 舍	

(22) 木場ポンプ所

所 在 地 江東区深川豊住町三丁目2番地

創 設 昭和4年12月

敷 地 面 積 8,920.79 m^2

設 置 目 的 江東区南西部即ち白河町, 扇橋, 木場, 平野町, 東陽町他の地域の汚水, 雨水ならびに三ノ橋, 月島各ポンプ所から送られて来る汚水を吸揚し, 雨水は十間川に放流し, 汚水は木場幹線により砂町処理場へ送る。

計画排水面積 汚水 1,385.00ヘクタール
雨水 436.3ヘクタール

計画人口 314,000人

計画排水量 晴天時 2.984 m^3/S (257,800 m^3/D)
雨水量 17.735 m^3/S (1,064.1 m^3/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延2,943.14 m^2			
入口阻水扉	油圧閉鎖式 高 3.00m 幅 1.80m 矩形	8	桜田機械	
沈砂池	長 18.03m 幅 5.23m 有効水深 5.91m 有効容量 557 m^3	4		
揚泥機 ろ格機	門型移動式 機械搔上式 高 6.55m 幅 1.82m \times 2 目幅 25mm	2 4	日鍛製造所 米井商店	
汚水ポンプ	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式 揚水量 6.6 m^3/m 揚程 7.0m 馬力 18HP	1	荏原製作所	
"	電動機直結横軸型両吸込式 揚水量 25.2 m^3/m 揚程 7.6m 馬力 60HP	1	日立製作所	
"	" 口 径 600mm 揚水量 42 m^3/m 揚程 7.8m 馬力 100HP	1	"	
"	" 口 径 610mm 揚水量 42 m^3/m 揚程 7.5m 馬力 100HP	1	"	
"	" 口 径 810mm 揚水量 84 m^3/m 揚程 7.1m 馬力 180HP	2	"	
雨水ポンプ	電動機直結横軸型可動羽根式2段軸流ポンプ 揚水量 180 m^3/m 揚程 6.5m 馬力 400HP	2	荏原製作所	
"	電動機直結横軸型斜流ポンプ 揚水量 180 m^3/m 揚程 7.5m 馬力 450HP	4	"	

(23) 月島ポンプ所

所 在 地 中央区新佃島東町一丁目13番地
 創 設 昭和30年4月
 敷 地 面 積 439.10m^2
 設 置 目 的 中央区佃島、新佃島西町、西河岸通、西仲通、月島通、東仲通、東河岸通、晴海町他の汚水を吸揚し月島幹線、三ノ橋幹線により本場ポンプ所へ送る。
 計画排水面積 汚水 188.00ヘクタール
 計画人口 27,000人
 計画排水量 晴天時 $0.586\text{m}^3/\text{S}$ ($50,600\text{m}^3/\text{D}$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 350.06m^2			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 0.90m 0.80m	1	守土木機械	
阻水扉	手動開閉式 径 600mm	1		
沈砂池	長幅 9.0m 1.5m 有効水深 0.78m 有効容量 10m^3	1		
ろ格機	機械搔上式 幅高 目幅 1.50m 3.40m 25mm	1	土谷製作所	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 口径 400mm 揚水量 $20\text{m}^3/\text{m}$ 渦巻ポンプ 揚程 21m 馬力 150HP	1	西島製作所	
"	" 口径 300mm 揚水量 $11\text{m}^3/\text{m}$ 揚程 21m 馬力 85HP	2	"	
揚泥機	バケットエレベーター式 1 KW	1	土谷製作所	
搔泥機	バケットコンベア式 2 KW	1	"	
昇降機	ローベット懸垂型 電動ホイスト付 1ton 3 KW	1	日本エレベーター	

(24) 越中島ポンプ所

所 在 地 江東区深川越中島町8番地
 創 設 昭和30年10月
 敷 地 面 積 807.87m^2

設置目的 高潮時に江東区深川越中島一帯の雨水をポンプ吸揚により越中島川に放流する。

計画排水面積 雨水 36.70ヘクタール

計画排水量 雨水量 $2.328 m^3/S$ ($139.68 m^3/min$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $344.69 m^2$			
入口阻水扉	電動開閉式 高幅 $1.40m$ $1.40m$	1	日本鋳造機	
放流阻水扉	〃 高幅 $1.40m$ $1.40m$	1	〃	
沈砂池	長幅 $12.0m$ $4.0m$ 有効水深 $1.26m$ 有効容量 $60.5 m^3$	1	〃	
ろ格	手搔上式 高幅 $3.40m$ $4.00m$ 目幅 $30mm$	1	〃	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結横揚水量 $800mm$ $84 m^3/m$ 軸型固定羽根揚程 $4.2m$ 式軸流ポンプ馬力 $130HP$	1	荏原製作所	
〃	電動機直結横軸型斜流ポンプ揚水量 $600mm$ $47 m^3/m$ 揚程 $4.5m$ 馬力 $75HP$	2	〃	
発電機	ディーゼルエンジン直結出力 $10KVA$ 馬力 $18HP$	1	明電舎	

(25) 三ノ橋ポンプ所

所 在 地 墨田区豊川町四丁目1番地

創 設 昭和4年7月

敷 地 面 積 $4,682.03 m^2$

設置目的 墨田区南部、即ち亀沢町、錦糸町、江東橋他及び、江東区西北部即ち森下町、高橋、猿江町他の地域の汚水、雨水ならびに業平橋ポンプ所より送られて来る雨水を吸揚し、雨水は豊川へ放流し、雨水は木場ポンプ所へ送る。

計画排水面積 汚水 724.00 ヘクタール

雨水 422.00 ヘクタール

計画人口 $189,000$ 人

計画排水量 晴天時 $1.378 m^3/S$ ($119,000 m^3/D$)

雨水量 $21.443 m^3/S$ ($1,286.58 m^3/min$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延3,034.85m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.00m 1.50m 矩形	8	桜田機械	
沈砂池	長幅 18.18m 6.06m 有効水深 2.13m 有効容量 234.6m ³	4		
ろ格機	機械搔上式 高幅 6.06m 目幅 1.67m×2 25mm	4	月島機械	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 口径 460mm 揚水量 21m ³ /m 揚程 5.8m 馬力 45HP	2	日立製作所	
"	" 口径 610mm 揚水量 42m ³ /m 揚程 5.3m 馬力 80HP	2	"	
"	電動機直結横軸型渦巻ポンプ 口径 600mm 揚水量 42m ³ /m 揚程 5.7m 馬力 72HP	1	"	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式 口径 1,140mm 揚水量 170m ³ /m 揚程 5m 馬力 350HP	1	荏原製作所	
"	電動機直結横軸型両吸込式 口径 1,140mm 揚水量 170m ³ /m 揚程 5m 馬力 250HP	3	"	
"	電動機直結横軸型可動羽根式軸流ポンプ 口径 1,140mm 揚水量 180m ³ /m 揚程 3.5m 馬力 200HP	3	"	
揚泥機	門型移動グラブバケット式	2	日本機械貿易	
昇降機	荷物用能力 1 ton	1	内外エレベーター	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出力 65KVA 馬力 87HP	1	荏原製作所	

(26) 業平橋ポンプ所

所 在 地 墨田区吾妻橋三丁目17番地

創 設 昭和4年7月

敷 地 面 積 4,441.36m²

設 置 目 的 墨田区中部、即ち向島、吾妻橋、東駒形の地域の汚水、雨水を吸揚し、雨水は北十間川に放流し、汚水は業平橋幹線により、三ノ橋ポンプ所へ送る。

計画排水面積 汚水 302.00ヘクタール

雨水 302.00ヘクタール

計画人口 83,000人

計画排水量 晴天時 $0.528 \text{m}^3/\text{S}$ ($45,600 \text{m}^3/\text{D}$)雨水量 $12.228 \text{m}^3/\text{S}$ ($733.68 \text{m}^3/\text{min}$)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ボンブ室	鉄筋コンクリート建 延 $2,544.76 \text{m}^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 2.44m 1.52m 矩形	8	安治川鉄工所	
沈砂池	長幅 18.28m 4.55m 有効水深 3.73m 有効容量 308.5m^3	4		
揚泥機	バケツトエレベーター式	2	米井商店	
ろ格機	機械搔上式 高幅 5.44m $1.67 \text{m} \times 2$ 目幅 25mm	4	桜田機械	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ 口 径 500mm 揚水量 $30 \text{m}^3/\text{m}$ 揚程 6.4m 馬力 60HP	1	日立製作所	
"	" 口 径 510mm 揚水量 $27 \text{m}^3/\text{m}$ 揚程 5.8m 馬力 55HP	2	"	
"	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ 口 径 300mm 揚水量 $11 \text{m}^3/\text{m}$ 揚程 6.5m 馬力 27HP	1	雷業社	
雨水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ 口 径 $1,140 \text{mm}$ 揚水量 $170 \text{m}^3/\text{m}$ 揚程 4.0m 馬力 230HP	3	荏原製作所	
"	電動機直結横軸型固定羽根式軸流ポンプ 口 径 $1,140 \text{mm}$ 揚水量 $180 \text{m}^3/\text{m}$ 揚程 3.0m 馬力 180HP	3	"	
捲揚機	傾斜路型	1 ton	内外エレベーター	

(27) 砂町ポンプ所

所 在 地 江東区南砂町五丁目1番地

創 設 昭和35年4月

敷置面積 $8,783.10 \text{m}^2$

設置目的 江東区南砂町、北砂町地帯の汚水、雨水を吸揚し東京湾に放流する。将来、汚水は大島ポンプ所より来る汚水をあわせ砂町処理場に送る計画である。

計画汚水面積 汚水 2,238.57ヘクタール
雨水 488.86ヘクタール

計画人口 462,000人

計画排水量 晴天時 $3.573\text{m}^3/\text{S}$ ($308,700\text{m}^3/\text{D}$)
雨水量 $25.482\text{m}^3/\text{S}$ ($1,528.92\text{m}^3/\text{min}$)

種別	形状 其 他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 $2,815.36\text{m}^2$			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 $1.80m$ $2.00m$	1	久保田鉄工	汚水用
"	" 高幅 $1.80m$ $2.95m$	4	"	雨水用
沈砂池	長幅 20.00mm $3.00m$ 有効水深 $1.80m$ 有効容量 108.0m^3	1		汚水用
"	長幅 20.00mm $4.50m$ 有効水深 $2.77m$ 有効容量 249.3m^3	4		雨水用
ろ格機	機械搔上式 高幅 $5.1m$ $2.0m$ 目幅 25mm	8	桜田機械	雨水用
"	" 幅高 $6.1m$ $3.0m$ 目幅 25mm	1	"	汚水用
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン歯車掛け 揚水量 $1,200\text{mm}$ 揚程 $200\text{m}^3/m$	2	荏原製作所	
汚水ポンプ	堅軸型斜流ポンプ 揚馬力 600HP		"	
	電動機直結堅軸型片吸込式 揚水量 $100\text{m}^3/m$ 揚程 $18m$ 馬力 533HP	1	"	
スキッパー ホイスト	電動巻上式 7.5HP	1	桜田機械	
篩渣用脱水機	長幅 $2.3m$ $0.6m$	1	"	
揚泥機	グラブバケット式	3	"	
砂洗機	バケットコンベア式 $3\text{m}^3/\text{h}$	1	"	
高架ホッパー	油圧開閉式 容量 5.6m^3	1	"	
篩渣用破碎機	スイングハンマー式 処理能力 $3\text{m}^3/\text{h}$	1	"	
発電機	ディーゼルエンジン直結 出馬力 65KVA 85HP	1	東芝	

(28) 大島ポンプ所

所 在 地 江東区大島町六丁目6番地

創 設 昭和39年4月

敷 地 面 積 8,349.62m²

設 置 目 的 墨田区吾嬬町の一部、江東区亀戸町の全域よりの汚水、雨水並びに吾嬬、小松川各ポンプ所より送られて来る汚水を吸揚し、雨水は豊川に放流、汚水は砂幹線により砂町ポンプ所へ送水する。

計画排水面積 汚水 1,749.71ヘクタール

雨水 469.78ヘクタール

計画人口 361,000人

計画排水量 晴天時 2,472m³/S (213,580.8m³/D)雨水量 26.480m³/S (1,588.80m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延4,859m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.0m 2.2m	2	田原製作所	雨 水 用
"	" 高幅 2.2m 2.0m	1	"	汚 水 用
沈砂池	長幅 20m 5m 有効水深 5.4m 有効容量 540m ³	2		雨 水 用
"	長幅 15m 4m 有効水深 5.25m 有効容量 315m ³	1		汚 水 用
揚泥機	グラブパケット、ジブクレーン式	1	三機工業	雨 水 用
"	パケットエレベーター式	1	"	汚 水 用
ろ格機	機械搔上式 高幅 4.58m 2.23m 目幅 45mm	4	"	雨 水 用
"	" 高幅 5.04m 1.80m 目幅 20mm	2	"	汚 水 用
汚水ポンプ	電動機直結堅軸型斜流ポンプ 口径 800mm 揚水量 86m ³ /m 揚程 7.5m 馬力 200HP	1	日立製作所	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結堅軸斜流ポンプ 口径 1,400mm 揚水量 270m ³ /m 揚程 10m 馬力 900HP	1	"	

(29) 吾嬬ポンプ所

所 在 地 墨田区吾嬬町東五丁目35番地

創 設 昭和16年3月

敷 地 面 積 6,167.13m²

設 置 目 的 墨田区隅田町の一部、寺島町の一部、吾嬬町の全域の汚水、雨水を吸揚し、雨水は中川に放流する。将来は千住、隅田各ポンプ所より送られてくる汚水を吸揚し、砂幹線により大島ポンプ所へ送る。

計画排水面積 汚水 1,005.60ヘクタール
雨水 402.90ヘクタール

計画人口 224,000人

計画排水量 晴天時 1.314m³/S (113,500m³/D)
雨水量 23.001m³/S (1,380,06m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延1,505.99m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式 高幅 3.50m 2.00m 矩形	4	久田保鉄工	雨 水 用
"	" 高幅 1.20m 2.00m 矩形	1		汚 水 用
沈砂池	長幅 18.00m 5.60m 有効水深 2.96m 有効容量 298.0m ³	4		
揚泥機	移動式	1	守住土木機械	
ろ格機	機械搔上式 高幅 5.267m 2.15m×2 目幅 58mm	2	浦賀船渠	雨 水 用
"	" 高幅 5.11m 2.15m×2 目幅 25mm	2	東興造機	雨 水 用
簡渣脱水装置	圧縮式	1	東光造機 五十嵐鉄工所	
汚水ポンプ	電動機直結横軸両吸込式渦巻ポンプ 口径 650mm 揚水量 30m ³ /m 揚程 9m 馬力 100HP	2	荏原製作所	
"	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式渦巻ポンプ 口径 350mm 揚水量 16m ³ /m 揚程 10m 馬力 60HP	1	"	
雨水ポンプ	電動機直結堅軸型可動羽根式軸流ポンプ 口径 1,600mm 揚水量 330m ³ /m 揚程 5.7m 馬力 600HP	2	"	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
雨水ポンプ	電動機直結堅軸型斜流ポンプ 揚水量 330m³/m 揚程 7m 馬力 700HP	2	荏原製作所	
"	ディーゼルエンジン直結横軸型両吸込式渦巻ポンプ 揚水量 140m³/m 揚程 7m 馬力 340HP	1	"	
"	電動機直結堅軸斜流ポンプ 揚水量 420m³/m 揚程 7.8m 馬力 933HP	1	"	
送泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式渦巻ポンプ 揚水量 1.41m³/m 揚程 26.5m 馬力 27HP	2	"	
高架ホッパー 発電機	油圧開閉式 容量 3m³ ディーゼルエンジン直結 出力 30KVA 馬力 40HP	1 1	三興工業 明電舎	

(30) 小松川ポンプ所

所 在 地	江戸川区平井一丁目 2,185 番地
創 設	昭和37年4月
敷 地 面 積	4,660.45m²
設 置 目 的	墨田区吾嬬町の一部及び江戸川区平井, 逆井, 小松川等の汚水, 雨水を吸揚し, 雨水は中川へ放流する。将来汚水は小松川幹線, 砂幹線により大島ポンプ所へ送水する。
計画排水面積	汚水 274.33ヘクタール 雨水 274.33ヘクタール
計 画 人 口	37,000人
計 画 排 水 量	晴天時 0.273m³/S (23,600m³/D) 雨水量 21.826m³/S (1,309.56m³/min)

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建	延2,295.27m²		
入 口 阻 水 扉	油圧開閉式 高幅 1.0m " 高幅 1.0m	1	桜田機械	汚水用
"	" 高幅 3.25m " 高幅 1.6m	4	"	雨水用
沈 砂 池	長幅 12.0m " 1.8m 有効水深 0.7m 有効容量 15.0m³	1		汚水用
"	長幅 20.0m " 4.5m 有効水深 2.7m 有効容量 240m³	4		雨水用
揚 泥 機	走行ジブクレーン式	1	桜田機械	
ろ 格 機	機械搔上式 高幅 5.8m 目幅 1.5m 25mm	1	"	汚水用

種別	形状	其 他	数量	製作所名	備考
ろ 格 機	機械搔上式	高幅目 5.5m 1.75m×2 25mm	4	桜田機械	雨水用
ス キ ツ ブ ホ イ ス ト	電動巻上式	7.5HP	1	"	
高架ホッパー	油圧開閉式	容量 6m ³ ×2	1	"	
篩 汚 破 碎 機	スイングハンマー式	処理能力3m ³ /h	1	三菱化工機	
〃 脱水機		〃 0.04m ³ /m	1	"	
砂 洗 機		〃 3m ³ /h	1	"	
汚水ポンプ	電動機直結堅軸型渦巻ポンプ	口径 350mm 揚水量 16m ³ /m 揚程 15m 馬力 80HP	3	日立製作所	
雨水ポンプ	ディーゼルエンジン直結堅軸斜流ポンプ	口径 1,400mm 揚水量 260m ³ /m 揚程 8m 馬力 700HP	2	"	
発電機	ディーゼルエンジン直結	出力 80KVA 馬力 100HP	1	"	

(31) 隅田ポンプ所

所在地 墨田区堤通二丁目16番地

創設 昭和38年4月

敷地面積 6,179.22m²

設置目的 墨田区隅田町の大部及び寺島町の一部よりの汚水、雨水を吸揚し、雨水は荒川に放流し、汚水は砂幹線により吾嬬ポンプ所へ送る。

計画排水面積 汚水 192.00ヘクタール

雨水 192.00ヘクタール

計画人口 53,000人

計画排水量 晴天時 0.331m³/S (28,598m³/D)

雨水量 16.120m³/S (967.20m³/min)

種別	形 状	其 他	数量	製作所名	備 考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建	延1,694m ²			
入口阻水扉	油圧開閉式	高幅 3.60m 2.25m	4	田原製作所 日立金属	雨水用
"	"	高幅 1.00m 1.35m	1	"	污水用
沈砂池	長幅 20m 5m	有効水深 2.6m	2		雨水用
		有効容量 260m ³			
"	長幅 16m 1.5m	有効水深 0.54m	1		污水用
		有効容量 13m ³			

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
揚 泥 機	走行ジブクレーン式	1	日立製作所	
ろ 格 機	機械搔上式 高幅目幅 5.00m 2.25m 45mm	4	日立金属	雨 水 用
"	" 高幅目幅 5.3m 1.5m 15mm	1	"	汚 水 用
雨 水 ポンプ	ディーゼルエンジン歯車掛 豎軸型斜流ポンプ 口径 1,200mm 揚水量 200m³/m 揚程 8m 馬力 550HP	1	電 業 社	
汚 水 ポンプ	電動機直結豎 軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口径 350mm 揚水量 19m³/m 揚程 12.5m 馬力 80HP	1	"	
発 電 機	ディーゼルエンジン直結 出馬力 65KVA 馬力 87HP	1	明 電 舍	

(32) 仮 排 水 所

計画ポンプ所が稼動するまでの間、暫定的に設置するもので、拡張及び整備拡充計画の竣工に伴い、順次撤去するものである。

(1) 千住曙町仮排水所

所 在 地 足立区千住曙町 1,629 番地

創 設 昭和30年1月

敷 地 面 積 15.15m²

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
雨 水 ポンプ	電動機ベルト 掛横軸型片吸 込式渦巻ポン プ 口径 250mm 揚水量 8m³/m 揚程 3.5m 馬力 40HP	1	荏 原 製 作 所	

(2) 小台橋仮排水所

所 在 地 荒川区西尾久六丁目 9 番地

創 設 昭和37年7月

敷 地 面 積 16.85m²

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ろ 格	手搔上式 高幅目幅 2.95m 2.0m 10mm	1	荏 原 製 作 所	
雨 水 ポンプ	電動機ベルト 掛横軸型片吸 込式渦巻ポン プ 口径 300mm 揚水量 12.4m³/m 揚程 6m 馬力 30HP	1	"	

(3) 洲崎仮排水所

監 督 鳥 須 8 節

所 在 地 江東区深川洲崎弁天町一丁目2番地

創 設 昭和38年4月

敷 地 面 積 97.2m² (29.4坪)

種 別	形 状	其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
ろ グ ル	手搔上式	高 幅 1.05m 幅 目 1.50m 幅 幅 25mm	1	日立製作所	
雨 水 ポ ン プ	電動機直結横 軸型両吸込式 渦巻ポンプ	口 径 800mm 揚 水 量 72m ³ /m 揚 程 8m 馬 力 185HP	2	"	

第3節 処理場

処理場高級処理能力の推移

(注) 能力は各年度末

年次	芝浦	三河島	砂町	小台	落合	計
31	118,000	165,400				283,400
32	118,000	165,400				283,400
33	425,000	165,400				590,400
34	425,000	165,400	151,400			741,800
35	425,000	252,200	151,400			828,600
36	633,800	252,200	227,000	89,500		1,202,500
37	770,000	209,700	302,700	89,500		1,371,900
38	770,000	209,700	302,700	179,000	90,000	1,551,400
39	770,000	253,900	302,700	358,000	90,000	1,774,600
40	770,000	253,900	302,700	358,000	112,500	1,797,100

(1) 芝浦処理場

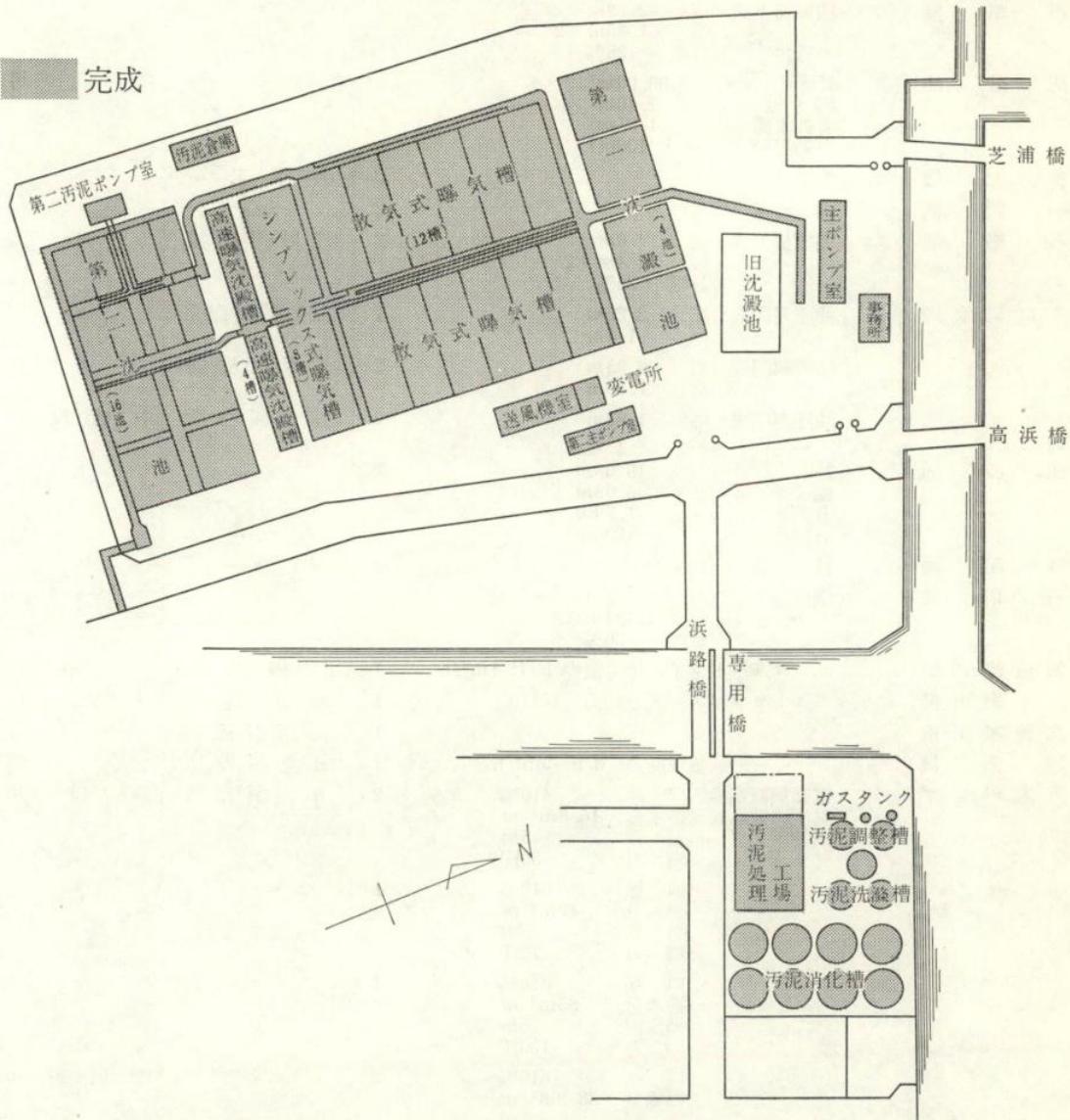
所在地	港区港南一丁目2番地28	創設	昭和6年3月
敷地面積	174,700.97m ²		
設置目的	本都区部のうち、港区の全部及び千代田、中央、新宿、渋谷各区の大部分ならびに文京、品川、目黒、世田谷、豊島各区の一部等の地域から流集する下水を処理し、東京湾に放流する。発生する汚泥は汚泥処理工場で処理し、将来は一部を森ヶ崎処理場に送つて処理する。		
計画処理面積	6,328ヘクタール	計画処理人口	1,030,000人
計画処理水量	晴天時 1,020,000m ³ /D	現有処理能力	晴天時 770,000m ³ /D

種別	形狀其他	数量	製作所名	備考
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延650,428m ²	1		第二主ポンプ室
入口阻水扉	油圧開閉式 高1.5m 幅1.5m	2	桜田機械	〃
沈砂池	長16.00m 幅2.80m 有効水深1.10m 有効容量49.30m ³	2		〃
揚泥機	グラブバケット付ジブクレーン式	1	桜田機械	〃
ろ格機	機械搔上式 高5.1m 幅2.8m 目幅20mm	2	〃	〃
スキッブ ホイスト	電動捲上式 バケット容量 0.5m ³	1	〃	〃
汚水ポンプ	電動機直結堅軸型片吸込式 揚水量34m ³ /m 揚程12.5m 馬力133HP	2	三菱重工	〃

芝浦処理場一般平面図

41. 3. 31現在

完成



種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
伏 越 阻 水 屏	幅 高 1.67m 1.82m 馬蹄形	3	中山貫一商店	
入 口 阻 水 屏	電動開閉式 幅 高 1.8m 1.5m	2	石井鉄工所	超 高 段 用
沈 砂 池	長 幅 15m 3m 有効水深 1.72m 有効容量 77.4m ³	2		"
搔 泥 機 機	バケットエレベーター式	2	"	"
ろ 格 機 機	機械搔上式 高 幅 2.82m 1.25m × 2 目幅 25%	2	"	"
沈 砂 池	長 幅 30.00m 2.40m 有効水深 1.85m 有効容量 105m ³	2		高 段 用
搔 泥 機 機	リンクベルト式	2	大塚工場	"
揚 泥 機 機	固 定 式	2	"	"
ろ 格 機 機	機械搔上式 高 幅 4.0m 2.4m × 2 目幅 25%	2	江戸川機械	"
入 口 阻 水 屏	油圧開閉式 幅 高 2.25m 1.4m 矩 形	1	関機械製作所	"
"	手動開閉式 幅 高 0.95m 1.40m 矩 形	2	江戸川機械	"
"	油圧開閉式 幅 高 1.83m 2.44m 矩 形	2	日立製作所	中 低 段 用
沈 砂 池	長 幅 19.08m 6.06m 有効水深 1.79m 有効容量 200m ³	2		"
揚 泥 機 機	移 動 式	2	"	"
ろ 格 機 機	機械搔上式 高 幅 3.8m 2.424m × 2 目幅 26%	2	"	"
篩 渣 焼 却 炉	ロータリードライヤ付定置炉 能力 1m ³ /h	1	三機工業	
" 搬 出 機	ベルトコンベア式 能力 10t/h	1	桜田機械	
沈 砂 搬 出 機	" " "	1	江戸川機械	
砂 洗 機	處理能力 3.5—5m ³ /h	1	日立製作所	
汚 水 ボンブ	電動機直結横軸型両吸込式 口 径 410% 揚水量 16.8m ³ /m 揚程 5m 馬力 30HP	2	日立製作所	高 段 用
"	" 口 径 610% 揚水量 42m ³ /m 揚程 5m 馬力 70HP	1	"	"
"	" 口 径 810% 揚水量 85m ³ /m 揚程 5m 馬力 130HP	1	"	"
"	" 口 径 610% 揚水量 33.3m ³ /m 揚程 7m 馬力 70HP	2	"	中 低 段 用
"	" 口 径 700% 揚水量 60m ³ /m 揚程 7m 馬力 130HP	2	"	"

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸式 揚水量 66.6m ³ /m 揚程 7m 馬力 130HP	1	日立製作所	中 低 段 用
"	" 口 径 920mm 揚水量 120m ³ /m 揚程 7m 馬力 240HP	3	西島製作所 日立製作所	"
第1沈澱池	長 幅 45.72m 45.72m 有効水深 3.66m 有効容量 7,650m ³	4		
搔集機	ドル式 45.72m 隔丸方形刃	4		
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型ブレード 揚水量 5m ³ /m レスポンブ 揚程 29m 馬力 80HP	6	東洋パブコックアンドドリュース商会 日立製作所	第1沈澱池用
曝 気 槽 (シンプレックス式)	長 幅 81.20m 9.80m 有効水深 5.60m 有効容量 4,150m ³	8		
曝 気 機 曝 気 槽 (散気式)	シンプレックス式 長 幅 80.00m × 4回路 6.70m 有効水深 4.10m 有効容量 8,000m ³	8 12	関機械製作所 三井物産機械部 三井建設	
送 風 機	電動機直結横軸型ターボブロワー 揚水量 250m ³ /m 風段 5段 圧力 5.3mAq 馬力 450HP	12	荏原製作所	
第2沈澱池	長 幅 40.00m 20.00m 有効水深 4.40m 有効容量 3,520m ³	16		
採 泥 機	走行構架サイホン式	16		
汚泥ポンプ	電動機直結豎軸型両吸式 揚水量 32m ³ /m 揚程 6m 馬力 60HP	3	桜田機械 安藤鉄工所 関機械製作所 日立製作所	第2沈澱池用
"	電動機直結豎軸型片吸込式 揚水量 33m ³ /m 揚程 7.6m 馬力 80HP	3	久保田鉄工	
高速曝気機 高速曝気沈澱池	エアロアクセレーター式 長 幅 40.00m 16.00m 有効水深 4.9m	16 4	エバライン ファイルコ "	
高速曝気槽用 汚泥ポンプ	電動機直結豎軸型 揚水量 2m ³ /m 揚程 15m 馬力 20HP	2	荏原製作所	
汚 泥 槽	径 22.00m 有効水深 4.56m 有効容量 1,540m ³	2		
"	径 14.55m 有効水深 3.64m 有効容量 500m ³	1		
減 菌 機	V D V型真空減菌機 50kg/h	2	磯村産業	
塩素気化器	能 力 100kg/h	1	"	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
濃 縮 槽	内 径 20.00m 有効水深 4.2m 有効容量 1,350m ³	2		汚泥処理工場用
濃縮槽ポンプ	電動機ベルト 掛横軸型ワーマンポンプ 口 径 150×100mm 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 20m 馬 力 28HP	2	日 曹 製 鋼	"
貯 留 槽	内 径 15m 有効深さ 3.5m 有効容量 630m ³	1		"
貯留槽ポンプ	電動機ベルト 掛横軸型片吸込式渦巻ポンプ 口 径 150×100mm 揚水量 1.7m ³ /m 揚程 14m 馬 力 30HP	2	日 曹 製 鋼	"
洗 滌 槽	内 径 20m 有効深さ 3m 有効容量 940m ³	2		"
洗滌槽ポンプ	電動機ベルト 掛横軸型片吸込式渦巻ポンプ 口 径 150×100mm 揚水量 1.7m ³ /m 揚程 6m 馬 力 21HP	2	日 曹 製 鋼	"
消 化 槽	内 径 25m 有効深さ 9m 有効容量 4,500m ³	8		
汚泥循環ポンプ	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ 口 径 160mm 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 12m 馬 力 20HP	2	荏 原 製 作 所	"
"	電動機ベルト 掛横軸型ワーマンポンプ 口 径 150mm 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 13m 馬 力 20HP	6	日 曹 製 鋼	"
ボ イ ラ 一	三胴水管式 圧 力 25mAq 出 力 1,583,000Kcal/h 伝熱面積 140m ²	3	安 藤 鉄 工 所	"
温水循環ポンプ	電動機直結横軸型渦巻ポンプ 口 径 160mm 揚水量 3.15m ³ /m 揚程 14.5m 馬 力 15HP	3	荏 原 製 作 所	"
熱 交 換 器	二重管式 出 力 920,000Kcal/h 圧 力 1.5kg/cm ²	8	安 藤 鉄 工 所	"
薬品溶解槽	辺 2.5×2.5m 有効深さ 3m 有効容量 20m ³	2		"
汚泥混和槽	辺 2.0×2.0m 有効深さ 2m 有効容量 8m ³	2		"
消石灰ホッパー	容 量 4m ³	1	大 成 鉄 工	"
真 空 ろ過機	連続回転式円筒型ろ過面積 32m ² 馬 力 3HP	12	エバラインファルコ	
ケー キ ホッパー	手動開口式 容 量 5m ³	4	大 成 鉄 工	
真 空 ポンプ	電動機ベルト 掛横型水冷ブレード弁式 容 量 65.4m ³ /m 真空度 600mmHg 馬 力 100HP	6	三 国 重 工	"
空 気 圧 縮 機	電動機ベルト 掛型1段式 容 量 16.7m ³ /m 圧 力 2kg/cm ² 馬 力 100HP	3	"	"
ガスプロワー	電動機直結片吸込式2段ターボプロワー 口 径 160mm 容 量 24m ³ /m 圧 力 550mAq 馬 力 7.5HP	2	荏 原 製 作 所	"

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考	
ガスコンプレッサー	電動機ベルト掛 横型水冷单氣筒 複動1段式	容量 16.1m ³ /m 圧力 5kg/cm ² 馬力 100HP	2	大都工業	汚泥処理工場用
脱 硫 器 ガスタンク	乾 式 容量 30,000m ³ /D 球 形 直径 13.15m 容 量 1,300m ³ 圧 力 5kg/cm ³	1	石井鉄工	"	
送 泥 管	管 径 250% 延 長 1,945m	1	"	"	

(2) 三河島処理場

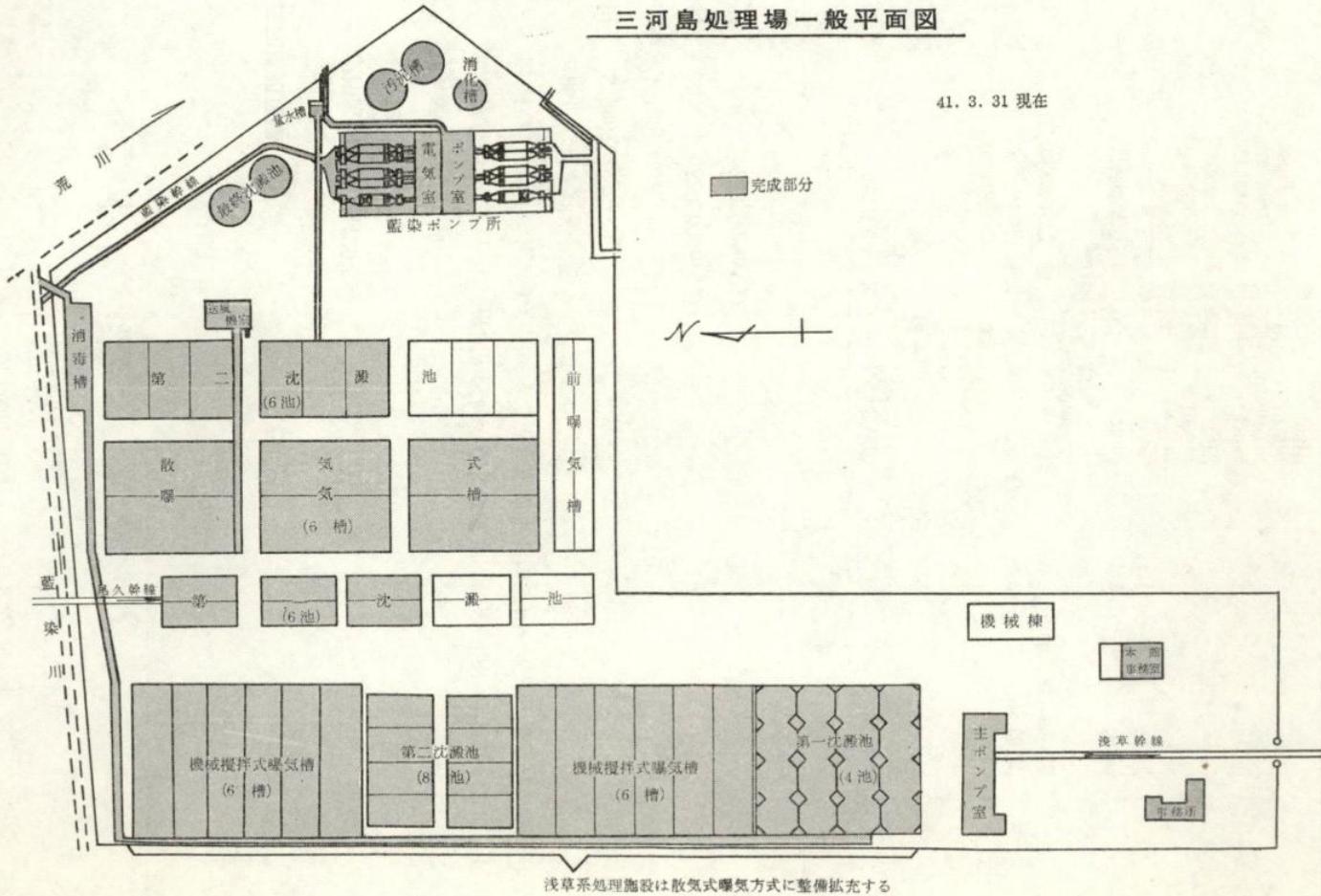
所 在 地	荒川区荒川八丁目25番地
創 設	大正12年3月
敷地面積	184,856.08m ²
設 置 目 的	本都区部のうち、台東、荒川両区の全部及び文京、豊島両区の大部ならびに千代田、新宿北各区の一部等の地域から流集する下水を処理して荒川へ放流する。なお発生する汚泥は全部を砂町処理場へ送って処理する。
計画処理面積	3,936ヘクタール
計画処理人口	1,120,000人
計画処理水量	晴天時 520,000m ³ /D
現有処理能力	" 253,900m ³ /D

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
入 口 阻 水 扉	油圧開閉式幅 2.10m 高 1.80m 馬蹄形	2	みのくち式機械事務所	
沈 砂 池	長 19.70m 幅 5.45m 有効水深 1.21m 有効容量 130m ³	2		
揚 泥 機 ろ 格 機	チエーン走行バケットスクレッパー式 機械搔上式 高 3.64m 幅 2.00m×2 目幅 25%	2	江戸川機械 東興造機	
ホ ッ パ ー 汚 水 ボ ン プ	油圧開閉式 能力 15m ³ ディーゼルエンジン直結横揚水量 16.8m ³ /m 軸型両吸込式 揚程 10.5m 渦巻ポンプ 馬力 75HP	3	江戸川機械 三菱化 荏原製作所	
"	電動機直結横揚水量 16.8m ³ /m 軸型両吸込式 揚程 10.5m 渦巻ポンプ 馬力 65HP	1	"	

三河島処理場一般平面図

41. 3. 31 現在

完成部分



種別	形状	其	他	数量	製作所名	備考
汚水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	560% 40.0m ³ /m 13.5m 173HP	3	荏原製作所	
"	"	口径 揚水量 揚程 馬力	760% 66.6m ³ /m 10.2m 230HP	3	"	
"	"	口径 揚水量 揚程 馬力	800m 68.4m ³ /m 10.2m 230HP	1	"	
"	"	口径 揚水量 揚程 馬力	800m 78.0m ³ /m 10.5m 250HP	1	"	
第1沈澱池	長 幅 有効水深 有効容量	84.00m 21.21m 2.90m 4,440m ³		4		
搔集機	星型中心運転式			16	浦賀船渠	
沈砂搬出機	ベルトコンベア式	能力	10t/h	1	江戸川機械	
篩渣搬出機	ベルトコンベア式			1	奥村機械	
篩渣焼却炉	回転透気乾燥機付定置炉	能力	1m ³ /h	1	安藤鉄工	
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型ワーマンポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	200×150% 3.3m ³ /m 22m 40HP	2	日曹製鋼	第1沈澱池用
"	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	160% 2.5m ³ /m 10m 15HP	2	電業社	第1沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型ペインレスポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	160% 2.5m ³ /m 10m 15HP	3	久保田鉄工	
曝気槽 (パドル式)	長 幅 有効水深 有効水量	84.75m 21.20m 1.50m 2,400m ³		12		
攪拌機	パドル式			24	岡谷機械江戸川機械油谷工作所大塚工場青木ロール	
第2沈澱池	長 幅 有効水深 有効水量	33.00m 18.00m 3.7m 2,190m ³		8		
採泥機	走行構架型サイホン式			8	油谷工作所	
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	300% 12m ³ /m 4.5m 20HP	4	荏原製作所	第2沈澱池用
最終沈澱池	内径 有効深さ 有効容量	36.0m 3.2m 3,260m ³		2		
搔集機	星型中心運転式	2本アーム		2	桜田機械	
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	150% 2.4m ³ /m 15m 20HP	2	荏原製作所	最終沈澱池用
減菌機	D V型真空式	40kg/h		1	水道機工	
塩素気化器	能力	40kg/h		1	"	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
汚 泥 槽	径 21.82m 有効深さ 4.09m 有効容量 1,000m ³	2		
消 化 槽	内径 15m 有効深さ 4.5m 有効容量 1,000m ³	1		
ガ ス タ ン ク	直径 10m 高 4.0m 容量 310m ³	1		
吐 口 ボ ン プ	電動機直結横 軸固定羽根式 軸流ポンプ 口 径 800% 揚水量 82.8m ³ /m 揚程 3m 馬力 100HP	1	荏 原 製 作 所	
"	電動機直結横 軸型斜流ポン プ 口 径 700% 揚水量 64m ³ /m 揚程 4m 馬力 80HP	1	"	
"	電動機直結横 軸固定羽根式 軸流ポンプ 口 径 500% 揚水量 30m ³ /m 揚程 3m 馬力 40HP	1	"	
送 泥 ボ ン プ	電動機直結横 軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口 径 150% 揚水量 1.41m ³ /m 揚程 26.5m 馬力 27HP	2	"	
第 1 沈 濁 池	長 40m 幅 16m 有効水深 3m 有効容量 1,920m ³	6		
攝 集 機	リ ン ク ベ ル ト 式 主 コ レ ク タ ー 長 83.6m ク ロ ス コ レ ク タ ー 長 32.5m	2	日 立 金 属	
攝 集 機	リ ン ク ベ ル ト 式 主 コ レ ク タ ー 長 70m ク ロ ス コ レ ク タ ー 長 27.4m	4	石 井 鉄 工	
汚 泥 ボ ン プ	電動機直結堅 型ブレードレ スポンプ 口 径 150m 揚水量 2m ³ /m 揚程 7m 馬力 10HP	2	電 業 社	
汚 泥 ボ ン プ	電動機直結横 軸型ブレード レスポンプ 口 径 160% 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 10m 馬力 15HP	3	久 保 田 鉄 工	
曝 気 槽 (散 気 式)	長 75×4回路 幅 7.35m 有効水深 4.20m 有効容量 9,260m ³	6		
送 風 機	電動機直結横 軸型ターボブ ロア 口 径 450% 風量 250m ³ /m 段圧 5段 馬力 5.2mAq 440HP	4	日 立 製 作 所	
"	" 口 径 550% 風量 380m ³ /m 段圧 4段 馬力 5.2mAq 660HP	1	"	
第 2 沈 濁 池	長 40m 幅 24m 有効水深 3.5m 有効容量 3,360m ³	6		
搔 泥 機	リ ン ク ベ ル ト 式 主 コ レ ク タ ー 長 78m ク ロ ス コ レ ク タ ー 長 27m	6	日 住 立 友 金 機 属 機	

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考		
汚泥ポンプ	電動機直結式 軸型片吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	350×300%/ 12m ³ /m 9m 40HP	3	電 業 社	
"	電動機直結横 軸型斜流ポン プ	口径 揚水量 揚程 馬力	350%/ 16m ³ /m 4.5m 25HP	4	久 保 田 鉄 工	
送泥管	管 径 延 長	300%/ 13,800m				砂町処理場へ送泥

(3) 砂町処理場

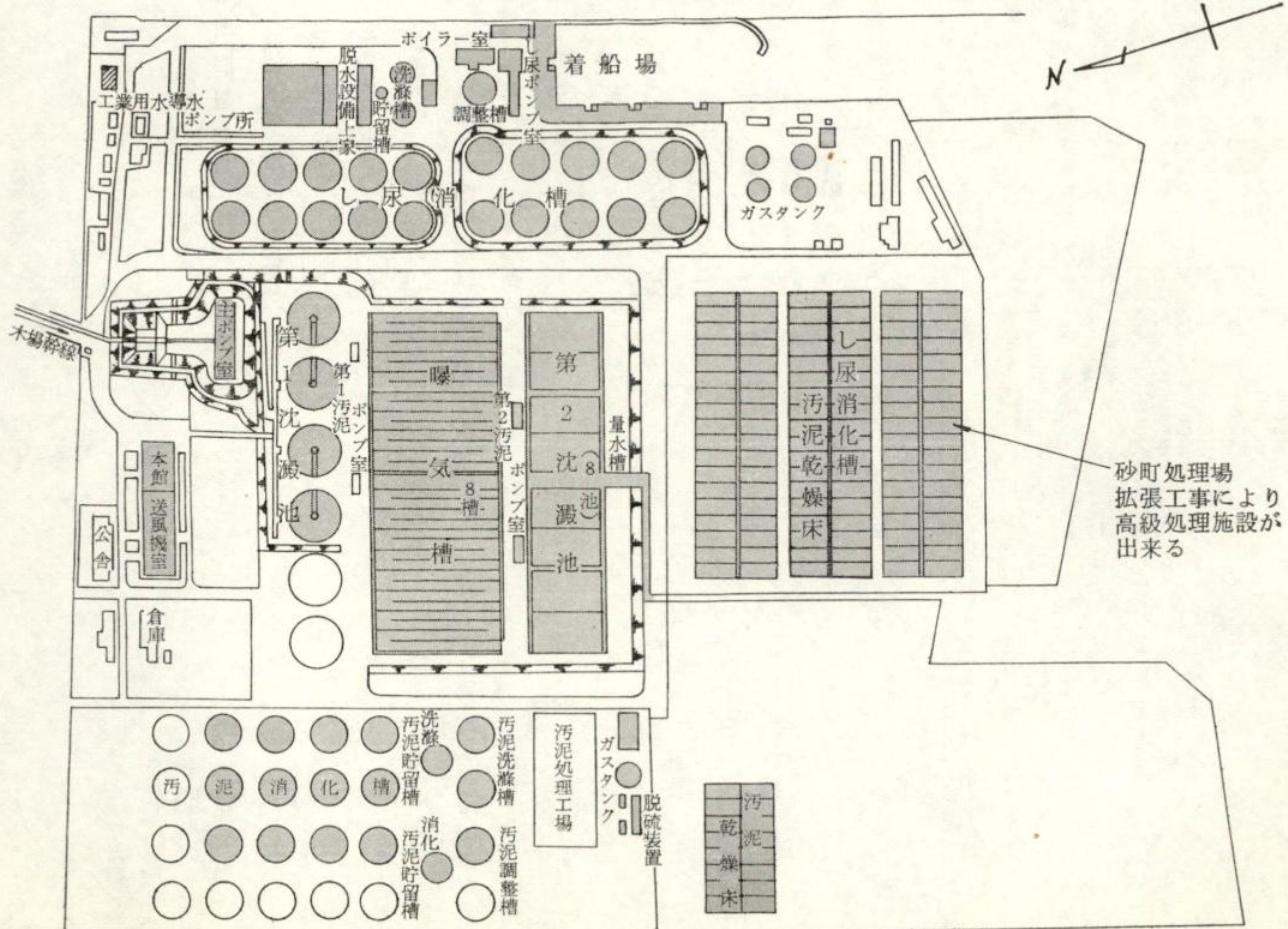
所 在 地	江東区南砂町九丁目2473番地
創 設	昭和5年2月
敷 地 面 積	396,498.26m ²
設 置 目 的	本都区部のうち、墨田、江東両区の全部及び中央、足立、江戸川各区の一部等の地域から 流集する下水を処理して東京湾に放流する。なお発生する汚泥は三河島処理場より送られ て来る汚泥と併せて処理する。
計画処理面積	3,977ヘクタール
計画処理人口	840,000人
計画処理水量	晴天時 630,000m ³ /D
現有処理能力	302,700m ³ /D
事 務 所	鉄筋コンクリート建 延 2,013.52m ²
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 750.42m ²
送風機室	鉄筋コンクリート建 延 3,167.06m ²
汚泥処理工場上家	鉄筋コンクリート建 延 5,899m ²

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
入 口 阻 水 扉	幅 高	1.80m 1.80m	馬蹄形	
ろ 格 機	機械搔上式 幅 目幅	3.1m 2.42m 40%		三 機 工 業
汚 水 ポ ン プ	ディーゼルエ ンジン直結横 軸型両吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	410%/ 16m ³ /m 13m 70HP	1 西 島 製 作 所
"	電動機直結横 軸型両吸込式 渦巻ポンプ	口径 揚水量 揚程 馬力	800%/ 84m ³ /m 13m 335HP	4 "
第 1 沈澱池	直径 有効水深 有効容量	36.0m 3.7m 3,766m ³		4
攝 集 機	十字型中心運転式		江 戸 川 機 械 守 住 土 木	4

砂町処理場一般平面図

41. 3. 31 現在

完成部分



種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ 口径 160mm 揚水量 2.1m ³ /m 揚程 5.0m 馬力 6.7HP	3	荏原製作所	第1沈澱池用
"	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ 口径 200mm 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 5m 馬力 14.8HP	3	"	"
曝 気 槽 (散 気 式)	長 80m × 4 幅 6.30m 有効水深 4.20m 有効容量 8,460m ³	8		
送 風 機	電動機直結横軸型片吸込式 ターボブロア 口径 400mm 容量 250m ³ /m 段数 5段 馬力 5.3mAq 440HP	3	石川島重工業	
"	" 口径 450mm 容量 300m ³ /m 段数 5段 馬力 5.3mAq 533HP	3	荏原製作所	
第 2 沈澱池	長 45m 幅 25m 有効水深 3.80m 有効容量 4,275m ³	8		
摺 泥 機	リンクベルト式 主コレクター 長 83m クロスコレクター 長 25m	16	日立金属	第2沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型両吸込式 渦巻ポンプ 口径 350mm 揚水量 15m ³ /m 揚程 4.5m 馬力 25HP	3	日立製作所	
"	" 口径 350mm 揚水量 22.5m ³ /m 揚程 4.5m 馬力 34HP	2	"	
"	電動機直結横軸型片吸込式 ブレードレスポンプ 口径 250mm 揚水量 7.5m ³ /m 揚程 4.5m 馬力 20HP	1		
減 菌 機	磯村式真空スーパー減菌機 20kg/h	1	磯村産業	
"	" V L型 " 20kg/h	1	"	
"	" スーパー " 5.6kg/h	1	"	
塩 素 気 化 器 濃 縮 槽	能力 50kg/h	1	"	
内 径 25m 有効水深 4.5m 有効容量 2,200m ³	1			汚泥処理工場用
濃縮槽ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 ブレードレスポンプ 口径 160mm 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 20m 馬力 30HP	3	電業社	"
消 化 槽	内 径 25m 有効水深 9.5m 有効容量 3,300m ³	12		"
汚泥循環ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 ブレードレスポンプ 口径 130mm 揚水量 1.7m ³ /m 揚程 14m 馬力 15HP	5	日立製作所	"
"	電動機ベルト掛け横軸型ワーマンポンプ 口径 150mm 揚水量 1.7m ³ /m 揚程 11m 馬力 15HP	7	日曹製鋼	"

種 別	形 状	其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
貯 留 槽	内 径 有効水深 有効容量	18m 3.7m 910m ³	2		汚泥処理工場用
貯留槽ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 ブレードレス ポンプ	口 径 揚水量 揚 程 馬 力	160%/ 2.5m ³ /m 7.5m 25HP	3	電 業 社
洗 滌 槽	内 径 有効水深 有効容量	25m 3.5m 1,720m ³	2		"
洗滌槽ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 ブレードレス ポンプ	口 径 揚水量 揚 程 馬 力	160%/ 2.5m ³ /m 7.5m 10HP	1	電 業 社
"	"	口 径 揚水量 揚 程 馬 力	150×100%/ 1.4m ³ /m 5m 10HP	2	日 曹 製 鋼
ボ イ ラ 一	三胴水管式	圧 力 出 力 伝熱面積	25mAq 300,000kcal/h 170m ²	2	安 藤 鉄 工
温水循環ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 渦巻ポンプ	口 径 揚水量 揚 程 馬 力	160%×150%/ 3m ³ /m 14m 15HP	2	日 立 製 作 所
熱 交 換 器	二重管式	出 力 压 力	400,000kcal/h 1.5kg/cm ²	12	安 藤 鉄 工
葉品熔解槽	有効容量		22m ³	2	"
汚泥混和槽	"		16m ³	1	"
真 空 ろ過機	連続回転式多 室型	ろ過面積 馬 力	32m ² 5HP	16	三 菱 化 工 機
真 空 ポンプ	電動機ベルト 掛横型往復式	容 量 真空度 馬 力	65m ³ /m 600mmHg 100HP	8	宇 野 沢 鉄 工 所
空 気 壓 縮 機	電動機ベルト 掛横型水冷式	容 量 圧 力 馬 力	20m ³ /m 3kg/cm ² 100HP	4	"
ガスプロワー	電動機直結タ ー ボ プ ロ ウ イ	口 径 容 量 圧 力 馬 力	160%/ 24m ³ /m 600%Aq 7.4HP	2	荏 原 製 作 所
ガス圧縮機	電動機ベルト 掛横型水冷式	容 量 圧 力 馬 力	11.9m ³ /m 5km/cm ² 80HP	2	大 都 工 業
脱 硫 器 ガスタンク	乾 式 球 形	直 径 容 量 圧 力	60m ³ 15m 1.770m ³ 5kg/cm ²	1 1	石 川 島 重 工 業 "

(4) 小台処理場

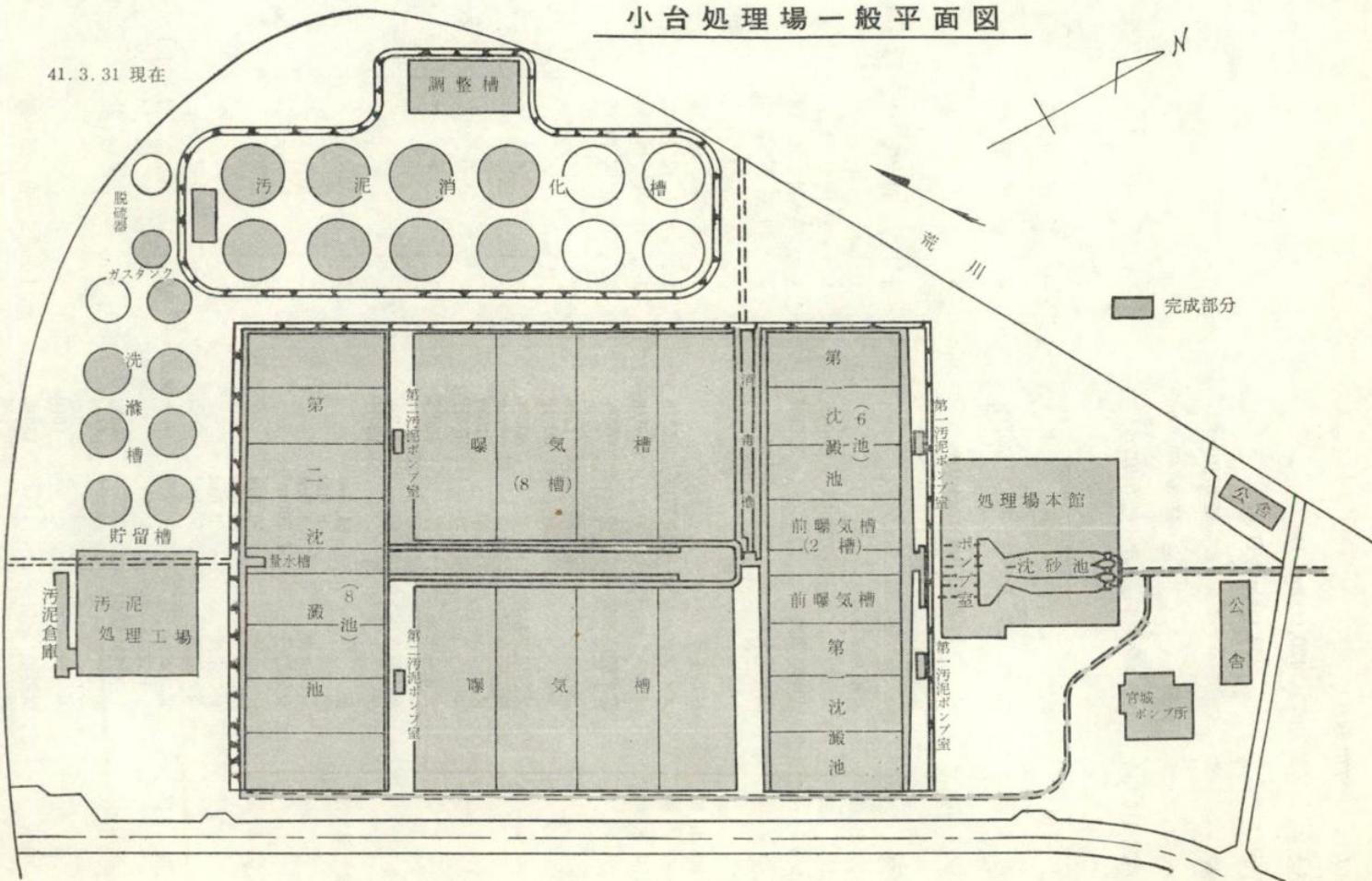
所 在 地 足立区宮城町38番地

創 設 昭和37年4月

敷 地 面 積 89,318.81m²

設 置 目 的 本都区部のうち、北、板橋両区の大部分及び新宿、豊島、練馬、足立の各区の一部等の地域から流集する下水を処理して荒川へ放流する。なお、発生する汚泥は、落合処理場より送

小台処理場一般平面図



られて来る汚泥と併せて処理する。

計画処理面積 4,552ヘクタール
 計画処理人口 770,000人
 計画処理水量 (晴天時) 420,000m³/D
 現有処理能力 358,000m³/D

本 館 鉄筋コンクリート建 延 6,103m²
 ポンプ室 鉄筋コンクリート建 延 3,580.80m²
 汚泥処理工場 鉄筋コンクリート建 延 5,917m²

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
入口阻水扉	油圧開閉式 矩形型 高幅 2.0m 1.8m	3	桜田機械	
沈砂池	刃 高20.0m×幅4.0m 有効深さ 1.6m 有効容量 128m ³	3		
揚泥機	固 定 式	3	奥村機械	
沈砂搬出機	ベルトコンベア式	1	"	
洗砂機	処理能力 3m ³ /h	1	五十嵐鉄工	
高架ホッパー	油圧開閉式 容量 3.5m ³	2	奥村機械	
ろ格機	機械運上式 高幅 2.9m 1.5×2 目幅 25%	3	田原製作所	
篩渣搬出機	ベルトコンベア式	1	奥村機械	
篩渣破碎機	スイングハンマー式 処理能力3m ³ /h	1	五十嵐鉄工	
" 脱水機	" 3m ³ /h	1	住友機械	
汚水ポンプ	電動機直結型 口径 700%/ 軸型片吸込式 揚水量 75m ³ /m 渦巻ポンプ 揚程 13m 馬力 300HP	2	荏原製作所	
汚水ポンプ	電動機直結横軸型渦巻ポンプ 口径 800%/ 揚水量 95m ³ /m 揚程 13m 馬力 373HP	4	"	
"	ディーゼルエンジン直結型 口径 400%/ 軸型渦巻ポンプ 揚水量 23m ³ /m 揚程 13m 馬力 130HP	1	"	
前曝気槽	長 51.5m 幅 6.0m 有効水深 4.5m 有効容量 2,700m ³	2		
第1沈澱池	長 50.0m 幅 20.0m 有効水深 3.6m 有効容量 3,500m ³	6		
搔集機	リンクペルト式 主コレクター 長さ96m クロスコレスター " 24m	12	日立住友金機械	第1沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 口径 150%/ 揚水量 2m ³ /m ブレードレス 揚程 6.5m ポンプ 馬力 10HP	3	電業社	"
"	電動機ベルト掛けワーマンポンプ 口径 150%/ 揚水量 2m ³ /m 揚程 6.5m 馬力 10HP	1	日曹製鋼	"

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
汚泥ポンプ	電動機ベルト 掛ワーマンポンプ 口径 150×100% 揚水量 2m ³ /m 揚程 6m 馬力 10HP	4	日曹製鋼	第1沈澱池用
曝 気 槽	長 70.0m 幅 6.3m 有効水深 4.2m 有効容量 7,410m ³	8		
送 風 機	電動機直結横 軸型ターボブロアー 口径 500% 揚水量 300m ³ /m 揚程 4 馬力 5.3mAq 720HP	3	荏原製作所	
"	" 口 径 500% 風 段 揚水量 400m ³ /m 揚程 4 馬力 5.3mAq 720HP	3	"	
第2沈澱池	長 50.0m 幅 20.0m 有効水深 4.0m 有効容量 3,900m ³	8		
搔 泥 機	リンクベ ルト式 主コレクター長さ 97.5m クロス " " 23.5m	16	日立 月島 金機 属械 社	第2沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結豎 型斜流ポンプ 口径 350% 揚水量 13m ³ /m 揚程 4m 馬力 20HP	2	電業社	"
"	電動機直結豎 型斜流ポンプ 口径 350% 揚水量 16m ³ /m 揚程 4m 馬力 25HP	1	"	
汚泥ポンプ	電動機直結豎 型斜流ポンプ 口径 350% 揚水量 19m ³ /m 揚程 4m 馬力 40HP	3	電業社	"
減 菌 機	D V型真空減菌機 " 30kg/h	1	水道機工	"
"	" 40kg/h	1	東浄水機械工業	"
塩素気化器	能 力 30kg/h	1	水道機工	"
"	" 40kg/h	1	東浄水機械工場	"
濃 縮 槽	辺 幅10m×長40m 有効深さ 4m 有効容量 1,660m ³	2		汚泥処理工場用
濃縮槽ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口径 160% 揚水量 2.1m ³ /m 揚程 18m 馬力 25HP	2	電業社	"
"	電動機ベルト 掛ワーマンポンプ 口径 250% 揚水量 2.1m ³ /m 揚程 16.5m 馬力 25HP	1	日曹製鋼	"
消 化 槽	内径 23.0m 有効深さ 13.0m 有効容量 5,000m ³	8		"
汚泥循環ポンプ	電動機直結横 軸型片吸込式 ブレードレス ポンプ 口径 150% 揚水量 2.8m ³ /m 揚程 7m×4台 12m×4台 馬力 20HP	8	電業社	"
貯 留 槽	内径 17.0m 有効深さ 3.0m 有効容量 680m ³	2		"

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
貯留槽ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 口 径 160m 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 18m 馬力 25HP 渦巻ポンプ	2	電 業 社	汚泥処理工場用
"	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ 口 径 150m 揚水量 2.5m ³ /m 揚程 18m 馬力 25HP	1	電 業 社	"
洗 滌 槽	内 径 19.0m 有効深さ 3.0m 有効容量 850m ³	4		"
洗滌槽ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口 径 130m 揚水量 1.2m ³ /m 揚程 5m 馬力 7.5HP	2	電 業 社	"
"	" 口 径 150m 揚水量 1.2m ³ /m 揚程 5m 馬力 7.5HP	3	"	"
ボ イ ラ 一	三胴水管式 圧 力 25mAq 出 力 3,000,000kcal/h 伝熱面積 170m ²	3	安 藤 鉄 工	"
温水循環ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口 径 180m 揚水量 3.55m ³ /m 揚程 14m 馬力 20HP	3	電 業 社	"
熱 交 換 器	二重管式 出 力 680,000kca/h 圧 力 1.5kg/cm ²	8	安 藤 鉄 工	"
薬品溶解槽	有効容量 17m ³	2	三 機 工 業	"
汚泥混和槽	" 10m ³	2		
消石灰ホッパー	容 量 5m ³	1	三 機 工 業	"
真 空 ろ過機	連続回転式円筒型 ろ過面積 32m ² 馬力 2HP	18	"	
ケーキホッパー	油圧開口式 容 量 5m ³	2	"	
真 空 ボンブ	電動機ベルト掛横型一段ブレート弁式 容 量 65m ³ /m 真空度 600mmHg 馬力 100HP	3	三 国 重 工	"
"	" 容 量 46m ³ /m 真空度 600mmHg 馬力 80HP	6	日 立 製 作 所	"
空 気 圧 縮 機	電動機ベルト掛横型水冷式 容 量 30m ³ /m 圧 力 3kg/cm ² 馬力 145HP	1	三 国 重 工	"
"	" 容 量 25m ³ /m 圧 力 2kg/cm ² 馬力 133HP	2	日 立 製 作 所	"
ガスプロワー	電動機直結ターボプロワー 口 径 160m 容 量 25m ³ /m 圧 力 700mAq 馬力 10HP	2	荏 原 製 作 所	"
ガス圧縮機	電動機ベルト掛横型水冷单氣筒複動1段式 容 量 11.9m ³ /m 圧 力 5.2kg/cm ² 馬力 72HP	2	大 都 工 業	"
脱 硫 器	乾 式 30,000m ³ /D	1	石 井 鉄 工	"
ガスタンク	球 形 直 径 15.6m 容 量 2,000m ³ 圧 力 5kg/m ²	1	"	"

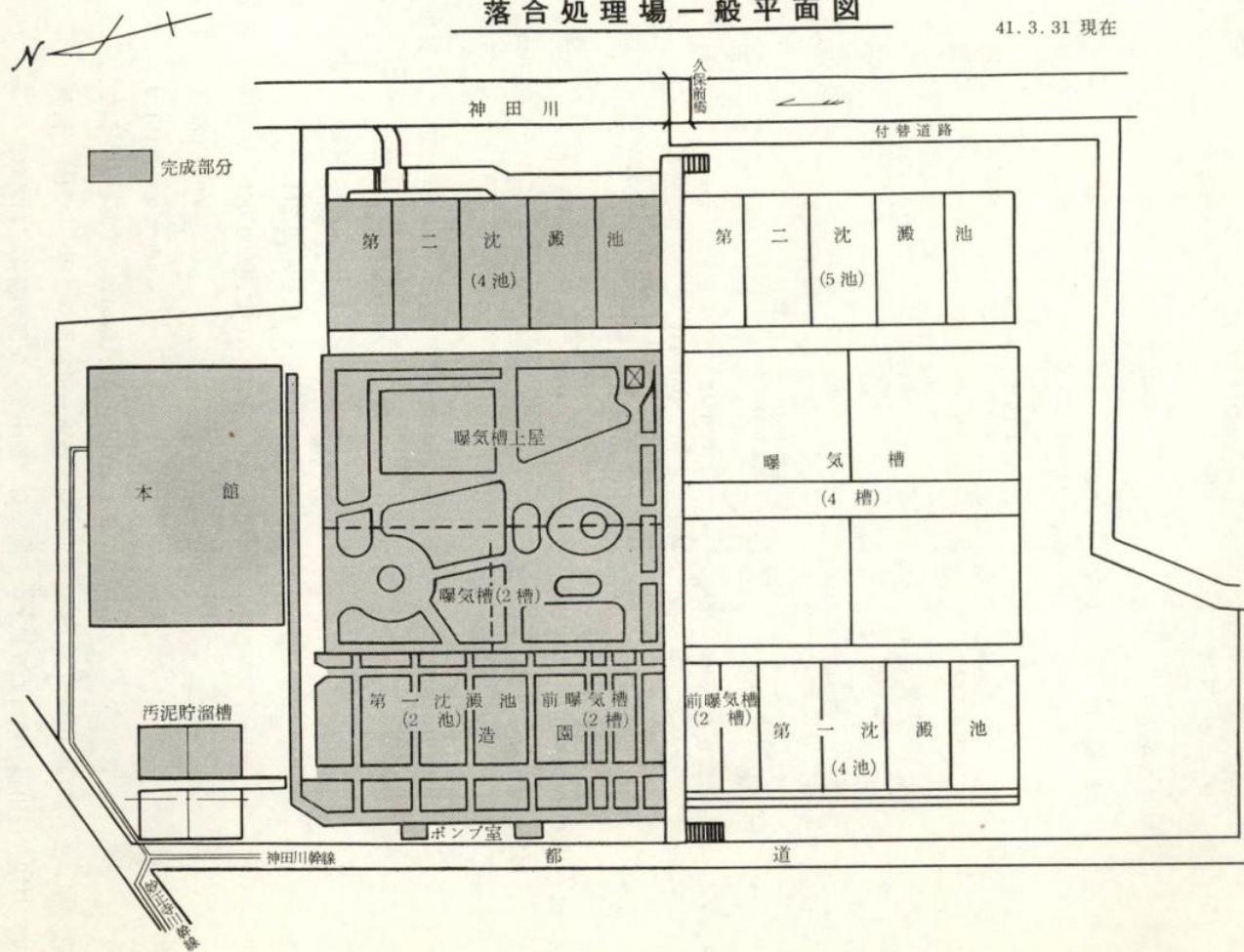
(5) 落合処理場

所 在 地	新宿区上落合一丁目2—40
創 設	昭和39年3月
敷 地 面 積	68,542.24m ²
設 置 目 的	この処理場は、本都区部のうち中野、杉並両区の大部分及び新宿、世田谷、渋谷、豊島、練馬、各区の一部等の地域から流集する下水を処理して神田川へ放流する。尚、発生する汚泥は全部小台処理場へ送って処理する。
計画処理面積	6,151ヘクタール
計画処理人口	1,230,000人
計画処理水量	晴天時 450,000m ³ /D
現有処理能力	112,500m ³ /D
本 館	鉄筋コンクリート建 延 15,080m ²
ポンプ室	鉄筋コンクリート建 延 480m ²
送風機室	鉄筋コンクリート建 延 768m ²

種 別	形 状	其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
入口阻水扉	電動開閉式 幅 高 1.8m 2.5m		3	久保田鉄工所 東邦製作所	高 段 用
沈 砂 池	長 幅 22m 4m 有効水深 1.27m 有効容量 111.8m ³		2		"
揚 泥 機 機	グリットコレクター式 4t/h 機械搔上式 高 幅 3.7m 目幅 1.534m×2 20m		2	新三菱重工業	"
入 口 阻 水 扉	油圧開閉式 幅 高 1.8m 1.2m		2	久保田鉄工所 油研工業	低 段 用
沈 砂 池	長 幅 12m 1.8m 有効水深 0.61m 有効容量 13.2m ³		2		"
揚 泥 機 機	グリットコレクター式 4t/h 機械搔上式 高 幅 2.8m 目幅 1.63m 20%		2	新三菱重工業	"
沈 砂 搬 出 機 スキットホイスト	バケットエレベーター式 20t/h 電動巻上式 バケット容量 0.5m ³		1 1	" 桜田機械	
高架ホッパー	篩 渣 用 2.5m ³		1	新三菱重工業	
"	沈 砂 用 6m ³		1	"	
汚 水 ボンブ	電動機直結式 口 径 900mm 軸型斜流ポンプ 揚水量 120m ³ /m 揚程 6m 馬力 253HP		2	電業社	高 段 用
"	電動機直結式 口 径 350mm 軸型片吸込式 揚水量 14.5m ³ /m 揚程 13m 馬力 73HP		3	"	低 段 用

落合処理場一般平面図

41. 3. 31 現在



種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
汚水ポンプ	電動機直結及びディーゼルエンジン掛片吸込式渦巻ポンプ	1	電 業 社	低 段 用
前曝気槽	長 幅 40m × 2 揚程 5.4m 有効水深 4.5m 有効容量 1,940m ³	2		
送風機	電動機直結横軸型ターボブロア	3	新三菱重工業	
第1沈澱池	長 幅 40m 揚程 20m 有効水深 3.2m 有効容量 2,560m ³	2		
掲集機	リンクベルト式 主コレクター 長 73m クロスコレクター 長 35m	2	浦 賀 重 工	第1沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 ブレードレス ポンプ	3	久保田鉄工	"
曝気槽	長 幅 39.6m × 8 揚程 6.3m 有効水深 4.55m 有効容量 9,080m ³	2		2
第2沈澱池	長 幅 水深 一階 40m × 20m × 2.8m 二階 37m × 20m × 2.5m 有効容量 4,240m ³	4		
掲集機	リンクベルト式	16	石川島播磨重工	第2沈澱池用
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 斜流渦巻ポンプ	2	久保田鉄工	"
汚泥貯留槽	正方形 15m × 15m 容量 1,250m ³	2		
送泥ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 ブレードレス ポンプ	4	久保田鉄工	
塩素滅菌機	DV型真空式 35kg/h	1	水道機工	
塩素気化器	能 力 100kg/h	1	"	
送泥管	管径 350% 延長 10,614m			小台処理場へ送泥

(6) 森ヶ崎処理場

所 在 地 大田区大森南五丁目2番地

創 設 昭和41年4月(当面雨水排除施設として)

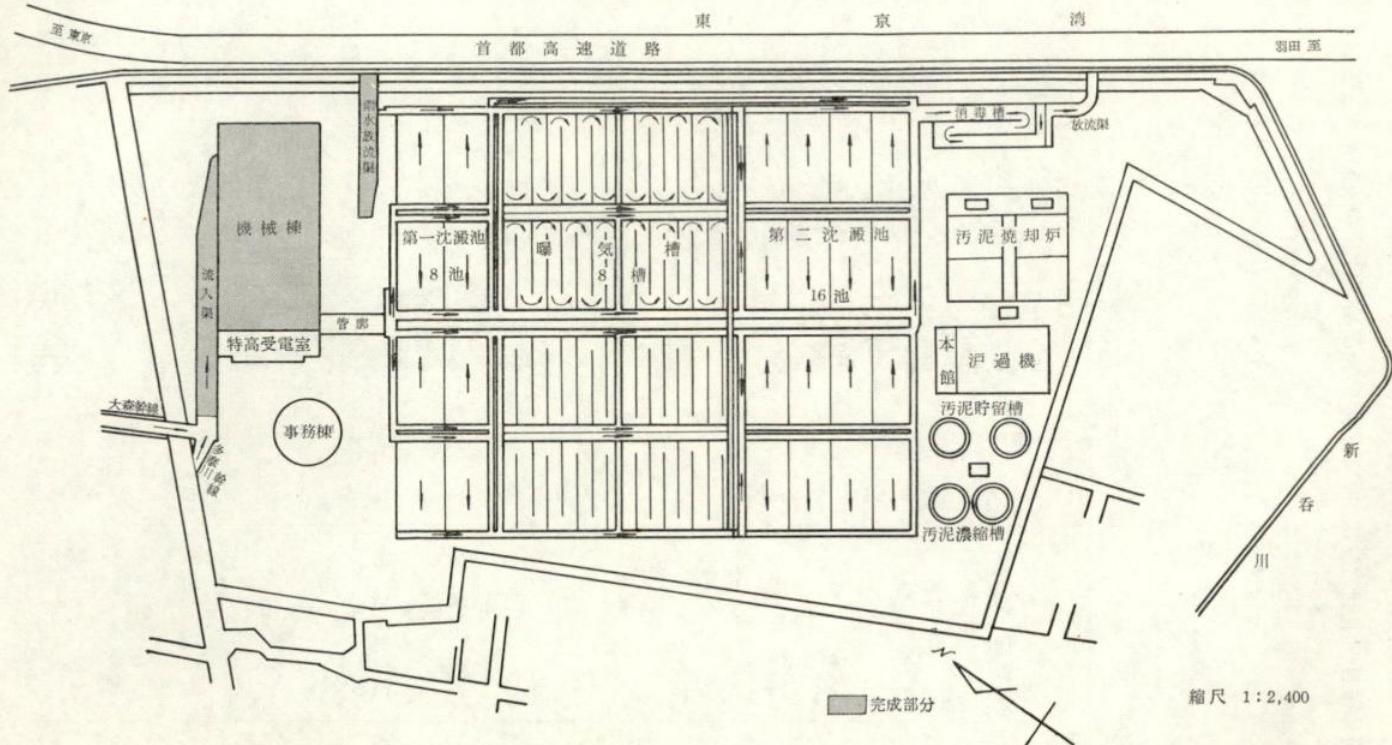
敷 地 面 積 363,600m²

設 置 目 的 本処理場は、本都区部のうち、大田区の全部及び世田谷、品川、目黒各区の大部分並びに渋谷、杉並の両区の一部等の下水を処理して東京湾へ放流すると共に、大田区森ヶ崎、大森、蒲田、方面の雨水をポンプ吸揚して各々東京湾へ放流する。

(註) 隣接する武藏野市及び三鷹市のうち地形上本都区部に下水が流入する約1,185ヘクタールの

森ヶ崎西処理場一般平面図

41.3.31 現在



地域の下水も本処理場で処理する。

計画処理面積 12,370ヘクタール (13,555ヘクタール)

計画処理人口 2,320,000人 (2,480,000人)

計画処理水量 晴天時 1,060,000m³/D (1,110,000m³/D)

() は流入区域の三鷹、武藏野両市の一部を含めた場合。

計画排水量 雨水量 27.22m³/S

機械棟 鉄筋コンクリート建 延 11,803m²

種別	形状	其他	数量	製作所名	備考
入口阻水扉	油圧開閉式	高幅 3.36m 2.00m	2	久保田鉄工	
沈砂池	長幅	20.0m 5.0m	2		
	有効水深	2.3m			
	有効容量	230m ³			
揚泥機	バケットエレベーター式		1	荏原インフィル	
搔集機	グリットコレクター式		1	"	
ろ格機	機械搔上式	高幅 4.97m 2.25m 目幅 25%	2	"	
"	手搔上式	高幅 4.97m 2.25m 目幅 25%	2	"	
汚水泵ポンプ	電動機直結式 輪型斜流ポンプ	口径 1,100mm 揚水量 170m ³ /m 揚程 13m 馬力 670HP	1	荏原製作所	雨水排水用
"	"	口径 300mm 揚水量 10m ³ /m 揚程 14m 馬力 50HP	1	"	"

(7) 浮間処理場

処理場

所在地 板橋区新河岸町3丁目1-1

創設 昭和41年4月

敷地面積 482,000m²

設置目的 本処理場は、本都区部のうち板橋区、北区の一部の工場排水並びに一般汚水を併せ処理すると共に北区浮間町地域の雨水をポンプ吸揚して排除する。

計画処理面積 1,087ヘクタール

計画処理水量と対象工場数および人口

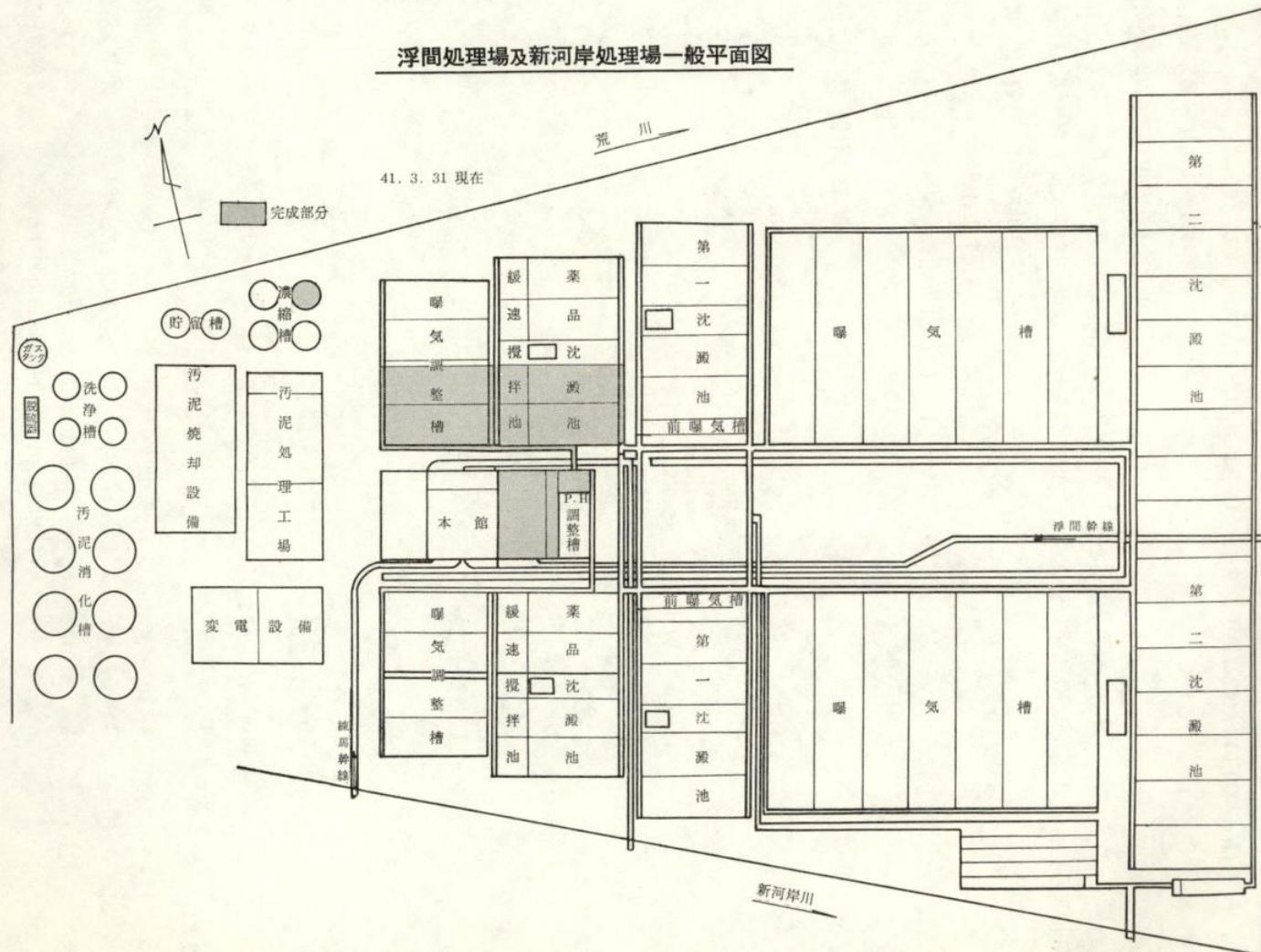
晴天時 290,000m³/D 内訳 工場排水 (工場数730) 210,000m³/D

家庭下水 (人口230,000人) 80,000m³/D

現有処理能力 100,000m³/D

処理場本館 鉄筋コンクリート建延 4,281.84m²

浮間処理場及新河岸処理場一般平面図



ポンプ所

所 在 地 北区浮間四丁目25-8

創 設 昭和41年4月

敷 地 面 積 13,000m²

設 置 目 的 新河岸川沿岸の板橋区、北区の各一部の下水を薬品によりpHの調整を行ない。浮間処理場に送る。

計画排水面積 982ヘクタール

計画処理水量 晴天時 260,000m³/Dポンプ所 鉄筋コンクリート建 延 2,643.50m²

種 別	形 状	其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
入口阻水扉	油圧開閉式	高 幅 2.0m 2.0m	2	守 住 土 木	ポンプ所
ろ 格 機	機械搔上式	高 幅 5.0m 2.5m 目幅 25%	4	"	"
沈 砂 池		長 幅 9m 2.5m	4		
		有効水深 1.0m			
		有効容量 22.5m ³			
揚 泥 機	グラブパケットジブクレーン式		1	日本起重機	"
汚水ポンプ	電動機直結型 軸型渦巻斜流	口 径 700%	2	荏原製作所	"
	ポンプ	揚水量 60m ³ /m			
		揚 程 14m			
		馬 力 253HP			
"	"	口 径 900%	2	"	"
		揚水量 115m ³ /m			
		揚 程 14m			
		馬 力 500HP			
石灰ホッパー	20m ³ (12t)		1	守 住 土 木	"
石灰溶解槽	容 量 4.5m ³		1	"	"
急速攪拌槽	長 巾 2.5m 2.3m		3		"
	有効水深 3m				
	有効容量 17.25m ³				
緩速攪拌槽	長 巾 8m 8m		1		"
	有効水深 4m				
	有効容量 256m ³				
調整池	長 巾 20m 6m		6		"
	有効水深 4.1m				
	有効容量 492m ³				
入口阻水扉	油圧開閉式	高 幅 1.5m 1.5m	2	神鋼ファウドラー	処 理 場
沈 砂 池	長 幅 16.0m 3.5m		2		"
	有効水深 1.0m				
	有効容量 56m ³				
搔集機	グリットコレクター式		2	神鋼ファウドラー	"
ろ 格 機	機械搔上式	高 幅 4.56m 3.5m 目幅 25%	2	"	"
揚 泥 機	パケットエレベーター式		2	"	"

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
沈砂搬出機	ベルトコンベア式	1	神鋼ファウドラー	処理場
スキップホイスト	電動巻上式 パケット容量 0.5m ³	2	"	"
高架ホッパー	容 量 5m ³	2	"	"
汚水ポンプ	電動機直結型 片吸込式渦巻ポンプ 口径 700mm 揚水量 65m ³ /m 揚程 18m 馬力 360HP	2	電業社	"
石灰ホッパー	容 量 35m ³	1	神鋼ファウドラー	"
石灰溶解槽	容 量 4.5m ³	2	"	"
pH調整槽	長幅 50m × 2回路 有効水深 3.5m 有効容量 4.0m	2		
曝気調整槽	長幅 50m 有効水深 20m 有効容量 5.0m	2		"
	長幅 1,400m ³			
送風機	電動機直結ターボブロワー 口径 600mm 風量 540m ³ /m 段数 3段 圧力 5,300mmAq 馬力 933HP	1	石川島播磨重工	"
緩速攪拌池	長幅 15m 有効水深 20m 有効容量 3.85m	2		"
薬品沈澱池	長幅 45m 有効水深 20m 有効容量 4.25m	2		"
	1,155m ³			
搔集機	リンクベルト式	4	三機工業	"
汚泥ポンプ	電動機直結型 軸型片吸込式 渦巻斜流ポンプ 口径 300mm 揚水量 12m ³ /m 揚程 5m 馬力 25.3HP	2	荏原製作所	"
濃縮槽	径 12m 有効水深 2.5m 有効容量 280m ³	1		処理工場
凝集混和槽	容 量 4.5m ³	1		"
真空汎過機	連続回転式 円筒型 ろ過面積 32m ² 馬力 2HP	2	三機工業	"
真空ポンプ	電動機ベルト式 掛横型往復動式 容 量 46m ³ /m 真空度 60.0mmHg 馬力 80HP	1	三三機重工業	"
ケーキホッパー	容 量 8m ³	1		"

第4節 し尿消化槽

(清掃局委託)

所 在 地 江東区南砂町九丁目2,473番地 砂町処理場内

建設開始 昭和24年9月1日

建設完了 昭和35年3月31日

し尿消化処理量 計画 2,700m³/D (ほかに種汚泥として下水汚泥20%を混入)

種別	形状	其他	数量	製作所名	備考
し尿ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式特殊渦巻ポンプ	口径 200mm 揚水量 5.4m ³ /m 揚程 8.0m 馬力 30HP	1	荏原製作所	
"	"	口径 200mm 揚水量 5.4m ³ /m 揚程 12.0m 馬力 40HP	3	"	
し尿沈砂槽	長幅 9.9m 有効水深 11.3m 有効容量 1.79m 200m ³		1		
ろ格機	ドル型機械捲上式	幅高 2.0m 目幅 2.0m 35%	3	三機工業	
ろ格機	"	幅高 2.0m 目幅 2.0m 19%	3	"	
篩渣脱水装置	ロール圧縮式	处理能力10m ³ /h	2	三菱化工機	
調整槽	内径 22.0m 有効深さ 4.75m 有効容量 1,800m ³		1		
攪拌機	翼車式		1	三機工業	
調整槽ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式特殊渦巻ポンプ	口径 200mm 揚水量 4.5m ³ /m 揚程 7.5m 馬力 25HP	1	荏原製作所	
"	"	口径 250mm 揚水量 8.0m ³ /m 揚程 7.5m 馬力 30HP	1	"	
"	電動機直結横軸型片吸込式特殊渦巻ポンプ	口径 200mm 揚水量 4.5m ³ /m 揚程 7.5m 馬力 25HP	1	"	
消化槽ポンプ	"	口径 200mm 揚水量 5.4m ³ /m 揚程 21.0m 馬力 60HP	1	"	
"	電動機直結横軸型ブレードレスポンプ	口径 200mm 揚水量 3m ³ /m 揚程 15m 馬力 60HP	2	荏原製作所	
消化槽	内径 25.0m 有効深さ 6.0m 有効容量 3,250m ³		20		
汚泥ポンプ	電動機直結横軸型渦巻ポンプ	口径 80mm 揚水量 0.47m ³ /m 揚程 5m 馬力 3HP	2	三菱化工機 酒井製作所	汚泥脱水用
"	"	口径 130mm 揚水量 1.5m ³ /m 揚程 15m 馬力 1.5HP	1	"	"
真空脱水機	廻転式	ろ過面積 9.6m ² 馬力 7.3HP	4	三菱化工機 ウノサワ組鉄工所	
真空ポンプ	電動機ベルト掛横軸型真空ポンプ	口径 760mm × 300mm 揚水力 68m ³ /m 真空度 500mm/Hg 馬力 100HP	4	ウノサワ組鉄工所 三菱化工機	
再乾燥床			1,440m ²		
乾燥床			30,000m ²		

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
乾燥汚泥取装置	構架自走行式 軌間 10m 走行速度 4.08m/min	1	浦賀ドック	
ガスタンク	内径 [14.8m] 容量 [1,200m ³] [15.25m] [2,200m ³]	2	石井鉄工	
乾燥脱硫機	乾式 5,000m ³ /D	2	石井鉄工	
ガス洗滌塔	湿式 5,000m ³ /D	2	"	
"	" 21,600m ³ /D	1	岡谷鋼機	
洗滌ポンプ	電動機直結横軸型片吸込式 渦巻ポンプ 口径 250mm 揚水量 6m ³ /m 揚程 12m 馬力 30HP	1	荏原製作所	
"	" 口径 260mm 揚水量 7.5m ³ /m 揚程 16m 馬力 30HP	1	日立製作所	
搔集機	廻転式	2	住友機械工 安藤鐵工	第1, 第2洗滌槽用
ボイラー	三胴水管式 缶圧 2.5kg/cm ² 出力 { 常用 = 700,000kcal/h 最大 = 900,000kcal/h }	5	岡谷鋼機 大阪ボイラー	
ボイラー	三胴水管式 缶圧 2.5kg/cm ² 出力 { 常用 = 1,940,000kcal/h 最大 = 2,330,000kcal/h }	1	安藤鐵工	

第5節 稀釀水送水ポンプ施設 (清掃局委託)

所 在 地 足立区宮城町38番地

建設開始 昭和39年2月20日

建設完了 昭和39年3月21日 稀釀水送水量 計画 3,450m³/D

種 別	形 状 其 他	数 量	製 作 所 名	備 考
稀釀水送水ポンプ	電動機直結横軸型両吸込型 渦巻ポンプ 口径 200mm 揚水量 3m ³ /m 揚程 43m 馬力 50HP	2台	水興社	
稀釀水送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造	422m ²		
脱臭装置	日香式 415m ³ /m	1	"	
脱臭液槽	300ℓ	1	"	
脱臭液ポンプ	カスケートポンプ 口径 25mm 揚水量 60ℓ/m 揚程 8m	1	"	

第1章 作業

第1節 管渠

管渠作業実績表

(昭和40年度)

管理事務所	中部	北部	東部	西部	合計
所管区域	千代田、中央、港区各の大部 品川、目黒、渋谷、大田、世田谷各区の一部	台東、荒川、北、板橋各区の大部 千代田、文京、豊島、足立各区の一部	中央、江戸川両区の一部 墨田区、江東両区の大部	新宿、文京、豊島、中野、杉並各区の大部 台東、北、荒川、板橋各区の一部	
種別					
修理延長(m)	48	131	20	81	280
補修個数(個)	1,344	824	295	1,503	3,966
掃除延長(m)	190,387	195,400	114,617	115,210	615,614
汚泥量(m ³)	7,037	11,290	5,764	4,365	28,456
掃除個数(個)	3,505	6,089	1,836	2,253	13,683
汚泥量(m ³)	28	161	15	2	206

作業費実績累年比較表

(過去5年間)

年度	分類 管渠 人孔井	管理延長(m)	掃除延長(m)	汚泥量 (m ³)	修繕員数 (個)
		同個数(個)	同個数(個)		
36	管渠 人孔井	2,767,882	961,288	26,035.65	379.60
		366,878	21,098	886.31	3,842
37	管渠 人孔井	2,876,329	872,792	23,062.82	330.20
		390,549	19,440	488.60	4,238
38	管渠 人孔井	3,062,056	890,460	23,404.00	203.00
		422,795	12,001	307.00	4,603
39	管渠 人孔井	3,296,111	1,021,617	30,230.54	147.26
		479,278	12,359	203.05	6,486
40	管渠 人孔井	3,494,945	615,614	28,455.60	280.26
		525,872	13,683	206.00	3,966

第2節 ポンプ所

ポンプ作業状況

(昭和40年度)

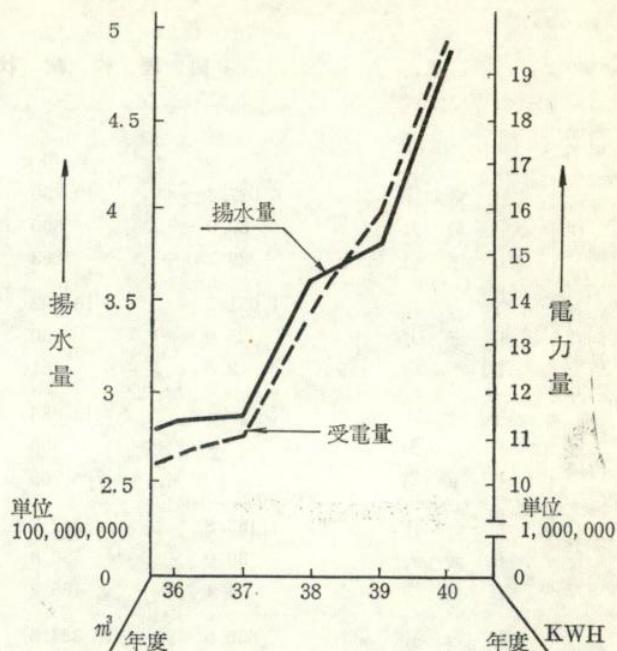
ポンプ所	揚水量	揚水量内訳		シサ量	沈砂量	受電量	受電量内訳	
		送水量	放水量				ポンプ運転	諸機械照明
銭瓶町	99,410,580	<i>m³</i>	<i>m³</i>	<i>m³</i>	<i>m³</i>	KWH	KWH	KWH
箱崎町	343,380		343,380	4.5	1,573.5	3,717,062	3,523,012	194,050
中洲町	15,660		15,660	0.9		1,359.3	226.7	1,132.6
浜町	2,025,620		2,025,620	16.2		57,165.9	36,288.3	20,877.6
汐留	3,201,600		3,201,600	62.8		119,861	38,431	81,430
桜橋	6,280,050		6,280,050	69.8		345,220	148,438	196,782
南千住	8,045,740	7,691,220	354,520	113.0	68.0	156,951	126,235	30,716
汐入	3,374,180	3,037,140	337,040	21.7	27.2	150,766	85,242	65,524
橋場	1,261,260	1,091,930	169,330	5.4	27.0	44,694	33,744	10,950
日本堤	4,689,250		4,689,250	92.0	46.1	307,654	86,215	221,439
山谷	384,080		384,080	7.0		13,173	6,691	6,482
和泉町	4,392,960	4,392,960		66.4	13.5	115,785	100,621	15,164
地蔵堀	1,227,050	844,150	382,900	39.2	69.0	47,025	33,603	13,422
町屋	34,489,690	31,324,820	3,164,870	217.5	442.7	1,679,283	1,595,142	84,141
千住	19,494,820		19,494,820	85.4	349.0	949,434	814,637	134,797
小台橋	79,880		79,880	1.1		2,104	2,101	3
八幡堀	100,960		100,960	0.5		2,638	2,531	107
千住曙町	—							
藍染	39,077,530	35,017,400	4,060,130	157.5	744.5	2,453,170	2,159,860	293,310
宮城	480,890		480,890	8.7	29.4	29,022	3,694	25,328
尾久	1,067,200		1,067,200	12.6	35.0	90,807	23,752	67,055
木場	105,085,315	99,418,515	5,666,800	196.0	895.0	3,288,804	2,670,955	617,849
越中島	101,320		101,320	2.0	12.0	17,823	1,520	16,303
月島	8,792,166	7,978,854	813,312	44.5	87.0	687,738	608,580	79,158
三之橋	56,331,522	49,321,222	7,010,300	361.0	320.0	1,582,860	1,302,185	280,675
業平橋	26,431,450	21,775,370	4,656,080	215.1	70.5	835,500	550,553	284,947
砂町	9,026,340		9,026,340	45.5	114.0	571,602	470,630	100,972
大島	5,486,347		5,486,347	20.7	46.0	256,137	158,384	97,753
小松川	2,886,422		2,886,422	20.5	23.3	254,056	129,517	124,539
吾嬬	36,553,081		36,553,081	266.6	135.5	1,716,460.8	1,187,500	528,960.8
隅田	6,043,710		6,043,710	9.7	116.7	363,870	239,028	124,842
洲崎	42,100		42,100	1.0	—	1,813	1,682	131
合計	486,222,153	361,304,161	124,917,992	2,586.0	5,244.9	19,866,810.4	16,145,924.4	3,720,886

ポンプ所揚水量及び電力量と作業費

年度	揚水 量	受電量
36	282,709,165 m^3	10,727,510.84 KWH
37	288,646,790	11,187,502.9
38	359,297,660	13,952,405.4
39	384,635,533	15,991,850.1
40	486,222,153	19,866,810.4

年度	作業費	揚水量100 m^3 当たり作業費
36	85,167,314 円	33.19 円
37	10,335,913	35.80
38	117,009,882	32.57
39	133,500,414	34.7
40	166,511,104	34.2

ポンプ所揚水量と電力量



第3節 処理場

処理作業状況1

※は回数平均

処理場名	種別	処理水量 (m^3)	簡易処理水量 (m^3)	高級処理水量 (m^3)	汚泥量 (m^3)	シサ量 (m^3)
芝処理浦場	年合計	288,366,122	6,103,574	280,404,963	1,857,585	2,170.8
	日最大	1,070,920	226,900	842,130	7,840	12.9
	日平均	790,044※	81,381	768,233	5,089	6.0
三処理河島場	年合計	148,751,370	5,965,530	141,655,920	1,129,920	401.5
	日最大	823,930	427,300	392,980	6,250	6.0
	日平均	407,538※	58,486	388,098	3,104	1.1
砂処理町場	年合計	100,655,132	2,810,450	96,604,262	1,240,420	324.9
	日最大	358,117	73,300	319,907	5,500	1.5
	日平均	275,767※	12,775	264,669	3,399	0.9
小処理台場	年合計	104,047,770 (35,286,320)	908,960	101,806,570	1,332,240	692.7
	日最大	438,540	111,200	387,960	6,000	6.7
	日平均	284,284※	33,670	278,922	3,650	2.3
落処理合場	年合計	45,521,990	6,161,320	38,948,370	412,300	308.9
	日最大	225,180	97,900	126,000	2,290	4.0
	日平均	124,718※	33,300	106,708	1,220	0.8
合計	年合計	687,342,384	21,949,834	659,420,085	5,972,465	3,898.8
	日最大	2,780,179	—	—	—	—
	日平均	1,883,130	—	—	—	—

(注) () 内はし尿混合水量です。

処理作業状況2

※は回数平均

処理場名	種別	沈砂量 (m ³)	塩素使用量 (kg)	受電量 (KWH)	付属ポンプ所 ポンプ運転 (KWH)	処理用 (KWH)
芝處理浦場	年合計	6,027.4	19,750	27,772,320	6,844,046	20,928,274
	日最大	60.0	800	90,900	26,389	64,511
	日平均	※ 29.2	※ 263	76,089	18,751	57,338
三處理河島場	年合計	1,051.5	16,392	16,098,032	3,925,299	12,172,733
	日最大	25.0	850	51,295	20,039	31,256
	日平均	※ 2.8	161	44,104	10,754	33,350
砂處理町場	年合計	—	13,886	22,693,239	6,361,370	16,331,869
	日最大	—	300	73,059	22,270	52,799
	日平均	—	※ 63	62,173	17,428	44,745
小處理台場	年合計	1,153.8	4,542.7	18,148,734	5,440,680	12,708,054
	日最大	30.0	556.0	69,237	25,330	47,547
	日平均	※ 4.4	※ 168.2	49,723	14,910	34,817
落處理合場	年合計	656.6	18,334.3	7,175,012	2,138,900	5,036,112
	日最大	7.5	293.7	23,956	10,090	15,246
	日平均	※ 1.8	※ 99.1	19,658	5,860	13,795
合計	年合計	8,889.3	72,905.0	91,887,337	24,710,295	67,177,042
	日最大	—	—	—	—	—
	日平均	—	—	—	—	—

汚泥処理作業状況

処理場名	種別	汚泥処理量 (m ³)	汚泥投入量 (m ³)	消化汚泥量 (m ³)	脱水汚泥量 (m ³)	硝石灰 (kg)	鉄塩剤 (kg)	受電量 (KWH)
芝處理浦場	年合計	1,857,585	1,857,585	610,172	46,243	2,485,400	1,147,171	2,699,347
	日最大	7,840	7,540	3,024	233.1	10,400	6,084	9,483
	日平均	5,089	5,089	1,172	153.1	8,230	3,799	7,395
砂處理町場	年合計	1,222,720	1,222,720	417,680	61,179	2,217,580	1,244,510	3,486,700
	日最大	5,500	5,500	2,040	292	9,800	6,560	11,500
	日平均	3,350	3,350	1,180	203	7,343	4,121	9,553
小處理台場	年合計	1,387,800	1,387,800	397,940	66,252	2,705,800	1,315,730	2,626,700
	日最大	6,000	6,000	2,600	414	22,000	9,000	10,500
	日平均	3,800	3,800	1,090	219	8,900	4,340	7,200
合計	年合計	4,468,105	4,468,105	1,425,792	173,674	7,408,780	3,707,411	8,812,747
	日最大	—	—	—	—	—	—	—
	日平均	—	—	—	—	—	—	—

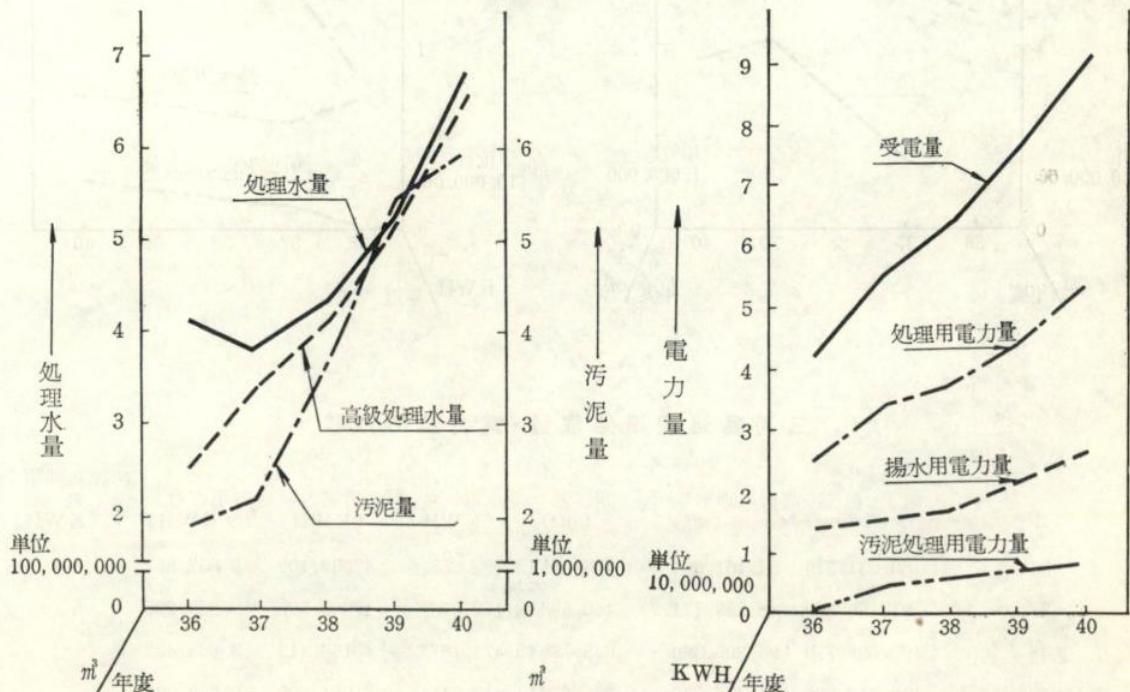
全処理場年間処理量と作業費の推移

年 度	処理水量	汚泥量	作業費	処理水量 100 m^3 当り作業費
35	380,583,785	2,043,041	180,781,094	47.50
36	408,748,345	1,924,198	226,507,385	55.41
37	384,870,245	2,210,823	343,951,434	89.36
38	433,568,552	3,716,510	399,102,598	92.05
39	525,701,038	5,350,570	544,256,495	103.5
40	653,157,734	5,972,465	735,591,370	112.6

全処理場処理量・電力量の推移

年 度	処理水量 (m^3)	高級処理水量 (m^3)	汚泥量 (m^3)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用電力量(KWH)
36	408,748,345	256,754,105	1,924,198	42,920,128.6	15,086,045	25,153,569	1,092,631
37	384,870,245	346,605,278	2,210,823	54,466,255	15,578,410	33,131,684	4,091,879
38	433,568,552	413,498,935	3,716,510	63,047,669	17,898,389	37,969,870	5,604,049
39	525,701,038	510,617,072	5,350,570	76,241,402	22,026,743	45,762,975	7,029,872
40	687,342,384	659,420,085	5,972,465	91,887,337	27,705,235	53,693,454	8,812,747

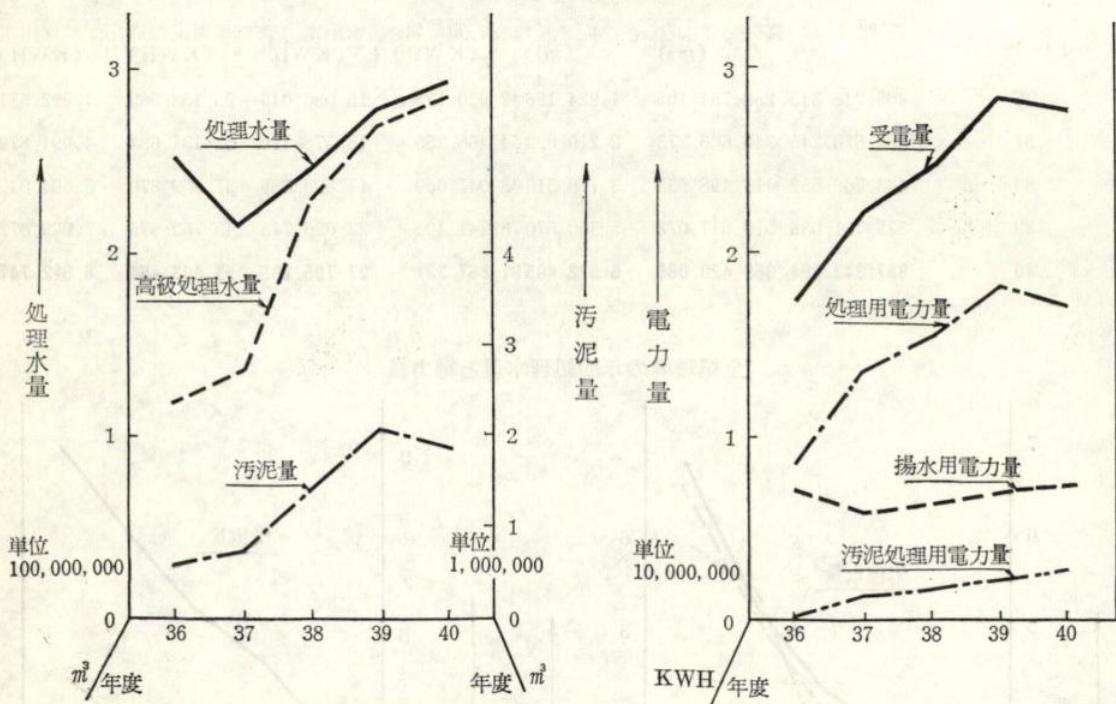
全処理場の年間処理水量と電力量



芝浦処理場処理量・電力量の推移

年 度	処理水量 (m ³)	高級処理水量 (m ³)	汚泥量 (m ³)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用 電力量 (KWH)
36	251,813,272	119,333,774	693,850	17,485,720	7,040,871	8,405,891	1,092,631
37	216,306,223	134,842,528	749,870	22,019,960	6,184,463	13,106,047	1,905,479
38	240,616,616	226,704,149	1,410,940	24,890,000	6,255,434	15,965,153	2,049,689
39	278,276,380	272,233,334	2,180,120	28,229,640	7,197,675	18,223,593	2,294,492
40	288,366,122	280,404,963	1,857,585	27,772,320	7,308,473	17,313,402	2,699,347

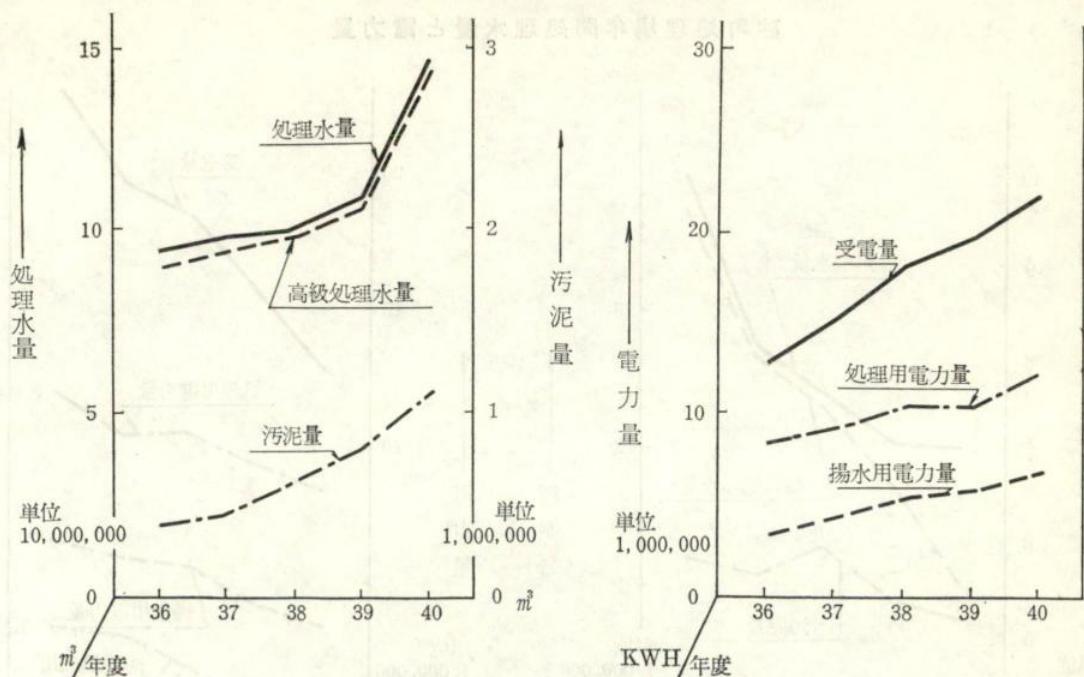
芝浦処理場年間処理水量と電力量



三河島処理場処理量・電力量の推移

年 度	処理水量 (m ³)	高級処理水量 (m ³)	汚泥量 (m ³)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用 電力量 (KWH)
36	86,631,310	82,161,864	436,051	12,792,968.6	4,069,109	8,652,862	—
37	91,156,360	88,223,171	460,598	13,172,876	4,009,595	9,059,200	—
38	100,595,770	96,206,390	645,780	13,471,197	4,156,113	8,908,422	—
39	118,513,090	114,476,220	788,670	14,412,718	4,054,590	9,998,000	—
40	148,751,370	141,655,920	1,129,920	16,098,032	4,252,077	11,408,430	—

三河島処理場年間処理水量と電力量



砂町処理場処理量・電力量の推移

年 度	処理水量 (m³)	高級処理水量 (m³)	汚泥量 (m³)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用電力量 (KWH)
36	70,303,763	55,258,467	794,297	12,704,440	3,796,065	8,094,786	—
37	70,328,552	66,521,379	939,445	15,659,143	4,134,162	9,145,157	1,895,500
38	76,289,006	74,912,506	1,341,900	18,794,760	5,506,222	10,678,765	2,232,360
39	82,645,778	81,254,778	1,166,900	19,564,815	5,782,238	10,462,332	3,002,680
40	100,655,132	96,604,262	1,240,420	22,693,239	6,742,455	12,111,342	3,486,700

小台処理場処理量・電力量の推移

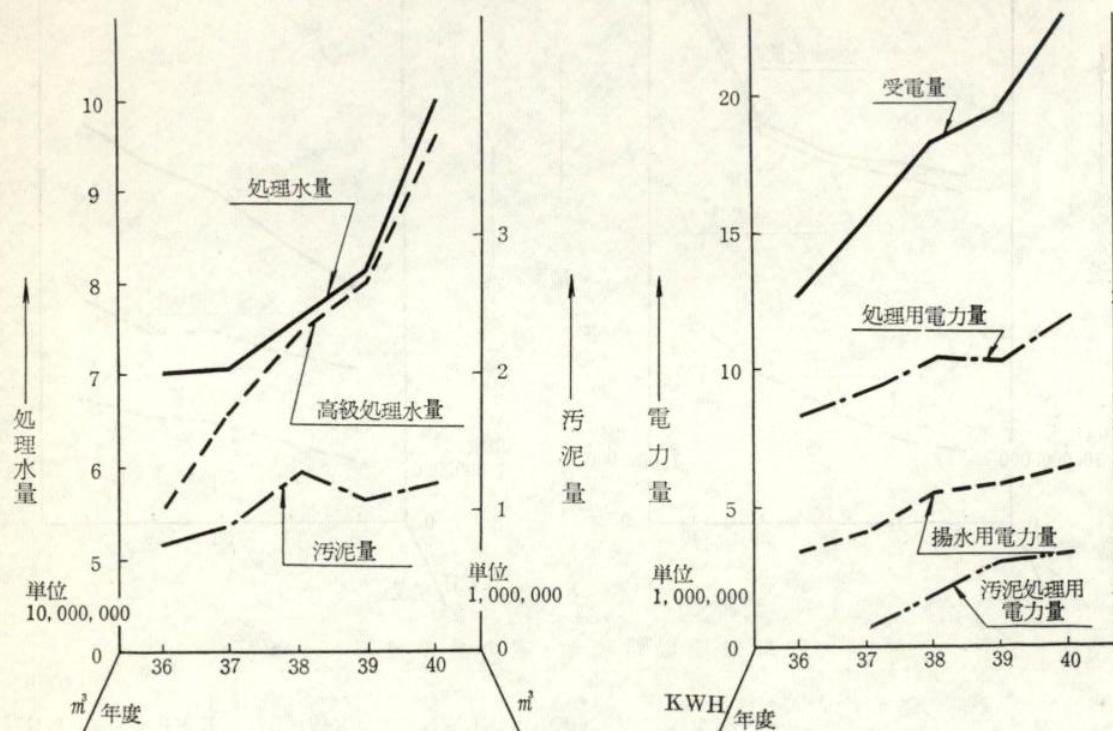
年 度	処理水量 (m³)	高級処理水量 (m³)	汚泥量 (m³)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用電力量 (KWH)
37	7,079,110	7,018,200	60,910	3,614,276	1,250,190	1,821,280	290,900
38	16,067,160	15,675,890	317,890	5,891,712	1,980,620	2,417,530	1,322,000
39	21,978,700	21,155,520	811,340	7,504,537	2,257,310	3,381,230	1,732,700
40	104,047,770	101,806,570	1,332,240	18,148,734	6,098,720	9,158,550	2,626,700

落合処理場処理量・電力量の推移

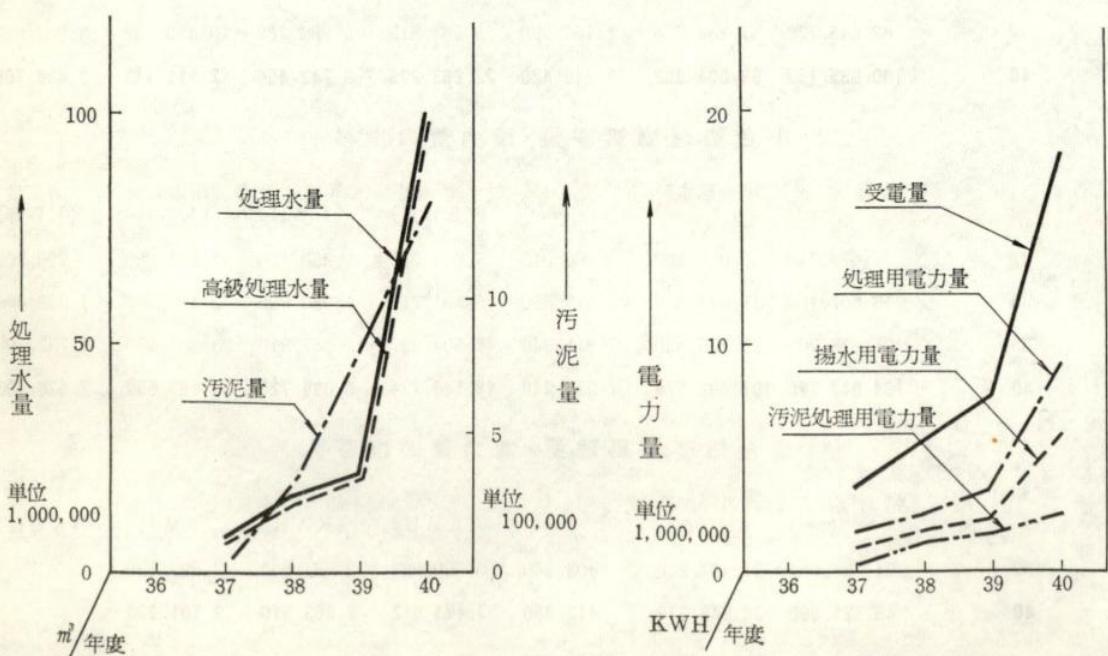
年 度	処理水量 (m³)	高級処理水量 (m³)	汚泥量 (m³)	受電量 (KWH)	揚水用電力量 (KWH)	処理用電力量 (KWH)	汚泥処理用電力量 (KWH)
39	24,287,090	21,497,220	403,540	6,529,692	2,734,930	3,697,820	—
40	45,521,990	38,948,370	412,300	7,175,012	3,303,510	3,701,730	—

(注) 小台処理場は37年度より、落合処理場は39年より運転を開始したものである。

砂町処理場年間処理水量と電力量



小台処理場年間処理水量と電力量



第4節 水質試験

1 流入下水と処理水の水質

[1] 定期精密試験

(40年度平均)

処理場名	項目		P H 値	浮遊物	B. O. D.	大腸菌群数	A. B. S.
	試料名	単位		p. p. m	p. p. m	個/cc	p. p. m
芝浦処理場	生下水	中低段	7.0~7.8	182.	209.	35×10^3	4.6
		高段	6.8~7.6	145.	186.	190×10^3	5.4
		超高段	6.9~7.4	167.	182.	150×10^3	6.3
	処理水		6.6~7.1	15.	14.	2,800.	1.5
三河島処理場	生下水	浅草系	6.6~7.0	192.	185.7	45×10^3	7.8
		尾久系	6.2~9.6	164.	141.8	14×10^3	7.8
		藍染系	6.8~9.2	312.	249.7	156×10^3	8.3
	処理水	パドル式	7.0~7.2	28.	12.9	2,400.	2.8
		散気式(尾久系)	6.8~7.2	34.	20.	2,700.	3.3
		(藍染系)	6.9~7.8	62.	19.	3,000.	3.1
砂町処理場	生下水		6.8~7.4	103.	98.	79×10^3	3.7
	処理水		6.9~7.6	19.	13.	1,900.	2.1
小台処理場	生下水	王子系	3.1~7.5	176.	186.	33×10^3	8.0
		宮城系	3.7~7.3	344.	297.	61×10^3	15.3
	処理水		6.8~7.6	25.	12.7	3,000.	2.6
	生下水	高段	6.3~8.1	132.	113.	33×10^3	11.6
		低段	6.9~9.5	143.	149.	54×10^3	8.4
		処理水	6.8~7.4	16.	11.	1,310.	4.2
高級処理放流水水質基準			5.8~8.6	70以下	20以下	3,000以下	—

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

〔2〕混合精密試験

(40年度平均)

処理場名	項目		P H 値	浮遊物 p. p. m	B. O. D. p. p. m	A. B. S. p. p. m
	試料名	単位				
芝浦処理場	生下水	中低段	7.1~7.2	98.	85.	3.3
		高段	7.0~7.2	80.	97.	3.5
		超高段	6.9~7.2	91.	88.	3.8
	処理水		7.2~7.3	17.	15.	2.1
三河島処理場	生下水	浅草系	6.8~7.1	178.	140.6	4.6
		尾久系	6.5~7.0	157.	87.0	5.0
		藍染系	—	—	—	—
	処理水	パドル式	7.0~7.3	26.	15.8	3.3
		散気式 (尾久系)	6.9~7.1	39.	20.0	3.7
		〃 (藍染系)	—	—	—	—
砂町処理場	生下水		6.8~8.0	74.	111.	3.4
	処理水		6.9~7.4	13.	11.	2.1
小台処理場	生下水	王子系	6.8~8.0	232.	129.	4.9
		宮城系	6.9~7.6	794.	300.	7.9
	処理水		7.3~7.5	28.	16.1	3.1
落合処理場	生下水	高段	7.2~7.5	132.	113.	11.6
		低段	7.4~8.7	143.	149.	8.4
	処理水		7.1~7.2	16.	11.	4.2
高級処理放流水水質基準			5.8~8.6	70以下	20以下	—

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

2 定期精密試験

〔1〕 芝浦処理場定期精密試験

(40年度平均)

試験名	生下水	生下水	生下水	生下水	沈澱下水	高曝氣式水	散気式及 シンブレ ックス式 処理水	総合処理水	
採取箇所	中沈砂池	低沈砂池	高沈砂池	超高沈砂池	第1沈澱池 入口	第1沈澱池 出口	高速曝氣 沈澱槽出口	第2沈澱池 出口	量水槽
気温	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3
水温	17.0	17.3	16.6	17.0	17.0	17.2	17.1	17.5	
透視度	4.3	4.8	4.7	2.9	4.5	34	60	44	
P.H. 値	7.0~7.8	6.8~7.6	6.9~7.4	6.8~7.3	7.0~7.5	6.6~7.2	6.6~7.2	6.6~7.1	
蒸発残留物	1,391	535	523	1,464	1,319	1,374	1,239	—	
強熱残留物	958	263	246	915	951	1,085	976	—	
強熱減量	433	272	277	549	368	289	263	—	
溶解性物質	1,209	390	356	1,041	1,169	1,353	1,227	—	
浮遊物	182	145	167	423	150	21	12	15	
溶存酸素(D.O.)	2.6	3.2	4.5	1.7	1.8	5.4	5.0	5.5	
酸素飽和百分率	25.6	31.9	45.7	16.7	17.6	57.2	52.6	58.1	
B.O.D.	209	186	182	285	164	18	11	14	
C.O.D.	138	126	126	202	121	16	12	14	
総窒素	34.63	25.07	26.23	47.31	32.63	17.82	16.37	—	
アンモニア性窒素	11.35	7.05	7.89	12.52	11.63	7.95	8.60	—	
アルブミノイド性窒素	6.88	5.44	5.78	11.50	6.64	1.59	1.24	—	
亜硝酸性窒素	0.29	0.25	0.28	0.36	0.35	0.27	0.25	—	
硝酸性窒素	0.70	0.65	0.75	0.77	0.66	4.65	3.09	—	
有機性窒素	22.29	17.12	17.31	33.66	19.99	4.95	4.43	—	
塩素イオン	491	56	55	406	485	606	550	495	
硫化物(ヨウ素消費量)	20.3	15.4	15.0	36.3	20.2	2.9	2.4	—	
油類	10.6	13.4	14.9	20.1	6.6	1.2	1.1	—	
一般細菌数	100×10 ⁴	72×10 ⁴	81×10 ⁴	160×10 ⁴	110×10 ⁴	41×10 ³	23×10 ³	—	
大腸菌群数	35×10 ³	190×10 ³	150×10 ³	440×10 ³	370×10 ³	2,880	2,700	2,800	
A. B. S.	4.6	5.4	6.3	4.9	3.6	1.4	1.5	—	

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

〔2〕 三河島処理場定期精密試験

(40年度平均)

試験名	生下水	生下水	沈澱下水	バドル式処理水	急速ろ過水
採取個所	浅草幹線系池 沈砂	第1沈澱池入口	第1沈澱池出口	第2沈澱池出口	急速ろ過池出口
気温	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2
水温	17.5	17.6	16.3	17.8	20.9
透視度	3.8	3.0	4.2	35.0	44.0
P.H. 値	6.6~7.0	6.6~7.0	6.6~6.9	7.0~7.2	7.1
蒸発残留物	937	1,038	941	860	618
強熱残留物	579	633	580	592	427
強熱減量	358	405	361	268	191
溶解性物質	745	801	802	832	601
浮遊物	192	237	139	28	17
溶存酸素(D.O.)	3.4	3.0	1.7	1.6	3.4
酸素飽和百分率	34.5	29.8	16.7	16.9	35.0
B.O.D.	185.7	210.4	154.0	12.9	9.4
C.O.D.	132.0	145.4	100.5	18.5	15.1
総窒素	34.57	38.22	34.98	18.87	16.80
アンモニア性窒素	10.14	10.98	12.06	12.63	12.13
アルブミノイド性窒素	7.90	10.56	7.69	2.60	1.50
亜硝酸性窒素	0.11	0.14	0.19	0.12	0.03
硝酸性窒素	2.42	2.11	2.32	0.34	0.39
有機性窒素	21.90	24.99	20.41	5.78	4.25
塩素イオノン	202	206	254	301	259
硫化物(ヨウ素消費量)	26.4	29.1	20.6	4.5	4.3
油類	24.6	15.8	6.4	0.9	0.7
一般細菌数	332×10^3	536×10^3	621×10^3	63×10^3	82×10^3
大腸菌群数	45×10^3	66×10^3	54×10^3	2,400	—
A.B.S.	7.8	—	7.3	2.8	—

(注) 急速ろ過水は40年4月から8月までの平均。

試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

〔2-1〕 三河島処理場定期精密試験

(40年度平均)

試験名	生下水	沈澱下水	沈澱下水	散気式処理水	生下水	散気式水
採取個所	尾久系 第1沈澱池入口	第1沈澱池 出	曝気槽入口	第2沈澱池 出	藍染系 第1沈澱池入口	第2沈澱池 出
気温	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2	19.2
水温	17.8	17.8	17.5	17.5	17.4	17.4
透視度	5.0	5.5	5.0	21	2.8	14.0
P.H. 値	6.2~9.6	6.2~9.3	6.4~8.0	6.8~7.2	6.8~9.2	6.9~7.8
蒸発残留物	1,071	965	991	876	1,113	946
強熱残留物	675	590	601	585	679	637
強熱減量	396	375	390	291	434	309
溶解性物質	907	818	844	842	801	884
浮遊物	164	147	147	34	312	62
溶存酸素(D.O.)	6.66	6.44	4.26	2.75	3.21	1.53
酸素飽和百分率	70.4	66.9	43.4	29.1	31.7	15.9
B.O.D.	141.8	129.3	136.0	20.0	249.7	19.0
C.O.D.	112.2	104.9	106.5	27.2	207	26.0
総窒素	19.78	21.42	26.61	14.69	34.08	21.13
アンモニア性窒素	4.24	4.74	7.86	8.16	8.42	10.29
アルブミノイド性窒素	4.68	4.86	5.76	2.63	10.83	4.49
亜硝酸性窒素	0.09	0.09	0.15	0.11	0.22	0.10
硝酸性窒素	2.72	2.78	2.47	0.39	2.12	0.53
有機性窒素	12.73	13.81	16.13	6.03	23.32	10.21
塩素イオント	257	215	232	259	197	257
硫化物(ヨウ素消費量)	18.9	17.8	19.9	5.7	47.2	9.5
油類	14.6	8.5	8.2	0.84	15.2	2.0
一般細菌数	122×10^3	202×10^3	375×10^3	42×10^3	155×10^4	47×10^4
大腸菌群数	142×10^2	174×10^2	356×10^2	2,700	156×10^3	3,000
A.B.S.	7.8	7.3	7.1	3.3	8.3	3.1

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水道試験方法による。

〔3〕 砂町処理場定期精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	生 下 水	沈 澱 下 水	散 気 式 処理水
採 取 個 所	マ ン ホ ー ル	第 1 沈 澱 池 入 口	第 1 沈 澱 池 出 口	第 2 沈 澱 池 出 口
気 温	20.8	20.8	20.8	20.8
水 温	17.1	17.2	17.2	17.7
透 視 度	6.9	1.7	2.9	35.4
P H 値	6.8~7.4	6.8~7.6	6.8~7.4	6.9~7.6
蒸 発 残 留 物	1,933	2,714	2,183	1,818
強 热 残 留 物	1,266	1,500	1,305	1,248
強 热 減 量	667	1,214	878	570
溶 解 性 物 質	1,830	2,200	1,938	1,799
浮 遊 物	103	514	245	19
溶 存 酸 素(D. O.)	3.10	1.90	1.6	5.1
酸 素 鮑 和 百 分 率	31	19	16	54
B. O. D.	98	276	172	13
C. O. D.	83	241	153	16
総 窒 素	16.6	41.5	30.4	14.3
ア ン モ ニ ア 性 窒 素	6.4	15.1	13.0	10.2
アルブミノイド性窒素	4.6	12.1	7.8	2.0
亜 硝 酸 性 窒 素	0.1	0.1	0.1	0.4
硝 酸 性 窒 素	0.3	0.2	0.2	0.3
有 機 性 窒 素	9.8	26.1	17.1	3.4
塩 素 イ オ ン	680	821	709	692
硫 化 物(ヨウ素消費量)	27	85	50	9
油 類	5	20	11	1
一 般 細 菌 数	400×10^4	$1,100 \times 10^4$	800×10^4	88×10^8
大 腸 菌 群 数	79×10^3	180×10^3	130×10^3	1,900
A. B. S.	3.7	5.4	4.1	2.1

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

〔4〕 小台処理場定期精密試験

(40年度平均)

試料名	生下水	生下水	前曝気槽 流入水	前曝気槽 流出水	沈澱下水	散気理式 水
採取個所	王子系 マンホール	宮城系 マンホール	前曝気槽 口	第1沈澱池 入口	第1沈澱池 出口	放流堰
気温	19.0	25.1	19.0	19.0	19.0	19.0
水温	17.9	22.7	18.3	18.2	18.2	18.5
透視度	5.1	3.6	1.1	1.1	3.3	38.5
P.H. 値	3.1~7.5	3.7~7.3	5.5~8.1	6.7~8.2	6.9~8.2	6.8~7.6
蒸発残留物	676	971	1,958	2,050	763	462
強熱残留物	402	536	953	1,090	489	355
強熱減量	274	435	1,005	960	274	107
溶解性物質	500	627	594	566	577	437
浮遊物	176	344	1,364	1,484	186	25
溶存酸素(D.O.)	7.1	4.0	3.1	2.9	3.0	4.4
酸素飽和百分率	74.6	46.4	31.5	28.9	41.6	37.7
B.O.D.	186	297	578	563	185	12.7
C.O.D.	136	200	531	577	140	23.4
総窒素	18.89	17.86	82.94	83.83	43.96	24.86
アンモニア性窒素	4.85	5.40	29.85	28.40	27.20	19.80
アルブミノイド性窒素	5.80	6.10	27.30	27.00	9.60	2.40
亜硝酸性窒素	0.29	0.27	0.42	0.46	0.48	0.28
硝酸性窒素	0.75	0.19	0.47	0.37	0.48	0.38
有機性窒素	13.00	12.00	52.20	54.60	15.80	4.40
塩素イオノン	76	85	116	115	113	96
硫化物(ヨウ素消費量)	9.0	11.8	60.7	67.9	23.6	5.8
油類	8.6	200.2	70.4	71.6	8.7	2.9
一般細菌数	$5,210 \times 10^3$	$15,200 \times 10^3$	$12,700 \times 10^3$	$9,700 \times 10^3$	$40,700 \times 10^3$	121×10^3
大腸菌群数	33,400	61×10^3	157×10^3	120×10^3	66×10^3	3,000
A.B.S.	8.0	15.3	11.1	10.3	6.1	2.6

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

〔5〕 落合処理場定期精密試験

(40年度平均)

試料名	生下水	生下水	前曝気槽水 流入	前曝気槽水 流出	沈澱下水	散気理式水
採取個所	高段沈砂池	低段沈砂池	前曝気槽口	第1沈澱池口	第1沈澱池口	放流口
気温	19.1	19.1	19.1	19.1	19.1	19.1
水温	15.9	16.5	15.9	15.9	15.8	16.3
透視度	6.5	6.0	6.0	5.0	7.0	48
P.H. 値	6.8~8.1	6.9~9.5	7.1~8.4	7.0~7.7	7.0~7.6	6.8~7.4
蒸発残留物	481	527	480	558	387	255
強熱残留物	291	298	290	311	243	181
強熱減量	190	229	190	247	144	74
溶解性物質	349	384	348	345	323	239
浮遊物	132	143	132	213	64	16
溶存酸素(D.O.)	4.1	5.3	3.9	3.9	3.4	6.1
酸素飽和百分率	42	55	39	38	34	62
B.O.D.	113	149	126	159	84	11
C.O.D.	86	110	91	118	65	14
総窒素	17.7	20.6	18.0	22.6	17.1	10.4
アノモニア性窒素	5.7	6.3	5.5	6.0	5.8	4.9
アルブミノイド性窒素	3.6	4.6	3.7	6.2	3.4	1.7
亜硝酸性窒素	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3
硝酸性窒素	1.2	1.2	1.2	1.0	1.0	0.7
有機性窒素	10.4	12.8	10.9	15.1	9.9	4.5
塩素イオノン	51	51	50	48	46	40
硫化物(ヨウ素消費量)	15	15	14	14	11	5
油類	10	13	11	13	6	1.5
一般細菌数	240×10^3	260×10^3	310×10^3	—	210×10^3	28×10^3
大腸菌群数	33×10^3	54×10^3	43×10^3	—	24×10^3	1,310
A.B.S.	11.6	8.4	10.7	11.0	9.4	4.2

(注) 試験方法は日本水道協会発行 下水試験方法による。

3 混合精密試験

[1] 芝浦処理場混合精密試験

(40年度平均)

試料名	生下水	生下水	生下水	生下水	沈澱下水	高速曝氣式処理水	散気式及 シンブレ ックス式 処理水	総合 処理水
採取個所	中低段 沈砂池	高段 沈砂池	超高段 沈砂池	第1沈澱池 流入	第1沈澱池 流出	高速曝氣 沈澱槽出口	第2沈澱池 出口	量水槽
水温	17.7	17.7	17.0	17.6	17.5	17.8	17.7	17.6
透視度	7.0	7.8	8.6	3.1	5.3	33.0	53.0	41.0
P.H. 値	7.1~7.2	7.0~7.2	6.9~7.2	7.1~7.2	7.1~7.2	7.2~7.3	7.1~7.3	7.2~7.3
蒸発残留物	1,595	387	393	1,718	1,395	1,278	1,213	1,050
強熱残留物	1,240	210	198	1,114	1,060	1,031	987	845
強熱減量	355	177	195	604	335	247	226	205
溶解性物質	1,497	307	302	1,243	1,284	1,248	1,200	1,033
浮遊物	98	80	91	475	111	30	13	17
B.O.D.	129	127	124	238	120	19	12	13
C.O.D. (高温法)	85	97	88	175	94	19	14	15
総窒素	24.44	20.45	19.48	37.06	25.82	19.49	20.74	18.04
アンモニア性窒素	10.45	7.85	7.55	14.44	12.60	14.15	13.20	12.70
アルブミノイド性窒素	4.10	3.65	3.70	10.03	5.05	1.05	1.53	1.18
亜硝酸性窒素	0.17	0.24	0.28	0.33	0.32	0.12	0.30	0.20
硝酸性窒素	0.39	0.59	0.69	0.23	0.25	0.37	1.07	0.07
有機性窒素	13.43	11.77	10.96	22.06	12.65	4.85	6.17	4.67
塩素イオノン	664	55	55	561	554	551	563	455
硫化物(ヨウ素消費量)	19.1	11.8	9.6	39.1	20.2	3.7	5.4	4.1
油類	6.3	7.5	8.7	16.0	4.3	0.8	1.0	0.8
A.B.S.	3.3	3.5	3.8	3.5	3.3	2.0	1.7	2.1

〔2〕 三河島処理場混合精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	生 下 水	沈 澱 下 水	パドル式処理水
探 取 個 所	浅 草 幹 砂 線 系 池	第 1 沈澱池入口	第 1 沈澱池出口	第 2 沈澱池出口
水 温	18.2	18.2	18.1	18.3
透 視 度	5.1	3.3	5.4	24.0
P H 値	6.8~7.1	6.9~7.2	6.8~7.2	7.0~7.3
蒸 発 残 留 物	1,116	1,177	1,115	1,036
強 热 残 留 物	751	743	738	639
強 热 減 量	365	434	377	397
溶 解 性 物 質	938	957	996	1,010
浮 遊 物	178	220	119	26
B. O. D.	140.6	200	114.3	15.8
C. O. D. (高温法)	94.0	122	80.0	23
総 窒 素	26.33	30.53	24.38	18.89
ア ン モ ニ ア 性 窒 素	8.56	8.88	9.13	12.75
アルブミノイド性 窒 素	9.38	8.75	8.31	4.13
亜 硝 酸 性 窒 素	0.14	0.13	0.13	0.07
硝 酸 性 窒 素	1.81	0.97	0.81	0.45
有 機 性 窒 素	15.82	20.55	14.31	5.62
塩 素 イ オ ン	330	346	350	366
硫 化 物(ヨウ素消費量)	14.8	19.6	14.1	4.3
油 類	13.9	29.5	4.9	1.5
A. B. S.	4.6	13.5	5.1	3.3

〔2-1〕 三河島処理場混合精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	沈 澱 下 水	曝 気 槽 流 入 水	散 気 式 处理 水
探 取 個 所	尾 久 幹 線 系 第 1 沈 澱 池 入 口	第 1 沈 澱 池 出 口	曝 気 槽 入 口	第 2 沈 澱 池 出 口
水 温	18.1	18.2	18.2	18.6
透 視 度	5.8	5.9	5.9	18.3
P H 値	6.5~7.0	6.8~7.0	6.9~7.0	6.9~7.1
蒸 発 残 留 物	832	807	936	822
強 热 残 留 物	545	501	574	516
強 热 減 量	287	306	362	306
溶 解 性 物 質	675	692	831	783
浮 遊 物	157	115	105	39
B. O. D.	117.6	102.9	104.9	20
C. O. D. (高温法)	87.0	84.0	76.0	29.0
総 窒 素	17.43	18.69	20.88	14.46
ア ン モ ニ ア 性 窒 素	3.56	4.19	6.75	8.00
アル ブ ミ ノ イ ド 性 窒 素	3.50	4.13	4.63	3.63
亜 硝 酸 性 窒 素	0.11	0.12	0.14	0.09
硝 酸 性 窒 素	1.94	2.07	1.62	0.49
有 機 性 窒 素	11.82	12.31	12.37	5.88
塩 素 イ オ ン	205	203	257	259
硫 化 物 (ヨウ素消費量)	11.9	11.4	10.3	5.1
油 類	8.7	9.0	4.5	0.1
A. B. S.	5.0	4.4	4.6	3.7

〔3〕 砂町処理場混合精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	生 下 水	沈 澱 下 水	散気式処理水
採 取 個 所	マ ン ホ ー ル	第 1 沈 澱 池 入 口	第 1 沈 澱 池 出 口	第 2 沈 澱 池 出 口
水 温	16.8	16.8	16.7	17.4
透 視 度	7.3	1.4	2.8	36.3
P H 値	6.8~8.0	6.9~8.0	6.9~7.6	6.9~7.4
蒸 発 残 留 物	1,430	1,926	1,715	1,354
強 热 残 留 物	988	1,156	1,088	930
強 热 減 量	442	770	627	424
溶 解 性 物 質	1,356	1,462	1,509	1,341
浮 遊 物	74	464	206	13
B. O. D.	111	299	155	11
C. O. D. (高温法)	102	271	138	15
総 窒 素	14.7	40.6	27.3	16.5
アンモニア性窒素	6.8	12.4	12.7	11.7
アルブミノイド性窒素	3.9	11.7	7.5	1.4
亜 硝 酸 性 窒 素	0	0	0	1.0
硝 酸 性 窒 素	0.2	0.3	0.2	0.4
有 機 性 窒 素	7.7	27.9	14.4	3.4
塩 素 イ オ ン	574	553	571	548
硫 化 物(ヨウ素消費量)	33	102	69	7
油 類	4	17	8	2
A. B. S.	3.4	5.1	3.9	2.1

〔4〕 小台処理場混合精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	生 下 水	前 曝 気 槽 流 出 水	沈 澱 下 水	散 氣 式 水
探 取 個 所	マンホール	前曝気槽入口	第1沈殿池入口	第1沈殿池出口	第2沈殿池出口
水 温	17.3	17.5	17.6	17.5	17.8
透 視 度	5.1	1.5	1.9	3.6	30.9
P H 値	6.8~8.0	6.9~7.6	7.0~7.7	7.0~7.6	7.3~7.5
蒸 発 残 留 物	599	1,241	1,236	630	449
強 热 残 留 物	405	698	701	392	370
強 热 減 量	194	543	535	238	79
溶 解 性 物 質	367	447	436	468	421
浮 遊 物	232	794	800	162	28
B. O. D.	129	300	292	131	16.1
C. O. D. (高温法)	116	338	353	111	26.4
総 窒 素	14.65	54.89	54.09	35.51	28.05
アンモニア性窒素	6.65	22.88	23.90	23.60	22.85
アルブミノイド性窒素	4.70	15.80	14.00	7.10	2.50
亜 硝 酸 性 窒 素	0.16	0.15	0.24	0.18	0.30
硝 酸 性 窒 素	0.24	0.06	0.15	0.08	0.20
有 機 性 窒 素	7.60	31.80	29.80	11.65	4.70
塩 素 イ オ ン	92	94	102	98	99
硫化物(ヨウ素消費量)	10.3	40.4	44.6	15.6	3.7
油 類	8.0	35.8	26.4	6.8	3.7
A. B. S.	4.9	7.9	6.5	4.4	3.1

〔5〕 落合処理場混合精密試験

(40年度平均)

試 料 名	生 下 水	生 下 水	生 下 水	前 曝 気 槽 流 出 水	沈 濁 下 水	散 氣 式 水
採 取 個 所	高段沈砂池	低段沈砂池	前曝氣槽入口	第1沈濁池入 口	第1沈濁池出 口	第2沈濁池出 口
水 温	15.9	16.5	15.9	15.9	15.8	16.3
透 視 度	6.5	6.0	6.0	5.0	7.0	48
P H 値	7.2~7.5	7.4~8.7	7.2~7.5	7.2~7.5	7.2~7.5	7.1~7.2
蒸 発 残 留 物	481	527	480	558	387	255
強 热 残 留 物	291	298	290	311	243	181
強 热 減 量	190	229	190	247	144	74
溶 解 性 物 質	349	384	348	345	323	239
浮 遊 物	132	143	132	213	64	16
B. O. D.	113	149	126	159	84	11
C. O. D. (高温法)	86	110	91	118	65	14
総 窒 素	17.7	20.6	18.0	22.6	17.1	10.4
アンモニア性窒素	5.7	6.3	5.5	6.0	5.8	4.9
アルブミノイド性窒素	3.6	4.6	3.7	6.2	3.4	1.7
亜 硝 酸 性 窒 素	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3
硝 酸 性 窒 素	1.2	1.2	1.2	1.0	1.0	0.7
有 机 性 窒 素	10.4	12.8	10.9	15.1	9.9	4.5
塩 素 イ オ ン	51	51	50	48	46	40
硫化物(ヨウ素消費量)	15	15	14	14	11	5
油 類	10	13	11	13	6	1.5
A. B. S.	11.6	8.4	10.7	11.0	9.4	4.2

第5節 汚泥・廃液・ガス試験

[1] 芝浦処理場

(i) 汚泥試験

(40年度平均)

試料名		生汚泥	濃縮汚泥	消化汚泥	消化汚泥	消化汚泥	消化汚泥	洗滌汚泥	スラッジケーキ
採取個所		濃縮槽入口	濃縮槽出口	2号槽	4号槽	6号槽	8号槽	2次洗滌槽出	脱水機シート
汚泥温度	C°	18.5	19.7	38.8	36.7	35.6	36.0	19.5	—
P H 値		5.6~7.3	5.4~6.6	6.6~7.3	6.6~7.4	6.7~7.4	6.5~7.5	6.5~7.5	—
水分	%	96.4	94.4	95.3	95.4	95.4	95.7	93.4	73.5
固形分	"	3.6	5.6	4.7	4.6	4.6	4.3	6.6	26.5
有機分(乾物中)	"	53.5	52.7	40.0	40.4	40.0	40.6	33.8	30.0
無機分(")	"	46.5	47.3	60.0	59.6	60.0	59.4	66.2	70.0
総窒素(")	"	—	3.2	3.8	3.8	3.7	4.1	—	1.9
アンモニヤ性窒素(")	"	—	0.1	1.4	1.4	1.4	1.5	—	—
アルカリ度	ppm	—	490	2,400	2,480	2,490	2,430	570	—

(ii) 廃液試験

試料名		濃縮廃液	脱離液	脱離液	脱離液	脱離液	洗滌廃液	脱水汎液
採取個所		濃縮槽出口	2号槽	4号槽	6号槽	8号槽	2次洗滌槽出	脱水機出口
温度	C°	19.9	35.4	35.4	33.7	33.6	18.2	17.8
P H 値		6.3~7.4	6.8~7.3	6.8~7.4	6.8~7.3	6.8~7.2	6.6~7.6	11.7~12.8
蒸発残留物	ppm	8,869	12,259	11,583	6,126	5,518	5,296	5,664
強熱残留物	"	4,199	6,850	6,653	3,467	3,092	3,027	4,551
強熱減量	"	4,670	5,409	4,930	2,659	2,426	2,269	1,113
溶解性物質	"	1,970	2,372	2,508	2,302	2,242	1,550	5,548
浮遊物	"	6,899	9,887	9,075	3,824	3,276	3,746	116
B. O. D.	"	2,500	1,970	1,860	1,230	1,080	730	155
アンモニヤ性窒素	"	84	540	550	550	520	300	130

(iii) ガス試験

試料名		ガス	
採取個所		脱硫器入口	脱硫器出口
メタノン	%	61.4	62.0
炭酸ガス	"	37.3	37.1
硫化水素	"	0.01	0
窒素	"	1.3	0.9
発熱量	kcal/m³	5,400	5,500

〔2〕砂町処理場

(i) 汚泥試験

(40年度平均)

試料名			生汚泥	濃縮汚泥	消化汚泥	洗滌汚泥	スラッジケーリー
採取箇所	濃縮槽入口	濃縮槽出口	消化槽出口	2次洗滌槽出口	脱水機シート		
汚泥温度	18.6	18.6	34.9	20.5	—		
P.H. 値	6.5~7.1	6.7~7.2	7.1~7.4	7.0~7.3	—		
水分	95.2	95.4	94.4	95.5	74.9		
固体形分	4.8	4.6	5.6	4.5	25.1		
有機分(乾物中)	52.7	52.8	44.1	44.2	33.6		
無機分(%)	47.3	47.2	55.9	55.8	66.4		
総窒素(%)	3.4	3.5	3.2	2.8	2.0		
アンモニヤ性窒素(%)	0.8	0.8	1.3	0.9	1.9		
アルカリ度 ppm	503	597	1,927	652	—		

(注) 消化汚泥は1号消化槽汚泥

(ii) 廃液試験

試料名			総合廃液	脱離液	洗滌廃液	脱水汎液
採取箇所	返水管 マンホール	消化槽出口	2次洗滌槽 出口	脱水機 シート		
温	度	C°	20.0	36.1	19.1	19.3
P.	H. 値		7.0~8.0	7.1~7.3	7.0~7.3	10.8~14.0
蒸発	残留物	ppm	7,816	13,931	6,567	8,559
強熱	残留物	ppm	3,841	7,174	3,713	6,020
強熱	減量	ppm	3,975	6,757	2,854	2,539
溶	解性物質	ppm	2,202	2,139	1,746	7,709
浮	遊物	ppm	5,614	11,792	4,821	850
B.	O.	D.	1,048	2,035	2,776	188
アンモニヤ性窒素	ppm	274	418	147	147	180

(注) 脱離液は1号消化槽脱離液

(iii) ガス試験

試料名		ガス	
採取箇所		脱硫器入口	脱硫器出口
メタノン	%	62.60	62.95
炭酸ガス	ppm	35.22	34.72
硫化水素	ppm	0.01	0
窒素	ppm	2.17	2.33
発熱量	kcal/m³	—	5,375

〔3〕 小台処理場

(i) 汚泥試験

(40年度平均)

試料名			生汚泥	濃縮汚泥	消化汚泥	洗滌汚泥	スラッジ ケーキ
採取箇所			濃縮槽入口	濃縮槽出口	消化槽出口	2次洗滌槽 出口	脱水機 シユート
汚泥温度	度 C°		18.6	19.1	36.3	19.4	—
P.H. 値			5.7~6.8	5.8~6.3	6.5~7.2	6.3~9.6	—
水分	分 %		95.4	95.0	95.4	93.7	71.2
固形分	分 %		4.6	5.0	4.6	6.3	28.8
有機分(乾物中)	分 %		50.4	50.1	43.8	40.4	39.2
無機分(")	分 %		49.6	49.9	56.2	59.6	60.8
総窒素(")	分 %		3.2	3.3	3.1	2.3	1.6
アンモニヤ性窒素(")	分 %		0.2	0.2	1.0	0.3	0.1
アルカリ度	ppm		373	510	1,511	435	—

(注) 消化汚泥は5号消化槽汚泥

(ii) 廃液試験

試料名			総合廃液	濃縮槽廃液	脱離液	洗滌廃液	脱水汎液
採取箇所		濃縮槽出口	濃縮槽出口	消化槽出口	2次洗滌槽 出口	脱水機出口	
温	度 C°		20.1	16.6	32.2	21.8	18.9
P.H. 値		6.6~9.3	5.9~6.6	7.0~7.4	7.0~7.5	11.8~13.1	
蒸発残留物	ppm	9,203	30,146	25,185	1,433	4,701	
強熱残留物	ppm	4,782	13,378	14,789	787	3,614	
強熱減量	ppm	4,421	16,768	10,396	646	1,087	
溶解性物質	ppm	1,060	1,263	826	616	4,339	
浮遊物	ppm	8,143	28,883	24,359	817	362	
B.O.D.	ppm	2,524	8,556	3,655	1,104	173	
アンモニヤ性窒素	ppm	106	308	495	87	108	

(注) 脱離液は5号消化槽脱離液

(iii) ガス試験

試料名		ガス	
採取箇所	脱硫器入口	脱硫器出口	
メタン %		57.26	56.70
炭酸ガス "		35.60	35.40
硫化水素 ppm		39	14
窒素 %		5.95	6.05
発熱量 kcal/m³		5,534	5,463

第6節 降水量

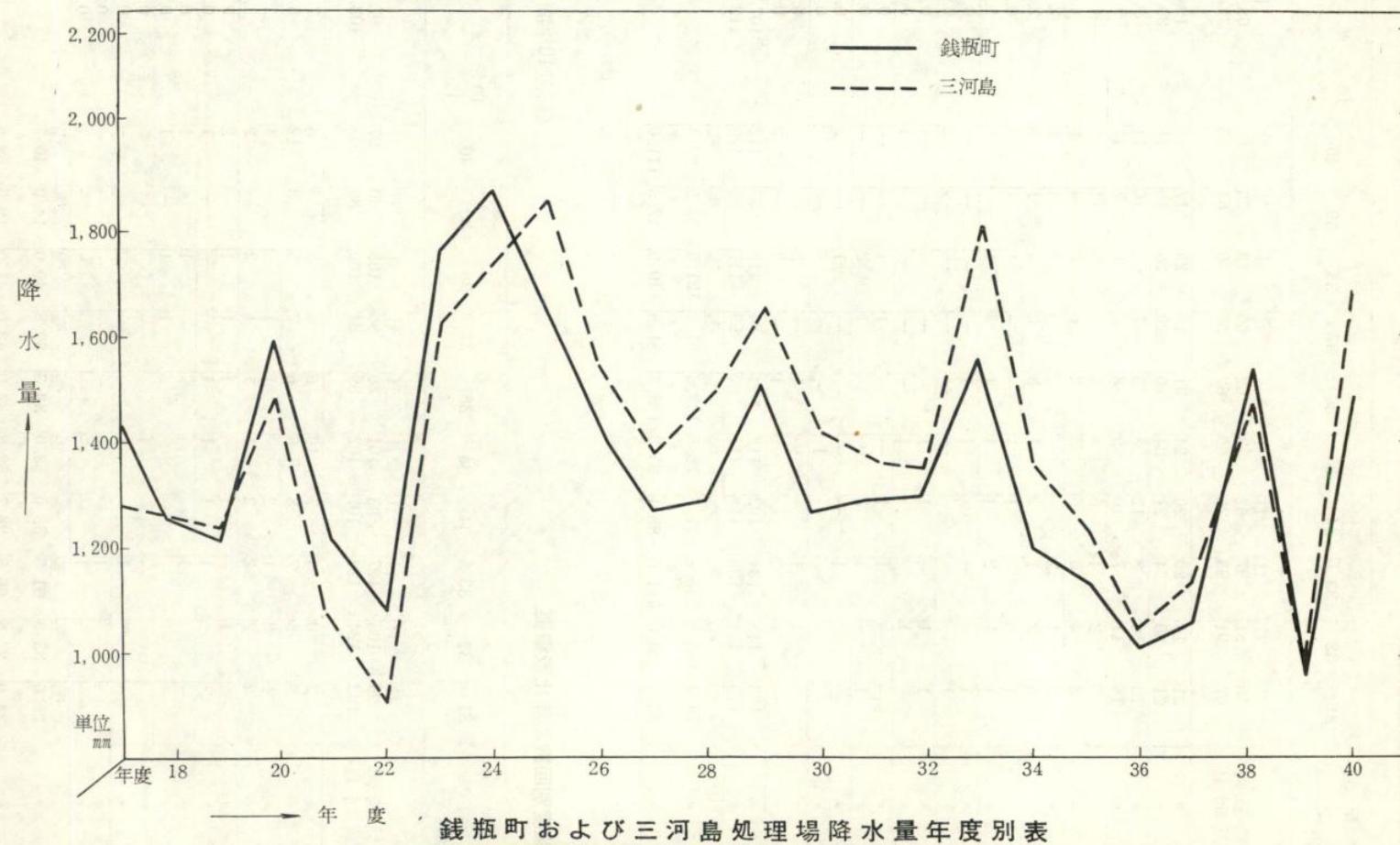
(1) 錢瓶町ポンプ所及び三河島処理場降水量月別累年比較概要

(最近10年間)

月別 場所	年度	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	10カ年 平均
		mm										
4月	錢瓶町	116.1	99.8	▲ 24.6	124.1	143.9	175.7	113.2	61.1	77.4	63.2	99.91
	三河島	122.8	108.7	▲ 26.8	135.4	155.9	148.1	106.5	60.0	76.0	70.0	101.02
5月	同	● 279.6	133.1	65.0	162.0	99.9	42.6	193.5	113.6	70.0	● 323.8	148.31
	同	● 306.4	145.9	69.5	186.5	112.2	47.8	190.0	110.0	69.5	● 368.0	160.58
6月	同	95.4	● 274.1	55.0	95.6	69.5	● 271.1	● 209.5	222.2	● 115.2	204.8	161.24
	同	96.2	● 287.3	56.2	126.6	62.3	272.8	● 217.0	221.5	● 120.5	179.5	163.99
7月	同	78.5	128.9	168.3	54.1	▲ 27.2	25.8	140.5	39.8	32.9	80.3	77.63
	同	89.0	108.7	226.1	66.0	▲ 29.3	29.5	188.5	43.5	39.5	119.0	93.91
8月	同	96.4	▲ 30.3	69.2	113.2	● 196.1	23.7	33.0	● 371.9	94.0	212.7	124.05
	同	91.2	▲ 34.5	72.8	135.0	● 226.8	24.1	64.0	● 348.5	97.0	254.0	134.79
9月	同	169.1	215.8	● 574.3	139.2	143.7	28.1	3.7	114.3	102.3	192.0	168.25
	同	176.2	214.1	● 687.8	163.8	135.6	35.2	12.0	104.0	104.5	227.5	186.07
10月	同	259.3	105.3	286.3	● 176.5	150.5	263.7	95.7	289.9	111.5	42.5	● 178.12
	同	267.9	117.1	267.0	● 199.4	182.3	● 302.6	101.0	269.0	107.5	51.0	● 186.48
11月	同	56.4	43.3	65.0	99.1	102.9	43.8	128.2	74.1	44.9	112.1	76.98
	同	65.4	57.1	82.8	97.8	110.2	47.0	135.0	78.5	44.0	123.5	84.13
12月	同	1.9	109.9	86.3	131.2	63.2	32.4	58.3	▲ 26.3	43.2	59.4	61.21
	同	2.9	109.6	93.3	139.0	72.7	33.0	55.5	▲ 25.0	45.0	54.0	63.00
1月	同	▲ 0.5	59.2	30.3	50.7	31.1	36.2	▲ 0	124.6	39.0	▲ 24.0	▲ 39.56
	同	▲ 0.3	56.8	54.0	49.5	30.0	33.0	▲ 0	116.5	36.0	▲ 28.5	▲ 40.46
2月	同	74.3	54.4	89.3	▲ 5.2	34.9	▲ 8.8	17.9	50.4	▲ 9.6	95.9	44.07
	同	80.8	62.0	107.7	▲ 3.6	37.7	▲ 12.0	13.5	42.0	▲ 11.5	114.5	48.53
3月	同	62.7	48.1	67.9	51.7	79.5	54.0	73.9	86.3	28.7	78.2	63.10
	同	67.7	50.7	86.6	49.4	83.6	48.5	65.0	75.0	42.5	95.0	66.40
合計	同	1,290.2	1,302.2	1,581.5	1,202.6	1,142.4	1,005.9	1,067.4	1,574.5	768.7	1,488.9	1,242.43
	同	1,366.8	1,352.5	1,830.6	1,352.2	1,238.6	1,033.6	1,148.0	1,493.5	793.5	1,684.5	1,329.36

(注) ●……最大降水量 ▲……最小降水量

錢瓶町ポンプ所および三河島処理場降水量年度別曲線



錢瓶町および三河島処理場降水量年度別表

場所	年度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
錢瓶町	1,250.4	1,204.6	1,605.8	1,220.0	1,072.2	1,752.0	1,879.7	1,680.4	1,462.2	1,263.4	1,288.8	1,517.5	1,256.7	1,290.2	1,302.2	1,581.5	1,202.6	1,142.4	1,005.9	1,067.4	1,574.5	768.7	1,488.9	
三河島	1,246.0	1,246.9	1,499.6	1,074.6	912.7	1,604.9	1,738.5	1,860.5	1,554.0	1,373.6	1,479.3	1,655.6	1,418.7	1,366.8	1,352.5	1,830.6	1,352.0	1,238.6	1,033.6	1,148.0	1,493.5	793.5	1,684.5	

(2) 降水量別回数累年比較概要

降水量 mm	年 度	年 度												10 平 方 メ ート ル	年 均 日
		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	10 平 方 メ ート ル	10 平 方 メ ート ル		
10 以下	銭瓶町 三河島	日 58 67	日 81 91	日 97 93	日 62 76	日 73 69	日 62 62	日 56	日 60 73	日 55 61	日 68 75	日 68.9 72.6			
10 — 20	"	21	14	20	20	24	21	16	25	17	18	19.6			
"	"	21	20	24	21	24	20	20	20	19	18	20.7			
20 — 30	"	13	16	8	12	8	3	7	7	10	11	9.5			
"	14	11	7	10	9	8	5	9	7	11	11	9.1			
30 — 40	"	5	2	4	6	4	4	5	5	1	6	4.2			
"	3	4	6	6	5	2	6	3	4	4	6	4.5			
40 — 50	"	3	1	2	—	—	2	5	3	1	6	2.3			
"	5	2	1	2	1	3	3	4	1	3	3	2.5			
50 — 60	"	1	2	—	1	1	—	—	1	1	1	1	0.8		
"	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1.1			
60 — 70	"	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	0.3		
"	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	0.4			
70 — 80	"	1	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	0.4		
"	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	1	0.3			
80 — 90	"	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—	0.4		
"	1	—	1	2	—	—	1	2	—	—	—	0.7			
90 — 100	"	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	0.3		
"	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	0.1			
100 以上	"	—	1	1	—	—	1	—	—	2	—	—	0.5		
"	—	1	2	—	—	1	—	—	2	—	2	0.8			
計	"	103	118	134	103	112	94	94	118	85	112	107.3			
"	"	113	131	136	118	111	97	93	117	92	120	112.8			
最大	"	74.4	103.0	343.2	81.8	78.5	103.6	81.2	121.3	52.5	99.4				
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"				
"	"	82.2	120.0	411.0	88.1	95.3	126.5	81.5	110.5	47.5	111.0				

(3) 降雨強度別回数累年比較概要

(最近10年間)

降雨強度 mm	年 度	年 度												10 平 方 メ ート ル	年 均 日
		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	10 平 方 メ ート ル	10 平 方 メ ート ル		
10 以下	銭瓶町 三河島	日 95 102	日 106 124	日 127 124	日 93 107	日 101 102	日 86 89	日 86 84	日 108 109	日 80 89	日 97 103	日 97.9 103.3			
10 — 20	"	7	9	4	7	10	6	6	8	5	8	7.0			
"	"	9	5	7	8	6	6	7	5	3	12	6.8			
20 — 30	"	1	2	1	2	—	1	1	1	—	—	4		1.2	
"	2	2	2	2	1	1	1	1	2	—	2	1.5			
30 — 40	"	—	1	—	1	—	1	1	1	—	—	2		0.7	
"	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	1	0.5			
40 — 50	"	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	1		0.3	
"	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	1		0.3	
50 — 60	"	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	0.1	
"	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2		
60 以上	"	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	
"	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	0.2			
最大	"	26.6	33.5	61.5	33.0	58.0	38.3	39.8	40.0	14.0	40.7				
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"				
"	"	24.0	27.6	66.8	36.7	52.8	37.0	42.0	41.0	19.5	68.5				

第7節 処理水の利用

昭和30年2月から、三河島処理場の活性汚泥法による処理水により試験的に行なわれて来た工業用水の供給は、工業用水道事業者である水道局に移管されることとなり、昭和40年8月末をもって全面的に移管された。

新らしく発足した工業用水道も処理水を原水とし、これを更に浄化して工業用水とするもので、三河島処理場の処理水は南千住浄水場へ、また、砂町処理場の処理水は南砂町浄水場へそれぞれ供給され利用されている。

このほか、まだ工業用水道事業の発足をみない芝浦処理場付近では、処理水の供給を希望する小規模な需要者があるので、工業用水道開始までの暫定措置という条件のもとに処理水の供給を行なっている。

供給された処理水は需要者の浄化施設で更に浄化され雑用水として利用されている。

昭和40年度処理水供給水量

処理場名	供給先	供給水量(m ³)	契約期間	備考
三河島	千住製紙株式会社	2,382,360	40.4.1 40.8.30	急速汎過水の供給
	水道局南千住浄水場	18,392,455	40.8.7 41.3.31	昭和38年8月から供給開始
砂町	上陽工業株式会社	17,110	40.4.1 40.5.16	
	水道局南砂町浄水場	5,862,345	40.8.7 41.3.31	昭和40年4月から供給開始
芝浦	日本国有鉄道(品川駅)	106,418	40.4.1 41.3.31	
	東京都芝浦屠場	25,657	"	
	" 財務局自動車工場	510	"	
計		26,723,855		

第8節 し尿処理

(1) 砂町処理場(し尿消化槽)

	し尿量	シサ量	消化槽投入量	廃液量	消化汚泥量	乾燥量	ガス発生量	重油消費量	電力量
年合計	m ³ 825.941	m ³ 4,835	m ³ 821,106	m ³ 1,236,617	m ³ 143,290	m ³ 19,096.5	m ³ 4,820,430	ℓ 911,600	KWH 3,493,705
日最大	3,195	18	3,178	4,462	610	154.5	19,660	7,200	11,845
日平均	2,690	16	2,675	3,426	467	60.8	13,207	7,998	9,572

(注) 乾燥量は脱水汚泥と乾燥汚泥の合計量

(2) 小台処理場(稀釀し尿活性汚泥法)

	し尿量	雑排水量	し尿稀釀送水量	し尿稀釀返水量	し尿混合水量
年合計	m ³ 254,992	m ³ 24,638	m ³ 822,040	m ³ 34,184,650	m ³ 35,286,320
日最大	1,250	140	4,700	193,680	198,410
日平均	867	84	2,780	115,880	119,610

第8章 工事施行状況

第1節 拡張工事

拡張工事総括表

種別	施 行 内 容												
施設拡張	<table border="1"> <tr> <td>管渠敷設 8,877,989,861円</td><td>幹線延長 7,543.40m 枝線延長 165,845.98m 側溝延長 15,369.90m 設計測量委託 28件 試掘 2,324カ所</td></tr> <tr> <td>ポンプ所 1,255,533,942円</td><td>建物及び構築物 矢口, 志茂, 東雲, 日本堤, 平和島, 本田, 鮫洲, 羽田, 佃島, 王子各ポンプ所上家工事その他 砂町ポンプ所汚水吐出管, 志茂ポンプ所放流渠吐口</td></tr> <tr> <td>縄越 652,426,823円</td><td>機械及び装置 志茂, 千住, 日本堤, 小松川各ポンプ設備その他 設計監理委託 品川ふ頭, 志茂, 佃島, 平和島, 王子, 羽田, 浜川, 東雲, 鮫洲各ポンプ所の設計監理委託 その他 志茂, 鮫洲各ポンプ所の地質調査 尾久ポンプ所整備工事 日本堤ポンプ所埋立工事</td></tr> <tr> <td>処理場 736,872,996円</td><td>建物及び構築物 森ヶ崎西処理場 機械棟軸体・放流渠・給水管・ガス管 芝浦処理場 導水管 機械及び装置 落合処理場 汚泥搔集機・流入扉・排水扉・吸泥管弁・汚泥管 小台処理場 真空汎過機・真空ポンプ・空気圧縮機 芝浦処理場 配電設備・阻水扉・汎格機・ポンプ類・クレーン 森ヶ崎西処理場 ポンプ類・配電設備・阻水扉・バケットエレベーター・起重機 設計監理委託 芝浦処理場 森ヶ崎西処理場設計監理委託 その他 森ヶ崎西処理場用地仮柵工事</td></tr> <tr> <td>用地買収 2,408,838,110円</td><td>管渠用地 2件 247.20m² ポンプ所用地 5件 29,199.25m² 処理場用地 1件 89,122.67m²</td></tr> <tr> <td>その他 1,431,462,526円</td><td>事務費, 補償費, 施設購入費, 調査費</td></tr> </table>	管渠敷設 8,877,989,861円	幹線延長 7,543.40m 枝線延長 165,845.98m 側溝延長 15,369.90m 設計測量委託 28件 試掘 2,324カ所	ポンプ所 1,255,533,942円	建物及び構築物 矢口, 志茂, 東雲, 日本堤, 平和島, 本田, 鮫洲, 羽田, 佃島, 王子各ポンプ所上家工事その他 砂町ポンプ所汚水吐出管, 志茂ポンプ所放流渠吐口	縄越 652,426,823円	機械及び装置 志茂, 千住, 日本堤, 小松川各ポンプ設備その他 設計監理委託 品川ふ頭, 志茂, 佃島, 平和島, 王子, 羽田, 浜川, 東雲, 鮫洲各ポンプ所の設計監理委託 その他 志茂, 鮫洲各ポンプ所の地質調査 尾久ポンプ所整備工事 日本堤ポンプ所埋立工事	処理場 736,872,996円	建物及び構築物 森ヶ崎西処理場 機械棟軸体・放流渠・給水管・ガス管 芝浦処理場 導水管 機械及び装置 落合処理場 汚泥搔集機・流入扉・排水扉・吸泥管弁・汚泥管 小台処理場 真空汎過機・真空ポンプ・空気圧縮機 芝浦処理場 配電設備・阻水扉・汎格機・ポンプ類・クレーン 森ヶ崎西処理場 ポンプ類・配電設備・阻水扉・バケットエレベーター・起重機 設計監理委託 芝浦処理場 森ヶ崎西処理場設計監理委託 その他 森ヶ崎西処理場用地仮柵工事	用地買収 2,408,838,110円	管渠用地 2件 247.20m ² ポンプ所用地 5件 29,199.25m ² 処理場用地 1件 89,122.67m ²	その他 1,431,462,526円	事務費, 補償費, 施設購入費, 調査費
管渠敷設 8,877,989,861円	幹線延長 7,543.40m 枝線延長 165,845.98m 側溝延長 15,369.90m 設計測量委託 28件 試掘 2,324カ所												
ポンプ所 1,255,533,942円	建物及び構築物 矢口, 志茂, 東雲, 日本堤, 平和島, 本田, 鮫洲, 羽田, 佃島, 王子各ポンプ所上家工事その他 砂町ポンプ所汚水吐出管, 志茂ポンプ所放流渠吐口												
縄越 652,426,823円	機械及び装置 志茂, 千住, 日本堤, 小松川各ポンプ設備その他 設計監理委託 品川ふ頭, 志茂, 佃島, 平和島, 王子, 羽田, 浜川, 東雲, 鮫洲各ポンプ所の設計監理委託 その他 志茂, 鮫洲各ポンプ所の地質調査 尾久ポンプ所整備工事 日本堤ポンプ所埋立工事												
処理場 736,872,996円	建物及び構築物 森ヶ崎西処理場 機械棟軸体・放流渠・給水管・ガス管 芝浦処理場 導水管 機械及び装置 落合処理場 汚泥搔集機・流入扉・排水扉・吸泥管弁・汚泥管 小台処理場 真空汎過機・真空ポンプ・空気圧縮機 芝浦処理場 配電設備・阻水扉・汎格機・ポンプ類・クレーン 森ヶ崎西処理場 ポンプ類・配電設備・阻水扉・バケットエレベーター・起重機 設計監理委託 芝浦処理場 森ヶ崎西処理場設計監理委託 その他 森ヶ崎西処理場用地仮柵工事												
用地買収 2,408,838,110円	管渠用地 2件 247.20m ² ポンプ所用地 5件 29,199.25m ² 処理場用地 1件 89,122.67m ²												
その他 1,431,462,526円	事務費, 補償費, 施設購入費, 調査費												

種 別		施 行 内 容
特別失業対策下水敷設 235,455,303円	管渠敷設 235,455,303円	枝線延長 10,617.96m 就労人員延 41,770人
	管渠敷設 425,264,757円 縄 越 64,691,951円	幹線延長 521.96m 枝線延長 253.16m 縄 越 試 掘 6カ所 その他の工事 7件
整 備 拡 充 3,273,278,498円	ポンプ所 2,216,442,205円	建物及び構築物 銀瓶町ポンプ所 木場ポンプ所 汐入ポンプ所 湯島ポンプ所 機械及び装置 銀瓶町ポンプ所 監理委託 銀瓶町、木場各ポンプ所監理委託 その他の工事 汐入ポンプ所整備工事
縄 越 64,691,951円	処理場 540,429,416円	建物及び構築物 三河島処理場 三河島処理場 監理委託 三河島処理場本館監理委託
	用 地 買 収 11,789,800円	ポンプ所用地 1件 354.31m ²
	そ の 他 79,352,320円	事務費、補償費
都 市 改 造 9,767,094円	管渠敷設 9,214,240円	枝線延長 303.88m
	そ の 他 552,854円	事務費
新 河 岸 清 化 4,009,963,582円	管渠敷設 2,165,878,025円	幹線延長 3,696.54m 枝線延長 1,805.14m 試 掘 16カ所 その他の工事 4件
	処理場 1,832,645,611円	建物及び構築物 浮間処理場 機械及び装置 浮間処理場 設計監理委託 浮間処理場の設計監理委託 そ の 他 浮間処理場の地質調査・平面測量・新河岸川浚渫工事
	用 地 買 収 11,439,946円	管渠用地 2件 33.85m ²

(1) 管渠敷設

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 年月日	竣工 年月日	摘要
幹線	大森幹線その2工事	■500×500 幹線 625.48	559,204,656	40. 4. 1 41. 3. 31		
	多摩川幹線その5工事	◎500 幹線 614.27	469,030,754	40. 4. 1 41. 3. 31		
	多摩川幹線その6工事	◎500 幹線 437.50	315,655,000	40. 4. 1 41. 9. 30	256,875,000円 繰越額	
	神田川幹線その18工事	◎25～■215×135 幹線 429.30 枝線 547.45	89,253,125	40. 5. 20 41. 1. 22		
	砂幹線その20工事	■440×396～■520×416 幹線 167.02	169,283,608	40. 5. 20 41. 3. 31		
	谷端川幹線その12工事	◎45～■300×400 ■400×415 幹線 429.88 枝線 51.36	144,312,675	40. 5. 22 41. 1. 20		
	谷端川幹線汚水管工事	◎25～110 幹線 79.20 枝線 182.50	11,282,513	40. 5. 20 40. 8. 14		
	妙正寺川幹線その7工事	◎25～45～200 幹線 630.00 枝線 152.30	150,887,761	40. 6. 1 41. 3. 31		
	尾久幹線その11～15工事に伴う 軌道防護並に復旧工事施工委託 (その2)	軌道防護並びに復旧延長 (1,175m)	5,074,459	40. 4. 1 40. 9. 30		
	尾久幹線工事に伴う既設下水管 取込その他工事	◎30～◎180 枝線 32.10	18,622,090	40. 7. 7 40. 9. 14		
	神田川幹線その19工事	◎250～800 ■195×196 幹線 386.63 枝線 822.85	92,599,791	40. 8. 26 41. 3. 14		
	桃園川改修工事	浚渫延長 (592.25m)	27,734,490	40. 9. 3 40. 11. 26		
	桃園川幹線その16工事	■350×440～■420×490 幹線 373.90	112,870,293	40. 9. 8 41. 3. 31		
	十二社幹線その5工事	■360×252～ ■420～320×150～70 幹線 322.98	72,175,281	40. 9. 1 41. 3. 24		
	十二社幹線その4工事	■300×252～■355×280 幹線 462.23	89,911,756	40. 9. 1 41. 3. 24		
	多摩川幹線その7工事	■1,000×500～ ■200×400 幹線 180.18	131,304,600	40. 9. 10 41. 3. 31		
	砂幹線その25工事	◎200 幹線 611.47	175,274,344	40. 10. 25 41. 5. 10	22,987,154円 繰続額	
	谷端川幹線その11工事	■400×450 ■500×450 幹線 523.60	60,069,306	40. 10. 21 41. 3. 25		
妙正寺川幹線その8工事	—	9,136	41. 2. 10 41. 8. 8	71,690,861円 繰続額		
妙正寺川幹線その9工事	—	0	41. 2. 11 41. 8. 9	117,200,000円 〃		
桃園川幹線その17工事	■350×470～■350×490 幹線 133.00	42,487,264	41. 1. 5 41. 5. 20	22,434,216円 〃		
谷端川幹線その13工事施工委託	■300×300 幹線 13.30	26,060,000	40. 10. 18 41. 3. 31			

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm) (m)	金 額	着 端	手 工	摘 要
幹 線	尾久幹線その11~15工事に伴う 軌道防護並びに復旧工事施工委 託(その3)	軌道防護並びに復旧延長 (1,175.00m)	円 4,052,297	年 月 日 40. 10. 1 40. 12. 31		
	砂幹線その27工事	幹線 171.00	10,050,257	40. 12. 13 41. 2. 9		
	桃園川幹線その18工事	0	0	41. 2. 11 41. 7. 16		継続額 92,080,000円
	神田川幹線その20工事	◎25~400~■195×196 幹線 90.00 枝線 158.80	17,449,289	41. 1. 25 41. 7. 22		繰越額 47,940,711円
	十二社幹線その6工事	0	5,293,256	41. 2. 11 41. 8. 9		継続額 97,206,744円
	尾久幹線その11~15工事に伴う 軌道防護並びに復旧工事施工委 託(その4)	軌道工事延長 (1,536m)	24,688,601			
	砂幹線その22工事に伴う漏水防 止工事	イントルジョン工 16.20 張付工 1.0	490,000	41. 3. 19 41. 3. 31		
	多摩川幹線その2工事	■482×432 幹線 80.88	116,928,532	39. 7. 1 40. 7. 15		
	砂幹線その22工事	■440×352 幹線 46.18	40,585,591	39. 11. 2 40. 7. 28		
	桃園川幹線その15工事	■350×490 幹線 90.00	28,229,195	39. 12. 12 40. 4. 30		
	尾久幹線その11工事	■360×252 幹線 60.00	37,314,221	39. 10. 21 40. 5. 31		
	尾久幹線その12工事	■360×216~■360×252 幹線 34.00	63,077,615	39. 10. 21 40. 6. 26		
	尾久幹線その13工事	■270×216~■360×216 幹線 155.00	82,226,780	39. 10. 21 40. 6. 30		
	砂幹線その24工事	◎100~180 幹線 180.00 ■210×210~ ■270×270 枝線 182.80	85,338,612	39. 9. 28 40. 6. 19		
	尾久幹線その14工事	■270×216 幹線 150.00	84,374,391	39. 11. 24 40. 8. 31		
	尾久幹線その15工事	◎150~■270×216 幹線 166.40	69,614,634	39. 11. 24 40. 6. 30		
	尾久幹線その11,12,13,14,15工 事に伴う架線処理工事	都電柱建込 12本} " 引抜120本}の一部	6,406,134	39. 10. 21 40. 8. 31		
枝 線	北区神谷三丁目付近枝線その5 工事	◎70 675.10	34,074,376	40. 4. 15 40. 10. 11		
	豊島区長崎一丁目千早町一丁目 付近 枝線工事	◎25~110 1,543.35	44,030,690	40. 4. 22 40. 10. 6		
	豊島区長崎一丁目付近枝線工事	◎25~135 1,214.10	61,576,569	40. 5. 10 40. 10. 20		
	中野区富士見町付近枝線工事	◎70~120 73.50	25,922,656	40. 5. 31 40. 11. 30		
	港区麻布山元町付近枝線工事	◎25~50 323.95	4,214,082	40. 4. 26 40. 6. 21		
	渋谷区初台一, 二丁目付近枝線 工事	◎25~80 2,911.30	60,404,153	40. 4. 30 40. 10. 30		

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 年月日	竣工 年月日	摘要
枝線	荒川区東尾久付近汚水樹設置工事	汚水樹 31カ所	2,898,871	40. 5. 15 40. 6. 12		円
	北区志茂一, 二丁目付近枝線工事	◎25~80 1,476.23	54,293,021	40. 5. 12 40. 8. 24		
	北区志茂三, 四丁目付近枝線その2工事	◎25~60 1,459.12	46,723,425	40. 5. 10 40. 9. 14		
	足立区小台町付近枝線その2工事	◎25~165 828.95	93,544,984	40. 7. 1 41. 2. 2		
	北区志茂二丁目付近枝線工事	◎60~180 566.30	76,371,363	40. 6. 15 40. 12. 9		
	墨田区吾嬬町東七, 八丁目付近枝線その3工事	◎25~90 1,002.77	39,492,698	40. 6. 15 40. 11. 27		
	渋谷区西原三丁目付近枝線工事	◎25~60 1,670.23	33,394,882	40. 5. 26 40. 10. 7		
	江東区北砂町三, 四丁目付近枝線工事	◎150 572.80	92,634,972	40. 7. 7 41. 3. 31		
	江東区大島五, 八丁目付近枝線工事	◎35~150 427.30	51,595,140	40. 6. 15 41. 3. 31		
	北区稻付西町四丁目稻付西町一丁目付近枝線工事	◎25~90 1,328.50	39,007,166	40. 6. 1 40. 10. 30		
	江東区南砂町六丁目付近枝線工事	■270×243 200.00	84,935,062	40. 7. 16 41. 3. 25		
	新宿区戸塚三, 四丁目付近枝線その3工事	◎25~80 1,568.90	26,585,777	40. 6. 9 40. 10. 27		
	豊島区長崎一, 二, 三丁目付近枝線その2工事	◎25~135 1,662.80	74,897,894	40. 6. 15 40. 12. 18		
	豊島区長崎一, 二, 三丁目付近枝線工事	◎25~80 1,691.00	45,438,772	40. 6. 1 40. 11. 12		
	豊島区椎名町一, 二丁目付近枝線工事	◎25~70 2,465.69	42,478,908	40. 6. 1 40. 11. 12		
	豊島区千川一丁目, 要町二, 三丁目付近枝線工事	◎25~110 1,361.30	30,335,650	40. 6. 8 40. 11. 19		
	中野区本郷通二丁目付近枝線その2工事	◎25~110 1,505.80	33,354,502	40. 6. 1 40. 9. 13		
	渋谷区元代々木町初台一, 二丁目付近枝線工事	◎25~100 3,045.75	77,024,057	40. 6. 7 40. 12. 13		
	渋谷区富ヶ谷二丁目上原二丁目付近枝線工事	◎25~100 3,070.25	70,850,003	40. 6. 16 40. 12. 10		
	北区志茂四, 五丁目付近枝線その3工事	◎80~165 ■225×205 762.10	137,109,101	40. 6. 2 41. 3. 19		
品川区西品川三, 四丁目豊町一丁目付近枝線工事	◎25~70 1,568.50	25,744,474	40. 6. 10 40. 9. 22			
板橋区幸町豊島区千川町二丁目付近枝線工事	◎25~135 1,744.35	66,808,224	40. 6. 15 40. 11. 29			
北区稻付西町三, 六丁目付近枝線工事	◎25~80 1,898.61	53,933,935	40. 6. 1 40. 10. 19			

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工 年月日	手 工	摘要
枝線	江東区大島四丁目付近枝線工事	◎30~100 879.00	51,696,166	40. 6. 7 41. 1. 22		
	放射7号線舗装に伴う新宿区下落合四丁目付近汚水樹工事	汚水樹 23ヶ所	260,364	40. 5. 25 40. 6. 9		
	江東区北砂町二、四丁目付近枝線工事	■240×192 351.50	100,594,881	40. 6. 2 41. 6. 20		繰越額 45,086,293円
	渋谷区西原二、三丁目元代々木町付近枝線工事	◎25~110 1,896.10	66,747,725	40. 6. 25 40. 12. 8		
	渋谷区本町二、三、四丁目付近枝線工事	◎25~60 2,742.30	39,185,325	40. 7. 5 40. 12. 6		
	板橋区氷川町栄町付近枝線工事	◎100~150 402.45	29,326,200	40. 6. 28 40. 11. 16		
	早稻田通舗装に伴う中野区昭和通二丁目付近枝線工事	◎25~40 21.00	776,349	40. 6. 3 40. 6. 19		
	品川区豊町二丁目付近枝線工事	◎25~45 1,138.20	20,839,010	40. 7. 21 40. 10. 15		
	北区栄町西ガ原二丁目付近枝線工事	◎60 20.60	1,603,611	40. 6. 28 40. 7. 26		
	北区志茂三丁目付近枝線工事	■240×192 255.00	67,133,154	40. 7. 13 41. 1. 31		
	港区麻布笄町目黒区三田付近枝線工事	◎25~30 67.50	973,002	40. 6. 28 40. 7. 26		
	新宿区西落合一丁目付近枝線その2工事	◎25~60 2,285.40	36,089,140	40. 7. 26 40. 12. 15		
	江東区大島一、四丁目付近枝線工事	◎25~■270×216 693.24	128,709,251	40. 9. 6 41. 3. 31		
	墨田区吾嬬町三、四丁目付近枝線その2工事	◎150 101.50	11,797,313	41. 1. 10 41. 3. 31		
	港区赤坂福吉町三田松坂町付近枝線工事	◎25~30 431.20	5,581,052	40. 8. 2 40. 10. 20		
	江東区南砂町六丁目付近枝線工事に伴う架線処理工事	架線処理 200m 電柱移設 8本	3,950,000	40. 7. 20 40. 2. 24		
	江東区北砂町二、四丁目付近枝線工事に伴う架線処理工事	架線処理287.00m の 電柱移設 10本 一部	4,950,000	40. 8. 3 41. 6. 20		継続額 1,750,000円
	渋谷区千駄ヶ谷五丁目付近枝線その3工事	◎25~40 198.61	3,244,150	40. 9. 20 40. 11. 25		
	江東区南砂町六丁目付近枝線その2工事	◎45~60 87.63	3,882,564	40. 8. 19 40. 10. 22		
	品川区西戸越一丁目付近枝線工事	◎25 32.30	461,316	40. 7. 26 40. 8. 12		
北区神谷二、三丁目付近枝線工事に伴う軌道復旧工事施工委託	軌道復旧 (113.40m)	461,808				
北区志茂三、四、五丁目付近枝線工事	◎25~80 609.45	25,243,078	40. 8. 16 41. 2. 16			
北区志茂二丁目岩淵町二丁目付近枝線工事	◎25~80 929.79	45,968,317	40. 8. 25 41. 1. 21			

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 年月日	手 工	摘要	
枝 線	北区神谷一、二、三丁目付近枝線工事に伴う軌道復旧工事施工委託	軌道復旧 (113.40m)	円 882,151	年 40. 9. 1 月 40. 9. 29	日		
	北区東十条五、六丁目付近枝線工事	◎25~150~150×150 ×210×210 1,728.85	247,141,850	40. 8. 20 41. 3. 31			
	北区志茂三、四丁目付近枝線その3工事	◎25~70 2,288.70	60,669,801	40. 8. 18 41. 2. 7			
	北区稻付町二丁目付近枝線工事	◎25~165 360×360~440×295 881.16	151,847,228	40. 8. 25 41. 3. 31			
	北区稻付町一、二丁目岩淵二丁目付近枝線工事	◎25~110 2,206.50	77,914,465	40. 9. 25 41. 3. 1			
	新宿区副都心事業に伴う下水道敷設その2工事	◎25~225×180 1,255.76	87,426,545	40. 9. 15 41. 3. 31			
	墨田区吾嬬町本三、四丁目付近枝線その2工事に伴う電話人孔並に管路移設工事施工委託	電話人孔及び管路	515,278				
	北区神谷町三丁目付近枝線その6工事	雨水放流渠 一式 合流渠 一式 その他 一式	63,606,285	40. 9. 1 41. 3. 31			
	荒川区町屋五丁目付近枝線その2工事	◎25~70 456.35	13,297,799	40. 9. 18 40. 11. 30			
	中野区昭和通三丁目付近枝線工事	◎25~35 113.71	2,211,504	40. 9. 6 40. 9. 30			
	新宿区戸塚四丁目付近枝線その7工事	◎25~30 376.65	4,575,659	40. 11. 5 40. 12. 24			
	北区王子五丁目豊島八丁目付近枝線その5工事	◎30~135 579.55	18,810,541	40. 11. 10 41. 3. 14			
	足立区宮城町付近枝線その7工事	◎25~90 727.50	24,698,027	40. 10. 1 41. 2. 4			
	新宿区下落合二丁目付近枝線その2工事	◎25~70 405.25	11,582,592	40. 10. 23 41. 2. 10			
	杉並区上荻窪一丁目付近枝線工事	◎200 30.16	6,527,033	40. 11. 8 41. 1. 17			
	新宿区戸塚三丁目付近枝線その2工事	◎90 76.25	3,191,831	40. 10. 18 41. 1. 28			
	北区稻付町三、四丁目付近枝線工事	◎25~100 1,576.70	97,634,072	40. 11. 16 41. 3. 31			
	渋谷区上智町永住町付近汚水樹設置工事	◎25 5.00	677,598	40. 11. 4 41. 3. 31			
	渋谷区八幡通二丁目鷺谷町付近枝線工事	◎25 5.60	448,260	40. 11. 8 40. 11. 26			
	板橋区板橋一丁目付近枝線その2工事	◎25~35 1,006.15	25,122,311	41. 1. 5 41. 3. 28			
板橋区板橋一、二丁目付近汚水樹その他工事	汚水樹 110カ所 その他	3,057,757	41. 1. 10 41. 2. 14				
荒川区西尾久八丁目付近枝線工事	◎100~165~180~126 307.35	49,568,850	40. 12. 6 41. 3. 31				
豊島区千川一、二丁目要町三丁目付近枝線工事	◎25~100 1,553.30	45,342,612	41. 1. 5 41. 3. 31				

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm) m	金 額	着 竣	手 工	摘 要	
枝 線	北区赤羽町一丁目付近枝線工事	◎25~60 837. 10	30,708,577	40. 12. 23 41. 3. 28			
	北区堀船町四丁目付近枝線工事	◎25~50 878. 70	19,531,394	40. 12. 15 41. 3. 31			
	板橋区板橋三, 四丁目付近枝線工事	◎25~80 1,272. 55	29,683,194	41. 1. 6 41. 3. 31			
	渋谷区円山町付近枝線工事	◎25 120. 30	2,026,027	41. 1. 10 41. 2. 8			
	足立区千住関屋町付近枝線その2工事	◎45 95. 70	3,238,404	41. 1. 5 41. 3. 10			
	中野区上高田五丁目付近枝線工事	◎25~80 1,189. 00	5,748,734	41. 1. 5 41. 3. 31			
	中野区打越町団町付近枝線工事	◎25~80 692. 35	14,974,616	40. 12. 25 41. 3. 31			
	北区赤羽町二, 四丁目付近枝線その2工事	◎25~50 1,308. 40	28,489,820	41. 1. 10 41. 3. 31			
	江戸川区平井一丁目付近枝線その2工事	◎30~135 529. 50	54,224,808	41. 1. 10 41. 3. 31			
	新宿区市ヶ谷町南元町付近枝線工事	◎25~35 332. 30	3,898,907	41. 1. 11 41. 3. 10			
	板橋区板橋三丁目仲宿付近枝線工事	◎25~110 1,445. 55	29,599,953	41. 1. 5 41. 3. 31			
	墨田区墨田二, 三, 四丁目付近枝線その2工事施工委託	◎150 23. 00	18,590,000	40. 12. 8 41. 3. 31			
	板橋区大和町付近枝線その2工事	◎25~90 807. 75	27,200,806	41. 1. 5 41. 3. 31			
	板橋区南町豊島区高松三丁目付近枝線工事	◎25~110 1,537. 50	38,845,116	41. 1. 13 41. 3. 31			
	江東区大島三丁目付近枝線工事	◎25~80 298. 70	8,114,298	41. 1. 20 41. 5. 20			繰越額 40,325,702円
	墨田区堤通二丁目付近枝線工事	◎25~100 674. 00	36,680,607	41. 1. 8 41. 3. 31			
	豊島区南長崎一丁目付近枝線工事	◎25~70 991. 98	25,784,573	41. 1. 8 41. 3. 25			
	渋谷区代々木二丁目付近枝線その3工事	◎80 118. 50	2,749,753	41. 1. 7 41. 3. 10			
	中野区上高田三, 四丁目付近枝線工事	◎25~70 2,769. 05	58,544,696	41. 1. 8 41. 3. 31			
	中野区桜山町昭和通一丁目付近枝線工事	◎25~80 1,512. 60	30,587,708	41. 1. 8 41. 3. 31			
中野区小滝町付近枝線工事	◎25~50 468. 40	11,678,957	41. 1. 25 41. 3. 31				
新宿区下落合一丁目戸塚三, 四丁目付近枝線工事	◎25~60 324. 46	5,710,222	41. 1. 20 41. 3. 31				
新宿区西落合二, 三丁目付近枝線工事	◎25~70 2,258. 90	35,646,771	41. 1. 6 41. 3. 31				

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 年月日	摘要	
枝 線	新宿区百人町四丁目山吹町付近枝線工事	◎25 231.75	3,972,161	41. 1. 26 41. 3. 31		
	中野区本町通四, 五丁目西町付近枝線工事	◎25~80 2,026.55	56,833,680	41. 1. 7 41. 3. 31		
	中野区本町通六丁目杉並区和田本町付近枝線工事	◎25~80 1,545.85	21,367,118	41. 1. 6 41. 3. 31		
	新宿区中落合三丁目中井二丁目付近枝線工事	◎25~40 1,384.30	25,262,760	41. 1. 8 41. 3. 31		
	中野区本郷通二丁目川島町付近枝線その2工事		0	14,162,355	41. 2. 11 41. 8. 9	繰越額 76,637,645
	杉並区高円寺一丁目和田本町付近枝線工事	◎25~80 1,195.50	24,075,050	41. 1. 10 41. 3. 31		
	杉並区和田本町付近枝線その7工事	◎80~□195×196 248.80	8,127,924	41. 1. 8 41. 5. 25	繰越額 21,042,076	
	杉並区和田本町付近枝線その8工事	◎25~50 2,002.05	30,163,598	41. 1. 5 41. 3. 31		
	杉並区和田本町付近枝線その9工事	◎25~60 1,813.15	33,193,845	41. 1. 8 41. 3. 31		
	中野区打越町小淀町付近枝線工事	◎25~30 169.74	2,653,021	41. 1. 25 41. 3. 31		
	新宿区角筈三丁目付近枝線工事	◎25~100 418.65	13,850,339	41. 1. 10 41. 3. 31		
	新宿区柏木町一, 三丁目淀橋付近枝線工事	◎25~60 959.70	16,440,877	41. 1. 10 41. 3. 31		
	中野区本郷通一丁目向台町付近枝線工事	◎25~80 2,376.55	61,517,374	41. 1. 8 41. 3. 31		
	中野区本郷通二丁目川島町付近枝線工事	◎25~100 2,534.15	71,544,729	41. 1. 10 41. 3. 31		
	豊島区南長崎五, 六丁目付近枝線工事	◎25~100 2,344.16	64,815,977	41. 1. 8 41. 3. 31		
	墨田区京島二, 三丁目付近枝線工事	◎25~60 500.30	27,031,629	41. 1. 8 41. 3. 31		
	江東区北砂町四丁目付近枝線工事	◎35~120 321.50	21,416,569	41. 1. 12 41. 3. 31		
	豊島区長崎二, 三丁目付近枝線工事	◎25~80 1,589.10	24,800,144	41. 1. 10 41. 3. 31		
	荒川区西尾久八丁目付近枝線その2工事	◎25~100 646.75	33,427,391	41. 1. 13 41. 3. 31		
	足立区宮城町小台町付近枝線その2工事	◎25~45 1,514.75	33,183,864	41. 1. 14 41. 3. 31		
北区稻付町二丁目付近枝線その他工事	◎50 108.40	7,232,745	41. 1. 22 41. 3. 31			
江東区北砂町四丁目南砂町六丁目付近枝線その2工事		0	2,332,643	41. 1. 10 41. 5. 14	継続額 58,452,439	
杉並区高円寺南一丁目付近枝線工事	◎25~90 1,894.60	49,512,744	41. 1. 25 41. 3. 31			

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm) (m)	金 額	着 端	手 工	摘 要
枝 線	墨田区隅田二, 三, 四丁目付近 枝線その2工事施工委託その2	◎150 27. 60	22, 260, 000	円 41. 1. 20 41. 3. 31		
	港区港南一, 二丁目付近枝線工 事	◎25~80 870. 55	32, 342, 196	41. 2. 3 41. 3. 31		
	中野区上高田二丁目, 昭和通三 丁目付近枝線工事	◎25~110 1, 549. 13	39, 893, 104	41. 1. 25 41. 3. 31		
	新宿区西落合三, 四丁目付近枝 線工事	◎25~70 1, 525. 50	27, 546, 402	41. 1. 25 41. 3. 31		
	新宿区戸塚三丁目付近枝線その 2工事に伴う一部分施工委託	分担金	1, 096, 277	41. 1. 13 41. 2. 23		
	中野区上高田一丁目昭和通二丁 目付近枝線工事	◎25~90 1, 144. 30	34, 425, 337	41. 2. 1 41. 3. 31		
	中野区塔の山相生町付近汚水樹 その他工事	汚水樹 110ヶ所	2, 297, 315	41. 2. 7 41. 3. 1		
	豊島区高松三丁目千川町二丁目 付近枝線工事	◎25~60 1, 262. 00	23, 350, 131	41. 2. 1 41. 3. 31		
	新宿区上落合二丁目中落合二丁 目付近汚水樹その他工事	汚水樹 133ヶ所 その他	4, 176, 379	41. 2. 4 41. 3. 30		
	中野区打越町天神町付近枝線工 事	◎25~110 760. 84	34, 331, 094	41. 2. 4 41. 3. 31		
	豊島区千川二丁目付近枝線工事	◎25~135 2, 006. 98	64, 176, 312	41. 1. 25 41. 3. 31		
	板橋区大山西町付近枝線工事	◎25~90 952. 20	21, 963, 288	41. 2. 1 41. 3. 31		
	板橋区幸町付近枝線その2工事	◎25~80 778. 55	20, 619, 951	41. 2. 1 41. 3. 31		
	中野区上高田一丁目昭和通二丁 目付近枝線その2工事	◎25~100 740. 55	31, 721, 851	41. 2. 1 41. 3. 31		
	中野区文園町昭和通二丁目付近 枝線工事	◎25~70 1, 462. 15	32, 101, 924	41. 1. 25 41. 3. 31		
	中野区文園町昭和通二丁目付近 枝線その2工事	◎25~70 1, 367. 55	41, 495, 653	41. 1. 25 41. 3. 31		
	北区志茂五丁目付近枝線工事	◎25~80 1, 016. 80	32, 809, 227	41. 1. 25 41. 3. 31		
	北区志茂一, 二丁目付近枝線そ の2工事	◎25~110 1, 782. 90	65, 828, 719	41. 1. 25 41. 3. 31		
	北区志茂三丁目付近枝線その2 工事	◎25~70 1, 129. 65	29, 920, 773	41. 2. 1 41. 3. 31		
	北区志茂四, 五丁目付近枝線そ の4工事	◎25~90 965. 15	22, 372, 737	41. 1. 25 41. 5. 25	縦越額 38, 877, 263	
	足立区千住関屋町付近枝線その 3工事	◎100 137. 80	12, 817, 314	41. 2. 1 41. 3. 31		
	渋谷区本町四丁目付近枝線工事	◎25~60 1, 127. 45	21, 121, 852	41. 2. 14 41. 3. 31		
	板橋区板橋二, 五丁目付近枝線 工事	◎25~35 304. 80	6, 759, 638	41. 2. 4 41. 3. 31		

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm) (m)	金 額	着 確	手 工	摘 要
枝 線	中野区上高田二丁目昭和通三丁目付近枝線その2工事	◎25~90 1,813.85	39,007,789 円 41. 2. 1 41. 3. 31			
	新宿区十二社付近枝線工事	◎25 224.20	3,140,970 41. 2. 5 41. 3. 31			
	江東区南砂町四丁目付近枝線その2工事	◎25~70 657.60	17,206,766 41. 2. 1 41. 3. 31			
	板橋区板橋三丁目付近枝線工事	◎25~70 1,023.40	38,539,231 41. 2. 4 41. 3. 31			
	渋谷区本町五、六丁目付近枝線工事	◎25~110 1,519.20	45,892,382 41. 2. 14 41. 3. 31			
	渋谷区本町一丁目付近枝線工事	◎25~100 1,307.10	25,986,107 41. 2. 14 41. 3. 31			
	中央区晴海町一丁目付近枝線工事	◎25~30 437.50	11,254,500 41. 2. 10 41. 3. 26			
	北区赤羽一丁目付近枝線その2工事	◎25~45 443.00	12,187,934 41. 2. 7 41. 3. 31			
	江東区北砂町四丁目南砂町六丁目付近枝線工事	◎25~110 880.10	25,163,441 41. 2. 14 41. 3. 31			
	渋谷区本町四、五丁目付近枝線工事	◎25~90 1,179.90	29,323,764 41. 2. 16 41. 3. 31			
	杉並区和田本町付近枝線その10工事	◎25~70 1,125.60	19,026,066 41. 2. 11 41. 3. 31			
	豊島区長崎三、四丁目付近枝線工事	◎25~100 736.85	25,346,821 41. 2. 11 41. 3. 31			
	新宿区西落合二丁目中野区上高田五丁目付近枝線工事	◎25~60 988.85	24,611,093 41. 2. 11 41. 3. 31			
	板橋区大山東町、大山金井町付近枝線その2工事	◎25~30 731.30	9,234,814 41. 2. 15 41. 3. 31			
	豊島区長崎一丁目池袋三丁目付近枝線工事	◎25~30 575.55	7,592,062 41. 2. 19 41. 3. 31			
	豊島区堀之内町付近枝線工事	◎25 182.10	3,283,005 41. 2. 18 41. 3. 31			
	豊島区西巣鴨四丁目付近枝線工事	◎25 118.00	2,106,648 41. 2. 21 41. 3. 31			
	豊島区長崎四丁目付近枝線工事	◎25~80 1,145.04	25,573,327 41. 2. 11 41. 3. 31			
	江東区南砂町五丁目付近枝線工事	◎30~70 772.20	29,596,415 41. 2. 8 41. 3. 31			
	渋谷区本町一丁目付近枝線その2工事	◎25~80 806.45	15,132,584 41. 2. 18 41. 3. 31			
	北区稻付町一丁目付近枝線その2工事	◎25~100 1,252.90	46,280,588 41. 2. 12 41. 3. 31			
	板橋区板橋一、四丁目付近枝線工事	◎25~30 322.40	5,534,001 41. 2. 19 41. 3. 31			
	中野区桜山町水川町付近汚水樹その他工事	◎25~30 102.00	1,349,491 41. 2. 21 41. 3. 31			

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm) (m)	金 額	着 端	手 工	摘要
枝 線	杉並区高円寺南五丁目中野区桃園町付近枝線工事	◎25~50 1,181.75	円 20,286,457	年 41. 2. 17 41. 3. 31		
	豊島区長崎三、四丁目付近枝線 その2工事	◎25~50 1,113.48	19,566,111	41. 2. 17 41. 3. 31		
	豊島区要町三丁目千早町二丁目 付近枝線工事	◎25~100 1,363.20	36,320,094	41. 2. 17 41. 3. 31		
	足立区小台町付近枝線その3工 事	◎25~60 1,137.60	30,869,742	41. 2. 12 41. 3. 31		
	杉並区高円寺南一丁目付近枝線 その2工事	◎25~80 1,189.10	26,084,232	41. 2. 17 41. 3. 31		
	北区神谷二丁目付近枝線工事	◎25~100 1,433.25	39,663,428	41. 2. 17 41. 3. 31		
	港区赤坂青山南町一丁目渋谷区 神宮前三丁目付近枝線工事	◎25~35 163.40	2,321,866	41. 2. 25 41. 3. 31		
	豊島区千早町一丁目高松二丁目 付近枝線工事	◎25~30 1,015.95	12,454,256	41. 2. 21 41. 3. 31		
	豊島区目白四、五丁目付近枝線 工事		0	22,271	41. 2. 7 41. 8. 15	継続額 87,677,729
	荒川区東尾久八丁目付近枝線工 事	◎25~60 174.10	4,627,450	41. 2. 21 41. 3. 31		
	北区志茂三丁目付近枝線その3 工事	◎150~□225~157.5× □240×192 67.65	18,376,025	41. 2. 17 41. 3. 31		
	大田区大森南四丁目付近枝線そ の他工事	◎135 7.00	1,903,450	41. 3. 5 41. 3. 31		
	文京区宮下町付近枝線工事	◎25 100.20	2,215,166	41. 3. 8 41. 3. 31		
	北区神谷二、三丁目付近枝線工 事	◎40~150 277.26	47,832,018	39. 12. 7 40. 6. 25		
	北区神谷一、二、三丁目付近枝 線工事	◎45~165 109.56	14,220,041	39. 12. 7 40. 4. 30		
	北区神谷三丁目付近枝線その2 工事		0	542,259	39. 12. 7 40. 4. 30	
	北区滝野川四、五丁目西ヶ原二 丁目付近枝線工事施工委託	◎50 30.80	2,498,105	39. 12. 22 40. 6. 13		
	昭和39年度工事に伴う未清算委 託その1工事(第二建設事務所)	委 託 料	9,875,432	40. 6. 9 40. 12. 1		
	昭和39年度工事に伴う未清算委 託工事(第一建設事務所)	路面復旧費及び委託料	34,720,927	40. 6. 1 40. 12. 31		
	昭和39年度工事に伴う未清算委 託工事(第四建設事務所)	委 託 料	9,112	40. 6. 7 40. 7. 31		
	昭和39年度工事に伴う未清算委 託工事(第三建設事務所)	委 託 料	2,067,504	40. 1. 17 40. 9. 10		
	江東区南砂町四丁目付近枝線工 事	◎50~100 43.10	16,855,271	39. 7. 8 40. 4. 30		
	北区赤羽四丁目付近枝線その2 工事	■195×195 9.50	11,899,263	39. 7. 15 40. 4. 30		

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm m)	金 額	着 竣	手 工	摘 要
枝 線	尾久ポンプ所放流渠並びに吐口工事	◎30~70 250. 04	円 10,780,530	年 月 日 39. 8. 15 40. 6. 30		
	北区志茂四, 五丁目付近枝線工事	◎25~180 472. 37	53,719,585	39. 12. 7 40. 6. 28		
	北区神谷三丁目付近枝線その3工事	◎35~60 134. 97	7,076,901	39. 12. 7 40. 4. 30		
	桃園川改修工事に伴う水道管移設工事施工委託	配水本管 φ1,100% 65mの一部	13,065,837	40. 2. 5 40. 5. 30		
	北区志茂四, 五丁目付近枝線その2工事	◎180 29. 00	12,517,472	40. 2. 15 40. 5. 15		
試 挖	砂幹線その25工事に伴う地質並びに埋設物調査	試 挖 6 力 所	550,504	40. 4. 22 40. 5. 12		
	北区稻付町二丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 15 "	850,000	40. 4. 20 40. 5. 10		
	渋谷区本町三丁目新宿区角筈三丁目付近枝線工事外3件に伴う試掘調査	" 75 "	615,655	40. 5. 6 40. 5. 28		
	新宿区西落合一丁目付近枝線工事外3件に伴う地質及び埋設物調査	" 43 "	704,456	40. 4. 23 40. 5. 19		
	江東区南砂町四丁目付近枝線その2工事に伴う地質及び埋設物調査	" 12 "	270,000	40. 6. 1 40. 6. 7		
	荒川区町屋五, 六丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 7 "	123,808	40. 5. 21 40. 6. 1		
	港区港南一, 二丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 29 "	754,717	40. 6. 1 40. 6. 29		
	新宿区市ヶ谷台町南元町付近枝線工事外4件に伴う地質及び埋設物調査	" 99 "	909,899	40. 6. 11 40. 7. 15		
	墨田区吾嬬町西四丁目付近枝線その2工事に伴う地質及埋設物調査	" 15 "	605,580	40. 6. 23 40. 7. 6		
	新宿区角筈三丁目十二社付近枝線工事に伴う試掘調査	" 31 "	672,852	40. 6. 25 40. 7. 23		
	中野区本郷通一丁目向台町付近枝線工事外2件に伴う試掘調査	" 36 "	763,237	40. 6. 17 40. 7. 15		
	新宿区十二社付近枝線工事に伴う試掘調査	" 50 "	457,178	40. 6. 23 40. 7. 13		
	北区稻付町五丁目付近枝線工事に伴う地質調査	土質試験その他	880,000	40. 7. 1 40. 8. 27		
	板橋区幸町大山西町付近枝線工事に伴う試掘調査	試 挖 20 力 所	413,460	40. 6. 16 40. 7. 2		
	北区神谷三丁目付近枝線その6工事に伴う試掘調査	" 15 "	408,000	40. 6. 16 40. 7. 2		
	中野区上高田二丁目付近枝線工事外2件に伴う地質及び埋設物調査	" 80 "	962,210	40. 7. 8 40. 8. 17		
	江東区平久町二丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 10 "	280,595	40. 7. 23 40. 8. 9		
	北区赤羽町二, 四丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 27 "	620,000	40. 7. 30 40. 8. 16		

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm m)	金 額	着 端	手 工	摘 要
試 挖	杉並区和田本町付近枝線その9工事外3件に伴う地質及び埋設物調査	試 挖 36 カ 所	円 454,920	年 月 日 40. 11. 29 40. 12. 23		
	北区赤羽五丁目稻付島下町付近枝線工事に伴う試掘調査	" 30 "	728,942	40. 8. 13 40. 8. 30		
	北区赤羽町一丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 16 "	405,000	40. 8. 30 40. 9. 15		
	北区稻付島下町付近枝線工事に伴う試掘調査	" 25 "	509,000	40. 8. 31 40. 9. 16		
	大田区大森東五丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 4 "	257,500	40. 9. 20 40. 10. 13		
	北区中十条一、三丁目上十条一三丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 20 "	490,000	40. 9. 30 40. 10. 16		
	足立区宮城町小台町付近枝線その2工事に伴う試掘調査	" 35 "	713,680	40. 10. 18 40. 11. 10		
	江東区大島三丁目付近枝線その2工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 27 "	669,176	40. 11. 4 40. 12. 3		
	江東区大島八丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 24 "	794,500	40. 11. 6 40. 11. 18		
	江東区北砂町一、二丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 16 "	522,100	40. 11. 4 40. 11. 15		
	墨田区東向島二丁目押上一丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 16 "	636,000	40. 12. 1 40. 12. 18		
	多摩川幹線工事外2件に伴う地質調査	土質試験その他	2,400,000	40. 12. 10 41. 2. 21		
	江東区北砂町一丁目付近枝線工事外4件に伴う地質及び埋設物調査	試 挖 42 カ 所	2,404,920	40. 11. 27 41. 1. 5		
	石神井川下幹線その13工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 17 "	1,117,150	40. 12. 8 40. 12. 24		
	北区稻付町四、五丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 31 "	1,351,740	40. 11. 25 40. 12. 22		
	大田区大森南四丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 38 "	635,700	40. 12. 8 40. 12. 18		
	品川区大井一丁目西品川三丁目付近枝線工事外2件に伴う地質及び埋設物調査	" 47 "	881,425	40. 12. 20 41. 1. 24		
	大田区大森南三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 45 "	967,500	40. 12. 11 41. 1. 14		
	大田区大森南五丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 21 "	705,820	40. 12. 13 41. 1. 14		
	渋谷区上原三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 28 "	452,843	40. 12. 16 41. 1. 13		
	足立区千住曙町付近枝線工事に伴う試掘調査	" 10 "	576,380	40. 12. 6 40. 12. 22		
	神田川幹線その22工事に伴う地質調査	土質試験、その他	2,990,000	40. 12. 25 41. 3. 31		
	墨田区東向島六丁目寺島八丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	試 挖 19 カ 所	896,540	41. 1. 10 41. 1. 27		

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工 竣	手 工	摘要
試掘	中央区晴海町一丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	試掘 10カ所	円 324,000	年 40. 12. 22	月 41. 1. 13	
	墨田区吾嬬町東一、三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 17 "	895,190	41. 1. 5	41. 1. 20	
	北区稻付四、五丁目付近枝線工事に伴う地質調査	土質試験、その他	330,000	40. 12. 23	41. 2. 2	
	善福寺川幹線その1工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	試掘 25カ所	847,500	41. 1. 17	41. 2. 8	
	渋谷区初台一丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 28 "	557,512	41. 1. 8	41. 2. 1	
	渋谷区西原二、三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 65 "	849,348	41. 1. 10	41. 2. 2	
	渋谷区西原一丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 36 "	800,311	41. 1. 10	41. 2. 2	
	北区東十条五丁目付近枝線工事外1件に伴う地質調査	" 38 "	715,000	41. 1. 10	41. 2. 2	
	北区中十条四丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 16 "	356,763	41. 2. 5	41. 2. 16	
	北区袋町二丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 22 "	782,278	41. 2. 10	41. 2. 26	
	北区東十条四丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 15 "	495,000	41. 2. 7	41. 2. 17	
	砂幹線その28工事に伴う試掘調査	" 12 "	365,350	41. 2. 8	41. 2. 18	
	品川区二葉町三丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 22 "	822,436	41. 2. 16	41. 3. 10	
	品川区二葉町四丁目、中延六丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 16 "	717,566	41. 2. 17	41. 3. 11	
	墨田区吾嬬町東七丁目、八広六丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 26 "	941,185	41. 2. 15	41. 3. 9	
	北区赤羽北一丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	" 21 "	855,600	41. 2. 15	41. 3. 3	
	中野区新井二、四丁目付近地質及び埋設物調査	" 15 "	354,290	41. 2. 16	41. 3. 4	
	渋谷区幡ヶ谷三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 33 "	689,541	41. 2. 22	41. 3. 31	
	中野区神明町付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 53 "	958,826	41. 2. 16	41. 3. 31	
	墨田区京島二丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 23 "	886,580	41. 3. 17	41. 3. 31	
墨田区東向島五、六丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 10 "	700,230	41. 3. 1	41. 3. 17		
中野区新山通一、二丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 55 "	909,460	41. 2. 22	41. 3. 18		
江東区大島三丁目付近枝線工事外4件に伴う地質及び埋設物調査	" 78 "	1,338,000	41. 3. 10	41. 3. 22		

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 年月日	手 工	摘要
試掘	北区船付町四丁目付近枝線工事に伴う地質調査	土質試験, その他	円 520,000	41. 2. 21 41. 3. 28		
	北区赤羽台三, 四丁目付近枝線工事に伴う試掘調査	試掘 12カ所	300,000	41. 2. 25 41. 3. 8		
	杉並区高円寺南四丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 54 "	788,222	41. 2. 24 41. 3. 31		
	豊島区南長崎一, 二, 三丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 44 "	858,384	41. 2. 25 41. 3. 31		
	杉並区高円寺北一丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 56 "	908,986	41. 2. 28 41. 3. 31		
	六郷幹線工事外1件に伴う地質調査	土質試験, その他	215,000	41. 3. 2 41. 3. 31		
	北区岩淵町二丁目付近枝線その2工事外1件に伴う試掘調査	試掘 33カ所	680,000	41. 3. 1 41. 3. 17		
	北区赤羽町一丁目付近枝線その3工事に伴う試掘調査	" 5 "	234,976	41. 3. 8 41. 3. 18		
	江東区南砂町一, 二丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 13 "	390,000	41. 3. 19 41. 3. 31		
	墨田区墨田五丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 27 "	933,600	41. 3. 8 41. 3. 31		
	墨田区墨田四丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 9 "	446,610	41. 3. 14 41. 3. 30		
	中新井幹線その1工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 50 "	895,300	41. 3. 12 41. 3. 31		
	江東区大島四, 五, 六丁目付近枝線工事外1件に伴う試掘調査	" 33 "	704,740	41. 3. 14 41. 3. 31		
	大田区北桃谷付近枝線その2工事に伴う地質及び埋設物調査	" 32 "	705,220	41. 3. 12 41. 3. 31		
	六郷川幹線その1工事外2件に伴う地質及び埋設物調査	" 13 "	558,495	41. 3. 12 41. 3. 31		
	渋谷区幡ヶ谷二丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 47 "	689,343	41. 3. 10 41. 3. 31		
	渋谷区笹塚一丁目付近枝線工事に伴う地質及び埋設物調査	" 28 "	678,231	41. 3. 15 41. 3. 31		
	渋谷区笹塚二丁目付近枝線工事外1件に伴う地質及び埋設物調査	" 44 "	872,100	41. 3. 10 41. 3. 31		
	渋谷区笹塚一丁目付近枝線その2工事に伴う地質及び埋設物調査	" 28 "	700,393	41. 3. 15 41. 3. 31		
	北区岩淵町二丁目付近枝線その3工事外1件に伴う試掘調査	" 21 "	450,000	41. 3. 14 41. 3. 31		
	中野区上高田五丁目付近枝線その2工事外2件に伴う地質及び埋設物調査	" 22 "	960,695	41. 3. 11 41. 3. 31		
	井之頭幹線その1工事に伴う地質調査	土質試験, その他	1,075,000	41. 3. 17 41. 3. 31		
設計委託	中野区新井町, 打越町付近枝線工事外1件設計図作成作業	線路延長 1,590m	685,000	40. 4. 7 40. 6. 18		

種 別	工 事 名	工 事 内 容 (cm m)	金 額	着 端	手 工	摘 要
設計委託	渋谷区本町三丁目、新宿角筈三丁目付近設計図並に排水管現況図作成作業	線路延長 2,020m	円 700,000	年 月 日 40. 4. 7 40. 6. 18		
	中野区上高田一丁目昭和通二丁目付近枝線その2工事設計図作成作業	" 2,800	628,000	40. 5. 1 40. 7. 23		
	中野区文園町昭和通二丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 3,000	705,000	40. 5. 1 40. 7. 23		
	中野区打越町天神町付近枝線工事外1件設計図作成作業	" 1,190	380,000	40. 5. 1 40. 6. 18		
	北区稻付島下町付近枝線工事外1件設計図作成作業	" 3,670	850,000	40. 6. 29 40. 9. 6		
	北区神谷三丁目付近枝線その6工事に伴う長町橋補強設計委託	長町橋補強設計 1式	230,000	40. 8. 20 40. 9. 11		
	北区東十条五丁目付近枝線工事外1件設計図作成作業	線路延長 3,760	850,000	40. 11. 25 41. 3. 4		
	北区中十条四丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 1,220	380,000	41. 1. 6 41. 2. 22		
	板橋区小豆沢一、二、三丁目付近在来排水管現況図作成作業	" 5,430	930,000	41. 1. 7 41. 3. 25		
	足立区千住一、五丁目付近在来排水管現況図作成作業	" 6,400	1,100,000	41. 1. 20 41. 3. 31		
	渋谷区幡ヶ谷付近枝線工事外2件設計図作成作業	" 3,200	809,000	41. 1. 25 41. 3. 31		
	品川区二葉町五丁目付近枝線工事外2件設計図並排水管現況図作成作業	" 2,898	840,000	41. 1. 25 41. 3. 31		
	江東区大島八丁目付近枝線その3工事設計図作成作業	" 1,500	510,000	41. 2. 9 41. 3. 31		
	江東区大島四、五丁目付近枝線工事他1件設計図作成作業	" 1,810	690,000	41. 2. 9 41. 3. 31		
	豊島区長崎三、四丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 1,750	370,000	41. 2. 9 41. 3. 31		
	豊島区南長崎三丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 1,242	290,000	41. 2. 10 41. 3. 31		
	中野区上高田五丁目付近枝線その2工事設計図作成作業	" 1,427	300,000	41. 2. 11 41. 3. 31		
	北区東十条六丁目付近枝線工事他1件設計図作成作業	" 2,570	875,000	41. 2. 10 41. 3. 31		
	中野区新山通一、二丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 1,920	430,000	41. 2. 11 41. 3. 31		
	杉並区高円寺南一丁目付近枝線その3工事設計図作成作業	" 1,572	360,000	41. 2. 14 41. 3. 31		
	杉並区高円寺北二丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 1,823	400,000	41. 2. 11 41. 3. 31		
	渋谷区篠塚三丁目付近枝線その2工事外1件設計図作成作業	" 3,080	730,000	41. 2. 16 41. 3. 31		
	渋谷区幡ヶ谷二丁目付近枝線工事外2件設計図作成作業	" 3,420	890,000	41. 2. 16 41. 3. 31		

種別	工事名	工事内容 (cm/m)	金額	着工	摘要
設計委託	豊島区池袋二丁目千川町一、二丁目付近枝線工事設計図作成作業	線路延長 1,400m	円 310,000 41. 2. 14 41. 3. 31		
	墨田区東向島六丁目八広一丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 877	290,000 41. 2. 19 41. 3. 31		
	渋谷区笹塚一丁目付近枝線工事設計図作成作業	" 2,220	630,000 41. 2. 26 41. 3. 31		
測量委託	渋谷区笹塚三丁目幡ヶ谷三丁目付近公共水路敷地平面測量作業	測量延長 1,380	1,600,000 40. 12. 11 41. 2. 2		
側溝	足立区小台町付近側溝工事	L形延長 (2,089.90)	2,797,970 40. 7. 15 40. 12. 22		
	墨田区東向島六丁目付近側溝工事	" (224.90)	304,141 40. 7. 20 40. 11. 24		
	杉並区高円寺南五丁目付近側溝工事	" (3,009.00)	3,868,069 40. 8. 18 41. 2. 18		
	墨田区東向島二丁目、寺島四丁目付近側溝工事	" (835.90)	1,214,680 40. 8. 11 41. 1. 20		
	江戸川区逆井二丁目付近側溝工事	" (1,633.50)	1,945,200 40. 10. 11 41. 3. 19		
	新宿区西落合一丁目付近側溝工事	" (2,542.50)	3,137,920 40. 9. 20 41. 2. 16		
	豊島区千川町一丁目付近側溝工事	" (2,708.60)	3,733,701 40. 9. 10 41. 3. 26		
	北区上中里二丁目、豊島四丁目付近側溝工事	" (974.60)	1,398,690 40. 11. 13 41. 3. 9		
	北区中十条一、三丁目、上十条一、三丁目付近側溝工事	" (1,351.00)	1,988,390 41. 1. 10 41. 3. 31		

(2) ポンプ所建設

工事名	工事内容	金額	着工	摘要
品川ふ頭ポンプ所管理委託	ポンプ所管理	円 600,000 40. 4. 1 40. 9. 30		
矢口ポンプ所建設その3工事	雨水沈砂池 汚水 " 放流渠 4 池 1 池 67.80m	112,690,499 40. 6. 18 41. 3. 31		
志茂ポンプ所建設その3工事	ポンプ室上家 沈砂池上家 建築面積 611.93m ² 延床 " 555.41m ² 建築面積 1,406.96m ² 延床 " 1,406.96m ²	97,555,682 40. 5. 22 41. 3. 31		
志茂ポンプ所放流渠工事に伴う地質調査	地質調査	465,000 40. 6. 12 40. 7. 5		
志茂ポンプ所電気設備その1工事	配電盤工事 変圧器工事 ディーゼル発電設備工事 配線工事 1 式 1 式 1 式 1 式	113,900,000 40. 7. 1 41. 2. 28		
志茂ポンプ所ポンプ設備その1工事	雨水ポンプ (電動) 汚水 " (") 主配管弁 その他 2 台 2 台 1 式 1 式	111,500,000 40. 7. 1 41. 2. 10		

工事名	工事内容	金額	着工	摘要
志茂ポンプ所 起重機設備工事	20t電動天井走行起重機 5t 5t電動ホイスト その他	1基 1基 1台 1式	円 7,480,000	年月日 40. 6. 28 40. 12. 16
志茂ポンプ所 建設その3工事監理委託	ポンプ室上家 沈砂池上家	建築面積 延床 " 611.93m ² 555.41m ² 建築面積 延床 1,406.96m ² " 1,401.91m ²	1,000,000	40. 6. 14 41. 3. 31
佃島ポンプ所 上家新築工事設計委託	設計委託		4,140,000	40. 6. 16 40. 8. 24
尾久ポンプ所 整備工事	門扉工事 場内舗装 その他	1式 1,830m ² 1式	20,150,000	40. 7. 15 40. 11. 10
千住ポンプ所 電気設備その2工事	変圧器工事 その他工事 配線工事	1式 1式 1式	7,850,000	40. 7. 20 41. 1. 8
平和島ポンプ所 上家新築工事設計委託	ポンプ室上家 沈砂池上家	建築面積 延床 " 825m ² 2,060m ² 建築面積 延床 " 2,050m ² 2,050m ²	4,600,000	40. 7. 1 40. 9. 27
東雲ポンプ所 建設その2工事	護岸工事 汚水沈砂池 雨水 " 放流渠	延長 20.00m 2池 3池 12.50m	120,774,780	40. 7. 31 41. 3. 31
日本堤ポンプ所 阻水扉室上家及び公舎その他工事	阻水扉室上家 公舎 2棟	建築面積 延床 " 446.4m ² 446.4m ² 建築面積 延床 " 107.2m ² 172.2m ²	34,259,010	40. 7. 23 40. 12. 10
矢口ポンプ所 建設工事件う水道管工事施工委託	φ100% (鉄管) φ150% (")	301m 301m	1,498,000	40. 7. 19 40. 8. 11
本田ポンプ所並びに王子ポンプ所仮柵工事	有刺鉄線柵 看板 亜鉛引鉄板塀	37.10m 1式 455.30m	1,520,000	40. 8. 17 40. 9. 8
志茂ポンプ所 沈砂池機械設備その1工事	阻水扉 雨水用 汚水用 阻水扉用油圧装置 グリットエレベーター その他設備	4基 1基 1式 1式 1式	51,850,000	40. 9. 10 41. 2. 15
東雲ポンプ所 建設その3工事	上家下部工事 鉄筋コンクリート道床面積	982m ²	43,127,542	40. 10. 25 41. 3. 31
日本堤ポンプ所 放流渠部分埋立工事	擁壁 埋立	延長 9.0m 土量 900m ³	1,750,000	40. 11. 8 40. 12. 16
王子ポンプ所 上家新築工事設計委託	設計委託 ポンプ室上家 沈砂池上家	建築面積 延床 " 745m ² 2,600m ² 建築面積 延床 " 975m ² 975m ²	5,800,000	40. 10. 14 40. 12. 24
日本堤ポンプ所 沈砂池機械設備その3工事	阻水扉 (油圧式) 阻水扉用配管弁 沈砂搔き機 沪格機 その他設備	2基 1式 2台 4台 1式	32,900,000	40. 10. 25 41. 3. 31
鮫洲ポンプ所 地質調査工事	テストボーリング サウンディング 室内試験		890,000	40. 10. 16 40. 12. 15
羽田ポンプ所 上家新築工事設計委託	設計委託 ポンプ所上家 沈砂池上家	建築面積 延床 " 735m ² 2,025m ² 建築面積 延床 " 1,454.25m ² 1,454.25m ²	5,700,000	40. 10. 14 41. 1. 11
平和島ポンプ所 建設その1工事	ポンプ室軸体 その他工事	建築面積 延床 " 1,138.64m ² 2,835.26m ² 1式	154,547,145	40. 10. 18 41. 3. 31

工事名	工事内容	金額	着工	摘要
小松川ポンプ所 汚水ポンプ設備その2工事	汚水ポンプ φ350% 管弁類 その他設備	2台 1式 1式	円 19,000,000 40. 11. 1 41. 3. 31	
品川ふ頭ポンプ所 管理委託その2	管理委託	652,000	40. 10. 1 41. 3. 31	
砂町ポンプ所 汚水吐出管工事	配管工事、土工事、雑工事の一部	14,800,000	40. 11. 1 41. 5. 10	継越額円 3,200,000
鮫洲ポンプ所 建設その1工事	雨水沈砂池基礎杭 放流渠吐口 護岸	21本 延長 21.05m 延長 33.40m	21,854,566 40. 12. 13 41. 3. 31	
平和島ポンプ所 建設その1工事監理委託	ポンプ室躯体 その他工事	建築面積 1,138.64m ² 延床 " 2,835.26m ² 1式	1,380,000 40. 11. 25 41. 3. 31	
浜川ポンプ所 上家新築工事設計委託	設計委託	3,150,000	40. 12. 10 41. 3. 8	
羽田ポンプ所 建設その1工事	基礎杭打工事 現場打鉄筋コンクリート杭 地下壁体	129基 延長 228m	94,827,457 41. 1. 4 41. 3. 31	
佃島ポンプ所 建設その1工事	基礎杭打工事 遠心力鉄筋コンクリート杭 放流渠工事	142本 延長 22.00m	7,356,554 41. 1. 4 41. 3. 17	
王子ポンプ所 建設その1工事	鉄筋コンクリート造壁体 深22.50m×厚0.60m×延長89.90m " 15.30m×" 0.60m×" 91.30m		67,146,622 41. 1. 5 41. 3. 31	
東雲ポンプ所 建設その3工事監理委託	上家下部工事 鉄筋コンクリート道 床面積	982m ²	480,000 41. 1. 8 41. 3. 31	
羽田ポンプ所 建設その1工事監理委託	基礎杭打工事 現場打鉄筋コンクリート杭 地下壁体	129基 延長 228m	430,000 41. 1. 12 41. 3. 31	
王子ポンプ所 建設その1工事監理委託	鉄筋コンクリート造壁体 深22.50m×厚0.60m×延長89.90m " 15.30m×" 0.60m×" 91.30m		410,000 41. 1. 12 41. 3. 31	
鮫洲ポンプ所 上家新築工事設計委託	ポンプ室上家 沈砂池上家	建築面積 638m ² 延床 " 1,715m ² 建築面積 1,678m ² 延床 " 1,678m ²	3,550,000 41. 2. 18 41. 3. 31	
志茂ポンプ所 受電線工事	ケーブル防しょく	100V 51m	259,085	
東雲ポンプ所 建設その1工事	護岸工事 護岸延長 上家下部工事 建築面積 上記の一部	80.00m 549.00m ²	59,999,000 39. 11. 5 40. 8. 14	
志茂ポンプ所 放流渠吐口工事	放流渠 鉄筋コンクリート造 ■2×360 ×360cm 15.80m 吐口阻水扉の一部		23,180,000 39. 12. 10 40. 6. 9	
東雲ポンプ所 建設その1工事監理委託	ポンプ室上家下部躯体 建築面積	549.00m ²	520,000 40. 2. 2 40. 8. 14	
尾久ポンプ所 放流渠並びに吐口工事	放流渠 鉄筋コンクリート 吐 口 鉄筋コンクリート 上記の一部	245.02m 10.90m	98,159,576 39. 8. 15 40. 6. 30	

(3) 処理場建設

工事名	工事内容	金額	着工	摘要
落合処理場第二沈澱池 機械設備その2工事	污泥擲集機 流入扉 排水扉 吸泥管弁 汚泥管 その他工事	2池分 16組 4組 12組 1式 1式	円 86,630,000 40. 5. 10 40. 12. 11	

工事名	工事内容	金額	着工	摘要
小台処理場 汚泥脱水設備その3工事	回転円筒式真空汎過機 横型往復動真空ポンプ 横型往復動空気圧縮機 その他	6台 3台 1台 1台	円 122,000,000 40. 6. 1 40. 12. 20	年月日
森ヶ崎西処理場 建設その5工事	機械棟躯体 建築面積 684.31m ² 延床 " 11,803.33m ² 電機設備 その他工事	1式 1式 1式	278,853,459 40. 5. 20 41. 3. 31	
芝浦処理場 第二主ポンプ室管理委託	管理委託	670,000	40. 5. 1 40. 10. 31	
芝浦処理場 第二主ポンプ室電気設備工事	配電盤工事 所内変圧器工事 所内発電設備工事 配線工事 その他	1式 1式 1式 1式 1式	61,400,000 40. 6. 17 41. 2. 10	
芝浦処理場 第二主ポンプ室沈砂池機械設備工事	阻水扉(油圧式) 阻水扉用配電盤及び油圧装置 ジブクレーン 汎格機 その他工事	2基 1式 1台 2台 1式	22,000,000 40. 6. 7 41. 1. 29	
芝浦処理場 第二主ポンプ室汚水ポンプその他設備その1工事	汚水ポンプ φ500% 排水ポンプ φ150% φ80% その他設備	2台 2台 1式	23,000,000 40. 6. 17 41. 1. 29	
森ヶ崎西処理場 汚水ポンプ設備その1工事	汚水ポンプ φ1,100% φ300% 補機 その他設備	2台 1式 1式	29,600,000 40. 7. 1 41. 2. 10	
森ヶ崎西処理場 電気設備その1工事	配電盤工事 所内変圧器工事 配線工事 その他工事	1式 1式 1式 1式	24,900,000 40. 7. 1 41. 3. 15	
森ヶ崎西処理場 沈砂池機械設備その1工事	阻水扉 阻水扉手元操作盤及び油圧装置 沈砂用バケットエレベーター グリットコレクター 汎格機	2基 1式 1基 1基 2基	27,750,000 40. 7. 1 41. 2. 10	
森ヶ崎西処理場 起重機設備工事	20t天井走行起重機 その他付帯設備	1基 1式	5,650,000 40. 6. 28 40. 12. 10	
森ヶ崎西処理場 建設その5工事監理委託	機械棟躯体 建築面積 684.31m ² 延床 " 11,803.33m ² 電気設備 その他工事	1式 1式 1式	2,700,000 40. 6. 25 41. 3. 31	
芝浦処理場 導水管工事	導水管ダクトタイル鉄管 ○900% ペンチュリー管	221.80m 1式	15,900,000 40. 8. 10 41. 1. 31	
森ヶ崎西処理場 雨水放流渠工事	雨水放流渠 □360cm × 220cm 鉄管 ○100cm	73.30m 21.50m	34,371,731 40. 9. 10 41. 2. 26	
森ヶ崎西処理場 用地仮柵設置工事	有刺鉄線仮柵 竹線仮柵	182.20m 102.20m	385,000 40. 10. 1 40. 11. 5	
森ヶ崎西処理場 給水管工事	鉄管 φ150%	52m	700,000 41. 2. 16 41. 3. 31	
森ヶ崎西処理場 ガス管新設工事	ガス管新設 φ50%	延長 126m	362,806 41. 3. 17 41. 3. 31	

(4) 特別失業対策管渠敷設

種別	工事名	工事内容 (cm/m)	金額	着工	摘要
枝線	足立区小台町付近枝線工事	○25~70 1,226.10	円 30,965,144 40. 7. 15 40. 12. 22	年月日	

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 竣	手 工	摘要
枝 線	墨田区東向島六丁目付近枝線工事	◎25~60 935. 90	円 27, 475, 577	年 40. 7. 20 40. 11. 24	月 18	
	杉並区高円寺南五丁目付近枝線工事	◎25~50 1, 952. 30	32, 458, 616	40. 8. 18 41. 2. 18	11	
	墨田区東向島二丁目, 寺島町四丁目付近枝線工事	◎25~80 916. 90	30, 131, 807	40. 8. 11 41. 1. 20	10. 11 19	
	江戸川区逆井二丁目付近枝線その3工事	◎25~50 806. 50	20, 941, 828	40. 10. 11 41. 3. 19	20	
	新宿区西落合一丁目付近枝線その4工事	◎25~60 1, 437. 65	21, 864, 069	40. 9. 20 41. 2. 16	10. 13 9. 26	
	豊島区千川一丁目付近枝線工事	◎25~80 1, 379. 06	32, 903, 022	40. 9. 10 41. 3. 26	11. 13 3. 9	
	北区上中里二丁目, 豊島四丁目付近枝線工事	◎25~40 1, 138. 25	20, 385, 823	40. 11. 13 41. 3. 9	10. 31	
	北区十条一, 三丁目, 上十条一, 三丁目付近枝線工事	◎25~60 825. 30	18, 329, 417	41. 1. 10 41. 3. 31	10. 31	

(5) 整備拡充

種別	工事名	工事内容 (cm) m	金額	着工 竣	手 工	摘要
管渠	水道橋幹線その1工事	◎230シールド一次覆工 (692.70m)	円 156, 570, 000	年 40. 5. 8 41. 8. 15	月 1	継越額円 91, 530, 000
	常盤橋地区千代田区大手町二丁目付近管渠移設その4工事	◎25~■400×240 幹線 320. 46 枝線 7. 90	115, 681, 695	40. 7. 1 41. 2. 28	14	
	台東区日本堤一丁目付近枝線その2工事に伴う護岸補強工事	補強護岸 (6. 80m)	1, 200, 560	40. 6. 1 40. 7. 17	1	
	市ヶ谷幹線に伴う地質及び埋設物調査	試掘 6カ所	249, 209	40. 6. 14 40. 6. 30	14	
	番町幹線雨水吐その1工事	◎35~■185×100 幹線 25. 15 枝線 26. 55	5, 526, 883			
	番町幹線雨水吐その1工事に伴う配水管移設工事施工委託	φ200%配水小管移設 (20m)	227, 639			
	藍染川幹線雨水吐その5工事	■520×550 ■520×416 幹線130. 50 枝線 96. 50	94, 565, 380	40. 12. 1 41. 5. 20	1	継越額円 71, 957, 620
	番町幹線雨水吐その1工事に伴う瓦斯管移設施工委託	φ100% 一部切断	50, 020	40. 8. 18 41. 6. 30	18	
	銭瓶幹線その1工事に伴う調査委託	◎270cm270mの調査		40. 8. 18 41. 6. 30	18	継続額円 4, 800, 000
	常盤橋地区千代田区大手町二丁目付近管渠移設その5工事に伴う信号機移設並びに復旧工事	制御機 1基 信号灯 1灯	123, 150	40. 11. 10 41. 3. 31	10	
常盤橋地区千代田区大手町二丁目付近管渠移設その4工事に伴う都電信号塔移設工事	都電信号塔移設 2カ所 その他付帯工事 1式	2, 277, 926				
	常盤橋地区千代田区大手町二丁目付近管渠移設その5工事に伴う制水弁室移設復旧工事	制水弁室移設復旧 1カ所	69, 919	40. 12. 16 41. 3. 31	16	

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工 年月日	手 工	摘要
管渠	放射6号線改修に伴う管渠移設工事	①100 枝線 32.81	円 4,216,502	41. 2. 11 41. 3. 31		
	藍染川幹線雨水吐その4工事			40. 12. 24 41. 9. 30		継続額円 8,410,000
	銭瓶幹線その2工事施工委託	施工委託	円 11,327,120	40. 8. 18 41. 6. 30		繰越額円 19,325,860
	千代田区大手町二丁目付近管渠移設その5工事(その1)	杭打及び覆工 設計委託 1式 1式	円 25,483,410	41. 3. 24		
	中央区銀座一丁目、京橋三丁目付近枝線工事施工委託	■150×150～ ■350×128 枝線 33.00	円 5,200,000	39. 8. 11 41. 3. 31		
	昭和39年度工事に伴う未清算委託工事(第一建設事務所)	委託	円 2,495,344	40. 4. 1 40. 12. 31		
	台東区日本堤一丁目付近枝線その2工事	■195×195～ ■300×300 枝線 56.40	円 27,084,631	39. 10. 10 40. 4. 26		
	番町幹線雨水吐その2工事	■150×135～ ■2×150×150 幹線 45.85	円 37,607,320	39. 11. 19 40. 5. 31		
ポンプ所	銭瓶町ポンプ所建設その5工事	内装仕上工事 設備工事 1式 1式	円 845,870,501	40. 4. 1 41. 3. 25		
	銭瓶町ポンプ所起重機設備工事	15t天井走行起重機 3t電動トロリ付 ホイスト その他 1基 1台 1式	円 5,600,000	40. 5. 10 40. 11. 30		
	銭瓶町ポンプ所沈砂池機械設備その1工事	阻水扉 阻水扉用手元操作 盤及び油圧装置 沈砂用バケットエ レベーター グリットコレクター 汎格機 4基 1式 1式 6基 6基 6基	円 93,800,000	40. 5. 15 41. 1. 14		
	銭瓶町ポンプ所電気設備その1工事	特高受変電設備工事 自家発電設備工事 配電盤工事 配線工事 1式 1式 1式 1式	円 210,000,000	40. 5. 15 41. 1. 31		
	銭瓶町ポンプ所汚水ポンプ設備その1工事	汚水ポンプΦ900 ^{mm} 排水ポンプΦ350 ^{mm} その他 4台 1台 1式	円 138,046,000	40. 5. 15 41. 1. 14		
	銭瓶町ポンプ所建設その4及びその5工事監理委託	軸体コンクリート工事 内装仕上工事 設備工事 1式 1式 1式	円 5,800,000	40. 4. 15 41. 3. 25		
	木場ポンプ所建設その3工事	ポンプ所上家下部 鉄筋コンクリート工事 建築面積 1,379.53m ² 延床 " 2,427.81m ² 汚水沈砂池 雨水 " 3池 流入渠 60.35m	円 287,075,932	40. 5. 26 41. 3. 31		
	汐入ポンプ所建設その3工事	流入渠 88.40m 放流渠 19.50m	円 16,816,031	40. 6. 25 40. 10. 9		
	湯島ポンプ所建設その2工事	地下ポンプ室軸体 建築面積 138.60m ² 延床 " 2,466.50m ² 電気設備、配管工事1式	円 120,757,929	40. 7. 5 41. 3. 31		
	銭瓶町ポンプ所建設その6工事	西面仕上工事 電気電話設備工事 公共駐車場設備工事 1式 1式 1式	円 79,300,000	40. 8. 2 41. 3. 25		
	湯島ポンプ所建設その2工事監理委託	地下ポンプ室軸体 建築面積 138.60m ² 延床 " 2,466.50m ² 電気設備配管 1式	円 1,160,000	40. 7. 17 41. 3. 31		

種別	工事名	工事内容	金額	着工	竣工	摘要
ポンプ所	木場ポンプ所建設その3工事監理委託	ポンプ所下部軸体 建築面積 1,379.53m ² 延床 " 2,427.81m ²	円 650,000	年 40. 7. 30	月 41. 3. 31	
	汐入ポンプ所公舎新築工事	公舎 木造モルタル塗り 2階建 延面積97.2m ² その他 1式	2,400,000	40. 7. 17	40. 10. 1	
	銭瓶町ポンプ所建設その6工事監理委託	西面仕上工事 1式 電気電話設備工事 1式 公共駐車場設備工事 1式	375,000	40. 10. 4	41. 3. 25	
	汐入ポンプ所整備その1工事	沈砂池及びポンプ井撤去 420m ³ 仮塀 高2.00m延長101m	8,850,000	40. 11. 8	41. 1. 20	
	銭瓶町ポンプ所受電線工事			40. 12. 6	41. 6. 30	継続額円 8,839,592
	銭瓶町ポンプ所建設その7工事	内装仕上工事 1式 電気設備工事 1式 換気設備工事 1式 その他 1式	23,800,000	41. 1. 25	41. 3. 25	
	銭瓶町ポンプ所建設その7工事監理委託	内装仕上工事 1式 電気設備工事 1式 換気設備工事 1式 その他 1式	110,000	41. 2. 16	41. 3. 25	
	銭瓶町ポンプ所管理委託	特高受電設備管理 1式 機械類設備管理 1式	1,889,906	41. 2. 15	41. 3. 31	
	銭瓶町ポンプ所建設その4工事	鉄骨工事 2,3階の柱及び梁 軸体工事 地下3階, 地上3階その他 上記の一部	374,140,906	39. 12. 22	40. 7. 6	
	処理場	散気式曝気槽 2槽 鉄筋コンクリート造 基礎杭 890本 流入管鉄管φ1200% 287.7m 電気設備工事 1式	249,066,915	40. 5. 20	41. 3. 25	
三河島処理場	三河島処理場処理施設改修その5工事	空気本管 ○90cm～○40cm 131.40m 空気管 ○30cm～○20cm 626.00m 散気板ホルダー PC製 570箇 散気板 5,130枚 その他 1式	48,102,230	40. 7. 20	41. 3. 31	
	三河島処理場本館建設その1工事	本館軸体工事 建築面積 615.04m ² 延床 " 2,744.77 内装工事 1式	122,860,271	40. 8. 2	41. 3. 31	
	三河島処理場本館建設その1工事監理委託	本館軸体工事 建築面積 615.04m ² 延床 " 2,744.77m ² 内装工事 1式	900,000	40. 8. 22	41. 3. 31	
	三河島処理場本館建設その2工事	給排水衛生設備 1式 空調工事 1式 電気設備工事 1式	36,000,000	40. 10. 7	41. 3. 31	
	三河島処理場第一沈澱池その他機械設備その3	汚泥搔集機 2池分 汚泥ポンプ設備 1式 第1汚泥ポンプ 3台 第2 " 1台 その他 1式	44,640,000	40. 11. 1	41. 3. 31	
	三河島処理場本館建設その2工事監理委託	給排水衛生設備 1式 空調工事 1式 電気設備工事 1式	360,000	40. 10. 18	41. 3. 31	
	三河島処理場送風機設備その2工事	500KW電動機直結多段ターボブロワー 1台 自動風量制御装置 1式 空気汎過装置 1式	38,500,000	40. 12. 1	41. 3. 31	

種別	工事名	工事内容	金額	着工	摘要
処理場	三河島処理場受電線新設その1工事		円 0 41. 3. 3 41. 6. 30	年月日	継続額円 12,322,000

(6) 都市改造下水道施設

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工	摘要
管渠	新橋駅前(東口地区) 港区新橋二、三丁目付近管渠移設工事	◎30~80 303.88	円 9,214,240 40. 10. 25 41. 2. 26	年月日	

(7) 新河岸川浄化下水施設

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工	摘要
管渠	志村幹線その7工事に伴う地質調査	土質試験その他	円 2,320,000 40. 4. 10 40. 5. 29	年月日	
	浮間幹線その2工事	◎350 幹線 547.00	275,123,720 40. 5. 6 41. 3. 10		
	浮間幹線その3工事	◎350 幹線 530.00	280,356,658 40. 5. 6 41. 3. 26		
	浮間幹線その4工事	◎300 幹線 631.00	264,555,888 40. 5. 6 41. 3. 26		
	浮間幹線その1工事	◎350 幹線 544.00	274,614,748 40. 5. 6 41. 3. 18		
	浮間幹線その5工事	□225~225~◎300 幹線 642.95	273,901,398 40. 5. 26 41. 3. 29		
	浮間幹線その6工事	◎45~□300×180 □225×225 幹線 489.40 枝線 260.10	211,681,709 40. 8. 10 41. 3. 29		
	志村幹線その7工事	◎40~□330×360 幹線 312.19 枝線 135.03	240,539,940 40. 9. 24 41. 3. 31		
	板橋区小豆沢町四丁目付近枝線その2工事	◎25~□195×195 枝線 682.19	100,667,562 40. 11. 4 41. 5. 20		継続額円 56,352,438
	北区赤羽北二丁目付近枝線工事	◎35~200 枝線 507.32	72,502,969 40. 11. 4 41. 5. 25		継越額円 44,767,031
	板橋区長後町一丁目、志村三丁目付近枝線工事	◎35~45~□330×330~ □440×264 枝線 187.50	83,618,016 40. 12. 2 41. 6. 20		継越額円 23,621,984
	北区浮間一、二、三丁目付近枝線工事に伴う地質調査	土質試験その他	1,250,000 41. 2. 1 41. 3. 18		
	志村幹線塗装工事	管渠内塗装工事 6,752m ²	18,554,000 41. 1. 25 41. 3. 26		
	浮間幹線耐触塗装及び人孔築造その1工事	" 6,155m ²	10,591,748 41. 1. 25 41. 3. 30		
	浮間幹線耐触塗装及び人孔築造その2工事	◎100 " 6,155m ² 枝線 5.00m	9,032,504 41. 1. 25 41. 3. 10		
	浮間幹線耐触塗装及び人孔築造その3工事	管渠内塗装工事 5,964m ² ◎100 枝線 19.00m	14,009,771 41. 1. 25 41. 3. 30		

種別	工事名	工事内容 (cm) (m)	金額	着工 竣	手 工	摘要
管渠	浮間幹線耐衝塗装及び人孔築造 その4工事	管渠内塗装工事 $6,089m^2$ ○80 枝線 $9.00m$	円 12,421,529 41. 1. 25 41. 3. 30	年 月 日		
	板橋区志村三丁目、長後町一丁 目付近枝線塗装工事	管渠内塗装工事 $8,987m^2$	13,000,000 41. 2. 11 41. 3. 28			
	北区浮間一、三丁目付近枝線工 事に伴う地質及び埋設物調査	試掘 16ヵ所	758,000 41. 3. 22 41. 3. 31			
	昭和39年度工事に伴う未精算委 託その2工事(第二建設事務所)	委託	6,377,865 40. 6. 8 40. 11. 30			
処理場	浮間処理場本館新築工事設計委 託	本館 建築面積 $2,068m^2$ 延床 " $6,688m^2$	10,300,000 40. 4. 19 40. 8. 4			
	浮間処理場建設その1工事	曝気調整槽 薬品沈澱池 その他	2槽 2池 1式	212,807,963 40. 5. 20 40. 12. 11		
	浮間処理場ポンプ室建設その1 工事	ポンプ室上家下部基礎杭 打 建築面積 $905m^2$ 延床 " $1,553m^2$ 電気設備 雨水放流渠及び吐口1式		213,641,737 40. 5. 10 41. 3. 31		
	浮間処理場ポンプ室建設その2 工事	流入渠、延長 $215.15m$ 汚水沈砂池 調整池 その他	3池 6池 1式	216,233,685 40. 6. 14 41. 3. 31		
	浮間処理場建設その2工事	基礎杭打鋼管杭 流入渠 延長 $230.19m$	293本	126,394,064 40. 6. 12 41. 3. 31		
	浮間処理場ポンプ室建設工事に 伴う付近平面測量作業	測量延長 測量幅員	$400m$ $150m$	420,000 40. 6. 16 40. 7. 7		
	浮間処理場ポンプ室建設その1 工事監理委託	建築面積 延床 " $905m^2$ $1,553m^2$ 電気設備 1式		770,000 40. 6. 14 41. 3. 31		
	浮間処理場汚泥ポンプ設備その 1工事	汚泥ポンプ(電動) 排水ポンプ(") その他	2台 1台 1式	14,200,000 40. 7. 1 41. 3. 10		
	浮間処理場ポンプ室汚水ポンプ 設備その1工事	汚水ポンプ(電動) その他	2台 1式	60,200,000 40. 7. 10 41. 3. 15		
	浮間処理場送風機設備その1工 事	送風機 電動機直結多段ターボ プロワ 自動風量制御装置 その他	1台 1式 1式	31,900,000 40. 7. 10 41. 3. 15		
	浮間処理場ポンプ設備その1工 事	汚水ポンプ(電動) 給水ポンプ(") 排水ポンプ(") その他	2台 1台 1台 1式	65,100,000 40. 7. 10 41. 3. 15		
	浮間処理場建設その3工事	本館躯体地下3階 地上1階 建築面積 $1,179.36m^2$ 延床 " $4,281.84m^2$ PH調整槽地下1階 地上1階 建築面積 $182.40m^2$ 延床 " $364.80m^2$		185,356,370 40. 7. 16 41. 3. 31		
	浮間処理場薬品沈澱池機械設備 その1工事	汚泥かき寄せ機 リングベルト その他	2池分 1式	39,880,000 40. 7. 20 41. 2. 25		
	浮間処理場汚泥脱水設備その1 工事	回転円筒式焗過機 横型往復動真空ポンプ 付属補機類及び汚 泥ホッパー 汚泥濃縮槽 その他	2台 1台 1式 1槽式 1式	39,870,000 40. 8. 5 41. 2. 25		

種別	工事名	工事内容	金額	着工	手 工	摘要
処理場	浮間処理場曝気調整槽散気設備 その1工事	空気管弁 1式 バタフライ弁 2箇 流入指示計 2組 流入扉 8組 その他 1式	円 45,554,000	年 月 日 40. 7. 20 41. 2. 25		
	浮間処理場電気設備その1工事	配電盤工事 1式 変圧器工事 1式 配線工事 1式 その他工事 1式	87,300,000	40. 8. 2 41. 3. 22		
	浮間処理場ポンプ室電気設備そ の1工事	配電盤工事 1式 変圧器工事 1式 配線工事 1式 その他工事 1式	49,900,000	40. 7. 20 41. 3. 22		
	浮間処理場起重機設備工事	20t天井走行機重機 1基 その他付帯設備 1式	5,890,000	40. 8. 20 41. 1. 31		
	浮間処理場ポンプ室接合槽築造 工事	接合槽 1槽 鉄筋コンクリート造 その他工事 1式	8,672,335	40. 8. 10 40. 10. 30		
	浮間処理場建設その3工事監理 委託	本館躯体 建築面積 1,179.36m ² 延床 " 4,281.84m ² PH調整槽 建築面積 182.40m ² 延床 " 364.80m ²	1,450,000	40. 8. 10 41. 2. 9		
	浮間処理場ポンプ室沈砂池機械 設備その1工事	阻水扉 2基 阻水扉用配電盤及び 油圧装置 1式 汚格機 4台 ジブクレーン 1台 その他 1式	48,800,000	40. 9. 10 41. 3. 15		
	浮間処理場ポンプ室設置に伴う 配水小管新設工事施工委託	配水小管敷設延長 Φ200% 遠心力鋳鉄管 500m Φ150% " 150m	2,067,000	40. 8. 2 40. 8. 24		
	浮間処理場沈砂池等機械設備そ の1工事	阻水扉 2基 阻水扉用配電盤及び 油圧装置 1式 汚格機 2台 沈砂用バケットエレ ベーター 2台 その他 1式	54,600,000	40. 9. 10 41. 3. 15		
	浮間処理場建設その4工事	本館及びPH調整槽 内外仕上その他 1式 排水管 Φ600% 120.70m 放流渠コルゲート管 Φ150% 195.30m その他 1式	127,515,656	40. 9. 20 41. 3. 31		
	浮間処理場ポンプ室汚水ポンプ 設備その2工事	汚水ポンプ(電動) 2台 主配管弁 1式 その他 1式	84,000,000	40. 10. 25 41. 3. 25		
	浮間処理場ポンプ室建設その3 工事	建築工事 1階, 中2階 建築面積 905m ² 延床 " 1,079m ² 電気設備工事 1式 その他 1式	57,526,080	40. 10. 25 41. 3. 31		
	浮間処理場建設その4工事監理 委託	本館及びPH調整槽 内外装仕上その他 1式	860,000	40. 10. 28 41. 3. 31		
	浮間処理場公舎新築工事に伴う 地質調査	ボーリング 内径 8.5cm 2カ所 長さ 35m	300,000	40. 10. 7 40. 10. 30		
	浮間処理場公舎新築に伴う設計 委託	公舎 鉄筋コンクリ ート造 4階建 1棟 その他付帯設備 1式	985,000	40. 10. 14 40. 11. 9		
	浮間処理場公舎新築工事	公舎 鉄筋コンクリ ート造 4階建 1棟 延面積 798,256m ² その他付帯設備 1式	31,200,000	40. 11. 22 41. 3. 31		

種別	工事名	工事内容	金額	着工	摘要
処理場	浮間処理場ポンプ室建設その3 工事監理委託	ポンプ室上家 1階中2階 建築面積 905m ² 延床 " 1,079m ² その他 1式	円 470,000	年月日 40. 12. 11 41. 3. 31	
	浮間処理場構内送電線移設工事	鉄塔20m 移設 仮鉄塔 2基仮設 その他 1式	0	40. 12. 10 41. 5. 15	継続額円 13,880,000
	浮間処理場公舎新築工事に伴う 工事監理委託	公舎 鉄筋コンクリ ート造 4階建 1棟 延面積 798, 256m ² その他付帯設備 1式	540,000	40. 12. 11 41. 3. 31	
	浮間処理場ポンプ室建設工事に 伴う新河岸川しゅんせつ工事	しゅんせつ土量 5,900m ³ 延長 292.60m 深度 A D-1.2m	5,800,000	41. 1. 29 41. 3. 4	
	浮間処理場建設工事に伴う仮付 替道路新築工事	仮付替道路 幅員 6.0m 延長 25.20m 仮板塀 延長 30.00m	1,050,000	41. 3. 22 41. 3. 28	
	浮間処理場ポンプ室受電線工事	本線 電線60% ² 1,303m 油入開閉器 6KV200A 1箇 予備線電線60% ² 1,829m 油入開閉器 3KV100A 1箇	746,947	41. 3. 31	
	浮間処理場受電線工事	電線 60% ² 85m 油入開閉器 3KV600A 1箇	344,774		

第2節 改良工事

総括表

種別	施行内容
管渠施設 904,708,938円	<p>管渠 15,319.37m</p> <p>人孔 963カ所</p> <p>汚水栓 2,954カ所</p> <p>公設栓 4,381個</p>
ポンプ所施設 182,620,337円	<p>機械及び装置 三之橋ポンプ所 業平橋ポンプ所 浜松町ポンプ所 砂町ポンプ所 月島ポンプ所 大島ポンプ所</p> <p>構築物 三之橋ポンプ所 浜松町ポンプ所 業平橋ポンプ所 藍染ポンプ所</p>
処理場施設 283,517,114円	<p>機械及び装置 芝浦処理場 沈砂池揚泥機 電気設備 汚泥ポンプ 採泥機 主ポンプ室真空ポンプ 脱水機 サーキュレーター設備</p> <p>三河島処理場 整流器盤 洗砂装置 採泥機 主ポンプ室換気設備 給水設備</p> <p>砂町処理場 照明設備 汚泥消化槽管弁 第二沈澱池搔集機</p>

処理場施設	283,517,114円	脱水機
		第一沈澱池攝集機
		ボイラー設備
		給水設備
		小台処理場 濃縮槽シックナー
		汚泥ポンプ
		汙泥格機
		スラッジケーキ計量器
		給水設備
		落合処理場 散水設備
		沈砂池機械
		配水栓
		構築物 芝浦処理場 高段導水渠
		着船場新設
		三河島処理場 工業用水道給水管
		周壁
		砂町処理場 集水渠、導水渠
		汚水ポンプ井密閉
		小台処理場 雨水連絡渠
諸設備費	91,805,160円	建物建築 23件
		小台処理場汚泥試験設備その他工事ほか

(1) 管渠工事

種別	工事件名	工事内容	金額	着手	備考
管渠改良	中央区銀座東一～三丁目付近 管渠改良工事	mm mm m ◎800～1,200 580.15	円 50,860,193	年月日 40. 6. 21 40. 12. 15	
	中央区日本橋室町二丁目付近 〃	◎900 110.60	21,760,521	40. 7. 1 40. 10. 27	
	港区芝新橋四～六丁目付近 〃	◎250～300 318.44	8,394,081	40. 8. 3 40. 10. 18	
	中央区日本橋室町一丁目付近 〃	◎250～300 215.65	4,724,615	40. 7. 22 40. 8. 25	
	千代田区神田鍛冶町三丁目11番 地及神田須田町一丁目付近 〃	◎250～400 500.98	14,195,790	40. 9. 11 40. 12. 18	
	港区芝白金今里町付近 管渠敷設替工事	◎900～1,100 463.70	14,975,641	40. 11. 1 41. 3. 31	
	中央区西八丁堀一～三丁目付近 管渠改良工事	◎250～800 326.10	16,721,547	40. 11. 2 41. 12. 16	

種別	工事件名	工事内容	金額	着手 年月日	手 工	備考
管渠改造	千代田区内幸町一~二丁目付近 管渠改良工事	②250~1,650 1,325.15	105,118,825	40. 11. 18 41. 3. 31		
	渋谷区羽沢町付近 " "	②250~300 67.50	3,332,691	40. 12. 1 41. 3. 31		
	品川区東大崎一丁目付近 " "	②300~1,200 38.45	3,867,058	40. 11. 22 41. 1. 13		
	渋谷区下通一丁目付近 管渠敷設替工事	②250 45.10	1,045,022	41. 1. 17 41. 3. 10		
	中央区日本橋馬喰町二丁目付近 外3カ所 管渠改良工事	②250~300 211.05	6,292,716	41. 1. 10 41. 2. 28		
	港区芝西久保八幡町付近 " "	②450~1,100 203.50	6,737,990	41. 2. 10 41. 3. 31		
	中央区日本橋久松町付近 管渠移設工事	②300 108.80	2,885,292	40. 10. 15 40. 12. 10		
	港区芝浜松町一丁目付近 管渠改良工事	②250~1,000 356.00	30,098,206	41. 2. 17 41. 3. 31		
	港区芝新橋二丁目付近 " "	②250~300 109.75	3,801,631	41. 2. 14 41. 3. 31		
	北区堀船町二、三丁目付近 " "	②250~400 381.55	8,720,800	40. 5. 12 40. 8. 21		
	荒川区東尾久三丁目付近 " "	②250~350 303.70	5,273,489	40. 7. 1 40. 9. 8		
	北区田端新町三丁目付近 " "	②250~400 131.64	4,648,770	40. 7. 13 40. 8. 7		
	台東区今戸三丁目付近外2カ所 " "	②300~600 298.80	11,564,231	40. 9. 10 40. 12. 13		
	足立区千住四丁目付近 " "	②400 130.60	4,000,746	40. 9. 8 40. 10. 25		
	台東区江戸町一、二丁目付近 " "	②250 28.00	1,452,674	40. 10. 1 41. 1. 22		
	荒川区荒川八丁目付近 " "	②400~500 74.50	1,978,727	40. 10. 18 40. 12. 17		
	台東区上野六丁目付近 " "	②300 108.90	3,841,821	40. 11. 18 40. 12. 16		
	荒川区西尾久一丁目付近 " "	②250~300 137.90	4,891,715	41. 1. 10 41. 2. 4		
	台東区台東二丁目付近 " "	②400 65.00	1,385,407	40. 8. 30 40. 11. 9		
	台東区鳥越一丁目付近 " "	②250~300 49.50	1,374,156	40. 10. 7 40. 12. 17		
	台東区田中町三丁目付近 " "	②250~400 100.80	1,957,770	41. 2. 17 41. 3. 24		
	荒川区荒川一丁目付近 " "	②500 87.62	1,612,035	41. 3. 14 41. 3. 31		
	台東区松ヶ谷二丁目付近 " "	②300 67.40	1,646,142	41. 3. 10 41. 3. 31		

種別	工事件名	工事内容	金額	着手	備考
管渠改良	台東区日本堤一丁目付近 管渠改良工事	面積 m^2 ◎250～300	280.25	円 年月日 5,089,202 41.3.1 41.3.31	
	墨田区江東橋二丁目付近外1カ所 〃	面積 m^2 ◎250～900	270.50	円 年月日 13,009,309 40.5.24 40.9.4	
	江東区佐賀町二丁目付近外1カ所 〃	面積 m^2 ◎300～450	212.05	円 年月日 10,727,851 40.6.14 40.8.13	
	江東区千田町付近外1カ所 〃	面積 m^2 ◎250～300	121.05	円 年月日 2,455,216 40.8.10 40.9.13	
	墨田区亀沢町一丁目付近 管渠敷設替工事	面積 m^2 ◎250～450	584.70	円 年月日 14,890,847 40.10.5 40.12.15	
	中央区晴海町一～六丁目付近 管渠改良工事	面積 m^2 ◎250～450	1,640.15	円 年月日 45,089,306 40.7.12 40.12.1	
	墨田区緑町一、二丁目付近 〃	面積 m^2 ◎300	425.55	円 年月日 9,863,511 40.10.9 40.12.10	
	墨田区緑町三、四丁目付近 〃	面積 m^2 ◎300～400	453.30	円 年月日 11,321,530 40.10.9 40.12.10	
	中央区月島通一、二、三丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～600	358.25	円 年月日 9,637,250 40.11.1 41.3.5	
	墨田区東両国三、四丁目付近 〃	面積 m^2 ◎300～400	341.50	円 年月日 9,745,403 40.11.20 41.3.1	
	江東区洲崎弁天町二丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～600	298.35	円 年月日 8,439,061 40.12.21 41.3.28	
	墨田区平川橋一丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～350	102.70	円 年月日 4,401,517 41.1.13 41.2.12	
	江東区住吉町一、二丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～300	307.20	円 年月日 5,277,626 41.1.29 41.2.28	
	江東区深川古石場四丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～800	126.40	円 年月日 5,864,288 41.1.20 41.3.11	
	墨田区菊川町一、二丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～400	229.52	円 年月日 7,301,507 41.2.11 41.3.31	
	豊島区目白二丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～450	211.20	円 年月日 2,411,036 40.6.10 40.7.29	
	文京区水道町付近 〃	面積 m^2 ◎250～300	126.15	円 年月日 2,222,957 40.8.2 40.9.21	
	新宿区市ヶ谷富久町付近 〃	面積 m^2 ◎600～800	214.25	円 年月日 7,453,386 40.9.80 40.12.23	
	新宿区新宿一丁目付近 〃	面積 m^2 ◎250～450	152.60	円 年月日 8,976,225 40.7.26 40.9.21	
	文京区小石川一丁目付近 〃	面積 m^2 ◎900～1,200	606.95	円 年月日 57,606,619 40.10.6 41.3.25	
文京区西片町一丁目付近 〃	面積 m^2 ◎400～450	114.58	円 年月日 2,138,376 40.11.1 40.12.9		
新宿区角筈二丁目付近 管渠改良その1工事	面積 m^2 ◎300～700	255.15	円 年月日 3,150,618 41.2.5 41.3.31		
新宿区角筈二丁目付近 管渠改良その2工事	面積 m^2 ◎700～800	200.94	円 年月日 9,299,604 41.2.5 41.3.31		

種別	工事件名	工事内容	金額	着手	備考
管渠改良	文京区本郷一丁目付近外1カ所 管渠改良工事	mm mm m ◎250~300 35.92	円 1,264,936	年月日 41. 1. 29 41. 2. 16	
	文京区駒込千駄木町付近 "	◎350~400 113.70	2,502,457	41. 8. 18 41. 3. 31	
	北区田端町656番地先 管渠敷設替工事	◎400 36.50	1,397,795	40. 7. 6 40. 7. 31	
	豊島区高田南町一丁目付近 管渠改良工事	◎900~1,000 167.42	12,005,960	41. 2. 24 41. 3. 31	
	新宿区三光町及び西大久保二丁 目付近 "	◎250~300 105.61	3,709,563	41. 2. 18 41. 3. 31	
	その他	10件	5,884,322		
人孔 汚水 並 取 付 管 樹 同 管	中部管理事務所大手町出張所管内 污水樹改良工事	污水樹 300カ所	1,971,431	41. 1. 28 41. 2. 28	
	人孔改良工事 "	人孔 100カ所	1,933,250	41. 2. 21 41. 3. 28	
	冰川町出張所管内 污水樹改良工事	污水樹 208カ所	1,319,958	41. 1. 17 41. 2. 19	
	人孔改良工事 "	人孔 109カ所	1,871,692	40. 11. 22 41. 1. 13	
	千代田区神田錦町一丁目付近 污水樹改良工事	污水樹 人孔 53カ所 9カ所	1,234,524	40. 11. 2 40. 12. 14	
	北部管理事務所三河島出張所管内 污水樹新設工事	污水樹 取付管 200カ所 473.40m	3,676,018	40. 8. 16 40. 9. 25	
	人孔新設その1工事 "	人孔 10カ所	2,777,661	40. 9. 4 40. 11. 30	
	人孔改良工事 "	人孔 289カ所	3,900,368	40. 12. 7 41. 1. 31	
	日本提出張所管内 污水樹改良工事	污水樹 取付管 1,328カ所 184.00m	8,152,237	41. 2. 22 41. 3. 31	
	人孔改良工事 "	人孔 154カ所	3,670,167	41. 3. 11 41. 3. 31	
	足立区千住大川町付近 污水樹新設工事	污水樹 取付管 55カ所 245.50m	1,107,095	41. 3. 1 41. 3. 24	
	東部管理事務所管内 人孔上部改良工事	人孔 15カ所	2,330,409	40. 8. 19 40. 9. 30	
	西部管理事務所柳町出張所管内 人孔改良工事	人孔 45カ所	1,469,507	41. 3. 2 41. 3. 31	
	城山町出張所管内 污水樹改良工事	污水樹 100カ所	1,098,155	41. 3. 2 41. 3. 29	
	文京区駒籠町付近人孔並污水樹 移設工事	人孔 污水樹 4カ所 17カ所	1,004,753	41. 3. 15 41. 3. 31	
	放射1号線並同22号線の拡幅に 伴う污水樹移設工事	污水樹 取付管 131カ所 393.00m	2,106,500	41. 3. 15 41. 3. 28	
	その他	28件	11,287,642		

種別	工事件名	工事内容	金額	着工	備考
その他	中部管理事務所管内 防潮扉改良工事	防潮扉 13門	円 3,917,532	年月日 41. 1. 7 41. 3. 31	
	千代田区神田神保町二丁目付近 管渠防護工事	管防護 人孔 污水樹 206.40m 12カ所 46カ所	2,875,848	40. 9. 28 40. 11. 1	
	千代田区九段一丁目2番地外 1カ所防潮扉人孔新設工事	防潮扉人孔 2カ所	1,757,730	40. 11. 27 40. 12. 25	
	港区芝新橋四～六丁目付近 道路復旧委託		4,436,300	40. 11月初旬 41. 3. 25	
	尾久幹線、藍染川幹線 伏越改良工事	◎900mm 28.90m	4,156,736	40. 11. 29 41. 3. 15	
	新宿区番衆町～三光町付近 管防護工事	◎150～230 人孔 152.85m 11カ所	1,388,000	41. 1. 22 41. 2. 14	
	その他	5件	1,808,430		
試験掘	中央区日本橋、越前堀一～三丁目 付近試験掘工事	試験掘 13カ所	1,004,111	41. 3. 3 41. 3. 26	
	墨田区石原町一、二丁目付近 試験掘工事	試験掘 12カ所	1,205,399	40. 8. 23 40. 9. 4	
	その他	12件	4,488,676		
公設施設	公設桿並同取付管工事	3,050個	95,910,326		
	桿並同取付管工事	1,331個	26,933,155		
事務費			71,617,793		
合計			904,708,983		

(2) ポンプ所施設

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び 装	三之橋ポンプ所 入口阻水扉改良工事	油圧操作台 ゲート 油圧ポンプ 4面 8門 2台	円 19,400,000	年月日 40. 6. 10 41. 2. 8	
	業平橋ポンプ所 電気設備改良その2工事	高低圧配電盤 配線工事、その他 1式 1式	38,200,000	40. 6. 19 41. 3. 25	
	三之橋ポンプ所 污水ポンプ改良工事	污水ポンプ 600φ 弁類その他 1台 1台	8,800,000	40. 6. 16 41. 3. 22	
	〃 電気設備改良その3工事	低圧配電盤 監視盤 電灯設備その他 2面 1式 1式	18,300,000	40. 6. 21 41. 3. 26	
	浜松町ポンプ所 設置その1工事	雨水ポンプ 800φ 污水ポンプ 150φ 汎格機その他 2台 2台 1台	42,900,000	40. 7. 20 41. 3. 31	
	砂町ポンプ所 雨水ポンプ改良工事	雨水ポンプ 1,200φ 吐出管 1,200φ 1台 1台	3,280,000	40. 8. 9 40. 12. 6	

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び 装	月島ポンプ所 給水槽改良工事	給水槽取替 フロートスイッチ 1基 1式	円 280,000	年月日 41. 1. 22 41. 3. 15	
	大島ポンプ所 汚水ポンプ吐出管改良工事	汚水ポンプ吐出管 雨水ポンプ可撓管樹 1式 1式	2,750,000	41. 2. 26 41. 3. 31	
構造物	三之橋ポンプ所 門扉その他改良工事	钢管柵 73.2m 門扉 4カ所 金網扉 36.2m その他 1式	1,760,000	40. 7. 1 40. 9. 8	
	浜松町ポンプ所 設置その2工事設計委託	設計委託	427,000	40. 6. 25 40. 7. 29	
	浜松町ポンプ所 設置その2工事	鉄筋コンクリート延面積 121,289m ²	38,880,000	40. 10. 1 41. 3. 31	
	業平橋ポンプ所 門扉その他改良工事	钢管柵 80.2m 門扉 6カ所 金網扉 35.3m その他 1式	1,435,000	40. 10. 18 40. 12. 28	
	三河島処理場藍染ポンプ所 水撃調整槽改良工事	水撃調整槽 同 鋼製蓋 1カ所 4カ所	580,000	40. 11. 1 41. 1. 5	
	浜松町ポンプ所 設置その2工事監理委託	監理委託	370,000	40. 10. 13 41. 3. 31	
事務費			5,258,337		
計			182,620,337		

(3) 処理場施設

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び 装	芝浦処理場 超高段沈砂池揚泥機改良工事	前戸格 揚泥機 その他 2基 2台 1式	円 3,095,000	年月日 40. 6. 1 40. 11. 30	
	落合処理場 散水設備その他改良工事	散水用ポンプ 80φ 配管その他 1台 1式	1,150,000	40. 6. 7 40. 8. 14	
	砂町処理場 場内照明設備工事	照明設備 1式	2,150,000	40. 6. 25 40. 8. 21	
	芝浦処理場 第一汚泥ポンプ室 配電盤改良その他工事	高圧配電盤 低圧配電盤 操作盤 その他 8面 3面 9面 1式	34,800,000	40. 7. 1 41. 3. 12	
	〃 汚泥ポンプ改良工事	循環ポンプ 160φ 投入ポンプ 160φ 2台 2台	3,680,000	40. 8. 5 40. 12. 8	
	三河島処理場 整流器盤その他改良工事	整流器 蓄電池 遠方指示水位計 2基 1組 2組	4,000,000	40. 8. 18 40. 12. 15	
	〃 洗砂装置改良その他工事	ブローアクション 砂洗槽 その他 1池 1槽 1式	6,480,000	40. 8. 23 40. 12. 15	
	小台処理場 濃縮槽シックナー改良工事	コレクター設備 1槽分	20,400,000	40. 9. 13 41. 3. 31	
	〃 汚泥ポンプ改良工事	第一汚泥ポンプ 160φ 吸泥管 4台 1式	3,500,000	40. 9. 1 41. 1. 17	
	砂町処理場 汚泥消化槽管弁改良工事	可撓管 汚泥ポンプ 44本 2台	7,350,000	40. 9. 14 41. 2. 10	

種別	工事名	工事内容	金額	着工	竣工	備考
機械及び 装置	落合処理場 沈砂池機械その他改良工事	バケツエレベーター 4基 篩柵ホッパー 2基 その他 1式	17,200,000 円	40. 10. 12 41. 3. 31		
	砂町処理場 第二沈殿池汚泥収集機改良工事	スプロケットホイール 30個 ウェアリングシュー 300個 スピンドルその他 1式	12,600,000	40. 9. 22 41. 3. 22		
	芝浦処理場 採泥機改良その2工事	施回伝導装置 4台分 施回装置サイホン管 4台分	7,840,000	40. 9. 24 41. 3. 28		
	〃 主ポンプ室真空ポンプ改良工事	真空ポンプ 80φ 2台 配管 1式	429,000	40. 9. 29 40. 11. 25		
	落合処理場 場内配水栓設置工事	高圧洗滌車用配水栓 1カ所	79,000	40. 10. 6 41. 10. 12		
	砂町処理場 汚泥脱水機自動設備改良工事	汚泥脱水機自動設備 1式 空気輸送装置その他 1式	30,500,000	40. 10. 25 41. 3. 31		
	〃 第一沈殿池収集機改良 その他工事	収集機 3基 その他 1式	8,240,000	40. 10. 25 41. 3. 31		
	小台処理場 汎用機その他改良工事	汎用機 6台 コンペアーその他 1式	14,300,000	40. 11. 1 41. 3. 31		
	芝浦処理場 脱水機設備改良工事	脱水機 12台 ベルトコンベア 4台 消石灰供給装置 1式	22,740,000	40. 11. 4 41. 3. 31		
	三河島処理場 採泥機改良工事	軌条 8台分 車輪 4台分 その他 1式	7,550,000	40. 11. 1 41. 3. 19		
	〃 主ポンプ室換気設備その他工事	主ポンプ室換気設備 1式 監視盤室改造 1式	5,130,000	41. 1. 5 41. 3. 31		
	小台処理場 スラッジケーキ計量器設置工事	スラッジケーキ 計量器設置 1式 ベルトコンベア 1式	3,060,000	41. 1. 5 41. 3. 31		
	砂町処理場 ボイラ付属設備改良工事	ガス流量計改良 1式 ガス放出装置改良 1式	2,750,000	41. 1. 7 41. 3. 31		
	芝浦処理場 サーチューレータ改良その他工事	ガス搅拌装置 2槽 電気設備その他 1式	6,200,000	41. 2. 1 41. 3. 31		
	小台処理場 場内給水設備工事	鋼管 120m 給水栓 2カ所 バルブ栓 2カ所	220,000	41. 2. 15 41. 3. 9		
	三河島処理場 場内給水設備改良工事	鋳鉄管 150φ 456.77m 揚水ポンプ 70φ 2台 その他 1式	3,270,000	40. 8. 25 40. 12. 13		
	砂町処理場 場内給水設備工事	給水管 2カ所 110m 給水栓 1カ所	98,000	40. 11. 15 40. 12. 2		
構築物	三河島処理場 工业用水道給水設備 その他配管工事	工业用水道取水管工事 1式 浄化水給水設備 1式	4,137,510	40. 8. 18 40. 11. 25		
	小台処理場 雨水連絡渠その他工事	連絡渠 31.07m 機械その他 1式	13,540,129	40. 9. 13 41. 3. 20		
	砂町処理場 集水渠導水渠嵩上げ工事	集水渠、導水渠嵩上げ 207.16m	5,180,000	40. 10. 22 41. 2. 24		
	三河島処理場 周壁改良その1工事	周壁改良 235m	5,700,000	40. 8. 23 40. 12. 8		
	砂町処理場 汚水ポンプ井密閉工事	汚水ポンプ井密閉 10カ所 水位計その他 1式	1,820,000	40. 12. 9 41. 3. 31		
	芝浦処理場 超高段導水渠改良その他工事	導水渠 100.35m その他 1式	9,650,845	41. 1. 10 41. 3. 24		

種別	工事名	工事内容	金額	着手	備考
構築物	芝浦処理場 着船揚新設工事	着船揚新設 浚渫	1式 1式	円 2,230,000 41. 3. 25 41. 3. 31	
事務費			12,447,630		
計			283,517,114		

(4) 諸設備

種別	工事名	工事内容	金額	着手	備考
建物築造	芝浦処理場共同住宅新築工事に伴う設計委託	設計委託	円 580,000 40. 5. 27 40. 6. 22	年月日	
	文書保存倉庫整備その1工事	復式3連 鋼製書架	7段 8台	1,640,000 40. 6. 12 40. 7. 6	
	砂町処理場公舎新築に伴う設計委託	設計委託	410,000 40. 7. 20 40. 8. 26		
	砂町処理場公舎新築に伴う地質調査工事	地質調査	100,000 40. 7. 21 40. 8. 24		
	芝浦処理場共同住宅新築工事	鉄筋コンクリート造 4階建 1棟 769.856m ²	26,000,000 40. 7. 27 41. 3. 22		
	芝浦処理場共同住宅新築工事に伴う工事監理委託	工事監理	450,000 40. 8. 9 41. 3. 22		
	小台処理場危険物貯蔵新築工事	コンクリートブロック造 平家建 25m ²	800,000 40. 8. 28 40. 10. 26		
	砂町処理場汚泥処理工場危険物貯蔵庫新築工事	コンクリートブロック造 1階建1棟 16.2m ²	480,000 40. 9. 8 40. 10. 29		
	小台処理場公舎新築に伴う設計委託	設計委託	260,000 40. 10. 18 40. 11. 10		
	尾久独身寮外1カ所新築に伴う設計委託	//	580,000 40. 10. 22 40. 11. 27		
	砂町処理場公舎新築工事	鉄筋コンクリート造 2階建1棟 392.2m ²	15,000,000 40. 11. 10 41. 3. 19		
	小台処理場公舎新築に伴う地質調査工事	地質調査	150,000 40. 11. 8 40. 11. 29		
	小台処理場公舎新築工事	鉄筋コンクリート造 2階建1棟 223.06m ²	7,450,000 40. 12. 6 41. 3. 28		
	西部管理事務所柳町出張所新築その他工事	木造モルタル2階建1棟 事務所 291.60m ² 倉庫 131.22 } 472.62 車庫 49.80 } 367.24m ²	12,850,000 40. 12. 16 41. 3. 31		
	西部管理事務所城山町出張所車庫新築工事	鉄筋コンクリート 平家建1棟 44.649m ²	1,285,000 41. 1. 7 41. 3. 31		
	落合独身寮新築工事	木造モルタル2階建1棟 367.24m ²	9,500,000 41. 1. 7 41. 3. 31		
	尾久独身寮新築工事	木造モルタル2階建1棟 367.24m ²	10,000,000 41. 1. 7 41. 3. 31		

種別	工事名	工事内容	金額	着手	備考
建物建築物	経理部尾久材料置場拡改修工事	鉄筋コンクリート塀撤去 ブロック塀撤去 万年塀撤去 ブロック塀設置 万年塀設置	円 970,000	年 月 日 41. 2. 7 41. 3. 17	
	落合公舎万年塀増設工事	18m ² 万年塀 126m ² L鋼塀 54m ² 門柱門扉 1カ所	275,000	41. 2. 28 41. 3. 31	
	フォークリフト用車庫新築工事	軽骨鉄骨構造 鉄板張り 1棟 9.72m ²	135,000	41. 3. 16 41. 3. 31	
	芝浦処理場共同住宅新築工事に伴うガス管撤去工事		2,160	40. 7. 27 41. 3. 22	
	小台処理場汚泥試験設備その他工事設計委託	試験室改造 1	200,000	40. 8. 27 40. 9. 18	
	小台処理場汚泥試験設備その他工事	試験室改造その他 1	2,688,000	40. 11. 19 41. 3. 31	

第3節 設備補修工事

総括表

種別	工費		雜補修	合計
	件数	金額		
管渠設備補修	205	円 101,757,976	円 33,964,496	円 135,722,472
ポンプ所設備補修	14	21,605,000	7,541,224	29,146,224
処理場設備補修	19	42,282,000	29,753,108	72,035,108
合計	238	165,644,976	71,258,828	236,903,804

(1) 管渠設備補修

種別	工事件名	工事内容	金額	着手	備考
管渠事	千代田区西神田一丁目10番地先外1カ所管渠補修工事	③300mm 取付管	円 87.70 42.00	年 月 日 40. 10. 5 40. 11. 15	
	中央区晴海一丁目付近管渠補修工事	③250~600	199.25	40. 7. 1 40. 9. 8	
	江東区平井町二丁目付近 //	③250~600	288.55	40. 7. 12 40. 9. 25	
	文京区後楽一丁目8番地先外1カ所 //	③250~380 取付管	49.50 4.50	40. 8. 11 40. 8. 27	
	豊島区西巣鴨三丁目748番地先外2カ所管渠補修工事	③250~300 取付管	62.40 10.00	41. 3. 15 41. 3. 31	
	その他	3件	721,204		

種別	工事件名	工事内容	金額	着工	備考
損傷負担工事	港区芝新橋六丁目～芝浜松町三丁目間管渠復旧工事	●250～500m 人孔 17カ所	円 17,555,677 607.00	年 月 日 40. 7. 20 40. 10. 21	
	港区芝新橋四丁目～七丁目間	●250～300m 人孔 14カ所	15,393,638 503.15	40. 8. 10 40. 10. 25	
	その他の	2件	1,399,487		
人孔補修	中部管理事務所冰川町出張所管内人孔補修工事	人孔 50カ所	1,037,146	40. 12. 6 40. 12. 22	
	中部管理事務所大手町出張所管内	人孔 100カ所	2,067,951	41. 3. 1 41. 3. 31	
	西部管理事務所城山町出張所管内	人孔 94カ所	2,348,653	41. 3. 7 41. 3. 31	
	その他の	190件	37,558,979		
雜補修	管渠補修	280.26m	4,519,390		
	人孔補修	448カ所	4,362,683		
	人孔枠補修	116カ所	1,274,846		
	人孔蓋掛替	719カ所	3,826,900		
	污水樹並取付管補修	2,633カ所	17,618,681		
	その他の		2,361,996		

(2) ポンプ所設備補修

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び電気設備補修	吾嬬ポンプ所送泥ポンプ補修工事	送泥ポンプ 150φ 2台	円 1,000,000	年 月 日 40. 5. 15 40. 9. 8	
	桜橋ポンプ所ポンプその他補修工事	排水ポンプ 610φ 1台 換気装置 1式	2,180,000	40. 5. 10 40. 9. 22	
	町屋ポンプ所汚水ポンプ他補修工事	汚水ポンプ 500φ 450φ 250φ 各1台 制水弁その他 1式	1,250,000	40. 7. 26 40. 10. 4	
	大島ポンプ所雨水ポンプ吐出管補修工事	雨水ポンプ 1,400φ 1台	910,000	40. 8. 21 40. 9. 21	
	隅田ポンプ所雨水ポンプ吐出管その他補修工事	雨水ポンプ 1,200φ 1台 汚水ポンプ 350φ 1台	1,470,000	40. 9. 1 40. 12. 6	
	吾嬬ポンプ所汚水ポンプ電動機補修工事	電動機 75KW 1台 巻線巻替 1式	1,190,000	40. 9. 10 41. 3. 31	
	山谷ポンプ所ディーゼル機関その他補修工事	山谷、橋場ディーゼル各1台 空気圧縮機その他 1式	1,690,000	40. 11. 22 41. 1. 21	

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び電気設備補修	小松川ポンプ所他1個所沈砂池機械補修工事	油圧系統 スキップホイスト 揚泥機レール その他	1式 1式 1式 1式	円 2,300,000	年月日 40. 12. 13 41. 3. 31
建物及び構築物補修	小松川ポンプ所放流渠補修その他2工事	放流渠補修 その他	1式 1式	2,440,000	40. 4. 24 40. 6. 1
	汐留ポンプ所諸機械塗装工事 桜橋	汎用機 冷却塔 高架水槽 油圧配管	12台 1式 1式 1式	1,340,000	40. 6. 10 40. 7. 31
	小松川ポンプ所他1カ所諸機械塗装工事	阻水扉 沈砂し渣処理機械その他	10門 1式	1,630,000	40. 8. 21 40. 11. 19
	町屋ポンプ所建物その他補修工事	防水工事 事務室補修	1,100m ² 245m ²	2,630,000	40. 11. 18 41. 2. 24
	小松川ポンプ所屋根補修工事	屋根補修	1式	1,055,000	41. 1. 29 41. 3. 16
	千住ポンプ所構築物その他補修工事	地下室床面 沈砂池防潮室 その他	1式 1式 1式	520,000	40. 2. 9 40. 3. 28
雜補修	作業用構築物補修		201件	1,328,460	
	諸機械補修		826件	4,601,479	
	構築物補修		156件	1,030,899	
	その他			580,386	
計				29,146,224	

(3) 処理場設備補修

種別	工事名	工事内容	金額	着工	備考
機械及び電気設備補修	芝浦処理場ボイラー補修工事	三胴水管式温水ボイラー 3基	円 4,400,000	年月日 40. 6. 1 40. 9. 13	
	砂町処理場ボイラー補修工事	三胴水管式温水ボイラー 2基	2,750,000	40. 7. 2 40. 10. 15	
	芝浦処理場汚水ポンプ補修工事	汚水ポンプ 20φ 2台	1,080,000	40. 7. 19 40. 10. 1	
	〃 篩渣処理炉補修工事	レンガ積替 付属設備	1式 1式	1,750,000	40. 7. 19 40. 9. 3
	小台処理場ボイラー補修工事	三胴水管式温水ボイラー 2基	2,850,000	40. 7. 20 40. 11. 2	
	三河島処理場攪拌機補修工事	軸受メタル 攪拌車 その他	8台分 10組分 1式	3,580,000	40. 7. 26 40. 12. 14
	小台処理場汚泥ポンプ補修工事	濃縮、循環、貯留槽 各汚泥ポンプ 8台 洗滌ポンプ 2台	3,300,000	40. 10. 25 41. 3. 23	
	落合処理場ボイラー整備工事	ボイラー	1基	498,000	40. 11. 2 40. 12. 20

種別	工事名	工事内容	金額	着工	竣工	備考
機械及び電気設備補修	三河島処理場篩渣焼却炉補修工事	熱風炉 風道、煙道 1基 1式	円 4,230,000	年 40. 8. 23	月 40. 12. 8	
	砂町処理場汚水ポンプ補修工事	汚水ポンプ 800φ 4台	1,858,000	40. 8. 16	41. 3. 24	
	小台処理場洗滌槽配管その他補修工事	洗滌槽配管取替 間仕切その他 45m 1式	1,249,000	41. 2. 1	41. 3. 31	
	砂町処理場汚水ポンプ補修その他2工事	汚水ポンプ 800φ 1台	654,000	41. 2. 16	41. 3. 31	
	小台処理場防臭設備その他工事	防臭設備 電気工事 1式 1式	7,250,000	40. 12. 7	41. 3. 31	
建物及び構築物補修	芝浦処理場送風機室補修工事	屋根防水工事 外壁 500m ² 950m ²	1,387,000	40. 7. 21		
	砂町処理場汚泥消化槽ガス漏防止工事	人孔 防水槽 その他 8カ所 1槽 1式	1,640,000	40. 8. 27	41. 1. 22	
	芝浦処理場導水渠補修工事	導水渠補修 1式	396,000	40. 8. 2		
	落合処理場本館笠木補修工事	屋上笠木 188m	1,450,000	40. 9. 22	40. 12. 3	
	三河島処理場尾久幹線曝氣槽第二沈澱池補修工事	曝氣槽、第二沈澱池 1式	780,000	40. 10. 22		
	砂町処理場々内手摺その他塗装工事	曝氣槽手摺その他機器 1式	1,180,000	40. 12. 17		
雑補修	作業用構築物補修	237件	4,076,956			
	諸機械補修	1,999件	20,126,174			
	構築物補修	251件	3,556,483			
	その他の		1,993,495			
計			72,035,108			

第4節 その他工事

総括表

種 別	数 量	工 事 内 容	金 額	備 考
管渠改造工事	1 件	人孔 5カ所	3,281,210 円	
消化槽工事	10 件		100,180,000	砂町処理場し尿消化槽補修工事 (清掃局より委託のもの)
公共下水道台帳整備	16 件	台帳図 その他	11,598,000	

(1) 管渠改造工事

工 事 名	工 事 内 容	金 額	着 竣 手 工
中央区晴海町一～六丁目付近管渠改造工事	逆流防止弁付人孔設置 5カ所	3,281,210 円	

(2) 消化槽工事

工 事 名	工 事 内 容	金 額	着 竣 手 工
砂町処理場し尿消化槽ボイラーその他補修工事	三胴水管式温水ボイラー 6基	5,150,000 円	年 月 日 40. 7. 2 40. 10. 26
〃 軸体補修その他工事	覆蓋ガス漏れ防止 1式 旧槽配管ギャラリー換気その他 1式	6,250,000	40. 9. 22 41. 2. 7
〃 ガスタンク塗装工事	有水式ガスホルダー塗装 1基 その他の 1式	2,050,000	40. 10. 25 41. 1. 10
〃 脱離液排水ポンプ補修工事	脱離液排水ポンプ 1台 汚泥抽出ポンプ移設 1台	4,900,000	40. 11. 1 41. 3. 31
〃 汽格機その他補修工事	汽格機用ベルトコンベアー取替 1台 し渣脱水機 2台 汽格機 1台各補修	4,440,000	40. 11. 12 41. 3. 31
〃 ガスタンク設備改良その他工事	ガスタンク解体 1基 ガスタンク新設 1基	29,650,000	40. 11. 20 41. 3. 31
〃 し尿ポンプ補修工事	調整槽ポンプ取替 1台 汲揚ポンプ 4台 インクライン 3基各補修	15,200,000	40. 11. 25 41. 3. 31
〃 電気設備改良工事	変電設備 1式 低圧配電盤その他 1式	18,000,000	40. 11. 25 41. 3. 31
〃 汚泥第2貯留槽改良工事	攪拌、擯集装置 1槽 汚泥ポンプ 2台 脱水機コンベアー 1台	8,540,000	41. 1. 27 41. 3. 31
〃 スカムブレーカー攪拌機改良その他工事	ガス攪拌装置 2槽 電気設備その他 1式	6,000,000	41. 2. 7 41. 3. 31

(3) 公共下水道台帳整備

工事名	事業内容	金額	着工
公共下水道台帳系統図整備その1	トレス原図作成 30枚	780,000 円	年月日 40. 4. 23 40. 7. 5
公共下水道台帳系統図整備その2	トレス原図作成 33枚	900,000	40. 4. 23 40. 7. 5
公共下水道台帳系統図整備その3	トレス原図追加記入 494,600m	800,000	40. 4. 23 40. 7. 22
公共下水道台帳図作成その1	追加記入延長 台帳図作成 18,120m 49枚	1,000,000	40. 7. 20 40. 11. 2
公共下水道台帳図作成その2	追加記入延長 台帳図作成 29,500m 27枚	1,080,000	40. 7. 20 40. 11. 2
公共下水道台帳図作成その3	追加記入延長 台帳図作成 36,980m 4枚	1,040,000	40. 10. 15 41. 2. 5
公共下水道台帳図作成その4	追加記入延長 台帳図作成 37,500m 13枚	1,140,000	40. 11. 6 41. 2. 14
公共下水道台帳図作成その5	追加記入延長 台帳図作成 26,320m 29枚	1,000,000	40. 11. 6 40. 2. 14
公共下水道台帳図作成その6	追加記入延長 台帳図作成 31,500m 23枚	1,090,000	40. 11. 27 41. 3. 18
公共下水道台帳図作成その7	追加記入延長 台帳図作成 30,290m 8枚	905,000	40. 11. 27 41. 3. 18
公共下水道施設現況図一般図	一般図作成 200枚	95,000	41. 2. 19 41. 3. 26
公共下水道台帳調書作成その1	都区部の一部 191,815m	370,000	40. 11. 1 41. 2. 15
公共下水道台帳調書作成その2	都区部の一部 199,150m	380,000	40. 11. 16 41. 3. 8
公共下水道台帳調書作成その3	都区部の一部 234,055m	450,000	40. 11. 27 41. 3. 18
公共下水道台帳調書作成その4	都区部の一部 5処理場 32ポンプ所	460,000	41. 1. 12 41. 3. 24
公共下水道台帳管理系統図整備その4	精密地形原図記入 39枚	108,000	41. 2. 10 41. 3. 31

昭和40年度局主要日誌

月	記 事	月	記 事
4月	機構改正 西部管理事務所の新設など（1日） 事務事業監査実施（5日～28日） 39年度建設省所管会計検査（8日～15日） 40年度第1回工事監査（12日～15日） 水洗便所改造資金貸付規程制定（27日）	11月	新河岸処理場等用地買収協力者に感謝状（18日） 事務能率向上運動実施（8日～13日） 濃度公式に関する調査会設置 幹部職員勇退（3氏）（30日）
5月	浮間処理場関係諸工事つぎつぎに着工	12月	幹部職員異動発令（1日）
6月	清掃法の一部改正（水洗化促進に法的効果）（3日） 局長欧州へ出張（6日～26日） 39年度決算審査（6月14日～7月20日） 建設省都市局長当局の事業を視察（25日）	41年 1月	都議会公営企業委員、当局事業を視察（9日） 40年度追加起債きまる（総事業費 228億円）（13日）
7月	谷端川幹線汚水管が完成、10万人が水洗化（31日） 下水道事業築造認可さる（対象区域 37,314ha）（建設省5日）（厚生省21日） 尾久ポンプ所運転開始（6日）	2月	浮間幹線シールド部貫通（20日） 都長期計画を再検討——基本計画策定要綱発表（23日）
8月	41年度首都圈整備事業発表 (下水道関係事業費 289億円、普及率は30%に)（13日） 行政管理庁下水道事業を行政監査（7月15日～8月23日） 砂町線その22工事完成 (丸八通りの0メートル地帯で威力を發揮)（29日） 尾久幹線完成（総延長 4,144m）	3月	41年度地方債許可方針きまる（1日） 41年度国庫補助金きまる——建設省分（7日） 下水道条例一部改正（31日） (浮間処理場関連工場廃水に前処理料金制) 谷端川幹線流域 120haを告示（31日）
9月	尾久ポンプ所落成式（2日） 第5回全国下水道促進デー（10日） 街頭相談所（池袋駅前）など多彩な催し（5日～10日） 40年度下水道拡張事業起債決まる（104.8億）（15日） 汐入ポンプ所運転開始（27日）		
10月	41年度地方債計画案なる（下水道事業 516億） 地公企制度調査会最終答申（12日） 黒子さん（北部・維持課）に黄綬褒章（20日） 排水設備係員の講習会を実施（26日～29日） 促進デー作文・標語入選決まる		